ITI 調査研究シリーズ
No.127

令和3年度
RCEPが日本企業のアジア太平洋での活動に与える影響調査
事業結果・報告書

2022 年 2月

一般財団法人 国際貿易投資研究所（ITI）
INSTITUTE FOR INTERNATIONAL TRADE AND INVESTMENT

令和3年度（一財）貿易・産業協力振興財団　助成事業

はじめに

外務省によれば、日本の発効済み・署名済みの EPA/FTA は、2021 年末現在で 21 に達する。交渉中の FTA は日中韓 FTA を含めて 3 つである。こうした中で、最近の主要な日本の EPA/FTA 締結の動きを見てみると、日ベトナム EPA は 2009 年 10 月、日インド EPA は 2011 年 8 月、TPP11(CPTPP、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）は 2018 年 12 月、日 EU・EPA は 2019 年 2 月、第 1 段階の日米貿易協定は 2020 年 1 月、日英 EPA は 2021 年 1 月に発効した。

また、2013 年から交渉が始まった RCEP(地域的な包括的経済連携協定)は、2020 年末にインドを除く 15 か国によって署名され、2022 年 1 月に発効した。こうした CPTPP や RCEP などの日本の EPA/FTA がカバーする往復貿易の総貿易額に対する割合は 8 割にも達する。

アジア太平洋地域には既に AFTA(ASEAN 自由貿易地域)とともに、ASEAN 中国 FTA や日 ASEAN・EPA のような「ASEAN＋１」の FTA、新 NAFTA(USMCA)などの幾つかの FTA が存在している。これが、RCEP の登場により、初めて日本と中国・韓国との直接の 2 国間貿易に FTA を利用することが可能になり、アジア太平洋地域でのサプライチェーンに新たな動きが表れるものと思われる。

日本企業は日本と ASEAN との EPA や日インド EPA、さらには CPTPP や RCEP に加えて ACFTA(ASEAN 中国 FTA)や AFTA(ASEAN 自由貿易地域)などの FTA を比較し、どれを活用すれば関税削減メリットが高いのかを検証しながら、EPA/FTA の利用を図ることが重要になっている。

令和 3 年度の本報告書の分析では、こうした日本企業の喫緊の課題に応えるよう、RCEP の中でも日本・中国・韓国間の貿易を取り上げ、そして日インド EPA、日米貿易協定、日ベトナム EPA、日 EU・EPA などと比較し、日本を取り巻く EPA/FTA の関税削減効果を業種別・品目別に計測している。本報告書での成果が少しでも日本企業のアジア太平洋地域でのサプライチェーンの形成やグローバル戦略を描く上でお役に立てれば幸いである。

令和 4 年 2 月

一般財団法人　国際貿易投資研究所

略称一覧

ACFTA	ASEAN 中国自由貿易協定（ASEAN-China Free Trade Agreement）
AFTA	ASEAN 自由貿易地域（ASEAN Free Trade Area）
APEC	アジア太平洋経済協力会議（Asia Pacific Economic Cooperation）
TPP	環太平洋経済連携（Trans-Pacific Partnership）、米国が離脱した 11 カ国がメンバーの場合は、TPP11
EHP	アーリーハーベスト（Early Harvest Program）品目
NT	ノーマルトラック（Normal Track）　品目
ST	センシティブトラック（Sensitive Track）　品目
SL	センシティブリスト（Sensitive List）　品目
HSL	高度センシティブリスト（Highly Sensitive List）　品目
RTR	互恵関税率（Reciprocal Tariff Rate）
MFN 税率	実行最恵国税率
CEPT	共通有効特恵関税（Common Effective Preferential Tariff）
RCEP	地域的な包括的経済連携（Regional Comprehensive Economic Partnership）
AJCEP	日アセアン包括的経済連携(ASEAN JAPAN COMPREHENSIVE ECONOMIC PARTNERSHIP
AKFTA	ASEAN 韓国 FTA
EPA	経済連携協定（Economic Partnership Agreement）
JIEPA	日本インドネシア EPA
JTEPA	日本タイ EPA
GSP	一般特恵関税制度（Generalized System of Preferences）
TTIP	環大西洋貿易投資パートナーシップ（The Transatlantic Trade and Investment Partnership）
TRS	関税削減スケジュール（Tariff Reduction Schedule）
NAFTA	北米自由貿易協定(North American Free Trade Agreement)
CPTPP(TPP11 の新名称)	環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定(Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership)
USMCA(新 NAFTA)	米国、メキシコ、カナダ協定(US-Mexico－Canada－Agreement)
JVEPA	日本ベトナム EPA
EVFTA	EU ベトナム FTA
APTA	アジア太平洋貿易協定(Asia－Pacific Trade Agreement)

要約

Ⅰ． RCEP の貿易にはやや痛手なインドの離脱

表 A のように、日本の 2020 年の対世界輸出額は 6,413 億ドルであった。その中で、中国向けの割合は 22.1%、韓国向けは 7.0%、タイ向けは 4.0%、ベトナム向けは 2.7%、オーストラリア向けは 1.9%、ニュージーランド向けは 0.3%となり、RCEP(地域的な包括的経済連携)加盟国向けへの輸出割合は 45.6%もあった。日本のインド向けの輸出割合は 1.4%にすぎず、日本にとってインドが RCEP から離脱した影響はそれほど大きくはない。

表 A：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(総額 輸出)

(単位：100万USドル)

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	141,567	22.1%	44,683	7.0%	25,522	4.0%	17,125	2.7%	12,142	1.9%
	中国	142,673	5.5%	--	--	113,002	4.4%	50,609	1.9%	114,141	4.4%	53,490	2.1%
	韓国	25,098	4.9%	132,565	25.9%	--	--	6,853	1.3%	48,511	9.5%	6,189	1.2%
	タイ	22,684	4.4%	29,534	5.8%	4,203	0.8%	--	--	11,068	2.2%	9,719	1.9%
	インドネシア	13,663	6.0%	31,776	13.9%	6,507	2.8%	5,113	2.2%	4,941	2.2%	2,506	1.1%
	ベトナム	19,269	6.8%	48,880	17.4%	19,125	6.8%	4,904	1.7%	--	--	3,622	1.3%
	インド	4,040	1.4%	18,952	6.7%	4,493	1.6%	3,780	1.3%	4,488	1.6%	3,454	1.2%
	米国	64,098	23.2%	124,649	45.1%	51,218	18.5%	11,170	4.0%	9,989	3.6%	23,489	8.5%
	カナダ	9,230	0.6%	18,818	1.3%	3,510	0.2%	594	0.0%	548	0.0%	1,592	0.1%
	メキシコ	1,575	0.4%	5,575	1.4%	741	0.2%	89	0.0%	18	0.0%	510	0.1%
	ドイツ	20,140	6.7%	110,395	36.5%	20,709	6.9%	4,765	1.6%	3,403	1.1%	9,718	3.2%
	英国	7,215	0.5%	18,479	1.3%	5,214	0.4%	1,483	0.1%	687	0.0%	5,188	0.4%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	1,845	0.3%	92,233	14.4%	292,470	45.6%	9,108	1.4%	301,578	47.0%	641,302	100%
	中国	6,069	0.2%	385,168	14.8%	700,401	27.0%	66,780	2.6%	767,181	29.5%	2,597,385	100%
	韓国	1,463	0.3%	89,017	17.4%	254,332	49.6%	11,937	2.3%	266,269	52.0%	512,498	100%
	タイ	1,231	0.5%	54,903	24.0%	122,274	53.3%	5,416	2.4%	127,690	55.7%	229,208	100%
	インドネシア	480	0.3%	36,503	22.4%	91,434	56.0%	10,414	6.4%	101,848	62.4%	163,306	100%
	ベトナム	499	0.2%	23,129	8.2%	114,524	40.7%	5,234	1.9%	119,758	42.6%	281,441	100%
	インド	438	0.2%	29,453	10.7%	60,830	22.0%	--	--	60,830	22.0%	276,280	100%
	米国	3,197	0.2%	76,750	5.4%	343,400	24.0%	27,395	1.9%	370,794	25.9%	1,431,406	100%
	カナダ	283	0.1%	4,795	1.2%	38,228	9.8%	2,759	0.7%	40,987	10.5%	390,782	100%
	メキシコ	16	0.0%	564	0.2%	8,981	3.0%	292	0.1%	9,273	3.1%	302,271	100%
	ドイツ	1,378	0.1%	25,445	1.8%	187,784	13.6%	12,236	0.9%	200,021	14.5%	1,380,598	100%
	英国	904	0.2%	11,123	2.8%	48,122	12.1%	3,997	1.0%	52,119	13.1%	397,856	100%

(資料) 「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

これに対して、中国の対世界輸出額は 2 兆 5,974 億ドルで、日本向けの割合は 5.5%、韓国向けは 4.4%、タイ向けは 1.9%、ベトナム向けは 4.4%、オーストラリア向けは 2.1%、ニュージーランド向けは 0.2 %であった。中国の RCEP 向けシェアは 27.0%となり、日本よりは低いが、インド向けは 2.6%と日本よりも高い。

韓国の世界輸出額は 5,125 億ドルで、日本向け輸出の割合は 4.9%、中国向けは 25.9%、タイ向けは 1.3%、ベトナム向けは 9.5%、オーストラリア向けは 1.2%、ニュージーランド

向けは 0.3%であった。韓国の RCEP 向けは 49.6%と日本・中国の RCEP 向けの割合を上回るし、インド向けも 2.3%で日本よりも高い。

また、表 A のように、タイのインド向け輸出の割合は 2.4%であり、インドネシアのインド向けは 6.4%と高く、いずれも日本のインド向けの輸出割合を上回った。

つまり、2020 年の日本や米国のインド向け輸出の割合は 1%台と低いが、これに対して主要な RCEP メンバーである中国・韓国・タイ・インドネシアのインド向け輸出の割合は両国よりも相対的に高い。日本を除く RCEP の主要メンバーにとって、インドの RCEP からの離脱は、貿易利益という観点ではやや痛手であると考えられる。

Ⅱ．大きい RCEP を利用した日本の中国からの輸入での関税削減額

表 B は日本の中国・韓国・インドなどからの輸入で、RCEP、日ベトナム EPA(JVEPA)、日インド EPA、CPTPP(環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定)を利用した時の関税削減額および関税削減率(FTA の利用で発効前の関税率から何%削減できるかを表す)を業種別に比較したものである。

表 B：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均）

		輸出側													
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		5年目		5年目		2020年		5年目		2020年		5年目		5年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 日本（従価税）	農水産品	24,026	0.6%	1,491	0.2%	14,121	1.6%	13,430	1.6%	9,492	1.4%	54,745	1.7%	31,538	3.7%
	食料品・アルコール	38,054	0.8%	17,193	1.0%	45,869	6.2%	37,186	7.0%	2,644	2.3%	17,006	10.3%	12,947	13.0%
	鉱物性燃料	922	0.1%	542	0.0%	200	0.1%	256	0.1%	81	0.0%	82	0.0%	0	0.0%
	化学工業品	98,497	1.1%	29,786	0.9%	7,850	1.2%	6,278	1.3%	29,850	2.6%	3,575	0.5%	1,422	1.0%
	プラスチック・ゴム製品	86,685	1.5%	20,113	1.3%	35,155	3.2%	23,643	3.3%	3,979	2.6%	2,028	2.6%	3,326	4.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	36,760	1.7%	2	0.0%	53,460	8.1%	21,477	4.0%	7,787	7.9%	355	1.2%	989	14.5%
	木材・パルプ	13,294	0.5%	77	0.0%	5,534	0.5%	5,415	0.7%	54	0.8%	11,338	0.9%	8	0.7%
	繊維製品・履物	489,487	2.0%	15,968	3.2%	540,950	8.4%	356,113	7.7%	40,087	7.6%	2,980	7.4%	3,884	7.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	43,491	0.4%	7,866	0.1%	14,533	1.2%	8,926	1.1%	4,764	0.5%	2,741	0.8%	326	0.5%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	1,929	0.0%	1,186	0.0%	71	0.0%	26	0.0%	88	0.1%	4	0.0%	24	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	光学機器・楽器	4,589	0.1%	510	0.1%	173	0.0%	502	0.1%	10	0.0%	1	0.0%	3	0.0%
	雑製品	25,272	0.2%	1,382	0.7%	10,597	0.8%	12,022	1.2%	347	1.3%	985	2.9%	2,567	1.5%
	全体	863,006	0.5%	96,116	0.4%	728,514	3.3%	485,273	3.0%	99,183	1.9%	95,839	1.1%	57,034	1.0%

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 B においては、日本の中国からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した時の関税削減額(8.6 億ドル)が最も大きく、日中間の貿易額の大きさを反映した RCEP の効果が表れている。しかも、RCEP の関税削減スケジュールの最終年目(発効から 21 年目)には、一段と日本の中国からの輸入での関税削減額(24.1 億ドル)は拡大する。

表 B においては、日本のベトナムからの輸入で 2020 年の JVEPA を利用した場合の関税削減額(7.3 億ドル)が 2 番目に高かった。次に、日本のインドからの輸入で 2020 年の日インド EPA を利用した時の関税削減額(0.99 億ドル)、日本の韓国からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した時の関税削減額(0.96 億ドル)、日本のカナダからの輸入で 5 年目の CPTPP を利用した時の関税削減額(0.96 億ドル)、が続く。

一方、関税削減率においては、表 B のように、日本のベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合が最も高く 3.3%であった。これは、日本のベトナムからの 100 万円の輸入で JVEPA を利用すれば、3.3 万円の関税を削減できることを意味する。

次いで、日本のインドからの輸入で日インド EPA の利用時の 1.9%が高く、そして、カナダからの輸入で CPTPP を利用した時の 1.1%、メキシコからの輸入で CPTPP を利用した時の 1.0%、中国からの輸入で RCEP を利用した時の 0.5%、韓国からの輸入で RCEP を利用した時の 0.4%、の順番となる。

つまり、RCEP を利用した日本の中国・韓国からの輸入においては、日本の多くの工業製品の関税が撤廃されていることを反映し、関税削減率(関税削減効果)は他の EPA/FTA と比べて相対的に低い。

Ⅲ．徐々に拡大する日本の輸出での RCEP の関税削減効果

表 C は日本の中国・韓国・インドなどへの輸出において、RCEP、JVEPA、日インド EPA、CPTPP を利用した時の関税削減額および関税削減率を業種別に比較したものである。

表 C：日本の輸出での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均）

		輸入側													
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		5年目		5年目		2019年		5年目		2019年		5年目		5年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 日本	農水産品	1,825	0.4%	1,114	0.7%	8,681	7.5%	12,415	11.9%	1,575	12.2%	800	1.7%	631	7.9%
	食料品・アルコール	7,712	0.9%	5,211	2.6%	7,481	10.9%	9,313	14.9%	462	11.6%	2,430	5.6%	678	10.7%
	鉱物性燃料	11,375	0.8%	20,505	1.8%	3,383	2.8%	1,906	2.1%	24,700	7.8%	6	0.1%	224	0.1%
	化学工業品	187,471	0.9%	172,190	2.2%	40,122	3.9%	27,641	3.4%	112,884	7.7%	3,036	0.7%	7,165	1.9%
	プラスチック・ゴム製品	202,670	1.8%	67,864	1.9%	126,462	7.5%	109,371	8.4%	101,969	8.4%	21,609	4.5%	15,564	1.7%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	408	1.1%	868	3.6%	2,283	11.6%	2,473	11.3%	64	9.9%	115	7.2%	47	4.8%
	木材・パルプ	16	0.0%	378	0.1%	27,822	9.0%	23,706	9.0%	9,434	6.9%	51	0.2%	1,355	3.6%
	繊維製品・履物	33,345	1.5%	11,540	3.1%	83,696	8.9%	95,263	10.6%	33,149	20.8%	3,818	6.0%	1,154	1.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	225,649	1.3%	70,066	0.9%	120,592	3.7%	132,646	4.6%	293,896	9.8%	6,534	0.6%	154,989	5.5%
	機械類・部品	208,043	0.6%	26,647	0.3%	55,837	2.1%	54,574	2.0%	182,037	5.5%	1,415	0.0%	26,140	0.7%
	電気機器・部品	123,704	0.3%	53,442	0.7%	163,643	3.3%	158,212	3.8%	99,448	7.1%	5,127	0.4%	26,649	0.6%
	輸送用機械・部品	8,840	0.1%	6,089	0.3%	56,584	8.3%	57,560	6.8%	45,078	6.2%	221,761	5.4%	376,835	9.7%
	光学機器・楽器	27,675	0.2%	28,365	0.8%	13,165	1.5%	7,302	1.3%	47,779	6.6%	5,103	0.6%	6,416	0.9%
	雑製品	575	0.0%	15,482	2.4%	20,869	11.3%	31,576	17.4%	10,213	13.1%	2,365	2.6%	8,078	4.9%
	全体	1,039,310	0.6%	479,763	1.0%	730,622	4.3%	723,958	4.8%	962,687	7.7%	274,171	2.3%	625,925	3.6%

(資料) 表 B と同様。

表 C のように、日本の中国への輸出で発効から 5 年目の RCEP を利用した時の関税削減額は、10.4 億ドルとなる。これは、日本のインドへの輸出で 2019 年の日インド EPA を利用した時の 9.6 億ドル、ベトナムへの輸出で 2019 年の日ベトナム EPA を利用した時の 7.3 億ドル、メキシコへの輸出で発効から 5 年目の CPTPP を利用した時の 6.3 億ドル、韓国への輸出で 5 年目の RCEP 利用による関税削減額の 4.8 億ドル、カナダへの輸出で 5 年目の CPTPP を利用した時の 2.7 億ドル、を上回る。

日本の中国への輸出で発効から 5 年目の RCEP を利用した時の関税削減額は、他の国への輸出で EPA/FTA を利用した時の関税削減額を上回っているだけでなく、関税削減スケジュールの最終年目(発効から 21 年目)にはさらにこの傾向は拡大する(36.7 億ドル)。

一方、表 B の日本の輸入の場合と同様に、発効から 5 年目の RCEP を利用した日本の中国・韓国への輸出での関税削減率(関税削減効果)は、他の EPA/FTA の割合を大きく下回る。しかしながら、最終年目には顕著に改善される。これは、日本企業が RCEP を利用した輸出でより大きな関税削減効果を得るには、発効から一定の時間が必要だということを示している。

なお、RCEP を利用した日本の中国・韓国への輸出での輸送用機械・部品の関税削減率(加重平均)は、発効から 5 年目でも最終年目でも 1%以下の低率であった。つまり、中国と韓国は共に乗用車の関税削減を例外扱いしているし、自動車部品については両国とも 8 割前後の品目で関税撤廃を約束しているものの、最終年目においても加重平均による自動車部品の輸出での関税削減率は単純平均と比べて上昇率が低く、日本の自動車部品の輸出品目構成を考慮した時の関税削減効果は薄れるという結果になった。

Ⅳ．最終年目には中国の日本からの輸入での関税削減額は韓国を逆転

表 D は中国の日本・韓国からの輸入(日本・韓国の中国への輸出)における RCEP や中韓 FTA 及び APTA(アジア太平洋貿易協定)を利用した時の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

表 D：中国の日本、韓国からの輸入の関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側						
		中国(従価税)						
		輸入額	関税削減額(1年目)	関税削減額(5年目)	関税削減額(最終年目)	関税削減率(1年目)	関税削減率(5年目)	関税削減率(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	175,628,711	361,406	1,039,310	3,667,145	0.2%	0.6%	2.1%
	韓国(RCEP)	173,297,913	580,076	1,133,551	2,629,819	0.3%	0.7%	1.5%
	韓国(中韓FTA)		1,304,486			0.8%		
	韓国(APTA)		307,944			0.2%		

(資料) 表 B と同様。

2020 年の中国の日本からの輸入額は 1,756 億ドルであった。中国の日本からの輸入で RCEP を活用した時の中国の関税削減額は発効から 5 年目で 10.4 億ドル(最終年目 36.7 億ドル)となり、関税削減率は 5 年目で 0.6%(最終年目 2.1%)となる。

同様に、中国の 2020 年の韓国からの輸入額は 1,733 億ドルで、中国の韓国からの輸入で RCEP を活用した時の関税削減額は 5 年目で 11.3 億ドル(最終年目 26.3 億ドル)となり、関税削減率は 5 年目で 0.7%(最終年目 1.5%)、であった。

また、中国の韓国からの輸入で発効から 7 年目にあたる 2021 年の中韓 FTA を活用した時の関税削減額は 13 億ドルで関税削減率は 0.8%、2021 年の APTA を活用した時の関税削減額は 3.1 億ドルで関税削減率は 0.2%であった。

すなわち、中国の日本からの輸入で RCEP を利用した場合の発効から 5 年目の関税削減額と関税削減率は、中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の 5 年目の関税削減額と関税削減率より小さいが、その両方において最終年目には「中国の日本からの輸入(日本の中国への輸出)」の方が「中国の韓国からの輸入(韓国の中国への輸出)」よりも大きくなり逆転する。

V．韓国の中国からの輸入での RCEP 効果は日本からの輸入よりも高い

表 E は韓国の日本・中国からの輸入(日本・中国の韓国への輸出)において RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

表 E：韓国の日本、中国からの輸入の関税削減額および関税削減率（中国(中韓 FTA)･中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側						
		韓国(従価税)						
		輸入額	関税削減額(1年目)	関税削減額(5年目)	関税削減額(最終年目)	関税削減率(1年目)	関税削減率(5年目)	関税削減率(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	46,023,036	169,745	479,763	1,057,052	0.4%	1.0%	2.3%
	中国(RCEP)	108,884,645	1,017,468	1,862,632	3,181,524	0.9%	1.7%	2.9%
	中国(中韓FTA)		2,773,981			2.5%		
	中国(APTA)		514,443			0.5%		

(資料) 表 B と同様。

表 E のように、2020 年の韓国の日本からの輸入額は 460 億ドルであった。韓国の日本からの輸入で RCEP を活用した時の関税削減額は発効から 5 年目で 4.8 億ドル(最終年目で 10.6 億ドル)となり、関税削減率は 5 年目で 1.0%(最終年目で 2.3%)であった。

韓国の 2020 年の中国からの輸入額は 1,089 億ドルであった。韓国の中国からの輸入で RCEP の利用による関税削減額は 5 年目で 18.6 億ドル(最終年目で 31.8 億ドル)となり、関税削減率は 5 年目で 1.7%(最終年目で 2.9%)であった。

韓国の中国からの輸入で 2021 年の中韓 FTA の利用による関税削減額は 27.7 億ドルで、関税削減率は 2.5%、であった。韓国の中国からの輸入で 2021 年の APTA の利用による関税削減額は 5.1 億ドルで、関税削減率は 0.5%であった。

つまり、韓国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した場合の関税削減額は、韓国の中国からの輸入で発効から 5 年目の RCEP や 2021 年の中韓 FTA・APTA を利用した時の関税削減額と比べて最も小さい。そして RCEP の発効から最終年目においても、APTA を利用した場合を除いてこの傾向は変わらない。

一方、韓国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した場合の関税削減率では、韓国の中国からの輸入で 5 年目の RCEP と 2021 年の中韓 FTA を用いた場合よりも低い。ただし、韓国の中国からの輸入で APTA を利用した場合よりは高い。RCEP の発効から最終年目においても、この傾向には変化はない。

したがって、発効から 5 年目や最終年目の RCEP や中韓 FTA を利用した関税削減額や関税削減率においては、「韓国の中国からの輸入(中国の韓国への輸出)」の方が「韓国の日本からの輸入(日本の韓国への輸出)」よりも高いということになる。これは、日本を上回る韓国の対中輸入依存度の高さに加えて、韓国の中国からの輸入での MFN 税率(通常の関税率：4.3%)が韓国の日本からの輸入での MFN 税率(関税率:3.6%)よりも高いことから RCEP などの利用による関税削減効果が大きく働きやすいためと考えられる。

なお、本報告書のデータ処理は、国際貿易投資研究所(ITI)吉岡武臣主任研究員、報告書の要約や第 1 章～第 9 章のとりまとめは高橋俊樹 ITI 研究主幹、第 10 章は吉岡主任研究員が行った。

目次

１．RCEP が日本企業のアジア太平洋での活動に与える影響調査事業の概要と調査工程..1
(1) FTA による関税削減の効果分析の必要性.....1
(2) 日本、中国、韓国、米国、インド、ベトナム、EU における EPA/FTA の平均関税率や関税削減額などを計算～調査対象品目及び対象国～.....2
(3) 平均関税率、関税削減額、関税削減率の概念と関税削減効果.....3
(4) 平均関税率と関税削減額、関税削減率のウエイトなどの算出方法.....4
(5) RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の関税削減効果調査における調査工程.....5
２．EPA/FTA 調査事業の普及.....7
(1) 平成 24 年度～令和元年度までの EPA/FTA 事業の成果普及.....7
(2) 平成 30 年度の成果普及.....8
(3) 令和元年度の成果普及.....9
(4) 令和 2 年度の成果普及.....10
(5) 令和 3 年度の成果普及.....11
３．RCEP 加盟国やインドの貿易とサプライチェーンの変化.....12
(1) RCEP に何が期待できるか.....12
① RCEP が 2022 年に発効.....12
② 交渉からインドが離脱.....12
③ 中国・韓国との最初の FTA.....13
④ CPTPP を下回る RCEP の自由化率.....13
(2) RCEP でサプライチェーンは変化するか.....15
① インドの参加の意味.....15
② 多層的なサプライチェーンが出現.....15
(3) 日中韓の歴史に残る通商の枠組みの誕生.....16
① 高い中国の RCEP を利用した関税削減額.....16
② RCEP 発効の意義.....17
③ RCEP と FTAAP.....18
④ RCEP に残された問題点と日本の対応.....18
(4) 2020 年の RCEP の貿易マトリクス.....19
(5) 日本、中国、韓国、インドの国別財別貿易の推移.....28
① 日本の RCEP 加盟国との貿易.....28
② 中国の RCEP 加盟国との貿易.....32
③ 韓国の RCEP 加盟国との貿易.....36
④ インドの RCEP 加盟国との貿易.....40

(6) 日本が RCEP と日インド EPA を利用した時の関税削減効果比較.....44
4．2021 年における日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易における平均関税率.....47
(1) 初期の関税削減効果が低い RCEP.....47
(2) 最終年目でも 1%台の RCEP の FTA 税率.....50
(3) 日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との EPA の業種別平均関税率.54
(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率.....58
(5) RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP の業種別平均関税率比較.....74
5．2021 年における日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易での関税削減効果.....87
(1) 日本の中国からの輸入での関税削減額は最終年目には EU の 7 割弱を上回る.....87
(2) 中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入での関税削減効果...89
(3) 業種別の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易での EPA 効果.....91
(4) 50 の代表品目別の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU との貿易での FTA の効果.....95
(5) RCEP、日ベトナム EPA、日インド EPA、CPTPP の業種別効果比較.....99
6．2021 年における中国の日本、韓国からの輸入における平均関税率..... 105
(1) 最終年に近づくほど大きくなる中国の日本からの輸入における RCEP の効果..... 105
(2) 日本よりも高い韓国の中国からの輸入での RCEP の効果..... 106
(3) 中国の日本、韓国との RCEP、中韓 FTA、APTA の業種別平均関税率..... 108
(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率.....112
7．2021 年における中国の日本、韓国との貿易での関税削減効果..... 124
(1) 韓国よりも大きい中国の日本からの輸入における関税削減額..... 124
(2) 日本と韓国の中国からの輸入での関税削減効果..... 126
(3) 業種別の中国の日本、韓国からの輸入での EPA 効果..... 127
(4) 50 の代表品目別の中国の日本、韓国との貿易での EPA 効果..... 129
8．2021 年における韓国の日本、中国との貿易における平均関税率..... 133
(1) 韓国の日本、中国からの輸入での FTA 効果..... 133
(2) 関税率差が大きい中国の韓国からの輸入..... 134
(3) 韓国の日本、中国との FTA の業種別平均関税率..... 136
(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率..... 140
9．2021 年における韓国の日本、中国からの輸入での関税削減効果..... 152
(1) 日本よりも高い中国の FTA 効果..... 152
(2) 日本よりも高い中国の関税削減額..... 153

(3) 業種別の韓国の日本や中国からの輸入での FTA 効果 154
(4) 50 の代表品目別の韓国の日本と中国との貿易での FTA 効果 157
１０． RCEP 発効による日中韓 3 か国間の貿易への影響 161
(1) RCEP 参加国間の貿易と日本・中国・韓国が占める割合 161
(2) RCEP による日本・中国・韓国の関税の引き下げ 165
① 各国の RCEP による関税譲許の違い 165
② RCEP の“税率差ルール” 165
③ 関税率表と RCEP 譲許表の HS コードの不突合 166
④ 日中韓 3 か国間における RCEP の関税引き下げ状況 166
(3) 日本・中国・韓国における RCEP の関税削減効果 169
① 日本 170
② 中国 172
③ 韓国 174
(4) 日本の対中貿易品目における RCEP の削減効果の例 176

１. RCEP が日本企業のアジア太平洋での活動に与える影響調査事業の概要と調査工程

(1) FTA による関税削減の効果分析の必要性

日本の EPA/FTA の締結は年々増加している。2011 年 8 月には日インド EPA、2018 年 12 月には TPP11(CPTPP：環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定)、2019 年 2 月には日 EU・EPA が発効した。2019 年 9 月末には日米貿易協定、同年の 12 月には米中経済貿易協定のそれぞれ第 1 段階での合意が行われ、日米貿易協定は 2020 年 1 月、米中経済貿易協定は同年 2 月に発効した。

そして、ASEAN10 に日中韓と豪・NZ の 15 か国から成る RCEP(地域的な包括的経済連携協定)は 2022 年 1 月に発効した。RCEP はインドの離脱があったものの、CPTPP 以上の経済・人口規模から成る自由貿易圏を生み出す。これにより、日本は中国と韓国との間で初めての FTA を締結することになり、アジア太平洋地域におけるサプライチェーンの一層の拡充に大きく踏み出すことになる。

日本がインドとの EPA を進めた背景には、言うまでもなくアジア第 3 位の経済規模を有するインドとの間で、貿易の自由化・円滑化、投資の促進などを図ることにある。日本とインドは 2004 年 11 月 日印共同研究会の立ち上げに合意し、2007 年 1 月から日インド EPA の交渉を開始し 2010 年 9 月に大筋で合意に達した。2011 年 2 月に署名の後、その 6 か月後に発効した。その結果、両国は日インド EPA の発効から 10 年間で往復貿易額の約 94%を関税撤廃することになった。

また、米国が主導した当初の TPP であるが、2010 年 3 月に第 1 回目の交渉を開始し、加盟 12 か国は 2015 年 10 月に合意に達し、2016 年 2 月には署名式を終えた。ところが、2017 年 1 月に就任した米国のトランプ大統領は、就任直後に TPP からの離脱を表明した。このため、日本主導で残りの 11 か国は米国抜きでの CPTPP の発効を推進し、2018 年末には発効に漕ぎつけるに至った。

この結果、日本企業は ACFTA(ASEAN 中国 FTA)や AFTA(ASEAN 自由貿易地域)及び日本と ASEAN との 2 国間 EPA などの既存の FTA と CPTPP とを比較し、どちらを活用すればメリットがあるのかを検証しながら、FTA の利用を図る必要がある。そして、RCEP が発効したことにより、このアジア太平洋におけるサプライチェーンの形成で活用する EPA/FTA の選択幅が増えることになる。

また、第 1 段階の日米貿易協定が 2020 年 1 月から発効し、米国は特定の品目に限定した関税削減を実施しているので、その対象品目の確認や原産地規則などの同協定の活用方法を検討する必要がある。第 1 段階の日米貿易協定は、締結時に締約国が共通の原産地規則を運用するのではなく、締約国それぞれが異なる規則や手続を規定し運用することを許した。バイデン政権は各国との貿易協定の交渉は次の中間選挙までは急がない方針であるが、今後の日米貿易協定の第 2 段

階の交渉において、共通の関税譲許品目がさらに増えた際に、第 1 段階の日米貿易協定における原産地規則をどのように取り扱い、そして発展させて行くのかが注目される。

さらに、日米貿易協定においては輸入者自己申告制度のみが採用されたことにより、これまで生産者が管理してきた特恵原産地を証明するための証憑の内容をどのように輸入者に伝えるのかという新たな問題が発生している。

トランプ前大統領は、NAFTA(北米自由貿易協定)の再交渉を進め、2018 年 9 月には新 NAFTA（USMCA：米国・メキシコ・カナダ協定）が合意に達し、2020 年 7 月から発効した。日本は USMCA のメンバーではないものの、日本企業の北米戦略の要である同 FTA の変更点と対応を練ることが不可欠となっている。

一方、アジアではインド抜きの RCEP が 2020 年 11 月のオンラインによる会議において、同協定に署名するに至った。2022 年 1 月の発効により、日本と中国・韓国との貿易における部材の調達などに影響が現れるし、日中韓 FTA 交渉にも影響を与えることになる。

東アジアにおいては、90 年代前半から活用されている ASEAN 域内の FTA である AFTA がある。そして、ASEAN は現在、中国、韓国、日本、インド、豪・NZ との間でそれぞれ「ASEAN+1」の FTA を締結している。

したがって、RCEP や ASEAN＋１、及び CPTPP 等の既存の FTA との違いや関税削減効果などを比較することにより、アジア太平洋地域でのサプライチェーンの再編に資する情報をいち早く日本企業に提供することが不可欠となっている。

今年度の本報告書の分析では、こうした日本企業のニーズに応えるよう、RCEP を含むアジア太平洋地域における EPA/FTA の関税削減効果を「業種別」・「品目別」に計測し比較分析している。ただし、今年度においては、RCEP15 か国の中で日本と中国及び韓国の 3 か国を取り上げ、その間の関税削減効果を計測している。

本報告書においては、日本、中国、韓国に加え、インド、米国、ベトナム、EU などの貿易における EPA/FTA の効果を求めており、それが今後の日本企業のサプライチェーンやグローバル戦略の形成にお役に立てれば幸いである。

(2) 日本、中国、韓国、米国、インド、ベトナム、EU における EPA/FTA の平均関税率や関税削減額などを計算～調査対象品目及び対象国～

令和 3 年度(2021 年度)においては、日本、中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU らの国・地域を関税削減効果の分析対象とした。日本の中国・韓国からの輸入、及び中国の日本・韓国からの輸入、韓国の日本・中国からの輸入では 2021 年の関税率を用い、発効から 1 年目/5 年目/最終年の平均関税率や関税削減額を計算した。

日本のインド・米国・ベトナムからの輸入及び米国の日本からの輸入における関税率は 2020 年の値、インド・ベトナムの日本からの輸入では 2019 年の関税率を使った。日本の EU との輸出入においては 2019 年の関税率を用い、発効から 1 年目/5 年目/最終年の平均関税率や関税削減額を計算した。

加重平均の算出に用いるウエイトを計算するために、日本の中国・韓国からの輸入、中国の日本・韓国からの輸入、韓国の中国・日本からの輸入においては、2020 年の輸入額を用いた。日本のインド・米国及びインド・米国の日本からの輸入では 2019 年、日本のベトナム・EU からの輸入額は 2018 年、ベトナムの日本・EU からの輸入額は 2017 年の値を用いた。

本稿において、なぜ 2 国間や第 3 国間での EPA/FTA の平均関税率や関税削減率を求めるかというと、企業が RCEP や中韓 FTA などの活用でどれだけ関税削減メリットを享受できるかを把握するための指標が必要であるからだ。細かな品目の関税削減率などを知ることによって、企業は自社の製品や部品の関税削減効果を良く理解することができる。その結果、FTA を活用するかどうかの判断が正確になる。また、これまで FTA を活用していなかった企業においても、品目別の関税削減メリットを把握することにより、FTA の導入を検討するようになるかもしれない。

日本においては、輸出面では FTA を活用していない企業が多く、特に中小企業で顕著である。なぜ中小企業では FTA を活用する機会が少ないかというと、大企業と比較して、もともと多くの中小企業は輸出入を行っていないことが挙げられる。また、輸出入を行っている中小企業であっても、FTA の関税削減メリットやその利用方法に関する情報や理解が不十分であることも、活用に至らない原因となっている。

輸出入をこれまで行っていない中小企業においては、FTA 活用は遠い先の話と考えられているかもしれない。しかし、FTA の活用で輸出入における関税削減メリットが大幅に拡大することが確実であるならば、それまで輸出をためらっていた中小企業でも、輸出の開始を決断することもありうる。なぜならば、中小企業においても、海外市場の販路拡大の重要性が増しているからである。

したがって、令和 3 年度では、「日本からインド・米国・ベトナム・ドイツへの輸出」や「日本のインド・米国・ベトナム・ドイツからの輸入」における関税削減効果だけでなく、「日本の中国・韓国、中国の日本・韓国、韓国の日本・中国との輸出入」を計算することで、これまでにない広範囲な日本企業の EPA/FTA を利用した輸出入のメリットを把握できるようになっている。

また、関税削減効果を分析するにあたって、14 の業種別及び 50 の代表的品目別に計算を行っている。作業は各国とも HS8 桁ベースの 8,000 品目～10,000 品目を対象に、それぞれ MFN 税率と FTA 税率をピックアップし、それから 14 業種や代表的 50 品目まで加重平均で積み上げている。国全体の MFN 税率と FTA 税率は、14 の業種をさらに加重平均で集計し求めている。

(3) 平均関税率、関税削減額、関税削減率の概念と関税削減効果

本報告書では、関税の削減効果を探るために、平均関税率、関税削減額、関税削減率を算出している。平均関税率は、国別品目別に加重平均と単純平均で計算している。関税削減額や関税削減率の計算のソースはこの平均関税率であり、元データは HS8 桁ベースで 1 国当たり 8,000～10,000 品目に及ぶ。

本報告書における平均関税率は、MFN（Most Favored Nation）税率と EPA/FTA 税率の両方で計算されている。EPA/FTA 税率は、RCEP/日インド EPA/日米貿易協定/日ベトナム

EPA(JVEPA)/日 EU・EPA/中韓 FTA の譲許表(関税削減スケジュール表：TRS 表)から算出される。一般に関税という場合、それは MFN 税率のこと指している。MFN 税率は、実行関税率表における基本税率、暫定税率、WTO（世界貿易機関）協定税率の中で最も低いものを指す。つまり、通常の輸入に適用される関税率のことである。

これに対して、RCEP/日インド EPA/日米貿易協定/JVEPA/日 EU・EPA/中韓 FTA 税率は EPA/FTA の加盟国に適用される特恵関税率で、一定の条件を満たした製品・部品には、原則として関税が発効から即時か何年か後には撤廃されることになる。例えば、2009 年に発効した JVEPA においては、個々の品目ごとに関税の撤廃スケジュールが定められている。JVEPA における MFN 税率と JVEPA 税率との差分（関税率差）は、実際に EPA/FTA を利用した場合の関税を削減できる割合であるため、関税削減メリットを意味する。

また、MFN 税率に輸入額を乗じると「MFN 税額」になるし、JVEPA 税率に輸入額を掛けると「JVEPA 税額」になる。本報告書で計測している「関税削減額」は、この MFN 税額から JVEPA 税額を差し引いたものである（関税削減額＝MFN 税額－JVEPA 税額）。つまり、通常の輸入で支払う関税額に対して、JVEPA などの FTA を利用することによりどれだけ関税額を削減（節約）できるかを表している。

「関税削減額」は、関税を削減した絶対的な数字である。そこで、関税削減額という絶対的な数字が輸入額に対してどれだけの割合になるのかという、相対的な指標を「関税削減率」とした。これは、関税削減額を輸入額で割ったものであり（関税削減率＝関税削減額÷輸入額）、関税削減額が輸入額の何%に相当するかを表すものである。

関税削減率の経済的な意味を具体的に理解するために、今、ACFTA(ASEAN 中国 FTA)を使ったシンガポールの中国からの輸入における関税削減率が 10%であったと仮定する。これは、企業がシンガポールで中国から 1 億円輸入する場合、ACFTA を活用すれば、通常支払う関税額（MFN 税額）よりも平均で 1,000 万円（1 億円の 10%）も削減できることを意味する。

実際に ACFTA 加盟国の関税削減率を計算してみると、中国の ASEAN10 カ国からの関税削減率は 3.8%であった。つまり、ある企業が中国で ASEAN から 1 億円輸入する場合、ACFTA を活用すれば、通常に支払う関税額（MFN 税額）よりも平均で 380 万円も節約できることになる。

(4) 平均関税率と関税削減額、関税削減率のウエイトなどの算出方法

令和 3 年度の本報告書の分析は、RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、JVEPA、日 EU・EPA、中韓 FTA などを対象にしており、それぞれの EPA/FTA を活用した場合の平均関税率や関税削減額、関税削減率などを計算している。すなわち、RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の譲許表(関税削減スケジュール表；TRS）の関税率(MFN 税率と EPA/FTA 税率)を加重・単純平均し、全品目ではどのくらいの平均関税率になるのかを算出した。

加重平均をするときの貿易の重み（ウエイト）は、2018 年～2020 年のものを用いた(ベトナムのみ 2017 年)。ある品目のウエイトは、その品目の輸入額を総輸入額で割ることにより得られる。

本稿では、HS8 桁から HS6 桁までは単純平均、HS6 桁からは品目別の関税率に輸入ウエイトを乗じて積み上げることにより、業種別や全品目の平均関税率を計算している。

JVEPA を用いたベトナムの日本からの輸入において、平均関税率を加重平均する時のウエイトは、ベトナムの日本からの輸入額を用いた。なお、RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の平均関税率を、単純平均でも求めており、加重平均と比較可能である。

また、平均関税率を算出しただけでなく、本稿の分析対象国の相互貿易における関税削減額と関税削減率を計算している。RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の利用時の関税削減額と関税削減率は、平均関税率と同様に、14 業種別や 50 品目別、さらには全品目についても算出している。ただし、加重平均のみで単純平均は計算していない。

(5) RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の関税削減効果調査における調査工程

本報告書の調査工程は、「1. 各国の文献・情報収集、2. データ加工と照合、3. 報告書執筆・作成」、に大きく分けることができる（表 1-1 参照）。

さらに、データ加工と照合は、調査対象国の品目別の RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA などの①平均関税率、②関税削減額、③関税削減率、④各国の貿易データの作成、という作業に分けられる。

最初の作業工程は、分析対象国の貿易の平均関税率、関税削減額、関税削減率の計算から始まる。そのため、2021 年の TRS 表や関税率表に基づき、各国ともそれぞれ国別の MFN 税率と EPA/FTA 税率を HS8 桁ベースでリストアップする。

その時の各国の RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA における平均関税率、関税削減額、関税削減率の計算は、次の通りに行った。

① RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA について、それぞれ品目別（HS8 桁）に MFN 税率と EPA/FTA 税率をリストアップ

② 各国の平均関税率（MFN 税率と EPA/FTA 税率）を、業種別(14) 、代表的品目(50)別に加重平均と単純平均で計算

③ RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の全品目合計の平均関税率を加重平均と単純平均で計算

④ RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA の関税削減額、関税削減率を、全品目合計、業種別(14)、代表品目別(50)に加重平均で計算

表 1-1：令和 3 年度関税削減効果調査事業の調査工程表

期・月別 項目	上半期						下半期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1. 各国の文献・データ・情報収集												
① 各国の RCEP 等の議定書、修正議定書、及び追加・修正情報の収集	←→	←→	←→	←→								
② 2021 年関税譲許表(関税削減スケジュール表、TRS 表)収集	←→	←→	←→	←→								
③ HS2012 と HS2017 変換コンバーター収集		←→	←→	←→	←→							
④ 2021 年の実行関税率表収集		←→	←→	←→	←→							
⑤ 各種 EPA/FTA 関連レポートの収集		←→	←→	←→	←→							
2. データ加工と照合												
①RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、日 EU・EPA、JVEPA、中韓 FTA を用いた時の品目別平均関税率、関税削減額、関税削減率の作成					←→	←→	←→					
② 主要国の貿易データの作成					←→	←→	←→					
3. 報告書執筆・作成								←→	←→	←→		

２．EPA/FTA 調査事業の普及

(1) 平成 24 年度～令和元年度までの EPA/FTA 事業の成果普及

EPA/FTA 調査事業は、平成 23 年度(2011 年度)の「ASEAN 中国 FTA(ACFTA) の運用状況調査事業」から始まった。すなわち、中国や ASEAN 各国はどの程度 ACFTA で規定された関税削減スケジュールを約束通りに実行しているかを調査するものであった。その後、本事業は ACFTA や AFTA の関税削減効果を分析する調査にシフトし、最近では TPP や NAFTA、日 EU・EPA を取り上げている。

以下の表 2-1 は、平成 24 年度～令和元年度までの EPA/FTA 事業の成果普及セミナーの実施例をリストアップしたものである。

表 2-1：本助成事業の成果に基づくセミナーによる普及啓蒙活動事例

	セミナー内容	参加者数	満足度
平成 24 年度 (2012 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京)	152 名	役に立った　9 割
平成 25 年度 (2013 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(広島) ジェトロ・ITI 共催セミナー(福山) ジェトロ・ITI 共催セミナー(名古屋)	155 名 32 名 46 名 100 名	役に立った　9 割
平成 26 年度 (2014 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(大阪)	187 名 151 名	
平成 27 年度 (2015 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(名古屋) ジェトロ・ITI 共催セミナー(大阪) 現地政府機関への説明(カンボジア) 現地政府機関への説明(ミャンマー)	163 名 86 名 95 名 数名 10 名	役に立った　95% 役に立った　98.5% 役に立った　97%
平成 28 年度 (2016 年度)	ASEAN センター・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(大阪)	183 名 143 名 89 名	役に立った　87% 役に立った　91% 役に立った　91%
平成 29 年度 (2017 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京) ジェトロ・ITI 共催セミナー(福岡)	164 名 70 名	役に立った　9 割 役に立った　9 割
平成 30 年度 (2018 年)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京)	170 名	役に立った　95%
令和元年度 (2019 年度)	ジェトロ・ITI 共催セミナー(東京)	149 名	役に立った　92%

また、本助成事業の成果普及の一環として、表 2-1 のようなセミナーの開催とともに、成果の論文・コラム等への掲載が挙げられる。ITI ホームページ掲載のコラムの記事を読んだ名古屋の鋼管製造会社(本社は大阪)から、2020 年 7 月 1 日の新 NAFTA(USMCA) の発効を控え、原産地規則の解釈について、メールにて問い合わせがあった(2020 年 5 月 29 日)。

同社は、既にタイ、インドネシア、ベトナムとも取引があり、メキシコにも進出し、現地の日系メーカーに製品を供給しているとのことであった。質問内容は USMCA の原産地規則の中でも複雑でわかり難い、自動車部品の「スーパーコア部品」と「時給 16 ドルの労働者が生産する工場からの調達(賃金条項)」、に関するものであった。

その質問へ回答してから 1 か月後(6 月 30 日)、日経新聞に掲載された「ホンダ系メーカーのケーヒンが賃金条項を満たすためメキシコでの賃金を 16 ドルまで引き上げる」との記事に関して再度質問があった。すなわち、賃金条項を満たす必要があるのは、ケーヒンのような Tier1 のように一次仕入れ先だけが対象なのか、問い合わせ先のようなケーヒンに仕入れる加工メーカーも対象となるのかという質問であった。

USMCA の発効を明日に控える中でこうした質問を受けたので、迅速に回答し今後の対応策に関して意見交換を行った。同社のように、こうした問題への対応が慣れていない会社があることを再確認するとともに、こうした情報ニーズに的確に対応することの必要性を実感した。

(2) 平成 30 年度の成果普及

「最近の FTA の進展が企業活動にもたらす影響」と題するセミナーを実施。全体の申込み者数は 185 名で、実際の参加数は 170 名であり、非常に欠席率が少ないセミナーであった。

セミナー後の名刺交換においても、かなりの方が行列を作るほど、参加者の方が熱心であることが窺われた。セミナーで質問や名刺交換をした方の多くは、FTA の関税効果だけでなく、TPP11 や新 NAFTA の最新の動きとともに、日 EU・EPA の自己証明の方法などの実務的な面にも関心を示した。

また、セミナー終了後は、アジア経済情報誌　The daily NNA の取材を受け、後日セミナーの内容が掲載された。役立ち度アンケート調査では、役に立ったと答えた割合は 95%以上であった。

表 2-2：2018 年度ジェトロ/ITI 共催セミナー

日　　時	2018 年 11 月 22 日（木）14：00～16：40（受付開始 13：30～）
会　　場	ジェトロ本部　5 階 ABCD 会議室　（東京都港区赤坂 1-12-32　アーク森ビル 5 階）
内　　容	１.「最近の自由貿易協定（FTA）動向」 ジェトロ 海外調査部国際経済課　課長代理 安田啓 ２.「TPP11,新 NAFTA 及び米中貿易摩擦等が FTA 活用に与える影響」 ITI　研究主幹　高橋俊樹 ３.「ベトナム貿易の現状および TPP11 や東アジアの FTA 活用のメリットと展望」 ITI 主任研究員　吉岡武臣
主　　催	日本貿易振興機構（ジェトロ） / 一般財団法人　国際貿易投資研究所（ITI）
後　　援	一般財団法人　貿易・産業協力振興財団（ITIC）

(3) 令和元年度の成果普及

「米中・日米・新 NAFTA 貿易交渉の企業活動への影響」と題するセミナーを実施。全体の申込み者数は 179 名で、実際の参加数は 145 名であり、欠席者が比較的少ないセミナーであった。

セミナー後の名刺交換においても、かなりの方が行列を作るほど、参加者の方が熱心であることが窺われた。セミナーで質問や名刺交換をした方の多くは、FTA の関税削減効果だけでなく、TPP11 や日 EU・EPA の自己証明の方法、新 NAFTA(USMCA)の最新の動きや原産地規則をクリアする方法などの実務的な面にも関心を示した。

講演終了後の質疑応答では、USMCA の発効の日程や日系企業の対応方法について、あるいは各国の関税番号や関税率を確認するにはどうすればいいのか、などの照会が寄せられた。

また、セミナー終了後の名刺交換では、特に報道機関、自動車・部品や化学工業品の分野の企業の方が多く見られた。

表 2-3：2019 年度ジェトロ/ITI 共催セミナー

日　　時	2020 年 1 月 24 日（金）14：00～16：40（受付開始 13：30～）
会　　場	ジェトロ本部　5 階 ABCD 会議室　（東京都港区赤坂 1-12-32　アーク森ビル 5 階）
内　　容	1．「EPA/FTA の概要と企業における活用」 ジェトロ 海外調査部国際経済課　課長代理　朝倉　啓介 2．「米中・日米・新 NAFTA 貿易交渉とグローバル戦略の再編～TPP11/日 EU・EPA 等の FTA の活用方法～」 国際貿易投資研究所（ITI）研究主幹　高橋俊樹 3．「ベトナムの貿易概況と FTA の影響」 国際貿易投資研究所（ITI）主任研究員　吉岡武臣
主　　催	日本貿易振興機構（ジェトロ） / 一般財団法人　国際貿易投資研究所（ITI）
後　　援	一般財団法人　貿易・産業協力振興財団（ITIC）

(4) 令和 2 年度の成果普及

令和 2 年度(2020 年度)においては、ITI 米国研究会のオンライン・セミナーにて、米国や中国の TPP11 への参加が話題になっていることもあり、これまでの ITIC 助成事業の成果である「米国の TPP 加盟」や「日米貿易協定(第 1 段階)」の FTA 効果を、日 EU・EPA などの効果と比較しながら 2021 年 2 月～3 月にかけて説明。

表 2-4：2020 年度成果普及セミナー

日　　時	2021 年 3 月 16 日(火)、15：00～16：40（受付開始 14：30～）
オンライン招待会場	国際貿易投資研究所（ITI）3 階会議室（東京都中央区築地 1-4-5 第 37 興和ビル 3 階）
内　　容	1．「米中対立と企業の通商戦略・対応」(案) 旭リサーチセンター　主席研究員　田中雄作 2．「米国を含む TPP11 及び日米貿易協定等の FTA 効果」(案) 国際貿易投資研究所（ITI）研究主幹　高橋俊樹
主　　催	一般財団法人　国際貿易投資研究所（ITI）

(5) 令和 3 年度の成果普及

令和 3 年度(2021 年度)においては 2021 年 10 月 21 日、中国や台湾の CPTPP への参加が話題になっていることもあり、国際貿易投資研究所（ITI）カナダ研究会のオンライン・セミナーにて、これまでの ITIC 助成事業の成果である「日本とカナダの CPTPP 利用による関税削減効果)」や「中国や台湾の TPP 加盟申請」の動きについて説明。

表 2-5：2021 年度成果普及セミナー

日　　時	2021 年 10 月 21 日(木)、10：00～12：00
オンライン招待会場	国際貿易投資研究所（ITI）3 階会議室（東京都中央区築地 1-4-5 第 37 興和ビル 3 階）
内　　容	１.「CPTPP を利用した日加貿易における関税削減の実態」国際貿易投資研究所（ITI）ITI 吉岡主任研究 ２.「カナダの CPTPP への期待とビジネス界の動き」(案)　カナダ大使館 Mallin 一等書記官 ３.「中国と台湾の CPTPP 加盟申請と各国の対応」際貿易投資研究所（ITI）高橋研究主幹
主　　催	一般財団法人　国際貿易投資研究所（ITI）

３．RCEP 加盟国やインドの貿易とサプライチェーンの変化

(1) RCEP に何が期待できるか

① RCEP が 2022 年に発効

2013 年から交渉が始まった「地域的な包括的経済連携(RCEP)協定」は、2020 年にインドを除く 15 か国によって署名された。その結果、RCEP は日中を含む加盟 10 カ国では 2022 年 1 月 1 日、韓国では 1 カ月遅れた 2 月 1 日に発効した。

アジア太平洋地域には既に「環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)」などのいくつかの FTA が存在しているが、RCEP の登場により、日本と中国・韓国との間における貿易に初めての FTA が適用されることになる。これにより、アジア太平洋地域の新たなサプライチェーンの再編に拍車がかかるものと見込まれる。

RCEP はインド抜きでの発効になるが、それでもアジア太平洋地域における巨大な自由貿易圏が誕生することは間違いない。そうした中で、RCEP の発効後における利用拡大と貿易創出効果を高めるためには、加盟国間での継続協議による一段の自由化の促進や国有企業などの新たな枠組み導入の検討が求められる。

② 交渉からインドが離脱

2012 年 11 月のカンボジアのプノンペンで開かれた ASEAN 関連首脳会議において、RCEP 交渉に参加する 16 か国(ASEAN10 か国、日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド)の首脳は 2013 年の春からの交渉開始に合意した。これを受けて、第 1 回 RCEP 交渉会合は、2013 年 5 月にブルネイで開かれた。

交渉開始時においては、RCEP16 か国は 2015 年末には交渉を完了することで同意した。ところが、RCEP16 か国は 2015 年 11 月には、交渉の遅れや互いの利害の衝突などを背景に 2016 年内へと交渉妥結の期限を延期せざるを得なかった。そして、2015 年後半には関税削減のモダリティー(最初の提示：イニシャルオファー)があったものの、RCEP16 か国は原産地規則(域内原産品であるかどうかを判断するための規定)などの議論に時間がかかり、2016 年～2017 年にかけての交渉においても合意に達することができなかった。

そうした中で、2018 年 11 月 14 日の第 2 回 RCEP 首脳会議において、RCEP16 か国は中小企業章や政府調達章、税関手続・貿易円滑化章などの 7 つの章で合意に達した。その後、第 3 回 RCEP 首脳会合が 2019 年 11 月 4 日にタイのバンコクで開催され、インドを除く 15 か国は基本的に市場アクセス(関税引き下げスケジュールなど)を含む全 20 章の交渉の取り組みを終了した。ASEAN 議長国のタイはインドを含めた合意を目指したものの、最後までインドは難色を示し、16 か国での交渉妥結は実現しなかった。それどころか、インドはこれ以降の RCEP 交渉から離脱する意向を表明した。

2020 年に入ってからの RCEP 交渉ではインドの不参加が続き、インド抜きの 15 か国での合意を目指す機運が高まった。その結果、インドを除く RCEP15 か国は 2020 年 11 月 15 日(日)、ASEAN 議長国のベトナム政府主催のオンライン会議において、RCEP 協定に署名するに至った。交渉からインドが離脱したものの、RCEP は世界の人口および国内総生産(GDP)の 3 分の 1 近くを占め、世界最大級の自由貿易圏を創設することになる。

③ 中国・韓国との最初の FTA

日本は既に RCEP メンバー国の中では ASEAN10 か国やオーストラリア、ニュージーランドとも自由貿易協定を結んでいる。そして、RCEP が発効すれば日本は初めて中国と韓国との間で FTA を結ぶことになり、FTA の利用を可能にする対象国を増やすことになる。

中国と韓国というアジアの大きな市場をカバーする同協定の誕生は、まさに日本の FTA/EPA の歴史において象徴的な出来事になる。インドは RCEP 交渉から離脱したものの、日本は既にインドとは 2011 年に経済連携協定(日インド EPA) を締結しているので、その巨大な同市場への EPA 利用の足掛かりを保持している。

日本の 2020 年の総輸出に占める中国向けの割合は 22.1%で韓国向けは 7.0%、ASEAN10 向けは 14.4%であった。日本の米国向け輸出は 18.4%で EU27(英国を除く)向けは 9.2%であったので、「日本の(中韓+ASEAN10)への輸出」は「日本の米欧への輸出」よりも大きいということになる。すなわち、日本の RCEP 向けの輸出は米 EU 向けをかなり凌駕している。

そして、日本の 2020 年の輸出に占めるインド向けの割合は 1.4%と低く、同年の米国のインド向け輸出の割合も 1.9%にとどまった。これに対して、中国のインド向け輸出の割合は 2.6%、韓国は 2.3%、インドネシアは 6.4%、マレーシアは 3.1%、タイは 2.4%となり、日米よりもやや高かった。つまり、「日米」と比べて「ASEAN や中韓」などの RCEP メンバー国のインドへの輸出依存度は相対的に高く、RCEP 全体としてはインドが抜けた影響は決して低くはない。

また、RCEP はその原産地規則において、域内での製品の生産に当たって他の加盟国の原産材料を使用した場合、それを自国の原産材料とみなすことができる「累積」規定を導入した。これにより、15 か国から成る RCEP は原産地規則を達成し易くなり、その分だけ関税を削減することが可能になるので、域内のサプライチェーンはますます強化・拡充されることになる。

したがって、この世界最大級の FTA の実現により、日本企業は中韓・ASEAN などにおける生産拠点やサプライチェーンの再編等の新たなグローバル戦略の見直しを進めていかなければならない。

④ CPTPP を下回る RCEP の自由化率

RCEP を活用したアジア太平洋地域のサプライチェーンを考える上で重要なことは、関税の自由化の進展の度合いである。もしも、他の EPA/FTA よりも自由化率(関税撤廃率)が低く、原産地規則が複雑であれば、RCEP は活用されないことになる。

RCEP 協定の関税の自由化率は品目ベースで 91%となり、中韓 FTA の 90%よりは高いものの、CPTPP の 95%以上や AFTA(AEAN 自由貿易地域)の 99%以上と比べると見劣りするのは否めない。インドが加盟するならば、RCEP の自由化率はもっと低くなる可能性がある。RCEP が発効すれば、日本と中国・韓国との貿易で初の FTA が適用されることになるが、これにより中国の工業製品の関税における対日無税品目の割合は発効前の 8%から 86%に上昇する。同様に、韓国の対日無税品目の割合は、19%から 92%に高まる。

域内原産品であるかどうかを規定する原産地規則においては、RCEP では「域内原産比率が 40%以上」または「輸入時と国内での組み立て後の関税番号が変更されていること」かのいずれかを満たせば良い。このため、両方を満たすことを求めている日インド EPA の原産地規則よりも達成することが容易である。また、RCEP の原産地規則は使い易く、域内で統一されているため、異なる原産地規則が絡み合う現象は生じない。

RCEP においては、中国ではトラクターと一部の乗用車を除いた自動車の完成品、韓国では自動 2 輪車とトレーラーなどを除いた完成車は、関税削減の対象にならなかった。しかし、自動車部品については、中国は約 87%の品目(日本の対中輸出 5 兆円)で関税を撤廃することを約束した。その中には電気自動車用のモーターやリチウムイオン電池の電極、ガソリン車用のエンジン部品、カムシャフト、エンジン用ポンプ等が含まれている。同様に、韓国は自動車部品の約 78%の品目(日本の対韓輸出 1,900 億円)の関税を撤廃する。その品目には、カムシャフト、エアバック及びその部品、電子系部品などが挙げられる。

農産物では、日本は中国からはパックご飯等、米菓、ほたて貝、さけ、ぶり、ソース混合調味料など、韓国からはキャンディー、板チョコなどについて関税撤廃の恩恵を受ける。

サービス関連の市場アクセスの改善については、中国は理容・美容サービス、生命保険・証券サービス、高齢者用福祉サービス、高級物件の不動産サービスなどについて、外資出資比率に係わる規制を行わないことを約束した。また、韓国は一部の分野を除き、ライセンス契約に基づくロイヤリティを一定の率や額にするよう要求しないことを認めた。

投資においては、技術移転要求、ロイヤリティ規制等のパフォーマンス要求の禁止が規定され、緩和・撤廃を約束した規制を再び強化することを禁止するラチェット規定も組み込まれた。ただし、企業が政府を訴えることができる ISDS 規定は盛り込まれず、協定発効後 2 年以内に討議を開始することが定められた。

デジタル関連の RCEP のルールとしては、情報・データの電子的手段による自由な越境移転、コンピュータ関連設備の設置要求禁止などの規定に加え、電子商取引での消費者の保護や個人情報の保護といった信頼性を確保するための規定も導入した。一方では、ソースコードの開示要求禁止、金融分野にかかる現地化要求等の扱いは、今後の協定見直しのプロセスで検討していくことになった。

なお、CPTPP で定められた環境、労働、国有企業、規制の整合性といった分野は RCEP に盛り込まれてはいない。米中間の対立が進む中で、アジアにおける人権問題や労働者の権利保護、環境対策、国有企業への補助金や不公正貿易慣行、などの問題が顕在化しており、RCEP は今後

の加盟国間での継続交渉において、こうした課題に対して適切に対応していかなければならない。

⑵ RCEP でサプライチェーンは変化するか

① インドの参加の意味

日本は RCEP の交渉を開始するにあたって、なぜインドやオーストラリア、ニュージーランドを RCEP に加えたかったかというと、日本企業のアジアでの活動は ASEAN や中国だけでなくインド太平洋にまで広域化しているということが挙げられる。さらには、RCEP 交渉においてインドやオーストラリアなどを巻き込んで中国をけん制する狙いがあったこと、などが背景にある。

RCEP はインドという大きな市場を含む広域的な経済圏を目指したが、インドが抜けた分だけその経済効果を失うことになる。その結果、インドを組み込もうとした日本の思惑が生かされず、中国の影響力がその分だけ強まることになる。インド抜きの RCEP の実現による中国のプレゼンスの高まりは、米国のバイデン政権にとって好ましいことではない。

さらには、中国は CPTPP への加盟申請を 2021 年 9 月に行った。中国が RCEP だけでなく、CPTPP においても存在感を高めることになれば、米国の中国との覇権争いにおいて、由々しき事態となることは明らかである。このため、バイデン政権はインド太平洋地域においてデジタル貿易協定を発展させた新たな経済枠組みの構築を進めようとしている。

② 多層的なサプライチェーンが出現

RCEP が発効する前の時点においては、日本企業は RCEP メンバー国である ASEAN やオーストラリア、ニュージーランドとは、日本とこれらの国・地域との間で直接結んだ EPA を利用して貿易を行い、サプライチェーンを形成している。また、日本はカナダやメキシコ及びベトナムなどの CPTPP 加盟国との間においても、FTA を活用しサプライチェーンを構築している。

さらに、日本はこうした「相手国と直接結んだ EPA/FTA」を利用するだけでなく、日本が加わっていない「第 3 国における FTA」を活用して貿易を行い、サプライチェーンを展開している。すなわち、日本企業は ASEAN10 か国の域内取引では「AFTA」を利用し、ASEAN と中国・韓国・インドとの貿易取引では「ASEAN 中国 FTA」、「ASEAN 韓国 FTA」、「ASEAN インド FTA」を活用し、アジア太平洋地域における複雑なサプライチェーンを築き上げている。日本の「第 3 国の FTA」を用いたサプライチェーンの展開は、2020 年 7 月に発効した新 NAFTA(USMCA)においても同様に行われている。

RCEP の発効により、従来の日本企業のアジア太平洋地域での部材や製品の調達網に加えて、これまで FTA を利用することができなかった日本と中国・韓国との貿易において新たなサプライチェーンが出現する可能性がある。

これまでのアジア太平洋地域のサプライチェーンの典型例として、日本からタイへ部材を持ち込んで加工し、さらにベトナムなどで組み立てた後に中国へ持ち運び、完成品にして米国などに

輸出する、といった経路が考えられる。

RCEP の発効により、日本から部材を中国や韓国へ直接持ち込み、それを現地で加工・組み立てした後、さらに ASEAN で再加工し、欧米等に最終製品を輸出するというサプライチェーンの出現が見込まれる。それだけでなく、RCEP を利用して中国や韓国から部材を日本に持ち込み、それを加工した中間財や半製品を ASEAN に運んで組み立てた後、最終製品を欧米や中韓などに供給するといったサプライチェーンも想定することができる。

インドの離脱により、現時点では、この RCEP を用いたサプライチェーンの経路からインドは抜け落ちることになる。しかしながら、それでも RCEP の出現は日本のアジア太平洋地域でのサプライチェーンの選択肢をこれまでよりも広げ、かつ多層化することに繋がることは間違いない。

ただし、中国と韓国が日本に約束した産品の関税削減スケジュールを見てみると、「即時撤廃」よりも「撤廃期間が長い品目」が多いことに気が付く。これは、RCEP の効果が発揮されるのに一定の時間が必要であることを示している。

RCEP は工業品だけでなく、中国へのみそ・醤油、清酒・ウイスキー・焼酎などの農産品の関税削減も実現している。やはり、関税撤廃までには一定の期間が必要であるが、直接的な中国・韓国市場への足がかりができたことは、これまでにない成果を得られたと考えられる。

RCEP は CPTPP と違い国有企業章や労働や環境の章を持っていないものの、日本にとって中国や韓国を初めて巻き込んだ自由貿易協定として評価することができる。時間が経つにつれて、日本企業のアジア太平洋地域のサプライチェーンの形成に徐々に貢献していくものと思われる。

(3) 日中韓の歴史に残る通商の枠組みの誕生

① 高い中国の RCEP を利用した関税削減額

CPTPP(環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定) が発効した時は、日本が輸入したカナダやニュージーランド産などの牛肉や豚肉の関税が下がり、スーパーマーケットでのセールが話題になったことが記憶に新しい。RCEP が発効しても、日本の工業製品の関税はほとんど撤廃済みなのでスマートフォンやカラーテレビの関税率を削減することは無理であるが、CPTPP 同様に加盟国から輸入した繊維製品・履物、革製品・ハンドバッグ、あるいはチョコレートなどの食料品の関税が下がれば消費者は恩恵を被ることになる。

逆に日本が中国などの RCEP 加盟国への輸出で関税削減を獲得した品目としては、清酒、リンゴ、写真用フィルム、プラスチック製の板・シート、冷蔵庫、洗濯機などが挙げられるが、完成車や一部の自動車部品は除外された。

RCEP を利用した日本と中国・韓国との貿易における関税削減効果(RCEP の発効前からどれだけ関税率を削減できたか)を計算すると、発効から 5 年目などの早い段階においては他の EPA/FTA よりも低いという結果になった。それでも、最終年に近づくにつれて(日中韓では発効から約 20 年目が最終年)、徐々に関税削減効果が効いてくるので、長い目で見ると日本企業の部品調達や消費者の買い物に恩恵が浸透していくものと思われる。

一方、発効から5年目のRCEPを利用した時の日本の中国との貿易における関税削減額は、日中間の貿易額の絶対的な大きさから、日インドEPAや日ベトナムEPAを利用した日本のインド、ベトナムとの貿易での関税削減額を上回る。同時に、発効から5年目のRCEPを利用した日本の韓国との貿易における関税削減額をも大きく凌駕する。この傾向は、RCEPの最終年目にはさらに拡大することになる。

また、RCEPを利用した日本の韓国との貿易での発効から5年目の関税削減額は、日本の中国との貿易だけでなく、EPAを利用した2020年の日本のベトナム・インドとの貿易での関税削減額をも下回る。ただし、最終年目の日本と韓国との貿易における関税削減額は、日本のインドとの貿易の関税削減額を上回るようになる。

② RCEP発効の意義

RCEPは、発効から一定の時間をかけて関税削減効果を発揮するように設計されているものの、発効から最終年目においても依然として関税を撤廃できない品目がCPTPPなどの他のFTAと比べて多いという特徴を持っている。

しかしながら、RCEPを利用した日本の中国からの輸入での最終年目の関税削減額は24.1億ドルとなり、RCEPを利用した日本の韓国からの輸入での最終年目の1.7億ドル、日ベトナムEPAを利用した日本のベトナムからの輸入での7.3億ドル、日EU・EPAを利用した日本のEU27からの輸入における最終年目の関税削減額の14.4億ドルを大きく上回る。

それに加え、RCEPを利用した中国の日本からの輸入での関税削減額は最終年目には36.7億ドルにも達し、RCEPを利用した韓国の日本からの輸入での最終年目の10.6億ドル、日インドEPAを利用したインドの日本からの輸入での9.6億ドル、日ベトナムEPAを利用したベトナムの日本からの輸入での7.3億ドル、日EU・EPAを利用したドイツの日本からの輸入での最終年目の4.6億ドルを大きく上回る。

つまり、RCEPを利用した日本の中国への輸出で得られる関税削減額は、最終年目には他のEPA/FTAと比べて極めて大きくなるし、同じRCEPを利用した韓国への輸出に対しても同様である。

したがって、日本にとってのRCEPの発効の意義や特徴として、まず第1に、日本と中国との貿易におけるRCEP利用による関税削減額が他のEPA/FTAと比べて大きいということと、関税削減効果の恩恵が徐々に加盟国間に浸透するため、最終的には大きな関税削減のメリットを享受できるということが挙げられる。

第2に、RCEPの加盟15カ国において既にお互いにRCEP以外のFTAを締結しているケースは多いが、その中で、RCEPの誕生で貿易規模の大きい日本と中国・韓国との間の貿易に初めてFTAを適用できるようになったということは、東アジアのサプライチェーンの再編に多大なインパクトを与える貿易枠組みが出現した、ということを指摘することができる。

次に、インドは残念ながらRCEP交渉から離脱したものの、それでもRCEPの発効により、日中韓だけでなくASEAN10か国全てとオーストラリア、ニュージーランドを巻き込んだ巨大な自

由貿易圏が生まれたという事実には変わりはなく、アジア太平洋地域の通商秩序における歴史的な出来事であると考えられる。

また、RCEP はインド抜きの 15 か国で発効することになるが、この大きな地域経済圏の中で、原産地規則を統一したことも大きな成果である。これにより、いくつもの原産地規則が絡み合うというスパゲティボール現象から解放されることになる。

さらには、RCEP においては、外資出資比率規制の緩和や小売りの自由化さらには知的所有権保護などのルールの策定が進んでいるし、投資や人の移動などの分野においても自由化が進展しているという面も見逃せない。

③ RCEP と FTAAP

米中対立が進展する中で、2021 年に入ってからのインド太平洋地域における通商戦略の動きが激しさを増している。その発端は同年 9 月の中国と台湾の CPTPP 加盟申請であった。当面は米国の CPTPP への復帰はないと見込んだ中国の決断が、米国のインド太平洋地域における新たな通商の枠組みの形成の動きに火をつけることになった。バイデン政権のレモンド商務長官とタイ米国通商代表部代表は 11 月中旬に相次いでアジアを歴訪し、2022 年早々にもインド太平洋地域における新経済枠組みの交渉を開始することを表明した。

そもそも、米国が TPP の交渉を開始した目的は、中国抜きの米国主導によるアジア太平洋地域における新たな通商ルールを形成することにあった。この TPP の動きに少し遅れ、同地域におけるアジア主導の通商の枠組みとして登場したのが RCEP であった。

CPTPP や RCEP はアジア太平洋ワイドの FTA である FTAAP(アジア太平洋自由貿易圏)の創設に繋がる枠組みであると捉えられてきた。米国は元々TPP を発展させて FTAAP に繋げることを検討していたが、トランプ前政権時に TPP を離脱することにより、その狙いは頓挫することになった。

2021 年 6 月には CPTPP 委員会は英国の加入手続きの開始を決定しているし、中国・台湾に続き韓国も加盟申請を行う動きが伝えられるなど、CPTPP のメンバーの拡大の可能性が高まっている。CPTPP だけでなく米国が進めようとするインド太平洋における新経済枠組みなどの動きの中で、RCEP が FTAAP への道でその役割を果たすには、今後ともさらなる自由化の促進や加盟国の拡大などの問題に立ち向かう必要がある。

④ RCEP に残された問題点と日本の対応

日本が TPP に参加したのはメキシコとカナダの加入の後の 12 番目であったので、加入当初においては受け身の交渉が続いた。しかし、最初の TPP の署名後に米国が TPP を離脱したため、日本は残された加盟国に対してリーダーシップを発揮し、空中分解の可能性もあった TPP の発効に貢献することができた。

その功績から、日本は中国などの CPTPP への加盟申請を検討する委員会でも主導的な役割を

果たすようになっている。今後とも日本はインド太平洋地域における通商の枠組みにおけるプレゼンスを発揮するには、包括的で高い自由化率を誇る CPTPP でのリーダーシップを維持することが極めて重要になる。

一方、RCEP に関しては、日本は「ASEAN」の 10 か国に「日中韓やインド、豪、NZ」の 6 か国を加えたメンバーで RCEP の交渉を開始するよう提唱し認められたという経緯がある。また、日本は RCEP を含む東アジアの通商の枠組みでは ASEAN 中心性(ASEAN centrality)を重視しているし、何よりも日本と中国・韓国との間で初めて FTA を利用できるようになったという意味でも、RCEP は日本にとって必要不可欠な通商協定であると考えられる。

すなわち、日本のアジア太平洋地域の通商の枠組みにおける交渉で存在感を示すことができる CPTPP とともに、現実の同地域でのサプライチェーンの再編などに有効な RCEP のいずれもが、日本にとって重要な通商協定であることは疑いない。

米国が押し進めようとしているインド太平洋地域における新たな経済枠組みは、中西部ラストベルトの雇用対策のため現時点では CPTPP への復帰を検討することができないバイデン政権が、議会での審議を必要としないデジタル経済協定を米国の主導の下で立ち上げ、中国との覇権争いにおける対抗手段にしようとする試みの一つである。

米国としては、インド太平洋地域での新たな経済枠組みは中国を含まず、同盟国である日本やオーストラリア、カナダ、チリ、マレーシア、ニュージーランド、シンガポールなどの CPTPP メンバーを包含するものとなることが望ましい。そして、中間選挙後に環境が整えば、バイデン政権は CPTPP への復帰の道筋を検討し、更には CPTPP を新経済枠組みに取り入れるなど、新たな展開を模索する可能性がある。

したがって、日本には、米国のインド太平洋地域における新経済枠組みでの交渉において存在感を示すためにも、CPTPP での中国や台湾などの加盟申請の検討で日本の主導権を強く発揮するとともに、RCEP での継続交渉においてもさらなる自由化の推進やインドの復帰などの話し合いを積極的に推進することが求められる。

RCEP に残された問題としては、農産物や工業品の自由化率の低さ、一段の外資出資比率に関する規制の緩和・撤廃が必要であること、CPTPP に組み込まれた国有企業章や労働・環境章が導入されていないこと、などを挙げることができる。日中韓には、今後とも ASEAN 中心性を重視しながら、互いに協力し合いながらこうした RCEP に残された問題の解決に対処することが望まれる。

(4) 2020 年の RCEP の貿易マトリクス

表 3-1 のように、日本の 2020 年の対世界輸出額は 6,413 億ドルであった。その中で、中国向けの割合は 22.1%、韓国向けは 7.0%、タイ向けは 4.0%、ベトナム向けは 2.7%、オーストラリア向けは 1.9%、ニュージーランド向けは 0.3%となり、RCEP 向けへの輸出割合は 45.6%もあった。日本のインド向けの輸出割合は 1.4%にすぎず、日本にとってインドが RCEP から離脱した影響はそれほど大きくはない。

これに対して、中国の対世界輸出額は 2 兆 5,974 億ドルで、日本向けのシェアは 5.5%、韓国向けは 4.4%、タイ向けは 1.9%、ベトナム向けは 4.4%、オーストラリア向けは 2.1%、ニュージーランド向けは 0.2 %であった。中国の RCEP 向けシェアは 27.0%となり、日本よりは低いが、インド向けは 2.6%と日本よりも高い。

韓国の世界輸出額は 5,215 億ドルで、日本向け輸出の割合は 4.9%、中国向けは 25.9%、タイ向けは 1.3%、ベトナム向けは 9.5%、オーストラリア向けは 1.2%、ニュージーランド向けは 0.3%であった。韓国の RCEP 向けは 49.6%と日中を上回り、インド向け輸出の割合は 2.3%と日本よりも高い。

また、タイのインド向け輸出の割合は 2.4%であり、インドネシアのインド向けは 6.4%と日本に比べて高かった。つまり、日本や米国のインド向け輸出の依存度は相対的に低いが、主要な RCEP メンバーである、中国・韓国・タイ・インドネシアの対インド輸出の依存度は決して低くはない。日本を除く RCEP の主要メンバーにとって、インドの RCEP からの離脱は、貿易利益という観点ではやや痛手であると考えられる。

表 3-1：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(総額 輸出)

(単位：100万USドル)

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	141,567	22.1%	44,683	7.0%	25,522	4.0%	17,125	2.7%	12,142	1.9%
	中国	142,673	5.5%	--	--	113,002	4.4%	50,609	1.9%	114,141	4.4%	53,490	2.1%
	韓国	25,098	4.9%	132,565	25.9%	--	--	6,853	1.3%	48,511	9.5%	6,189	1.2%
	タイ	22,684	4.4%	29,534	5.8%	4,203	0.8%	--	--	11,068	2.2%	9,719	1.9%
	インドネシア	13,663	6.0%	31,776	13.9%	6,507	2.8%	5,113	2.2%	4,941	2.2%	2,506	1.1%
	ベトナム	19,269	6.8%	48,880	17.4%	19,125	6.8%	4,904	1.7%	--	--	3,622	1.3%
	インド	4,040	1.4%	18,952	6.7%	4,493	1.6%	3,780	1.3%	4,488	1.6%	3,454	1.2%
	米国	64,098	23.2%	124,649	45.1%	51,218	18.5%	11,170	4.0%	9,989	3.6%	23,489	8.5%
	カナダ	9,230	0.6%	18,818	1.3%	3,510	0.2%	594	0.0%	548	0.0%	1,592	0.1%
	メキシコ	1,575	0.4%	5,575	1.4%	741	0.2%	89	0.0%	18	0.0%	510	0.1%
	ドイツ	20,140	6.7%	110,395	36.5%	20,709	6.9%	4,765	1.6%	3,403	1.1%	9,718	3.2%
	英国	7,215	0.5%	18,479	1.3%	5,214	0.4%	1,483	0.1%	687	0.0%	5,188	0.4%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	1,845	0.3%	92,233	14.4%	292,470	45.6%	9,108	1.4%	301,578	47.0%	641,302	100%
	中国	6,069	0.2%	385,168	14.8%	700,401	27.0%	66,780	2.6%	767,181	29.5%	2,597,385	100%
	韓国	1,463	0.3%	89,017	17.4%	254,332	49.6%	11,937	2.3%	266,269	52.0%	512,498	100%
	タイ	1,231	0.5%	54,903	24.0%	122,274	53.3%	5,416	2.4%	127,690	55.7%	229,208	100%
	インドネシア	480	0.3%	36,503	22.4%	91,434	56.0%	10,414	6.4%	101,848	62.4%	163,306	100%
	ベトナム	499	0.2%	23,129	8.2%	114,524	40.7%	5,234	1.9%	119,758	42.6%	281,441	100%
	インド	438	0.2%	29,453	10.7%	60,830	22.0%	--	--	60,830	22.0%	276,280	100%
	米国	3,197	0.2%	76,750	5.4%	343,400	24.0%	27,395	1.9%	370,794	25.9%	1,431,406	100%
	カナダ	283	0.1%	4,795	1.2%	38,228	9.8%	2,759	0.7%	40,987	10.5%	390,782	100%
	メキシコ	16	0.0%	564	0.2%	8,981	3.0%	292	0.1%	9,273	3.1%	302,271	100%
	ドイツ	1,378	0.1%	25,445	1.8%	187,784	13.6%	12,236	0.9%	200,021	14.5%	1,380,598	100%
	英国	904	0.2%	11,123	2.8%	48,122	12.1%	3,997	1.0%	52,119	13.1%	397,856	100%

(資料) 「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 3-2 のように、日本の 2020 年の対世界輸入額は 6,354 億ドルであった。その中で、中国からの割合は 25.8%、韓国からは 4.2%、タイからは 3.7%、ベトナムからは 3.5%、オーストラリアからは 5.6%、ニュージーランドからは 0.4%となり、RCEP からの輸入割合は 51.8%もあった。日本のインドからの輸入割合は 0.7%にすぎず、日本にとってインドが RCEP から離脱した影響はそれほど大きくはない。

中国の対世界輸入額は 2 兆 603 億ドルで、日本からのシェアは 8.5%、韓国からは 8.4%、タイからは 2.3%、ベトナムからは 3.8%、オーストラリアからは 5.6%、ニュージーランドからは 0.6 %であった。中国の RCEP からのシェアは 43.9%となり、日本よりは低いが、インドからは 1.0%と日本よりもやや高い。

韓国の世界輸入額は 4,676 億ドルで、日本からの輸入割合は 9.8%、中国からは 23.3%、タイからは 1.1%、ベトナムからは 4.4%、オーストラリアからは 4.0%、ニュージーランドからは 0.3%であった。韓国の RCEP からのシェアは 49.1%と、日本を下回り、中国を上回る。インドからの輸入の割合は 1.0%と日本よりもやや高い。

表 3-2：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(総額 輸入)

(単位：100万USドル)

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	164,106	25.8%	26,596	4.2%	23,791	3.7%	22,061	3.5%	35,765	5.6%
	中国	176,089	8.5%	125,596	6.1%	173,501	8.4%	48,179	2.3%	78,844	3.8%	114,767	5.6%
	韓国	46,023	9.8%	108,885	23.3%	--	--	5,197	1.1%	20,579	4.4%	18,707	4.0%
	タイ	27,850	13.3%	50,209	24.0%	7,698	3.7%	2,722	1.3%	5,525	2.6%	3,426	1.6%
	インドネシア	10,672	7.5%	39,635	28.0%	6,849	4.8%	6,484	4.6%	3,131	2.2%	4,647	3.3%
	ベトナム	20,277	7.8%	84,198	32.2%	46,862	17.9%	10,945	4.2%	--	--	4,677	1.8%
	インド	10,192	2.7%	58,698	15.7%	12,154	3.3%	5,216	1.4%	5,556	1.5%	7,250	1.9%
	米国	119,512	5.1%	435,449	18.6%	76,020	3.3%	37,599	1.6%	79,645	3.4%	14,434	0.6%
	カナダ	10,123	2.5%	57,206	14.1%	7,155	1.8%	2,638	0.7%	6,116	1.5%	1,762	0.4%
	メキシコ	10,434	3.5%	65,556	22.2%	11,425	3.9%	4,129	1.4%	4,668	1.6%	34	0.0%
	ドイツ	17,635	1.5%	93,691	8.0%	10,254	0.9%	4,808	0.4%	8,583	0.7%	2,560	0.2%
	英国	10,137	1.6%	74,859	12.0%	4,648	0.7%	3,299	0.5%	4,996	0.8%	10,073	1.6%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	2,498	0.4%	99,891	15.7%	328,856	51.8%	4,720	0.7%	333,575	52.5%	635,444	100%
	中国	12,062	0.6%	301,451	14.6%	903,466	43.9%	20,873	1.0%	924,339	44.9%	2,060,256	100%
	韓国	1,182	0.3%	54,830	11.7%	229,626	49.1%	4,901	1.0%	234,527	50.2%	467,633	100%
	タイ	694	0.3%	42,482	20.3%	132,359	63.4%	4,306	2.1%	136,665	65.5%	208,773	100%
	インドネシア	757	0.5%	29,880	21.1%	92,440	65.3%	3,764	2.7%	96,204	67.9%	141,622	100%
	ベトナム	557	0.2%	30,451	11.7%	187,022	71.6%	4,482	1.7%	191,504	73.3%	261,309	100%
	インド	410	0.1%	44,032	11.8%	132,735	35.6%	--	--	132,735	35.6%	372,824	100%
	米国	4,208	0.2%	231,418	9.9%	881,041	37.7%	51,190	2.2%	932,231	39.9%	2,336,579	100%
	カナダ	607	0.1%	15,295	3.8%	92,148	22.7%	3,716	0.9%	95,864	23.6%	405,570	100%
	メキシコ	82	0.0%	22,995	7.8%	110,526	37.4%	2,725	0.9%	113,251	38.3%	295,568	100%
	ドイツ	595	0.1%	31,333	2.7%	156,069	13.3%	8,025	0.7%	164,094	14.0%	1,170,403	100%
	英国	1,029	0.2%	16,974	2.7%	117,719	18.8%	7,431	1.2%	125,150	20.0%	626,409	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-3～表 3-14 は、RCEP 主要国の素材、中間財、最終財、資本財、乗用車、輸送用機器部品、における輸出入の貿易マトリクスである。

表 3-3：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(素材 輸出)

（単位：100万USドル）

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	1,398	19.9%	1,336	19.0%	241	3.4%	1,132	16.1%	163	2.3%
	中国	2,599	15.4%	--	--	1,808	10.7%	357	2.1%	687	4.1%	104	0.6%
	韓国	534	20.9%	651	25.5%	--	--	103	4.0%	79	3.1%	19	0.8%
	タイ	670	9.5%	2,100	29.8%	422	6.0%	--	--	213	3.0%	15	0.2%
	インドネシア	4,159	13.9%	6,972	23.3%	1,792	6.0%	1,287	4.3%	677	2.3%	118	0.4%
	ベトナム	1,010	12.9%	2,401	30.7%	576	7.4%	483	6.2%	--	--	170	2.2%
	インド	372	2.8%	4,867	36.4%	335	2.5%	106	0.8%	433	3.2%	67	0.5%
	米国	7,500	4.8%	30,685	19.5%	8,865	5.6%	2,865	1.8%	3,061	1.9%	791	0.5%
	カナダ	4,426	4.8%	6,815	7.4%	1,991	2.2%	140	0.2%	166	0.2%	190	0.2%
	メキシコ	52	0.3%	3,254	15.6%	426	2.0%	2	0.0%	0	0.0%	--	--
	ドイツ	109	0.5%	871	3.8%	88	0.4%	49	0.2%	74	0.3%	27	0.1%
	英国	50	0.2%	2,609	10.0%	893	3.4%	107	0.4%	73	0.3%	26	0.1%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	1	0.0%	2,260	32.2%	5,157	73.5%	85	1.2%	5,242	74.8%	7,012	100%
	中国	34	0.2%	2,500	14.8%	7,045	41.8%	223	1.3%	7,269	43.1%	16,856	100%
	韓国	1	0.0%	493	19.3%	1,699	66.4%	121	4.7%	1,820	71.2%	2,557	100%
	タイ	17	0.2%	1,885	26.7%	5,108	72.4%	290	4.1%	5,398	76.5%	7,054	100%
	インドネシア	57	0.2%	7,662	25.6%	20,760	69.5%	4,228	14.1%	24,988	83.6%	29,892	100%
	ベトナム	4	0.1%	1,233	15.8%	5,394	69.0%	220	2.8%	5,614	71.8%	7,821	100%
	インド	9	0.1%	1,447	10.8%	7,097	53.0%	--	--	7,097	53.0%	13,387	100%
	米国	150	0.1%	13,037	8.3%	61,028	38.7%	6,964	4.4%	67,992	43.2%	157,539	100%
	カナダ	9	0.0%	1,499	1.6%	14,930	16.2%	1,077	1.2%	16,007	17.4%	92,217	100%
	メキシコ	0	0.0%	8	0.0%	3,741	17.9%	10	0.0%	3,751	18.0%	20,862	100%
	ドイツ	8	0.0%	322	1.4%	1,425	6.2%	293	1.3%	1,719	7.5%	23,057	100%
	英国	4	0.0%	610	2.3%	4,191	16.0%	670	2.6%	4,861	18.6%	26,197	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-4：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(素材 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	2,228	2.1%	593	0.6%	806	0.8%	1,247	1.2%	18,279	17.3%
	中国	1,446	0.3%	17	0.0%	404	0.1%	2,272	0.5%	2,742	0.6%	90,099	18.9%
	韓国	1,494	1.7%	1,695	2.0%	--	--	485	0.6%	672	0.8%	12,051	14.0%
	タイ	208	0.8%	255	0.9%	118	0.4%	4	0.0%	634	2.3%	1,637	6.0%
	インドネシア	127	0.9%	564	4.0%	43	0.3%	109	0.8%	81	0.6%	2,383	16.8%
	ベトナム	1,238	5.7%	501	2.3%	96	0.4%	477	2.2%	--	--	3,326	15.4%
	インド	344	0.3%	342	0.3%	195	0.2%	232	0.2%	273	0.3%	5,793	5.5%
	米国	352	0.3%	1,036	0.9%	78	0.1%	491	0.4%	465	0.4%	307	0.3%
	カナダ	17	0.1%	199	0.9%	9	0.0%	44	0.2%	39	0.2%	179	0.8%
	メキシコ	0	0.0%	48	0.4%	3	0.0%	32	0.3%	10	0.1%	1	0.0%
	ドイツ	114	0.2%	533	0.7%	148	0.2%	91	0.1%	449	0.6%	615	0.8%
	英国	121	0.4%	263	0.8%	99	0.3%	41	0.1%	99	0.3%	221	0.6%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	202	0.2%	8,110	7.7%	29,413	27.8%	454	0.4%	29,867	28.3%	105,647	100%
	中国	2,521	0.5%	26,576	5.6%	121,062	25.4%	5,720	1.2%	126,782	26.6%	476,403	100%
	韓国	318	0.4%	4,017	4.7%	19,576	22.8%	373	0.4%	19,949	23.2%	85,952	100%
	タイ	27	0.1%	6,316	23.3%	8,561	31.6%	76	0.3%	8,638	31.9%	27,067	100%
	インドネシア	40	0.3%	948	6.7%	4,105	28.9%	471	3.3%	4,576	32.2%	14,218	100%
	ベトナム	23	0.1%	2,435	11.2%	7,618	35.2%	373	1.7%	7,992	36.9%	21,657	100%
	インド	202	0.2%	8,877	8.4%	15,753	14.9%	--	--	15,753	14.9%	105,946	100%
	米国	126	0.1%	2,232	2.0%	4,130	3.7%	833	0.7%	4,963	4.5%	111,443	100%
	カナダ	12	0.1%	233	1.1%	649	2.9%	83	0.4%	732	3.3%	22,214	100%
	メキシコ	--	--	65	0.6%	117	1.1%	21	0.2%	138	1.3%	10,777	100%
	ドイツ	28	0.0%	925	1.2%	2,363	3.2%	291	0.4%	2,654	3.6%	74,119	100%
	英国	32	0.1%	396	1.2%	1,132	3.3%	378	1.1%	1,511	4.4%	34,283	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-5：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(中間財 輸出)

（単位：100万USドル）

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	80,327	24.2%	27,085	8.2%	18,447	5.6%	11,389	3.4%	2,176	0.7%
	中国	50,034	4.5%	--	--	67,173	6.0%	26,619	2.4%	77,890	6.9%	19,189	1.7%
	韓国	14,878	4.4%	100,109	29.6%	--	--	5,005	1.5%	40,322	11.9%	1,906	0.6%
	タイ	10,354	9.4%	16,999	15.4%	2,093	1.9%	--	--	5,912	5.4%	2,856	2.6%
	インドネシア	6,190	7.2%	21,271	24.6%	3,390	3.9%	2,190	2.5%	2,567	3.0%	1,333	1.5%
	ベトナム	7,499	7.0%	34,335	32.0%	8,951	8.3%	2,449	2.3%	--	--	679	0.6%
	インド	1,987	1.6%	10,200	8.1%	3,064	2.4%	2,461	2.0%	2,827	2.3%	996	0.8%
	米国	27,448	4.3%	53,150	8.4%	21,751	3.4%	5,394	0.9%	4,067	0.6%	9,016	1.4%
	カナダ	1,909	1.3%	6,794	4.6%	827	0.6%	313	0.2%	180	0.1%	602	0.4%
	メキシコ	259	0.2%	1,186	1.0%	80	0.1%	36	0.0%	7	0.0%	15	0.0%
	ドイツ	8,187	1.3%	53,058	8.4%	6,842	1.1%	2,684	0.4%	1,480	0.2%	3,071	0.5%
	英国	3,634	2.0%	6,109	3.4%	1,906	1.1%	805	0.4%	261	0.1%	1,576	0.9%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	276	0.1%	59,907	18.0%	169,772	51.1%	6,810	2.0%	176,582	53.1%	332,330	100%
	中国	2,456	0.2%	214,957	19.1%	353,808	31.5%	42,600	3.8%	396,408	35.3%	1,123,918	100%
	韓国	338	0.1%	66,104	19.5%	183,336	54.2%	9,260	2.7%	192,596	56.9%	338,507	100%
	タイ	287	0.3%	28,517	25.8%	61,106	55.3%	3,749	3.4%	64,855	58.7%	110,410	100%
	インドネシア	295	0.3%	17,770	20.5%	50,249	58.1%	5,680	6.6%	55,929	64.7%	86,479	100%
	ベトナム	67	0.1%	12,982	12.1%	64,513	60.2%	2,812	2.6%	67,325	62.8%	107,212	100%
	インド	178	0.1%	13,525	10.8%	29,950	23.9%	--	--	29,950	23.9%	125,254	100%
	米国	949	0.1%	36,995	5.8%	149,309	23.6%	13,225	2.1%	162,534	25.7%	632,760	100%
	カナダ	121	0.1%	2,134	1.4%	12,387	8.4%	981	0.7%	13,368	9.0%	148,168	100%
	メキシコ	1	0.0%	160	0.1%	1,701	1.5%	53	0.0%	1,754	1.5%	113,336	100%
	ドイツ	468	0.1%	13,983	2.2%	85,609	13.6%	5,741	0.9%	91,351	14.5%	630,808	100%
	英国	323	0.2%	6,391	3.6%	19,940	11.1%	2,142	1.2%	22,082	12.3%	180,026	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-6：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(中間財 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	55,608	22.2%	15,438	6.2%	10,054	4.0%	7,844	3.1%	14,332	5.7%
	中国	107,497	9.9%	91,755	8.4%	139,845	12.9%	24,519	2.3%	57,463	5.3%	16,893	1.6%
	韓国	29,862	13.4%	66,625	29.9%	--	--	2,653	1.2%	9,400	4.2%	4,933	2.2%
	タイ	20,504	17.2%	27,724	23.2%	5,813	4.9%	1,468	1.2%	2,748	2.3%	1,397	1.2%
	インドネシア	7,743	9.5%	22,706	27.8%	4,941	6.1%	4,709	5.8%	2,142	2.6%	1,616	2.0%
	ベトナム	15,087	8.4%	62,554	34.8%	39,620	22.1%	6,060	3.4%	--	--	929	0.5%
	インド	7,518	4.0%	37,940	20.0%	9,656	5.1%	3,614	1.9%	2,734	1.4%	1,220	0.6%
	米国	51,397	5.9%	116,399	13.4%	40,130	4.6%	13,263	1.5%	16,485	1.9%	6,580	0.8%
	カナダ	4,504	2.7%	18,101	10.8%	2,409	1.4%	658	0.4%	1,132	0.7%	906	0.5%
	メキシコ	6,806	3.9%	34,552	19.8%	7,941	4.5%	1,333	0.8%	2,251	1.3%	19	0.0%
	ドイツ	9,447	1.9%	34,370	7.0%	6,088	1.2%	2,340	0.5%	1,413	0.3%	715	0.1%
	英国	5,844	2.0%	19,046	6.7%	1,955	0.7%	971	0.3%	660	0.2%	8,770	3.1%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	808	0.3%	45,141	18.1%	131,328	52.5%	2,266	0.9%	133,594	53.4%	250,008	100%
	中国	1,717	0.2%	200,743	18.5%	558,450	51.3%	12,173	1.1%	570,622	52.4%	1,087,986	100%
	韓国	274	0.1%	28,949	13.0%	130,644	58.7%	2,993	1.3%	133,636	60.0%	222,557	100%
	タイ	266	0.2%	24,902	20.8%	80,606	67.4%	3,162	2.6%	83,768	70.1%	119,518	100%
	インドネシア	324	0.4%	16,976	20.8%	54,306	66.6%	2,197	2.7%	56,503	69.2%	81,595	100%
	ベトナム	146	0.1%	17,094	9.5%	135,428	75.4%	2,891	1.6%	138,319	77.0%	179,568	100%
	インド	135	0.1%	23,436	12.4%	79,905	42.2%	--	--	79,905	42.2%	189,538	100%
	米国	1,035	0.1%	84,281	9.7%	299,822	34.5%	21,615	2.5%	321,437	37.0%	868,335	100%
	カナダ	99	0.1%	4,199	2.5%	30,217	18.1%	1,784	1.1%	32,001	19.2%	167,021	100%
	メキシコ	33	0.0%	14,197	8.1%	63,549	36.4%	1,272	0.7%	64,821	37.1%	174,809	100%
	ドイツ	80	0.0%	12,441	2.5%	63,142	12.8%	4,222	0.9%	67,364	13.7%	493,360	100%
	英国	79	0.0%	6,027	2.1%	41,722	14.6%	2,948	1.0%	44,669	15.6%	285,597	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-7：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(最終財 輸出)

（単位：100万USドル）

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	52,211	19.4%	14,311	5.3%	5,738	2.1%	4,129	1.5%	9,616	3.6%
	中国	91,193	6.2%	--	--	44,101	3.0%	23,934	1.6%	35,677	2.4%	34,616	2.3%
	韓国	9,865	5.5%	34,225	18.9%	--	--	1,772	1.0%	8,204	4.5%	4,315	2.4%
	タイ	11,571	10.4%	10,335	9.3%	1,634	1.5%	--	--	4,952	4.5%	6,836	6.2%
	インドネシア	3,106	6.8%	3,233	7.1%	1,300	2.9%	1,662	3.7%	1,569	3.4%	1,054	2.3%
	ベトナム	10,434	6.4%	11,741	7.2%	9,210	5.7%	1,987	1.2%	--	--	2,742	1.7%
	インド	1,344	1.0%	3,268	2.5%	1,081	0.8%	1,153	0.9%	1,004	0.8%	2,404	1.8%
	米国	24,406	4.6%	35,604	6.7%	19,118	3.6%	2,282	0.4%	2,512	0.5%	11,940	2.2%
	カナダ	2,726	2.2%	4,454	3.5%	591	0.5%	103	0.1%	182	0.1%	710	0.6%
	メキシコ	1,261	0.8%	1,115	0.7%	239	0.1%	52	0.0%	11	0.0%	497	0.3%
	ドイツ	11,556	1.7%	55,577	8.2%	13,254	2.0%	1,891	0.3%	1,733	0.3%	6,393	0.9%
	英国	3,437	1.9%	9,335	5.2%	2,288	1.3%	536	0.3%	350	0.2%	3,544	2.0%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	1,466	0.5%	24,713	9.2%	102,316	38.0%	2,016	0.7%	104,332	38.7%	269,354	100%
	中国	3,625	0.2%	168,418	11.4%	341,952	23.2%	24,889	1.7%	366,841	24.8%	1,476,752	100%
	韓国	886	0.5%	22,636	12.5%	71,925	39.8%	2,596	1.4%	74,521	41.2%	180,706	100%
	タイ	932	0.8%	24,742	22.3%	56,049	50.6%	1,397	1.3%	57,446	51.8%	110,804	100%
	インドネシア	128	0.3%	11,025	24.2%	19,846	43.6%	511	1.1%	20,357	44.8%	45,481	100%
	ベトナム	425	0.3%	8,967	5.5%	43,520	26.8%	2,208	1.4%	45,728	28.1%	162,536	100%
	インド	247	0.2%	14,170	10.6%	22,514	16.9%	--	--	22,514	16.9%	133,386	100%
	米国	1,297	0.2%	20,013	3.8%	112,379	21.2%	5,430	1.0%	117,809	22.2%	530,836	100%
	カナダ	136	0.1%	982	0.8%	9,599	7.6%	694	0.6%	10,294	8.2%	126,136	100%
	メキシコ	16	0.0%	398	0.2%	3,525	2.2%	229	0.1%	3,754	2.3%	161,952	100%
	ドイツ	879	0.1%	10,247	1.5%	97,907	14.5%	5,853	0.9%	103,760	15.4%	673,885	100%
	英国	570	0.3%	3,958	2.2%	23,132	12.9%	1,124	0.6%	24,256	13.6%	178,738	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-8：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(最終財 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	107,711	39.6%	9,150	3.4%	12,501	4.6%	12,621	4.6%	3,092	1.1%
	中国	68,859	14.1%	35,236	7.2%	33,268	6.8%	21,317	4.4%	14,088	2.9%	6,874	1.4%
	韓国	15,017	9.4%	42,237	26.3%	--	--	2,168	1.3%	10,150	6.3%	1,713	1.1%
	タイ	7,493	11.8%	23,272	36.8%	1,797	2.8%	1,261	2.0%	2,175	3.4%	390	0.6%
	インドネシア	2,785	6.1%	16,758	36.6%	1,829	4.0%	1,669	3.6%	949	2.1%	643	1.4%
	ベトナム	4,370	7.4%	21,761	36.9%	7,265	12.3%	4,414	7.5%	--	--	409	0.7%
	インド	2,229	2.9%	20,424	26.9%	2,348	3.1%	1,394	1.8%	2,545	3.4%	240	0.3%
	米国	68,337	5.3%	321,500	25.1%	38,511	3.0%	23,742	1.9%	63,366	4.9%	6,260	0.5%
	カナダ	5,928	2.8%	39,990	19.2%	4,785	2.3%	1,934	0.9%	4,955	2.4%	657	0.3%
	メキシコ	3,439	3.5%	29,263	29.5%	2,534	2.6%	2,643	2.7%	2,060	2.1%	9	0.0%
	ドイツ	8,125	1.6%	60,408	11.6%	3,923	0.8%	2,386	0.5%	6,770	1.3%	316	0.1%
	英国	4,120	1.4%	57,037	18.9%	2,481	0.8%	2,283	0.8%	4,202	1.4%	952	0.3%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	1,482	0.5%	44,002	16.2%	165,437	60.9%	1,675	0.6%	167,112	61.5%	271,797	100%
	中国	7,444	1.5%	68,994	14.2%	220,675	45.3%	2,318	0.5%	222,993	45.8%	487,257	100%
	韓国	582	0.4%	21,689	13.5%	81,238	50.6%	1,525	0.9%	82,763	51.5%	160,596	100%
	タイ	390	0.6%	12,682	20.0%	46,025	72.7%	1,005	1.6%	47,029	74.3%	63,310	100%
	インドネシア	394	0.9%	12,174	26.6%	34,585	75.5%	1,114	2.4%	35,698	77.9%	45,828	100%
	ベトナム	387	0.7%	10,894	18.5%	45,086	76.5%	988	1.7%	46,075	78.1%	58,967	100%
	インド	72	0.1%	11,886	15.7%	37,200	49.0%	--	--	37,200	49.0%	75,937	100%
	米国	2,711	0.2%	146,294	11.4%	583,613	45.5%	26,082	2.0%	609,696	47.5%	1,282,244	100%
	カナダ	490	0.2%	11,171	5.4%	63,022	30.2%	1,746	0.8%	64,767	31.1%	208,487	100%
	メキシコ	48	0.0%	8,143	8.2%	43,435	43.7%	1,280	1.3%	44,715	45.0%	99,364	100%
	ドイツ	441	0.1%	18,602	3.6%	91,816	17.7%	3,459	0.7%	95,275	18.4%	518,889	100%
	英国	892	0.3%	10,645	3.5%	76,125	25.2%	3,998	1.3%	80,123	26.5%	302,310	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-9：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(資本財 輸出)

（単位：100万USドル）

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	33,781	23.0%	10,262	7.0%	4,530	3.1%	2,911	2.0%	2,673	1.8%
	中国	39,325	5.3%	--	--	20,764	2.8%	11,943	1.6%	17,444	2.3%	14,227	1.9%
	韓国	2,984	3.6%	19,003	23.2%	--	--	843	1.0%	4,665	5.7%	592	0.7%
	タイ	3,559	8.3%	2,968	7.0%	540	1.3%	--	--	1,057	2.5%	2,821	6.6%
	インドネシア	705	9.7%	292	4.0%	212	2.9%	353	4.8%	131	1.8%	117	1.6%
	ベトナム	2,173	3.1%	3,871	5.6%	3,722	5.4%	926	1.3%	--	--	1,031	1.5%
	インド	195	0.9%	766	3.5%	140	0.6%	504	2.3%	195	0.9%	200	0.9%
	米国	10,023	4.2%	18,013	7.6%	8,665	3.6%	1,355	0.6%	1,126	0.5%	6,601	2.8%
	カナダ	327	0.9%	865	2.4%	170	0.5%	68	0.2%	47	0.1%	409	1.1%
	メキシコ	393	0.4%	462	0.5%	140	0.2%	52	0.1%	10	0.0%	161	0.2%
	ドイツ	4,590	1.5%	29,642	9.9%	4,464	1.5%	1,241	0.4%	1,115	0.4%	2,732	0.9%
	英国	1,128	2.0%	2,498	4.4%	749	1.3%	180	0.3%	158	0.3%	1,040	1.8%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	386	0.3%	17,260	11.8%	64,362	43.9%	1,852	1.3%	66,214	45.1%	146,704	100%
	中国	1,222	0.2%	80,219	10.7%	155,756	20.9%	17,572	2.4%	173,328	23.2%	746,524	100%
	韓国	98	0.1%	11,743	14.3%	34,420	42.0%	1,808	2.2%	36,229	44.2%	82,041	100%
	タイ	388	0.9%	8,058	18.9%	18,334	43.0%	741	1.7%	19,075	44.8%	42,625	100%
	インドネシア	14	0.2%	2,210	30.3%	3,549	48.7%	111	1.5%	3,660	50.2%	7,287	100%
	ベトナム	199	0.3%	2,993	4.3%	13,988	20.1%	1,565	2.3%	15,553	22.4%	69,437	100%
	インド	18	0.1%	3,986	18.4%	5,305	24.5%	--	--	5,305	24.5%	21,625	100%
	米国	510	0.2%	11,691	4.9%	55,503	23.4%	3,358	1.4%	58,861	24.8%	237,480	100%
	カナダ	57	0.2%	450	1.2%	2,278	6.3%	146	0.4%	2,423	6.7%	36,163	100%
	メキシコ	9	0.0%	386	0.4%	1,552	1.7%	225	0.3%	1,777	2.0%	89,288	100%
	ドイツ	433	0.1%	6,776	2.3%	48,636	16.3%	5,203	1.7%	53,840	18.1%	298,103	100%
	英国	173	0.3%	1,478	2.6%	7,066	12.4%	713	1.2%	7,779	13.6%	57,031	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-10：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(資本財 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	54,674	54.2%	2,578	2.6%	4,721	4.7%	3,214	3.2%	154	0.2%
	中国	46,825	18.3%	30,557	12.0%	23,789	9.3%	12,075	4.7%	6,079	2.4%	335	0.1%
	韓国	11,767	15.7%	25,033	33.4%	--	--	823	1.1%	3,831	5.1%	62	0.1%
	タイ	5,711	16.3%	15,984	45.5%	917	2.6%	959	2.7%	940	2.7%	43	0.1%
	インドネシア	2,201	9.4%	10,954	46.7%	1,091	4.6%	735	3.1%	309	1.3%	106	0.5%
	ベトナム	3,259	10.5%	15,241	49.2%	4,543	14.7%	1,105	3.6%	--	--	25	0.1%
	インド	1,932	3.7%	15,974	30.8%	1,513	2.9%	852	1.6%	1,891	3.7%	67	0.1%
	米国	27,150	5.1%	172,121	32.1%	10,364	1.9%	13,861	2.6%	25,741	4.8%	2,716	0.5%
	カナダ	2,346	2.7%	20,607	23.7%	1,446	1.7%	817	0.9%	2,316	2.7%	176	0.2%
	メキシコ	2,315	4.1%	22,529	40.0%	2,096	3.7%	2,484	4.4%	1,382	2.5%	5	0.0%
	ドイツ	6,650	3.5%	31,537	16.7%	2,076	1.1%	1,004	0.5%	3,309	1.8%	120	0.1%
	英国	1,686	1.7%	26,919	27.8%	729	0.8%	630	0.7%	2,007	2.1%	140	0.1%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	48	0.0%	15,095	15.0%	72,550	71.9%	234	0.2%	72,784	72.1%	100,903	100%
	中国	157	0.1%	36,922	14.4%	138,585	54.2%	921	0.4%	139,506	54.6%	255,616	100%
	韓国	31	0.0%	9,152	12.2%	46,045	61.4%	149	0.2%	46,194	61.6%	74,955	100%
	タイ	11	0.0%	4,902	14.0%	27,569	78.5%	372	1.1%	27,942	79.5%	35,139	100%
	インドネシア	19	0.1%	3,364	14.3%	17,736	75.6%	340	1.4%	18,076	77.0%	23,473	100%
	ベトナム	6	0.0%	2,585	8.3%	25,659	82.9%	267	0.9%	25,925	83.7%	30,965	100%
	インド	28	0.1%	7,969	15.4%	27,484	53.1%	--	--	27,484	53.1%	51,787	100%
	米国	465	0.1%	61,795	11.5%	274,611	51.2%	3,070	0.6%	277,681	51.7%	536,693	100%
	カナダ	67	0.1%	4,433	5.1%	29,076	33.4%	164	0.2%	29,240	33.6%	86,991	100%
	メキシコ	20	0.0%	6,699	11.9%	33,663	59.8%	171	0.3%	33,835	60.1%	56,274	100%
	ドイツ	118	0.1%	8,437	4.5%	48,937	26.0%	847	0.4%	49,784	26.4%	188,508	100%
	英国	80	0.1%	3,389	3.5%	32,944	34.0%	478	0.5%	33,422	34.5%	96,772	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-11：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(乗用車 輸出)

（単位：100万USドル）

		輸入側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	--	--	8,546	10.6%	384	0.5%	286	0.4%	133	0.2%	5,567	6.9%
	中国	20	0.2%	--	--	64	0.7%	6	0.1%	113	1.3%	375	4.2%
	韓国	3	0.0%	16	0.0%	--	--	1	0.0%	573	1.6%	1,688	4.7%
	タイ	1,019	12.4%	860	10.5%	0	0.0%	--	--	676	8.2%	1,716	20.9%
	インドネシア	123	4.6%	0	0.0%	0	0.0%	235	8.8%	355	13.2%	0	0.0%
	ベトナム	0	0.1%	0	0.1%	0	0.2%	0	0.0%	--	--	--	--
	インド	40	0.9%	2	0.0%	2	0.0%	11	0.2%	1	0.0%	50	1.1%
	米国	755	1.7%	6,097	13.5%	2,382	5.3%	13	0.0%	32	0.1%	888	2.0%
	カナダ	39	0.1%	668	2.1%	16	0.1%	2	0.0%	2	0.0%	44	0.1%
	メキシコ	57	0.3%	283	1.6%	44	0.3%	--	--	--	--	255	1.5%
	ドイツ	4,055	3.2%	17,284	13.8%	6,687	5.3%	115	0.1%	82	0.1%	1,614	1.3%
	英国	935	3.5%	3,547	13.3%	438	1.6%	151	0.6%	8	0.0%	418	1.6%

		輸入側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸出側	日本	925	1.1%	1,704	2.1%	17,126	21.1%	16	0.0%	17,143	21.2%	80,999	100%
	中国	36	0.4%	694	7.7%	1,191	13.2%	42	0.5%	1,233	13.7%	8,992	100%
	韓国	200	0.6%	741	2.1%	2,648	7.4%	1	0.0%	2,649	7.4%	35,633	100%
	タイ	218	2.6%	1,848	22.5%	5,661	68.9%	0	0.0%	5,661	68.9%	8,215	100%
	インドネシア	0	0.0%	1,525	56.7%	1,649	61.3%	0	0.0%	1,649	61.3%	2,689	100%
	ベトナム	--	--	5	5.0%	5	5.3%	--	--	5	5.3%	95	100%
	インド	20	0.4%	141	3.0%	255	5.5%	--	--	255	5.5%	4,635	100%
	米国	146	0.3%	295	0.7%	10,564	23.4%	9	0.0%	10,573	23.4%	45,204	100%
	カナダ	4	0.0%	61	0.2%	832	2.6%	0	0.0%	832	2.6%	32,053	100%
	メキシコ	5	0.0%	--	--	645	3.7%	--	--	645	3.7%	17,309	100%
	ドイツ	218	0.2%	663	0.5%	30,522	24.3%	51	0.0%	30,574	24.4%	125,486	100%
	英国	161	0.6%	648	2.4%	6,147	23.1%	27	0.1%	6,174	23.2%	26,664	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-12：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(乗用車 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	23	0.2%	1	0.0%	790	7.8%	0	0.0%	0	0.0%
	中国	10,146	22.6%	0	0.0%	10	0.0%	1,118	2.5%	--	--	--	--
	韓国	834	6.9%	57	0.5%	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	タイ	271	25.4%	7	0.7%	1	0.1%	26	2.4%	--	--	1	0.1%
	インドネシア	227	37.4%	0	0.1%	14	2.4%	138	22.6%	0	0.0%	1	0.2%
	ベトナム	88	6.1%	13	0.9%	11	0.7%	710	49.5%	--	--	0	0.0%
	インド	4	2.5%	2	0.9%	1	0.8%	--	--	--	--	0	0.2%
	米国	32,273	22.7%	1,446	1.0%	16,240	11.4%	208	0.1%	62	0.0%	1	0.0%
	カナダ	2,800	12.9%	158	0.7%	2,708	12.5%	8	0.0%	3	0.0%	0	0.0%
	メキシコ	713	18.0%	162	4.1%	50	1.3%	41	1.0%	--	--	--	--
	ドイツ	753	1.1%	74	0.1%	1,439	2.2%	155	0.2%	0	0.0%	1	0.0%
	英国	1,844	5.3%	295	0.9%	1,328	3.8%	6	0.0%	0	0.0%	6	0.0%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	0	0.0%	794	7.8%	818	8.0%	35	0.3%	853	8.4%	10,167	100%
	中国	--	--	1,129	2.5%	11,285	25.1%	0	0.0%	11,286	25.1%	44,916	100%
	韓国	0	0.0%	2	0.0%	893	7.4%	2	0.0%	895	7.4%	12,041	100%
	タイ	0	0.0%	443	41.5%	724	67.8%	10	1.0%	734	68.8%	1,068	100%
	インドネシア	--	--	172	28.3%	416	68.4%	49	8.0%	465	76.4%	608	100%
	ベトナム	--	--	1,152	80.3%	1,263	88.0%	1	0.1%	1,264	88.1%	1,435	100%
	インド	--	--	17	9.7%	25	14.1%	--	--	25	14.1%	174	100%
	米国	1	0.0%	270	0.2%	50,231	35.3%	791	0.6%	51,022	35.8%	142,365	100%
	カナダ	0	0.0%	11	0.1%	5,677	26.2%	61	0.3%	5,737	26.4%	21,700	100%
	メキシコ	--	--	63	1.6%	989	25.0%	807	20.4%	1,796	45.3%	3,962	100%
	ドイツ	0	0.0%	158	0.2%	2,424	3.7%	1	0.0%	2,425	3.7%	65,805	100%
	英国	1	0.0%	7	0.0%	3,481	10.0%	0	0.0%	3,481	10.0%	34,686	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-13：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(輸送機器用部品 輸出)

（単位：100万USドル）

	輸入側											
	日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	9,910	17.2%	1,184	2.0%	3,579	6.2%	466	0.8%	866	1.5%
中国	5,658	5.8%	--	--	5,436	5.6%	1,784	1.8%	3,120	3.2%	1,669	1.7%
韓国	1,331	3.9%	3,092	9.0%	--	--	143	0.4%	1,174	3.4%	312	0.9%
タイ	1,840	9.8%	1,197	6.3%	290	1.5%	--	--	829	4.4%	512	2.7%
インドネシア	1,214	20.5%	115	1.9%	31	0.5%	606	10.2%	257	4.3%	90	1.5%
ベトナム	2,216	26.2%	511	6.0%	426	5.0%	290	3.4%	--	--	78	0.9%
インド	201	1.5%	135	1.0%	120	0.9%	437	3.2%	268	2.0%	74	0.5%
米国	1,999	2.5%	3,247	4.1%	1,315	1.7%	854	1.1%	76	0.1%	1,968	2.5%
カナダ	132	0.6%	105	0.5%	33	0.1%	20	0.1%	1	0.0%	115	0.5%
メキシコ	186	0.4%	642	1.4%	32	0.1%	13	0.0%	--	--	2	0.0%
ドイツ	1,234	1.1%	15,834	13.6%	1,014	0.9%	568	0.5%	424	0.4%	404	0.3%
英国	898	2.1%	1,025	2.3%	666	1.5%	182	0.4%	28	0.1%	231	0.5%

	輸入側											
	ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	77	0.1%	7,382	12.8%	19,419	33.6%	586	1.0%	20,004	34.6%	57,754	100%
中国	162	0.2%	10,195	10.5%	23,119	23.8%	2,451	2.5%	25,570	26.3%	97,204	100%
韓国	41	0.1%	2,175	6.4%	6,952	20.3%	1,238	3.6%	8,190	24.0%	34,195	100%
タイ	66	0.3%	4,229	22.4%	8,134	43.1%	566	3.0%	8,700	46.1%	18,857	100%
インドネシア	17	0.3%	1,971	33.3%	3,438	58.1%	109	1.8%	3,547	59.9%	5,923	100%
ベトナム	9	0.1%	945	11.2%	4,186	49.6%	149	1.8%	4,334	51.3%	8,446	100%
インド	57	0.4%	1,605	11.9%	2,192	16.3%	--	--	2,192	16.3%	13,466	100%
米国	132	0.2%	2,414	3.0%	11,075	13.9%	542	0.7%	11,617	14.6%	79,396	100%
カナダ	23	0.1%	307	1.4%	715	3.2%	24	0.1%	739	3.3%	22,087	100%
メキシコ	--	--	13	0.0%	875	1.9%	2	0.0%	877	1.9%	47,248	100%
ドイツ	57	0.0%	2,455	2.1%	21,000	18.1%	655	0.6%	21,655	18.6%	116,265	100%
英国	122	0.3%	2,989	6.8%	5,932	13.6%	457	1.0%	6,389	14.6%	43,714	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-14：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(輸送機器用部品 輸入)

（単位：100万USドル）

		輸出側											
		日本		中国		韓国		タイ		ベトナム		オーストラリア	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	--	--	5,344	21.4%	1,274	5.1%	1,755	7.0%	2,378	9.5%	35	0.1%
	中国	10,375	20.6%	1,056	2.1%	3,063	6.1%	816	1.6%	642	1.3%	21	0.0%
	韓国	1,293	9.3%	5,435	39.0%	--	--	277	2.0%	470	3.4%	6	0.0%
	タイ	3,748	31.9%	1,676	14.3%	183	1.6%	57	0.5%	323	2.7%	19	0.2%
	インドネシア	1,456	25.1%	1,405	24.3%	78	1.3%	966	16.7%	118	2.0%	47	0.8%
	ベトナム	853	11.9%	2,379	33.3%	1,385	19.4%	781	10.9%	--	--	3	0.0%
	インド	579	5.9%	2,146	21.7%	1,157	11.7%	486	4.9%	180	1.8%	7	0.1%
	米国	15,368	9.7%	15,211	9.6%	8,870	5.6%	4,168	2.6%	2,101	1.3%	530	0.3%
	カナダ	1,617	4.3%	2,648	7.1%	471	1.3%	178	0.5%	306	0.8%	19	0.1%
	メキシコ	2,030	5.7%	4,268	11.9%	1,422	4.0%	228	0.6%	104	0.3%	4	0.0%
	ドイツ	1,812	1.9%	4,852	5.2%	1,804	1.9%	253	0.3%	187	0.2%	10	0.0%
	英国	1,489	3.6%	2,015	4.8%	688	1.6%	226	0.5%	94	0.2%	51	0.1%

		輸出側											
		ニュージーランド		ASEAN10か国		RCEP15か国		インド		RCEP16か国		世界合計	
		金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
輸入側	日本	1	0.0%	7,167	28.7%	13,822	55.4%	180	0.7%	14,001	56.1%	24,943	100%
	中国	2	0.0%	2,787	5.5%	17,304	34.3%	115	0.2%	17,419	34.5%	50,475	100%
	韓国	1	0.0%	1,042	7.5%	7,776	55.8%	157	1.1%	7,933	57.0%	13,929	100%
	タイ	4	0.0%	1,552	13.2%	7,183	61.1%	590	5.0%	7,772	66.1%	11,758	100%
	インドネシア	0	0.0%	1,448	25.0%	4,433	76.5%	164	2.8%	4,597	79.4%	5,793	100%
	ベトナム	0	0.0%	1,387	19.4%	6,008	84.0%	212	3.0%	6,220	87.0%	7,148	100%
	インド	33	0.3%	1,336	13.5%	5,258	53.2%	--	--	5,258	53.2%	9,880	100%
	米国	17	0.0%	10,552	6.7%	50,548	32.1%	1,944	1.2%	52,492	33.3%	157,690	100%
	カナダ	2	0.0%	843	2.3%	5,600	15.0%	189	0.5%	5,789	15.5%	37,241	100%
	メキシコ	0	0.0%	429	1.2%	8,152	22.8%	286	0.8%	8,438	23.6%	35,805	100%
	ドイツ	6	0.0%	926	1.0%	9,409	10.0%	559	0.6%	9,967	10.6%	93,796	100%
	英国	7	0.0%	990	2.4%	5,239	12.5%	532	1.3%	5,772	13.8%	41,766	100%

(資料) 表 3-1 と同様。

(5) 日本、中国、韓国、インドの国別財別貿易の推移

① 日本の RCEP 加盟国との貿易

表 3-15～表 3-21 は日本の RCEP 加盟国との国別財別貿易を 2000 年、2010 年、2020 年の 3 か年で比較したものである。

日本の RCEP 向け輸出は 2000 年の 1,393 億ドルから 2010 年には 3,427 億ドルに増加したが、2020 年には 2,925 億ドルに低下した。しかし、その輸出全体に占める割合は 2020 年の 29.1%から 2020 年には 45.6%と大きく増加している。

一方、日本の RCEP からの輸入は、2000 年の 1,521 億ドルが 2010 年には 3,310 億ドルに増加した後、2020 年には 3,289 億ドルにやや低下した。その輸入全体に占める割合は 2,000 年の 40.1%から 2020 年には 51.8%に増加した。

表 3-15：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額)

(単位：100万USドル)

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	30,325	6.3%	149,679	19.4%	141,567	22.1%	55,090	14.5%	153,425	22.1%	164,106	25.8%
韓国	30,686	6.4%	62,291	8.1%	44,683	7.0%	20,443	5.4%	28,659	4.1%	26,596	4.2%
インドネシア	7,583	1.6%	15,924	2.1%	9,172	1.4%	16,370	4.3%	28,265	4.1%	15,466	2.4%
マレーシア	13,880	2.9%	17,643	2.3%	12,595	2.0%	14,484	3.8%	22,723	3.3%	15,918	2.5%
フィリピン	10,253	2.1%	11,056	1.4%	8,805	1.4%	7,192	1.9%	7,935	1.1%	9,353	1.5%
シンガポール	20,815	4.3%	25,234	3.3%	17,675	2.8%	6,430	1.7%	8,154	1.2%	8,558	1.3%
タイ	13,627	2.8%	34,236	4.4%	25,522	4.0%	10,590	2.8%	21,041	3.0%	23,791	3.7%
ブルネイ	56	0.0%	150	0.0%	103	0.0%	1,652	0.4%	4,107	0.6%	1,691	0.3%
ベトナム	1,974	0.4%	8,181	1.1%	17,125	2.7%	2,638	0.7%	8,178	1.2%	22,061	3.5%
カンボジア	52	0.0%	158	0.0%	486	0.1%	52	0.0%	209	0.0%	1,621	0.3%
ラオス	21	0.0%	62	0.0%	147	0.0%	12	0.0%	38	0.0%	129	0.0%
ミャンマー	196	0.0%	264	0.0%	603	0.1%	119	0.0%	389	0.1%	1,304	0.2%
オーストラリア	8,576	1.8%	15,873	2.1%	12,142	1.9%	14,799	3.9%	45,206	6.5%	35,765	5.6%
ニュージーランド	1,264	0.3%	1,898	0.2%	1,845	0.3%	2,191	0.6%	2,702	0.4%	2,498	0.4%
RCEP15か国	139,308	29.1%	342,650	44.5%	292,470	45.6%	152,063	40.1%	331,030	47.7%	328,856	51.8%
ASEAN10か国	68,457	14.3%	112,908	14.7%	92,233	14.4%	59,541	15.7%	101,038	14.6%	99,891	15.7%
インド	2,487	0.5%	9,055	1.2%	9,108	1.4%	2,636	0.7%	5,685	0.8%	4,720	0.7%
RCEP16か国	141,795	29.6%	351,705	45.7%	301,578	47.0%	154,699	40.8%	336,715	48.5%	333,575	52.5%
米国	142,411	29.7%	118,675	15.4%	118,258	18.4%	72,136	19.0%	67,443	9.7%	69,614	11.0%
カナダ	7,477	1.6%	9,317	1.2%	7,243	1.1%	8,700	2.3%	10,951	1.6%	10,805	1.7%
メキシコ	5,208	1.1%	9,580	1.2%	8,394	1.3%	2,388	0.6%	3,488	0.5%	5,439	0.9%
ドイツ	19,991	4.2%	20,323	2.6%	17,575	2.7%	12,726	3.4%	19,294	2.8%	21,223	3.3%
英国	14,831	3.1%	14,231	1.8%	10,717	1.7%	6,578	1.7%	6,375	0.9%	6,415	1.0%
TPP11	60,260	12.6%	91,596	11.9%	78,600	12.3%	56,482	14.9%	115,451	16.6%	111,718	17.6%
世界合計	479,074	100.0%	770,046	100.0%	641,302	100.0%	379,544	100.0%	694,297	100.0%	635,444	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-16：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	380	28.3%	3,811	46.3%	1,398	19.9%	3,230	4.3%	2,846	1.5%	2,228	2.1%
韓国	253	18.8%	1,762	21.4%	1,336	19.0%	234	0.3%	760	0.4%	593	0.6%
インドネシア	14	1.0%	39	0.5%	121	1.7%	3,769	5.0%	11,262	6.0%	4,622	4.4%
マレーシア	30	2.3%	101	1.2%	640	9.1%	802	1.1%	1,017	0.5%	689	0.7%
フィリピン	20	1.5%	37	0.5%	57	0.8%	340	0.5%	656	0.3%	447	0.4%
シンガポール	17	1.3%	28	0.3%	49	0.7%	143	0.2%	348	0.2%	185	0.2%
タイ	39	2.9%	148	1.8%	241	3.4%	622	0.8%	1,686	0.9%	806	0.8%
ブルネイ	--	--	--	--	0	0.0%	347	0.5%	429	0.2%	48	0.0%
ベトナム	16	1.2%	133	1.6%	1,132	16.1%	688	0.9%	870	0.5%	1,247	1.2%
カンボジア	2	0.2%	5	0.1%	16	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	20	0.0%
ラオス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	6	0.0%	8	0.0%
ミャンマー	0	0.0%	2	0.0%	3	0.0%	16	0.0%	32	0.0%	39	0.0%
オーストラリア	18	1.3%	15	0.2%	163	2.3%	7,698	10.2%	29,773	15.8%	18,279	17.3%
ニュージーランド	4	0.3%	3	0.0%	1	0.0%	351	0.5%	366	0.2%	202	0.2%
RCEP15か国	793	59.1%	6,085	73.9%	5,157	73.5%	18,242	24.2%	50,054	26.5%	29,413	27.8%
ASEAN10か国	139	10.3%	493	6.0%	2,260	32.2%	6,729	8.9%	16,308	8.6%	8,110	7.7%
インド	15	1.1%	26	0.3%	85	1.2%	518	0.7%	770	0.4%	454	0.4%
RCEP16か国	808	60.2%	6,111	74.2%	5,242	74.8%	18,760	24.8%	50,824	26.9%	29,867	28.3%
米国	97	7.3%	306	3.7%	512	7.3%	7,552	10.0%	9,575	5.1%	9,652	9.1%
カナダ	3	0.2%	4	0.1%	7	0.1%	2,403	3.2%	5,156	2.7%	4,941	4.7%
メキシコ	1	0.1%	1	0.0%	1	0.0%	654	0.9%	454	0.2%	429	0.4%
ドイツ	19	1.4%	76	0.9%	55	0.8%	109	0.1%	137	0.1%	105	0.1%
英国	65	4.9%	169	2.0%	56	0.8%	59	0.1%	84	0.0%	56	0.1%
TPP11	90	6.7%	288	3.5%	1,995	28.5%	14,646	19.4%	45,593	24.1%	31,856	30.2%
世界合計	1,342	100.0%	8,231	100.0%	7,012	100.0%	75,505	100.0%	188,923	100.0%	105,647	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-17：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	21,753	8.9%	94,214	22.6%	80,327	24.2%	13,848	9.8%	55,991	21.4%	55,608	22.2%
韓国	20,208	8.3%	43,001	10.3%	27,085	8.2%	8,943	6.3%	17,087	6.5%	15,438	6.2%
インドネシア	5,867	2.4%	11,027	2.6%	6,725	2.0%	9,356	6.6%	12,727	4.9%	7,126	2.9%
マレーシア	9,954	4.1%	12,137	2.9%	8,221	2.5%	8,126	5.7%	15,204	5.8%	9,491	3.8%
フィリピン	7,404	3.0%	7,645	1.8%	5,577	1.7%	3,715	2.6%	4,258	1.6%	5,043	2.0%
シンガポール	12,134	5.0%	12,430	3.0%	9,046	2.7%	3,006	2.1%	3,700	1.4%	3,727	1.5%
タイ	9,738	4.0%	26,682	6.4%	18,447	5.6%	3,740	2.6%	8,694	3.3%	10,054	4.0%
ブルネイ	9	0.0%	48	0.0%	42	0.0%	1,257	0.9%	3,676	1.4%	1,615	0.6%
ベトナム	1,160	0.5%	5,592	1.3%	11,389	3.4%	368	0.3%	3,404	1.3%	7,844	3.1%
カンボジア	11	0.0%	31	0.0%	158	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	153	0.1%
ラオス	3	0.0%	15	0.0%	25	0.0%	9	0.0%	11	0.0%	35	0.0%
ミャンマー	93	0.0%	81	0.0%	277	0.1%	25	0.0%	19	0.0%	52	0.0%
オーストラリア	2,558	1.1%	3,921	0.9%	2,176	0.7%	4,488	3.2%	12,145	4.6%	14,332	5.7%
ニュージーランド	287	0.1%	398	0.1%	276	0.1%	975	0.7%	1,115	0.4%	808	0.3%
RCEP15か国	91,180	37.5%	217,224	52.1%	169,772	51.1%	57,856	40.7%	138,031	52.7%	131,328	52.5%
ASEAN10か国	46,374	19.1%	75,690	18.2%	59,907	18.0%	29,603	20.8%	51,693	19.7%	45,141	18.1%
インド	1,792	0.7%	5,889	1.4%	6,810	2.0%	914	0.6%	1,929	0.7%	2,266	0.9%
RCEP16か国	92,972	38.2%	223,112	53.5%	176,582	53.1%	58,770	41.4%	139,960	53.4%	133,594	53.4%
米国	58,811	24.2%	52,186	12.5%	48,285	14.5%	32,108	22.6%	32,017	12.2%	33,316	13.3%
カナダ	2,961	1.2%	3,800	0.9%	2,818	0.8%	4,157	2.9%	3,214	1.2%	2,274	0.9%
メキシコ	3,915	1.6%	6,730	1.6%	5,538	1.7%	657	0.5%	1,242	0.5%	1,573	0.6%
ドイツ	8,908	3.7%	10,323	2.5%	7,787	2.3%	5,018	3.5%	8,707	3.3%	9,522	3.8%
英国	7,185	3.0%	7,507	1.8%	5,346	1.6%	2,834	2.0%	3,115	1.2%	2,572	1.0%
TPP11	33,247	13.7%	45,634	10.9%	40,072	12.1%	23,762	16.7%	44,757	17.1%	42,580	17.0%
世界合計	243,313	100.0%	416,830	100.0%	332,330	100.0%	142,000	100.0%	262,036	100.0%	250,008	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-18：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	7,463	3.4%	46,768	14.5%	52,211	19.4%	37,594	24.0%	96,560	40.5%	107,711	39.6%
韓国	9,212	4.2%	15,690	4.9%	14,311	5.3%	10,963	7.0%	10,164	4.3%	9,150	3.4%
インドネシア	1,636	0.8%	4,797	1.5%	2,168	0.8%	3,200	2.0%	4,180	1.8%	3,494	1.3%
マレーシア	3,461	1.6%	4,923	1.5%	3,082	1.1%	5,212	3.3%	5,636	2.4%	5,158	1.9%
フィリピン	2,354	1.1%	3,141	1.0%	2,746	1.0%	2,818	1.8%	2,755	1.2%	3,298	1.2%
シンガポール	7,294	3.3%	11,514	3.6%	6,091	2.3%	3,004	1.9%	3,097	1.3%	4,184	1.5%
タイ	3,471	1.6%	6,947	2.2%	5,738	2.1%	5,798	3.7%	9,967	4.2%	12,501	4.6%
ブルネイ	44	0.0%	100	0.0%	59	0.0%	48	0.0%	0	0.0%	28	0.0%
ベトナム	570	0.3%	2,495	0.8%	4,129	1.5%	1,573	1.0%	3,832	1.6%	12,621	4.6%
カンボジア	36	0.0%	121	0.0%	281	0.1%	50	0.0%	208	0.1%	1,453	0.5%
ラオス	18	0.0%	47	0.0%	118	0.0%	1	0.0%	20	0.0%	86	0.0%
ミャンマー	102	0.0%	176	0.1%	301	0.1%	78	0.1%	337	0.1%	1,179	0.4%
オーストラリア	5,840	2.7%	11,936	3.7%	9,616	3.6%	2,541	1.6%	3,270	1.4%	3,092	1.1%
ニュージーランド	933	0.4%	1,419	0.4%	1,466	0.5%	830	0.5%	1,204	0.5%	1,482	0.5%
RCEP15か国	42,433	19.5%	110,072	34.2%	102,316	38.0%	73,710	47.1%	141,230	59.2%	165,437	60.9%
ASEAN10か国	18,985	8.7%	34,260	10.6%	24,713	9.2%	21,782	13.9%	30,033	12.6%	44,002	16.2%
インド	631	0.3%	2,841	0.9%	2,016	0.7%	1,184	0.8%	2,988	1.3%	1,675	0.6%
RCEP16か国	43,064	19.8%	112,913	35.1%	104,332	38.7%	74,894	47.9%	144,218	60.5%	167,112	61.5%
米国	78,182	35.9%	64,855	20.1%	65,166	24.2%	30,910	19.8%	24,864	10.4%	25,664	9.4%
カナダ	4,384	2.0%	5,366	1.7%	4,196	1.6%	2,078	1.3%	2,509	1.1%	3,478	1.3%
メキシコ	1,183	0.5%	2,822	0.9%	2,674	1.0%	1,060	0.7%	1,777	0.7%	3,405	1.3%
ドイツ	10,111	4.6%	9,083	2.8%	8,421	3.1%	7,410	4.7%	10,386	4.4%	11,473	4.2%
英国	7,048	3.2%	5,769	1.8%	4,315	1.6%	3,555	2.3%	3,108	1.3%	3,669	1.3%
TPP11	24,444	11.2%	43,692	13.6%	32,198	12.0%	17,250	11.0%	23,008	9.6%	35,513	13.1%
世界合計	217,940	100.0%	322,131	100.0%	269,354	100.0%	156,491	100.0%	238,459	100.0%	271,797	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-19：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	6,223	4.9%	35,589	18.7%	33,781	23.0%	6,023	12.4%	36,195	49.5%	54,674	54.2%
韓国	7,982	6.3%	12,351	6.5%	10,262	7.0%	3,210	6.6%	3,582	4.9%	2,578	2.6%
インドネシア	1,404	1.1%	3,984	2.1%	1,640	1.1%	636	1.3%	1,091	1.5%	825	0.8%
マレーシア	2,702	2.1%	3,550	1.9%	1,633	1.1%	3,138	6.5%	2,213	3.0%	2,366	2.3%
フィリピン	1,796	1.4%	2,197	1.2%	2,101	1.4%	1,674	3.5%	1,164	1.6%	1,641	1.6%
シンガポール	5,844	4.6%	6,959	3.7%	4,032	2.7%	2,032	4.2%	1,408	1.9%	2,280	2.3%
タイ	2,842	2.2%	5,728	3.0%	4,530	3.1%	1,877	3.9%	3,077	4.2%	4,721	4.7%
ブルネイ	4	0.0%	17	0.0%	7	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
ベトナム	420	0.3%	2,018	1.1%	2,911	2.0%	106	0.2%	535	0.7%	3,214	3.2%
カンボジア	15	0.0%	91	0.0%	97	0.1%	--	--	3	0.0%	9	0.0%
ラオス	13	0.0%	28	0.0%	84	0.1%	--	--	0	0.0%	11	0.0%
ミャンマー	96	0.1%	144	0.1%	227	0.2%	1	0.0%	0	0.0%	28	0.0%
オーストラリア	2,264	1.8%	3,588	1.9%	2,673	1.8%	151	0.3%	154	0.2%	154	0.2%
ニュージーランド	313	0.2%	296	0.2%	386	0.3%	21	0.0%	54	0.1%	48	0.0%
RCEP15か国	31,918	25.1%	76,541	40.2%	64,362	43.9%	18,870	39.0%	49,478	67.6%	72,550	71.9%
ASEAN10か国	15,136	11.9%	24,717	13.0%	17,260	11.8%	9,465	19.6%	9,492	13.0%	15,095	15.0%
インド	548	0.4%	2,460	1.3%	1,852	1.3%	11	0.0%	74	0.1%	234	0.2%
RCEP16か国	32,466	25.6%	79,001	41.4%	66,214	45.1%	18,881	39.0%	49,551	67.7%	72,784	72.1%
米国	33,386	26.3%	26,225	13.8%	26,444	18.0%	14,873	30.7%	10,494	14.3%	10,557	10.5%
カナダ	1,387	1.1%	1,240	0.7%	1,121	0.8%	390	0.8%	402	0.5%	378	0.4%
メキシコ	846	0.7%	1,545	0.8%	1,540	1.0%	299	0.6%	888	1.2%	1,576	1.6%
ドイツ	5,963	4.7%	6,368	3.3%	5,919	4.0%	2,066	4.3%	3,340	4.6%	4,380	4.3%
英国	4,116	3.2%	2,744	1.4%	1,660	1.1%	1,556	3.2%	786	1.1%	1,038	1.0%
TPP11	14,152	11.1%	19,903	10.4%	14,601	10.0%	6,139	12.7%	5,656	7.7%	10,019	9.9%
世界合計	127,048	100.0%	190,600	100.0%	146,704	100.0%	48,383	100.0%	73,177	100.0%	100,903	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-20：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	419	0.7%	6,246	6.9%	8,546	10.6%	1	0.0%	13	0.2%	23	0.2%
韓国	20	0.0%	532	0.6%	384	0.5%	8	0.1%	7	0.1%	1	0.0%
インドネシア	102	0.2%	477	0.5%	216	0.3%	1	0.0%	1	0.0%	2	0.0%
マレーシア	445	0.8%	910	1.0%	621	0.8%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%
フィリピン	118	0.2%	231	0.3%	113	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
シンガポール	469	0.8%	169	0.2%	232	0.3%	--	--	0	0.0%	--	--
タイ	203	0.4%	226	0.2%	286	0.4%	1	0.0%	378	5.8%	790	7.8%
ブルネイ	38	0.1%	81	0.1%	32	0.0%	--	--	--	--	--	--
ベトナム	46	0.1%	26	0.0%	133	0.2%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
カンボジア	2	0.0%	3	0.0%	7	0.0%	--	--	--	--	--	--
ラオス	5	0.0%	18	0.0%	25	0.0%	--	--	--	--	--	--
ミャンマー	3	0.0%	20	0.0%	39	0.0%	--	--	--	--	--	--
オーストラリア	2,795	4.9%	6,411	7.1%	5,567	6.9%	31	0.4%	1	0.0%	0	0.0%
ニュージーランド	516	0.9%	787	0.9%	925	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
RCEP15か国	5,181	9.1%	16,138	17.9%	17,126	21.1%	42	0.6%	399	6.2%	818	8.0%
ASEAN10か国	1,431	2.5%	2,161	2.4%	1,704	2.1%	1	0.0%	379	5.9%	794	7.8%
インド	43	0.1%	105	0.1%	16	0.0%	0	0.0%	6	0.1%	35	0.3%
RCEP16か国	5,224	9.2%	16,243	18.0%	17,143	21.2%	42	0.6%	405	6.3%	853	8.4%
米国	31,915	56.2%	32,056	35.5%	32,132	39.7%	917	13.2%	306	4.7%	998	9.8%
カナダ	2,276	4.0%	3,622	4.0%	2,753	3.4%	111	1.6%	43	0.7%	19	0.2%
メキシコ	119	0.2%	998	1.1%	914	1.1%	269	3.9%	160	2.5%	308	3.0%
ドイツ	1,908	3.4%	1,849	2.0%	1,858	2.3%	3,885	55.9%	3,589	55.5%	3,277	32.2%
英国	1,566	2.8%	2,277	2.5%	2,064	2.5%	330	4.7%	469	7.3%	931	9.2%
TPP11	7,016	12.4%	14,481	16.0%	11,599	14.3%	411	5.9%	205	3.2%	329	3.2%
世界合計	56,804	100.0%	90,283	100.0%	80,999	100.0%	6,951	100.0%	6,462	100.0%	10,167	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-21：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)

（単位：100万USドル）

	日本											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
中国	1,377	3.3%	12,881	17.6%	9,910	17.2%	694	7.5%	4,909	24.1%	5,344	21.4%
韓国	1,265	3.0%	2,257	3.1%	1,184	2.0%	277	3.0%	1,013	5.0%	1,274	5.1%
インドネシア	1,369	3.3%	2,786	3.8%	1,404	2.4%	257	2.8%	844	4.2%	1,254	5.0%
マレーシア	766	1.8%	1,579	2.2%	822	1.4%	122	1.3%	241	1.2%	289	1.2%
フィリピン	570	1.4%	775	1.1%	425	0.7%	449	4.8%	925	4.5%	1,223	4.9%
シンガポール	456	1.1%	546	0.7%	594	1.0%	35	0.4%	34	0.2%	154	0.6%
タイ	1,282	3.1%	5,846	8.0%	3,579	6.2%	396	4.2%	1,346	6.6%	1,755	7.0%
ブルネイ	2	0.0%	3	0.0%	6	0.0%	--	--	--	--	--	--
ベトナム	84	0.2%	302	0.4%	466	0.8%	116	1.3%	1,157	5.7%	2,378	9.5%
カンボジア	2	0.0%	6	0.0%	49	0.1%	--	--	--	--	111	0.4%
ラオス	1	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
ミャンマー	9	0.0%	9	0.0%	35	0.1%	--	--	0	0.0%	2	0.0%
オーストラリア	925	2.2%	1,254	1.7%	866	1.5%	117	1.3%	51	0.3%	35	0.1%
ニュージーランド	50	0.1%	99	0.1%	77	0.1%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
RCEP15か国	8,157	19.5%	28,345	38.8%	19,419	33.6%	2,465	26.5%	10,520	51.7%	13,822	55.4%
ASEAN10か国	4,541	10.9%	11,854	16.2%	7,382	12.8%	1,376	14.8%	4,547	22.4%	7,167	28.7%
インド	458	1.1%	1,054	1.4%	586	1.0%	7	0.1%	63	0.3%	180	0.7%
RCEP16か国	8,616	20.6%	29,399	40.3%	20,004	34.6%	2,472	26.5%	10,583	52.0%	14,001	56.1%
米国	17,057	40.9%	16,804	23.0%	17,616	30.5%	4,827	51.8%	5,220	25.7%	5,609	22.5%
カナダ	1,369	3.3%	2,052	2.8%	1,475	2.6%	108	1.2%	137	0.7%	179	0.7%
メキシコ	1,230	2.9%	2,371	3.2%	2,153	3.7%	29	0.3%	168	0.8%	551	2.2%
ドイツ	1,339	3.2%	2,429	3.3%	1,276	2.2%	459	4.9%	1,011	5.0%	1,186	4.8%
英国	1,834	4.4%	2,465	3.4%	1,377	2.4%	363	3.9%	542	2.7%	699	2.8%
TPP11	5,006	12.0%	8,482	11.6%	6,694	11.6%	528	5.7%	1,789	8.8%	3,588	14.4%
世界合計	41,749	100.0%	73,014	100.0%	57,754	100.0%	9,317	100.0%	20,340	100.0%	24,943	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

② 中国の RCEP 加盟国との貿易

表 3-22～表 3-28 は中国の RCEP 加盟国との国別財別貿易を 2000 年、2010 年、2020 年の 3 か年で比較したものである。

中国の RCEP 向け輸出は 2000 年の 741 億ドルから 2010 年には 3,573 億ドルに増加し、2020 年には 7,004 億ドルへと更に増加した。しかし、その輸出割合は 2000 年の 29.7%から 2020 年には 27.0%と低下している。

中国の RCEP からの輸入は、2000 年の 998 億ドルが 2010 年には 6,389 億ドルに増加し、2020 年には 9,035 億ドルへと更に増加した。しかし、その輸入割合は 2,000 年の 44.3%から 2020 年には 43.9%にやや低下した。

表 3-22：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額)

(単位：100万USドル)

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	41,611	16.7%	120,262	7.6%	142,673	5.5%	41,520	18.4%	176,304	12.6%	176,089	8.5%
中国	--	--	--	--	--	--	7,180	3.2%	106,778	7.7%	125,596	6.1%
韓国	11,287	4.5%	68,811	4.4%	113,002	4.4%	23,208	10.3%	138,024	9.9%	173,501	8.4%
インドネシア	3,061	1.2%	21,973	1.4%	41,057	1.6%	4,402	2.0%	20,760	1.5%	37,428	1.8%
マレーシア	2,565	1.0%	23,817	1.5%	56,869	2.2%	5,480	2.4%	50,375	3.6%	74,746	3.6%
フィリピン	1,464	0.6%	11,564	0.7%	41,978	1.6%	1,677	0.7%	16,199	1.2%	19,319	0.9%
シンガポール	5,755	2.3%	32,333	2.0%	57,893	2.2%	5,060	2.2%	24,583	1.8%	31,583	1.5%
タイ	2,244	0.9%	19,755	1.3%	50,609	1.9%	4,380	1.9%	33,201	2.4%	48,179	2.3%
ブルネイ	13	0.0%	368	0.0%	483	0.0%	61	0.0%	639	0.0%	1,450	0.1%
ベトナム	1,537	0.6%	23,121	1.5%	114,141	4.4%	929	0.4%	6,971	0.5%	78,844	3.8%
カンボジア	164	0.1%	1,347	0.1%	8,080	0.3%	59	0.0%	95	0.0%	1,498	0.1%
ラオス	34	0.0%	476	0.0%	1,498	0.1%	6	0.0%	562	0.0%	2,064	0.1%
ミャンマー	496	0.2%	3,481	0.2%	12,559	0.5%	125	0.1%	961	0.1%	6,340	0.3%
オーストラリア	3,429	1.4%	27,228	1.7%	53,490	2.1%	5,025	2.2%	59,698	4.3%	114,767	5.6%
ニュージーランド	416	0.2%	2,764	0.2%	6,069	0.2%	638	0.3%	3,755	0.3%	12,062	0.6%
RCEP15か国	74,077	29.7%	357,301	22.6%	700,401	27.0%	99,752	44.3%	638,904	45.8%	903,466	43.9%
ASEAN10か国	17,334	7.0%	138,236	8.8%	385,168	14.8%	22,181	9.9%	154,346	11.1%	301,451	14.6%
インド	1,569	0.6%	40,880	2.6%	66,780	2.6%	1,350	0.6%	20,856	1.5%	20,873	1.0%
RCEP16か国	75,647	30.4%	398,181	25.2%	767,181	29.5%	101,102	44.9%	659,760	47.3%	924,339	44.9%
米国	52,142	20.9%	283,184	17.9%	452,001	17.4%	22,365	9.9%	101,310	7.3%	135,033	6.6%
カナダ	3,158	1.3%	22,208	1.4%	42,093	1.6%	3,751	1.7%	14,791	1.1%	21,873	1.1%
メキシコ	1,335	0.5%	17,874	1.1%	44,885	1.7%	488	0.2%	6,809	0.5%	16,012	0.8%
ドイツ	9,278	3.7%	68,069	4.3%	86,980	3.3%	10,411	4.6%	74,378	5.3%	105,282	5.1%
英国	6,311	2.5%	38,776	2.5%	72,616	2.8%	3,593	1.6%	11,301	0.8%	19,771	1.0%
TPP11	60,747	24.4%	281,556	17.8%	542,813	20.9%	64,852	28.8%	367,796	26.4%	570,450	27.7%
世界合計	249,240	100.0%	1,578,444	100.0%	2,597,385	100.0%	225,095	100.0%	1,393,909	100.0%	2,060,256	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-23：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)

（単位：100万USドル）

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	2,444	300.3%	2,672	241.1%	2,599	247.2%	524	18.6%	4,380	17.4%	1,446	5.6%
中国	--	--	--	--	--	--	9	0.3%	55	0.2%	17	0.1%
韓国	1,729	212.4%	2,238	202.0%	1,808	172.0%	86	3.0%	738	2.9%	404	1.6%
インドネシア	437	53.7%	310	28.0%	458	43.6%	1,203	42.6%	10,693	42.6%	9,639	37.2%
マレーシア	278	34.2%	185	16.7%	417	39.7%	544	19.3%	4,675	18.6%	5,790	22.4%
フィリピン	122	15.0%	74	6.7%	153	14.6%	28	1.0%	1,605	6.4%	2,556	9.9%
シンガポール	99	12.2%	109	9.8%	257	24.4%	22	0.8%	42	0.2%	63	0.2%
タイ	231	28.4%	349	31.5%	357	34.0%	505	17.9%	3,758	15.0%	2,272	8.8%
ブルネイ	0	0.0%	1	0.1%	1	0.1%	61	2.2%	601	2.4%	32	0.1%
ベトナム	58	7.1%	324	29.2%	687	65.4%	818	29.0%	2,886	11.5%	2,742	10.6%
カンボジア	1	0.1%	6	0.5%	30	2.8%	6	0.2%	55	0.2%	38	0.1%
ラオス	0	0.1%	2	0.2%	6	0.6%	4	0.2%	460	1.8%	881	3.4%
ミャンマー	4	0.5%	23	2.1%	134	12.8%	81	2.9%	497	2.0%	2,563	9.9%
オーストラリア	69	8.5%	92	8.3%	104	9.9%	2,587	91.7%	51,641	205.7%	90,099	348.1%
ニュージーランド	13	1.6%	19	1.7%	34	3.3%	159	5.6%	1,321	5.3%	2,521	9.7%
RCEP15か国	5,485	674.0%	6,404	577.8%	7,045	670.3%	6,638	235.4%	83,407	332.2%	121,062	467.8%
ASEAN10か国	1,231	151.3%	1,383	124.8%	2,500	237.8%	3,273	116.0%	25,272	100.7%	26,576	102.7%
インド	227	27.9%	196	17.7%	223	21.2%	461	16.4%	14,120	56.2%	5,720	22.1%
RCEP16か国	5,713	702.0%	6,601	595.6%	7,269	691.5%	7,099	251.7%	97,527	388.5%	126,782	489.9%
米国	814	100.0%	1,108	100.0%	1,051	100.0%	2,820	100.0%	25,104	100.0%	25,881	100.0%
カナダ	28	3.4%	57	5.1%	129	12.3%	781	27.7%	4,557	18.2%	7,391	28.6%
メキシコ	16	2.0%	101	9.1%	151	14.3%	18	0.6%	2,470	9.8%	4,291	16.6%
ドイツ	164	20.1%	557	50.2%	473	45.0%	366	13.0%	2,423	9.7%	1,520	5.9%
英国	74	9.1%	104	9.4%	151	14.3%	356	12.6%	1,502	6.0%	2,641	10.2%
TPP11	3,010	369.8%	3,571	322.2%	4,417	420.2%	5,941	210.6%	81,896	326.2%	139,534	539.1%
世界合計	9,128	1121.7%	14,233	1284.2%	16,856	1603.7%	30,464	1080.1%	352,534	1404.3%	476,403	1840.7%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-24：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)

（単位：100万USドル）

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	11,278	91.2%	45,525	55.5%	50,034	39.4%	30,104	276.5%	115,394	243.8%	107,497	160.2%
中国	--	--	--	--	--	--	5,522	50.7%	72,591	153.4%	91,755	136.8%
韓国	5,276	42.7%	39,635	48.3%	67,173	52.9%	18,577	170.6%	99,134	209.5%	139,845	208.5%
インドネシア	1,278	10.3%	9,995	12.2%	22,077	17.4%	2,935	27.0%	8,041	17.0%	22,852	34.1%
マレーシア	1,146	9.3%	11,331	13.8%	31,566	24.9%	4,169	38.3%	38,400	81.1%	56,680	84.5%
フィリピン	832	6.7%	6,351	7.7%	19,244	15.2%	1,247	11.5%	9,979	21.1%	12,494	18.6%
シンガポール	2,727	22.0%	13,144	16.0%	24,228	19.1%	3,014	27.7%	16,656	35.2%	22,458	33.5%
タイ	1,400	11.3%	10,864	13.2%	26,619	21.0%	3,173	29.1%	17,387	36.7%	24,519	36.5%
ブルネイ	7	0.1%	83	0.1%	191	0.2%	--	--	38	0.1%	1,336	2.0%
ベトナム	642	5.2%	13,241	16.1%	77,890	61.3%	74	0.7%	2,337	4.9%	57,463	85.7%
カンボジア	107	0.9%	1,022	1.2%	5,806	4.6%	50	0.5%	13	0.0%	369	0.6%
ラオス	13	0.1%	134	0.2%	886	0.7%	1	0.0%	99	0.2%	663	1.0%
ミャンマー	265	2.1%	1,799	2.2%	6,450	5.1%	26	0.2%	281	0.6%	1,907	2.8%
オーストラリア	903	7.3%	9,911	12.1%	19,189	15.1%	1,657	15.2%	6,776	14.3%	16,893	25.2%
ニュージーランド	102	0.8%	993	1.2%	2,456	1.9%	323	3.0%	840	1.8%	1,717	2.6%
RCEP15か国	25,975	210.0%	164,027	199.9%	353,808	278.7%	70,871	651.0%	387,965	819.7%	558,450	832.4%
ASEAN10か国	8,417	68.1%	67,963	82.8%	214,957	169.3%	14,689	134.9%	93,231	197.0%	200,743	299.2%
インド	1,071	8.7%	26,263	32.0%	42,600	33.6%	723	6.6%	5,749	12.1%	12,173	18.1%
RCEP16か国	27,046	218.7%	190,289	231.9%	396,408	312.2%	71,594	657.6%	393,714	831.9%	570,622	850.6%
米国	12,368	100.0%	82,067	100.0%	126,967	100.0%	10,887	100.0%	47,330	100.0%	67,087	100.0%
カナダ	907	7.3%	7,842	9.6%	15,439	12.2%	2,420	22.2%	8,394	17.7%	8,634	12.9%
メキシコ	581	4.7%	8,429	10.3%	21,847	17.2%	395	3.6%	2,721	5.7%	8,122	12.1%
ドイツ	2,627	21.2%	25,302	30.8%	31,005	24.4%	5,821	53.5%	33,970	71.8%	49,184	73.3%
英国	1,836	14.8%	11,373	13.9%	20,109	15.8%	1,741	16.0%	4,521	9.6%	5,751	8.6%
TPP11	18,530	149.8%	114,869	140.0%	252,782	199.1%	43,594	400.4%	205,573	434.3%	294,797	439.4%
世界合計	85,379	690.3%	637,942	777.3%	1,123,918	885.2%	140,223	1288.0%	701,828	1482.8%	1,087,986	1621.8%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-25：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)

(単位：100万USドル)

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	27,878	71.4%	73,628	35.6%	91,193	27.8%	10,973	128.8%	60,142	201.0%	68,859	165.5%
中国	--	--	--	--	--	--	1,657	19.5%	36,899	123.3%	35,236	84.7%
韓国	4,285	11.0%	27,112	13.1%	44,101	13.4%	4,586	53.9%	38,936	130.1%	33,268	80.0%
インドネシア	1,348	3.5%	11,899	5.7%	18,858	5.7%	270	3.2%	2,161	7.2%	4,667	11.2%
マレーシア	1,148	2.9%	12,581	6.1%	25,378	7.7%	772	9.1%	8,166	27.3%	12,819	30.8%
フィリピン	510	1.3%	5,520	2.7%	22,442	6.8%	402	4.7%	4,670	15.6%	4,338	10.4%
シンガポール	2,933	7.5%	19,388	9.4%	34,510	10.5%	1,961	23.0%	10,192	34.1%	9,789	23.5%
タイ	609	1.6%	8,991	4.3%	23,934	7.3%	703	8.3%	12,211	40.8%	21,317	51.2%
ブルネイ	6	0.0%	284	0.1%	294	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	82	0.2%
ベトナム	838	2.1%	9,661	4.7%	35,677	10.9%	37	0.4%	1,848	6.2%	14,088	33.9%
カンボジア	56	0.1%	328	0.2%	2,311	0.7%	4	0.0%	26	0.1%	1,089	2.6%
ラオス	21	0.1%	340	0.2%	544	0.2%	2	0.0%	3	0.0%	221	0.5%
ミャンマー	225	0.6%	1,683	0.8%	4,468	1.4%	18	0.2%	184	0.6%	583	1.4%
オーストラリア	2,459	6.3%	17,593	8.5%	34,616	10.5%	238	2.8%	1,305	4.4%	6,874	16.5%
ニュージーランド	302	0.8%	1,790	0.9%	3,625	1.1%	155	1.8%	1,596	5.3%	7,444	17.9%
RCEP15か国	42,616	109.2%	190,798	92.2%	341,952	104.1%	21,776	255.7%	178,337	595.9%	220,675	530.5%
ASEAN10か国	7,693	19.7%	70,675	34.2%	168,418	51.3%	4,168	48.9%	39,460	131.9%	68,994	165.9%
インド	271	0.7%	14,682	7.1%	24,889	7.6%	166	2.0%	992	3.3%	2,318	5.6%
RCEP16か国	42,888	109.9%	205,480	99.3%	366,841	111.6%	21,943	257.7%	179,329	599.3%	222,993	536.1%
米国	39,042	100.0%	206,934	100.0%	328,604	100.0%	8,516	100.0%	29,925	100.0%	41,597	100.0%
カナダ	2,224	5.7%	14,663	7.1%	26,811	8.2%	550	6.5%	1,835	6.1%	5,070	12.2%
メキシコ	739	1.9%	9,654	4.7%	23,551	7.2%	75	0.9%	1,666	5.6%	3,503	8.4%
ドイツ	6,494	16.6%	43,016	20.8%	56,518	17.2%	4,230	49.7%	38,236	127.8%	54,810	131.8%
英国	4,407	11.3%	28,358	13.7%	53,218	16.2%	1,492	17.5%	5,421	18.1%	11,338	27.3%
TPP11	39,210	100.4%	166,609	80.5%	290,424	88.4%	14,794	173.7%	87,279	291.7%	132,313	318.1%
世界合計	154,508	395.7%	949,583	458.9%	1,476,752	449.4%	53,023	622.6%	336,032	1122.9%	487,257	1171.4%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-26：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)

(単位：100万USドル)

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	4,563	42.1%	25,154	25.4%	39,325	23.9%	8,833	122.1%	47,326	220.8%	46,825	238.7%
中国	--	--	--	--	--	--	1,399	19.3%	33,723	157.3%	30,557	155.8%
韓国	1,509	13.9%	17,243	17.4%	20,764	12.6%	2,245	31.0%	29,746	138.8%	23,789	121.3%
インドネシア	499	4.6%	6,399	6.5%	11,084	6.7%	155	2.1%	1,031	4.8%	1,043	5.3%
マレーシア	586	5.4%	6,859	6.9%	9,878	6.0%	579	8.0%	5,536	25.8%	7,089	36.1%
フィリピン	158	1.5%	2,179	2.2%	6,935	4.2%	268	3.7%	4,353	20.3%	3,398	17.3%
シンガポール	1,269	11.7%	12,656	12.8%	19,119	11.6%	1,100	15.2%	4,134	19.3%	7,093	36.2%
タイ	387	3.6%	5,379	5.4%	11,943	7.3%	344	4.8%	9,246	43.1%	12,075	61.6%
ブルネイ	1	0.0%	50	0.1%	75	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ベトナム	115	1.1%	4,952	5.0%	17,444	10.6%	4	0.1%	828	3.9%	6,079	31.0%
カンボジア	17	0.2%	210	0.2%	1,244	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	93	0.5%
ラオス	14	0.1%	127	0.1%	398	0.2%	--	--	0	0.0%	29	0.1%
ミャンマー	123	1.1%	1,005	1.0%	2,098	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	24	0.1%
オーストラリア	428	3.9%	8,116	8.2%	14,227	8.7%	122	1.7%	588	2.7%	335	1.7%
ニュージーランド	51	0.5%	624	0.6%	1,222	0.7%	8	0.1%	66	0.3%	157	0.8%
RCEP15か国	9,718	89.6%	90,952	91.9%	155,756	94.8%	15,057	208.2%	136,578	637.1%	138,585	706.5%
ASEAN10か国	3,167	29.2%	39,816	40.2%	80,219	48.8%	2,451	33.9%	25,129	117.2%	36,922	188.2%
インド	162	1.5%	11,336	11.5%	17,572	10.7%	35	0.5%	334	1.6%	921	4.7%
RCEP16か国	9,880	91.1%	102,288	103.3%	173,328	105.5%	15,092	208.7%	136,912	638.7%	139,506	711.2%
米国	10,849	100.0%	98,979	100.0%	164,302	100.0%	7,233	100.0%	21,438	100.0%	19,615	100.0%
カナダ	427	3.9%	5,090	5.1%	9,507	5.8%	400	5.5%	844	3.9%	1,053	5.4%
メキシコ	266	2.5%	6,581	6.6%	14,212	8.7%	48	0.7%	872	4.1%	2,433	12.4%
ドイツ	2,666	24.6%	22,397	22.6%	28,609	17.4%	3,746	51.8%	24,433	114.0%	29,916	152.5%
英国	1,578	14.5%	11,361	11.5%	21,289	13.0%	1,222	16.9%	2,403	11.2%	3,282	16.7%
TPP11	7,814	72.0%	72,761	73.5%	130,618	79.5%	11,093	153.4%	60,194	280.8%	71,067	362.3%
世界合計	44,202	407.4%	492,407	497.5%	746,524	454.4%	39,521	546.4%	238,322	1111.7%	255,616	1303.2%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-27：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)

(単位：100万USドル)

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	0	233.3%	8	19.2%	20	2.5%	451	2040.4%	6,786	215.3%	10,146	119.7%
中国	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
韓国	0	305.0%	3	6.9%	64	7.9%	16	72.8%	1,600	50.8%	10	0.1%
インドネシア	1	527.4%	6	13.2%	10	1.2%	--	--	0	0.0%	11	0.1%
マレーシア	--	--	8	17.7%	292	35.9%	--	--	--	--	0	0.0%
フィリピン	0	344.3%	13	29.1%	175	21.4%	0	0.1%	--	--	--	--
シンガポール	--	--	1	1.3%	13	1.6%	--	--	--	--	--	--
タイ	--	--	6	13.2%	6	0.8%	1	2.4%	0	0.0%	1,118	13.2%
ブルネイ	--	--	1	1.4%	13	1.6%	--	--	--	--	--	--
ベトナム	--	--	3	5.7%	113	13.9%	--	--	--	--	--	--
カンボジア	0	17.4%	0	0.6%	15	1.9%	--	--	--	--	--	--
ラオス	0	56.4%	10	22.8%	8	0.9%	--	--	--	--	--	--
ミャンマー	0	363.9%	11	24.1%	49	6.0%	--	--	--	--	--	--
オーストラリア	0	11.8%	46	103.4%	375	46.1%	0	0.2%	--	--	--	--
ニュージーランド	--	--	2	3.8%	36	4.5%	--	--	--	--	--	--
RCEP15か国	2	1859.6%	116	262.5%	1,191	146.2%	468	2116.0%	8,386	266.1%	11,285	133.2%
ASEAN10か国	1	1309.5%	57	129.2%	694	85.2%	1	2.6%	0	0.0%	1,129	13.3%
インド	--	--	1	1.2%	42	5.1%	0	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
RCEP16か国	2	1859.6%	117	263.7%	1,233	151.3%	468	2116.1%	8,386	266.2%	11,286	133.2%
米国	0	100.0%	44	100.0%	815	100.0%	22	100.0%	3,151	100.0%	8,474	100.0%
カナダ	--	--	0	0.7%	139	17.0%	0	2.2%	207	6.6%	92	1.1%
メキシコ	--	--	1	1.6%	276	33.9%	1	6.0%	660	20.9%	122	1.4%
ドイツ	0	174.8%	139	313.7%	394	48.4%	175	791.8%	11,365	360.7%	13,500	159.3%
英国	0	12.6%	9	19.8%	497	61.0%	3	11.8%	2,123	67.4%	3,589	42.4%
TPP11	0	245.1%	236	532.6%	1,729	212.2%	453	2048.8%	7,653	242.9%	10,361	122.3%
世界合計	31	30999.4%	1,860	4204.6%	8,992	1103.8%	760	3434.2%	28,895	917.0%	44,916	530.1%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-28：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)

(単位：100万USドル)

	中国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	736	49.2%	4,770	41.3%	5,658	32.1%	1,613	260.3%	13,557	368.7%	10,375	138.3%
中国	--	--	--	--	--	--	105	16.9%	1,250	34.0%	1,056	14.1%
韓国	134	8.9%	2,646	22.9%	5,436	30.9%	130	20.9%	6,314	171.7%	3,063	40.8%
インドネシア	128	8.6%	628	5.4%	1,426	8.1%	20	3.2%	76	2.1%	209	2.8%
マレーシア	39	2.6%	827	7.2%	1,690	9.6%	17	2.7%	159	4.3%	689	9.2%
フィリピン	65	4.3%	374	3.2%	887	5.0%	0	0.0%	38	1.0%	106	1.4%
シンガポール	91	6.1%	434	3.8%	770	4.4%	37	5.9%	148	4.0%	325	4.3%
タイ	20	1.3%	589	5.1%	1,784	10.1%	14	2.3%	160	4.4%	816	10.9%
ブルネイ	0	0.0%	13	0.1%	20	0.1%	--	--	--	--	--	--
ベトナム	36	2.4%	587	5.1%	3,120	17.7%	0	0.0%	46	1.3%	642	8.6%
カンボジア	2	0.1%	23	0.2%	191	1.1%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ラオス	1	0.0%	20	0.2%	24	0.1%	--	--	--	--	0	0.0%
ミャンマー	22	1.5%	229	2.0%	282	1.6%	--	--	--	--	0	0.0%
オーストラリア	76	5.1%	915	7.9%	1,669	9.5%	2	0.3%	96	2.6%	21	0.3%
ニュージーランド	10	0.7%	79	0.7%	162	0.9%	0	0.1%	2	0.0%	2	0.0%
RCEP15か国	1,360	90.9%	12,134	105.0%	23,119	131.3%	1,938	312.7%	21,846	594.1%	17,304	230.6%
ASEAN10か国	404	27.0%	3,724	32.2%	10,195	57.9%	88	14.3%	627	17.1%	2,787	37.1%
インド	13	0.9%	1,597	13.8%	2,451	13.9%	2	0.3%	39	1.0%	115	1.5%
RCEP16か国	1,373	91.8%	13,731	118.8%	25,570	145.2%	1,940	313.0%	21,884	595.1%	17,419	232.2%
米国	1,496	100.0%	11,558	100.0%	17,612	100.0%	620	100.0%	3,677	100.0%	7,503	100.0%
カナダ	82	5.5%	1,156	10.0%	1,925	10.9%	406	65.4%	227	6.2%	187	2.5%
メキシコ	36	2.4%	1,029	8.9%	3,527	20.0%	24	3.9%	188	5.1%	1,839	24.5%
ドイツ	306	20.5%	1,991	17.2%	4,937	28.0%	998	160.9%	7,983	217.1%	11,561	154.1%
英国	160	10.7%	1,407	12.2%	2,312	13.1%	209	33.7%	554	15.1%	1,091	14.5%
TPP11	1,131	75.6%	10,222	88.4%	19,331	109.8%	2,100	338.7%	14,432	392.5%	14,081	187.7%
世界合計	5,621	375.8%	52,087	450.7%	97,204	551.9%	5,131	827.7%	40,310	1096.2%	50,475	672.7%

(資料) 表 3-1 と同様。

③ 韓国の RCEP 加盟国との貿易

表 3-29～表 3-35 は韓国の RCEP 加盟国との国別財別貿易を 2000 年、2010 年、2020 年の 3 か年で比較したものである。

韓国の RCEP 向け輸出は 2000 年の 619 億ドルから 2010 年には 2,058 億ドルに増加し、2020 年には 2,543 億ドルへと更に増加した。その輸出割合は 2,000 年の 36.0%から 2020 年には 49.6%と大きく増加している。

韓国の RCEP からの輸入は、2000 年の 700 億ドルが 2010 年には 2,016 億ドルに増加し、2020 年には 2,296 億ドルへと更に増加した。その輸入割合は 2,000 年の 43.6%から 2020 年には 49.1%に増加した。

表 3-29：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額)

(単位：100万USドル)

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	20,466	11.9%	28,176	6.0%	25,098	4.9%	31,556	19.7%	64,296	15.1%	46,023	9.8%
中国	18,455	10.7%	116,838	25.1%	132,565	25.9%	12,348	7.7%	71,574	16.8%	108,885	23.3%
韓国	0	0.0%	--	--	--	--	1,341	0.8%	--	--	--	--
インドネシア	3,504	2.0%	8,897	1.9%	6,313	1.2%	5,277	3.3%	13,986	3.3%	7,595	1.6%
マレーシア	3,515	2.0%	6,115	1.3%	9,078	1.8%	4,868	3.0%	9,531	2.2%	8,893	1.9%
フィリピン	3,360	2.0%	5,838	1.3%	7,126	1.4%	1,804	1.1%	3,488	0.8%	3,086	0.7%
シンガポール	5,648	3.3%	15,244	3.3%	9,828	1.9%	3,681	2.3%	7,850	1.8%	8,438	1.8%
タイ	2,015	1.2%	6,460	1.4%	6,853	1.3%	1,626	1.0%	4,169	1.0%	5,197	1.1%
ブルネイ	16	0.0%	65	0.0%	82	0.0%	492	0.3%	1,522	0.4%	215	0.0%
ベトナム	1,686	1.0%	9,652	2.1%	48,511	9.5%	306	0.2%	3,331	0.8%	20,579	4.4%
カンボジア	96	0.1%	333	0.1%	567	0.1%	2	0.0%	43	0.0%	318	0.1%
ラオス	4	0.0%	112	0.0%	50	0.0%	1	0.0%	20	0.0%	44	0.0%
ミャンマー	289	0.2%	479	0.1%	609	0.1%	23	0.0%	160	0.0%	466	0.1%
オーストラリア	2,606	1.5%	6,642	1.4%	6,189	1.2%	5,955	3.7%	20,456	4.8%	18,707	4.0%
ニュージーランド	286	0.2%	918	0.2%	1,463	0.3%	701	0.4%	1,176	0.3%	1,182	0.3%
RCEP15か国	61,947	36.0%	205,770	44.1%	254,332	49.6%	69,980	43.6%	201,601	47.4%	229,626	49.1%
ASEAN10か国	20,134	11.7%	53,195	11.4%	89,017	17.4%	18,079	11.3%	44,099	10.4%	54,830	11.7%
インド	1,326	0.8%	11,435	2.5%	11,937	2.3%	983	0.6%	5,674	1.3%	4,901	1.0%
RCEP16か国	63,273	36.7%	217,204	46.6%	266,269	52.0%	70,964	44.2%	207,275	48.7%	234,527	50.2%
米国	37,611	21.8%	49,816	10.7%	74,116	14.5%	29,042	18.1%	40,403	9.5%	57,492	12.3%
カナダ	2,427	1.4%	4,102	0.9%	5,464	1.1%	2,099	1.3%	4,351	1.0%	4,415	0.9%
メキシコ	2,391	1.4%	8,846	1.9%	8,241	1.6%	375	0.2%	1,521	0.4%	6,356	1.4%
ドイツ	5,154	3.0%	10,702	2.3%	9,576	1.9%	4,599	2.9%	14,305	3.4%	20,681	4.4%
英国	5,380	3.1%	5,555	1.2%	4,467	0.9%	2,560	1.6%	3,266	0.8%	4,370	0.9%
TPP11	39,848	23.1%	83,651	17.9%	115,306	22.5%	51,077	31.8%	119,293	28.1%	121,107	25.9%
世界合計	172,268	100.0%	466,384	100.0%	512,498	100.0%	160,481	100.0%	425,212	100.0%	467,633	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-30：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	194	33.2%	581	28.0%	534	20.9%	287	0.8%	1,887	1.7%	1,494	1.7%
中国	71	12.2%	600	28.9%	651	25.5%	2,057	5.6%	2,483	2.2%	1,695	2.0%
韓国	--	--	--	--	--	--	4	0.0%	--	--	--	--
インドネシア	15	2.5%	28	1.3%	42	1.6%	1,525	4.2%	7,358	6.5%	2,032	2.4%
マレーシア	11	1.8%	19	0.9%	78	3.1%	680	1.9%	994	0.9%	432	0.5%
フィリピン	3	0.6%	21	1.0%	43	1.7%	51	0.1%	762	0.7%	163	0.2%
シンガポール	32	5.5%	19	0.9%	112	4.4%	17	0.0%	90	0.1%	89	0.1%
タイ	3	0.5%	24	1.2%	103	4.0%	185	0.5%	942	0.8%	485	0.6%
ブルネイ	--	--	--	--	0	0.0%	253	0.7%	1,000	0.9%	91	0.1%
ベトナム	7	1.2%	58	2.8%	79	3.1%	39	0.1%	1,035	0.9%	672	0.8%
カンボジア	23	3.9%	36	1.7%	33	1.3%	1	0.0%	16	0.0%	12	0.0%
ラオス	--	--	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	18	0.0%	2	0.0%
ミャンマー	0	0.0%	8	0.4%	2	0.1%	2	0.0%	11	0.0%	39	0.0%
オーストラリア	1	0.2%	3	0.2%	19	0.8%	3,101	8.5%	14,680	13.0%	12,051	14.0%
ニュージーランド	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	314	0.9%	404	0.4%	318	0.4%
RCEP15か国	361	61.8%	1,396	67.3%	1,699	66.4%	8,517	23.2%	31,680	28.1%	19,576	22.8%
ASEAN10か国	94	16.1%	212	10.2%	493	19.3%	2,755	7.5%	12,227	10.8%	4,017	4.7%
インド	10	1.8%	101	4.9%	121	4.7%	88	0.2%	346	0.3%	373	0.4%
RCEP16か国	371	63.6%	1,497	72.2%	1,820	71.2%	8,605	23.5%	32,026	28.4%	19,949	23.2%
米国	29	5.0%	70	3.4%	143	5.6%	2,866	7.8%	6,571	5.8%	9,950	11.6%
カナダ	4	0.8%	5	0.2%	6	0.2%	445	1.2%	2,064	1.8%	2,312	2.7%
メキシコ	0	0.0%	12	0.6%	5	0.2%	46	0.1%	504	0.4%	3,684	4.3%
ドイツ	5	0.8%	12	0.6%	176	6.9%	80	0.2%	152	0.1%	95	0.1%
英国	2	0.3%	30	1.4%	12	0.5%	92	0.2%	146	0.1%	458	0.5%
TPP11	250	42.9%	698	33.6%	847	33.1%	5,574	15.2%	25,000	22.1%	24,324	28.3%
世界合計	584	100.0%	2,075	100.0%	2,557	100.0%	36,679	100.0%	112,875	100.0%	85,952	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-31：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	9,491	10.1%	16,617	6.7%	14,878	4.4%	21,858	26.3%	45,683	22.4%	29,862	13.4%
中国	14,041	14.9%	78,345	31.7%	100,109	29.6%	5,953	7.2%	42,445	20.8%	66,625	29.9%
韓国	0	0.0%	--	--	--	--	816	1.0%	--	--	--	--
インドネシア	2,515	2.7%	4,366	1.8%	4,485	1.3%	2,967	3.6%	5,431	2.7%	3,933	1.8%
マレーシア	2,960	3.1%	3,752	1.5%	5,365	1.6%	3,469	4.2%	6,580	3.2%	6,174	2.8%
フィリピン	2,516	2.7%	4,226	1.7%	5,171	1.5%	1,336	1.6%	2,030	1.0%	1,749	0.8%
シンガポール	4,175	4.4%	7,286	2.9%	5,109	1.5%	1,897	2.3%	6,117	3.0%	4,853	2.2%
タイ	1,564	1.7%	5,008	2.0%	5,005	1.5%	972	1.2%	1,939	1.0%	2,653	1.2%
ブルネイ	7	0.0%	31	0.0%	39	0.0%	204	0.2%	522	0.3%	97	0.0%
ベトナム	1,133	1.2%	6,673	2.7%	40,322	11.9%	75	0.1%	1,007	0.5%	9,400	4.2%
カンボジア	48	0.1%	201	0.1%	257	0.1%	0	0.0%	4	0.0%	49	0.0%
ラオス	2	0.0%	18	0.0%	24	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	28	0.0%
ミャンマー	157	0.2%	307	0.1%	329	0.1%	15	0.0%	3	0.0%	15	0.0%
オーストラリア	1,112	1.2%	2,079	0.8%	1,906	0.6%	2,521	3.0%	4,348	2.1%	4,933	2.2%
ニュージーランド	149	0.2%	295	0.1%	338	0.1%	283	0.3%	369	0.2%	274	0.1%
RCEP15か国	39,869	42.4%	129,203	52.2%	183,336	54.2%	42,367	51.0%	116,478	57.1%	130,644	58.7%
ASEAN10か国	15,077	16.0%	31,868	12.9%	66,104	19.5%	10,936	13.2%	23,633	11.6%	28,949	13.0%
インド	902	1.0%	7,984	3.2%	9,260	2.7%	732	0.9%	2,073	1.0%	2,993	1.3%
RCEP16か国	40,771	43.4%	137,187	55.4%	192,596	56.9%	43,100	51.9%	118,552	58.1%	133,636	60.0%
米国	16,185	17.2%	21,567	8.7%	38,747	11.4%	16,488	19.9%	19,205	9.4%	25,224	11.3%
カナダ	841	0.9%	1,368	0.6%	1,687	0.5%	1,167	1.4%	1,742	0.9%	1,217	0.5%
メキシコ	1,728	1.8%	4,768	1.9%	6,741	2.0%	213	0.3%	685	0.3%	1,450	0.7%
ドイツ	2,394	2.5%	3,738	1.5%	6,663	2.0%	2,738	3.3%	7,726	3.8%	8,346	3.7%
英国	3,298	3.5%	1,869	0.8%	1,901	0.6%	1,454	1.8%	1,696	0.8%	1,702	0.8%
TPP11	21,890	23.3%	43,876	17.7%	77,154	22.8%	32,308	38.9%	69,572	34.1%	60,586	27.2%
世界合計	94,014	100.0%	247,505	100.0%	338,507	100.0%	82,992	100.0%	204,063	100.0%	222,557	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-32：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	10,793	13.9%	11,297	5.1%	9,865	5.5%	9,432	23.3%	17,260	15.5%	15,017	9.4%
中国	4,351	5.6%	38,499	17.5%	34,225	18.9%	4,337	10.7%	27,434	24.6%	42,237	26.3%
韓国	0	0.0%	--	--	--	--	530	1.3%	--	--	--	--
インドネシア	976	1.3%	4,509	2.1%	1,761	1.0%	785	1.9%	1,208	1.1%	1,626	1.0%
マレーシア	545	0.7%	2,391	1.1%	3,725	2.1%	719	1.8%	2,067	1.9%	2,331	1.5%
フィリピン	842	1.1%	1,615	0.7%	1,807	1.0%	417	1.0%	701	0.6%	1,177	0.7%
シンガポール	1,441	1.9%	8,036	3.7%	4,742	2.6%	1,767	4.4%	1,911	1.7%	3,527	2.2%
タイ	453	0.6%	1,449	0.7%	1,772	1.0%	469	1.2%	1,327	1.2%	2,168	1.3%
ブルネイ	9	0.0%	34	0.0%	43	0.0%	35	0.1%	0	0.0%	28	0.0%
ベトナム	547	0.7%	2,935	1.3%	8,204	4.5%	192	0.5%	1,300	1.2%	10,150	6.3%
カンボジア	25	0.0%	96	0.0%	277	0.2%	0	0.0%	24	0.0%	258	0.2%
ラオス	2	0.0%	93	0.0%	26	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	14	0.0%
ミャンマー	132	0.2%	165	0.1%	278	0.2%	5	0.0%	146	0.1%	411	0.3%
オーストラリア	1,500	1.9%	4,623	2.1%	4,315	2.4%	333	0.8%	1,444	1.3%	1,713	1.1%
ニュージーランド	135	0.2%	623	0.3%	886	0.5%	104	0.3%	404	0.4%	582	0.4%
RCEP15か国	21,752	28.0%	76,365	34.8%	71,925	39.8%	19,124	47.2%	55,227	49.4%	81,238	50.6%
ASEAN10か国	4,972	6.4%	21,323	9.7%	22,636	12.5%	4,388	10.8%	8,684	7.8%	21,689	13.5%
インド	414	0.5%	3,370	1.5%	2,596	1.4%	163	0.4%	3,260	2.9%	1,525	0.9%
RCEP16か国	22,167	28.5%	79,735	36.3%	74,521	41.2%	19,287	47.6%	58,486	52.4%	82,763	51.5%
米国	21,419	27.6%	28,505	13.0%	39,113	21.6%	9,522	23.5%	14,742	13.2%	22,160	13.8%
カナダ	1,576	2.0%	2,746	1.3%	3,840	2.1%	487	1.2%	546	0.5%	806	0.5%
メキシコ	664	0.9%	4,077	1.9%	1,824	1.0%	116	0.3%	340	0.3%	1,239	0.8%
ドイツ	2,756	3.5%	7,016	3.2%	2,945	1.6%	1,763	4.3%	6,492	5.8%	12,045	7.5%
英国	2,080	2.7%	3,677	1.7%	2,578	1.4%	977	2.4%	1,454	1.3%	2,207	1.4%
TPP11	17,723	22.8%	39,657	18.1%	38,024	21.0%	13,215	32.6%	25,671	23.0%	36,058	22.5%
世界合計	77,742	100.0%	219,464	100.0%	180,706	100.0%	40,538	100.0%	111,697	100.0%	160,596	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-33：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	2,636	7.1%	4,429	3.2%	2,984	3.6%	8,032	31.8%	13,960	23.0%	11,767	15.7%
中国	1,823	4.9%	28,941	20.9%	19,003	23.2%	1,664	6.6%	17,175	28.3%	25,033	33.4%
韓国	0	0.0%	--	--	--	--	297	1.2%	--	--	--	--
インドネシア	296	0.8%	1,009	0.7%	1,012	1.2%	70	0.3%	312	0.5%	156	0.2%
マレーシア	372	1.0%	1,863	1.3%	2,267	2.8%	450	1.8%	747	1.2%	1,031	1.4%
フィリピン	456	1.2%	675	0.5%	531	0.6%	267	1.1%	250	0.4%	526	0.7%
シンガポール	927	2.5%	4,119	3.0%	2,162	2.6%	1,233	4.9%	1,104	1.8%	2,769	3.7%
タイ	324	0.9%	1,050	0.8%	843	1.0%	277	1.1%	796	1.3%	823	1.1%
ブルネイ	2	0.0%	6	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ベトナム	247	0.7%	1,283	0.9%	4,665	5.7%	16	0.1%	125	0.2%	3,831	5.1%
カンボジア	9	0.0%	37	0.0%	104	0.1%	0	0.0%	2	0.0%	4	0.0%
ラオス	1	0.0%	59	0.0%	15	0.0%	--	--	0	0.0%	11	0.0%
ミャンマー	15	0.0%	123	0.1%	143	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オーストラリア	589	1.6%	1,058	0.8%	592	0.7%	44	0.2%	151	0.2%	62	0.1%
ニュージーランド	48	0.1%	96	0.1%	98	0.1%	3	0.0%	11	0.0%	31	0.0%
RCEP15か国	7,743	20.8%	44,747	32.3%	34,420	42.0%	12,354	48.9%	34,633	57.0%	46,045	61.4%
ASEAN10か国	2,648	7.1%	10,222	7.4%	11,743	14.3%	2,313	9.2%	3,336	5.5%	9,152	12.2%
インド	186	0.5%	2,647	1.9%	1,808	2.2%	13	0.0%	79	0.1%	149	0.2%
RCEP16か国	7,930	21.3%	47,394	34.2%	36,229	44.2%	12,366	48.9%	34,712	57.2%	46,194	61.6%
米国	9,975	26.7%	15,492	11.2%	11,312	13.8%	7,039	27.9%	10,115	16.7%	10,374	13.8%
カナダ	596	1.6%	1,048	0.8%	560	0.7%	319	1.3%	253	0.4%	284	0.4%
メキシコ	360	1.0%	3,378	2.4%	1,057	1.3%	41	0.2%	220	0.4%	682	0.9%
ドイツ	1,944	5.2%	6,177	4.5%	1,138	1.4%	1,440	5.7%	3,930	6.5%	3,995	5.3%
英国	1,205	3.2%	2,521	1.8%	780	1.0%	571	2.3%	586	1.0%	785	1.0%
TPP11	5,934	15.9%	17,872	12.9%	14,651	17.9%	10,138	40.1%	16,570	27.3%	20,459	27.3%
世界合計	37,305	100.0%	138,710	100.0%	82,041	100.0%	25,271	100.0%	60,724	100.0%	74,955	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-34：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	8	0.1%	5	0.0%	3	0.0%	8	5.4%	525	18.3%	834	6.9%
中国	48	0.4%	1,564	4.9%	16	0.0%	0	0.1%	3	0.1%	57	0.5%
韓国	--	--	--	--	--	--	4	2.9%	--	--	--	--
インドネシア	175	1.5%	54	0.2%	13	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
マレーシア	51	0.4%	199	0.6%	8	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
フィリピン	56	0.5%	223	0.7%	14	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
シンガポール	74	0.6%	101	0.3%	39	0.1%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
タイ	19	0.2%	13	0.0%	1	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ブルネイ	6	0.0%	28	0.1%	23	0.1%	--	--	--	--	0	0.0%
ベトナム	18	0.2%	293	0.9%	573	1.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
カンボジア	1	0.0%	10	0.0%	20	0.1%	--	--	--	--	0	0.0%
ラオス	0	0.0%	33	0.1%	1	0.0%	--	--	--	--	--	--
ミャンマー	0	0.0%	0	0.0%	50	0.1%	--	--	--	--	--	--
オーストラリア	504	4.2%	1,995	6.3%	1,688	4.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ニュージーランド	37	0.3%	159	0.5%	200	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
RCEP15か国	996	8.4%	4,677	14.7%	2,648	7.4%	12	8.4%	529	18.4%	893	7.4%
ASEAN10か国	399	3.4%	953	3.0%	741	2.1%	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%
インド	0	0.0%	30	0.1%	1	0.0%	0	0.0%	2	0.1%	2	0.0%
RCEP16か国	996	8.4%	4,707	14.8%	2,649	7.4%	12	8.5%	531	18.5%	895	7.4%
米国	5,036	42.3%	6,615	20.8%	15,745	44.2%	25	17.0%	284	9.9%	2,398	19.9%
カナダ	530	4.5%	1,445	4.5%	2,775	7.8%	4	2.5%	15	0.5%	24	0.2%
メキシコ	63	0.5%	449	1.4%	213	0.6%	3	2.1%	20	0.7%	321	2.7%
ドイツ	280	2.4%	529	1.7%	1,319	3.7%	80	54.3%	1,674	58.3%	5,773	47.9%
英国	415	3.5%	516	1.6%	1,417	4.0%	6	3.9%	117	4.1%	544	4.5%
TPP11	1,477	12.4%	5,835	18.4%	5,695	16.0%	15	10.0%	561	19.5%	1,180	9.8%
世界合計	11,894	100.0%	31,780	100.0%	35,633	100.0%	148	100.0%	2,872	100.0%	12,041	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-35：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)

（単位：100万USドル）

	韓国											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	300	6.3%	1,108	3.5%	1,331	3.9%	1,334	35.0%	2,391	21.6%	1,293	9.3%
中国	149	3.1%	7,989	25.2%	3,092	9.0%	142	3.7%	3,023	27.4%	5,435	39.0%
韓国	--	--	--	--	--	--	54	1.4%	--	--	--	--
インドネシア	20	0.4%	85	0.3%	74	0.2%	9	0.2%	15	0.1%	36	0.3%
マレーシア	26	0.5%	154	0.5%	220	0.6%	37	1.0%	45	0.4%	43	0.3%
フィリピン	29	0.6%	106	0.3%	211	0.6%	1	0.0%	10	0.1%	163	1.2%
シンガポール	61	1.3%	184	0.6%	293	0.9%	23	0.6%	35	0.3%	8	0.1%
タイ	28	0.6%	222	0.7%	143	0.4%	6	0.2%	72	0.7%	277	2.0%
ブルネイ	1	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
ベトナム	35	0.7%	317	1.0%	1,174	3.4%	1	0.0%	40	0.4%	470	3.4%
カンボジア	4	0.1%	13	0.0%	18	0.1%	--	--	0	0.0%	43	0.3%
ラオス	1	0.0%	10	0.0%	16	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ミャンマー	4	0.1%	6	0.0%	23	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
オーストラリア	112	2.3%	346	1.1%	312	0.9%	253	6.6%	181	1.6%	6	0.0%
ニュージーランド	13	0.3%	39	0.1%	41	0.1%	1	0.0%	2	0.0%	1	0.0%
RCEP15か国	782	16.3%	10,579	33.4%	6,952	20.3%	1,860	48.8%	5,815	52.6%	7,776	55.8%
ASEAN10か国	208	4.3%	1,098	3.5%	2,175	6.4%	76	2.0%	218	2.0%	1,042	7.5%
インド	169	3.5%	1,585	5.0%	1,238	3.6%	37	1.0%	58	0.5%	157	1.1%
RCEP16か国	951	19.8%	12,164	38.4%	8,190	24.0%	1,896	49.7%	5,873	53.2%	7,933	57.0%
米国	1,306	27.2%	6,704	21.2%	9,564	28.0%	1,110	29.1%	2,114	19.1%	2,040	14.6%
カナダ	116	2.4%	437	1.4%	344	1.0%	37	1.0%	133	1.2%	118	0.8%
メキシコ	52	1.1%	590	1.9%	1,614	4.7%	24	0.6%	76	0.7%	737	5.3%
ドイツ	185	3.9%	649	2.1%	1,905	5.6%	309	8.1%	1,119	10.1%	914	6.6%
英国	102	2.1%	320	1.0%	675	2.0%	90	2.4%	149	1.3%	232	1.7%
TPP11	775	16.1%	3,330	10.5%	5,464	16.0%	1,710	44.8%	2,904	26.3%	2,676	19.2%
世界合計	4,800	100.0%	31,640	100.0%	34,195	100.0%	3,813	100.0%	11,046	100.0%	13,929	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

④ インドの RCEP 加盟国との貿易

表 3-36～表 3-42 はインドの RCEP 加盟国との国別財別貿易を 2000 年、2010 年、2020 年の 3 か年で比較したものである。

インドの RCEP 向け輸出は 2000 年の 61 億ドルから 2010 年には 508 億ドルに増加し、2020 年には 608 億ドルへと更に増加した。しかし、その輸出割合は 2020 年の 14.4%から 2010 年に 22.8%と増加した後、2020 年には 22.0%とやや低下している。

インドの RCEP からの輸入は、2000 年の 97 億ドルが 2010 年には 1,020 億ドルに増加し、2020 年には 1,327 億ドルへと更に増加した。その輸入割合は 2,000 年の 19.3%から 2020 年には 35.6%に増加した。

表 3-36：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額)

(単位：100万USドル)

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	1,827	4.3%	4,813	2.2%	4,040	1.5%	2,057	4.1%	8,282	2.4%	10,192	2.7%
中国	732	1.7%	17,519	7.9%	18,952	6.9%	1,465	2.9%	41,333	11.8%	58,698	15.7%
韓国	440	1.0%	3,641	1.6%	4,493	1.6%	816	1.6%	9,938	2.8%	12,154	3.3%
インドネシア	391	0.9%	4,572	2.1%	4,317	1.6%	983	1.9%	9,719	2.8%	12,010	3.2%
マレーシア	528	1.2%	3,551	1.6%	6,169	2.2%	1,306	2.6%	5,998	1.7%	7,386	2.0%
フィリピン	174	0.4%	804	0.4%	1,415	0.5%	68	0.1%	397	0.1%	504	0.1%
シンガポール	783	1.9%	9,094	4.1%	8,214	3.0%	1,388	2.7%	7,270	2.1%	12,324	3.3%
タイ	525	1.2%	2,145	1.0%	3,780	1.4%	339	0.7%	3,949	1.1%	5,216	1.4%
ブルネイ	3	0.0%	21	0.0%	60	0.0%	0	0.0%	207	0.1%	424	0.1%
ベトナム	195	0.5%	2,485	1.1%	4,488	1.6%	13	0.0%	997	0.3%	5,556	1.5%
カンボジア	8	0.0%	61	0.0%	144	0.1%	1	0.0%	8	0.0%	38	0.0%
ラオス	3	0.0%	8	0.0%	28	0.0%	--	--	20	0.0%	2	0.0%
ミャンマー	43	0.1%	273	0.1%	838	0.3%	179	0.4%	1,121	0.3%	572	0.2%
オーストラリア	396	0.9%	1,653	0.7%	3,454	1.3%	1,035	2.0%	12,074	3.4%	7,250	1.9%
ニュージーランド	61	0.1%	189	0.1%	438	0.2%	86	0.2%	652	0.2%	410	0.1%
RCEP15か国	6,110	14.4%	50,830	22.8%	60,830	22.0%	9,737	19.3%	101,962	29.1%	132,735	35.6%
ASEAN10か国	2,654	6.3%	23,015	10.3%	29,453	10.7%	4,277	8.5%	29,685	8.5%	44,032	11.8%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	6,110	14.4%	50,830	22.8%	60,830	22.0%	9,737	19.3%	101,962	29.1%	132,735	35.6%
米国	9,297	22.0%	23,545	10.6%	49,046	17.8%	2,859	5.7%	19,109	5.4%	26,897	7.2%
カナダ	643	1.5%	1,253	0.6%	2,811	1.0%	389	0.8%	2,072	0.6%	2,728	0.7%
メキシコ	182	0.4%	767	0.3%	3,049	1.1%	39	0.1%	990	0.3%	3,086	0.8%
ドイツ	1,822	4.3%	5,997	2.7%	7,656	2.8%	1,813	3.6%	11,472	3.3%	12,892	3.5%
英国	2,207	5.2%	6,422	2.9%	7,793	2.8%	3,155	6.2%	5,181	1.5%	4,720	1.3%
TPP11	4,742	11.2%	24,708	11.1%	34,163	12.4%	6,412	12.7%	40,326	11.5%	51,590	13.8%
世界合計	42,299	100.0%	222,922	100.0%	276,280	100.0%	50,577	100.0%	350,783	100.0%	372,824	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-37：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)

（単位：100万USドル）

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	223	13.1%	484	3.0%	372	2.8%	24	0.1%	77	0.1%	344	0.3%
中国	189	11.1%	8,686	54.0%	4,867	36.4%	198	0.9%	363	0.3%	342	0.3%
韓国	40	2.3%	301	1.9%	335	2.5%	11	0.1%	200	0.2%	195	0.2%
インドネシア	46	2.7%	393	2.4%	468	3.5%	179	0.8%	3,984	3.2%	5,572	5.3%
マレーシア	23	1.3%	337	2.1%	208	1.6%	262	1.2%	1,845	1.5%	1,395	1.3%
フィリピン	10	0.6%	90	0.6%	121	0.9%	5	0.0%	38	0.0%	38	0.0%
シンガポール	25	1.4%	185	1.1%	76	0.6%	65	0.3%	115	0.1%	884	0.8%
タイ	14	0.8%	94	0.6%	106	0.8%	24	0.1%	438	0.4%	232	0.2%
ブルネイ	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	0	0.0%	207	0.2%	411	0.4%
ベトナム	2	0.1%	368	2.3%	433	3.2%	4	0.0%	218	0.2%	273	0.3%
カンボジア	0	0.0%	1	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	4	0.0%
ラオス	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	20	0.0%	0	0.0%
ミャンマー	0	0.0%	3	0.0%	29	0.2%	144	0.6%	434	0.4%	68	0.1%
オーストラリア	14	0.8%	55	0.3%	67	0.5%	777	3.5%	6,679	5.4%	5,793	5.5%
ニュージーランド	2	0.1%	6	0.0%	9	0.1%	53	0.2%	407	0.3%	202	0.2%
RCEP15か国	586	34.4%	11,003	68.4%	7,097	53.0%	1,746	7.8%	15,025	12.3%	15,753	14.9%
ASEAN10か国	119	7.0%	1,471	9.1%	1,447	10.8%	683	3.1%	7,299	6.0%	8,877	8.4%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	586	34.4%	11,003	68.4%	7,097	53.0%	1,746	7.8%	15,025	12.3%	15,753	14.9%
米国	150	8.8%	258	1.6%	682	5.1%	234	1.0%	1,339	1.1%	6,622	6.3%
カナダ	9	0.5%	26	0.2%	64	0.5%	42	0.2%	170	0.1%	1,081	1.0%
メキシコ	9	0.5%	19	0.1%	21	0.2%	4	0.0%	510	0.4%	2,266	2.1%
ドイツ	80	4.7%	237	1.5%	251	1.9%	69	0.3%	216	0.2%	319	0.3%
英国	54	3.2%	134	0.8%	199	1.5%	1,199	5.4%	1,722	1.4%	764	0.7%
TPP11	323	18.9%	1,483	9.2%	1,262	9.4%	1,312	5.9%	11,826	9.6%	13,301	12.6%
世界合計	1,704	100.0%	16,096	100.0%	13,387	100.0%	22,294	100.0%	122,624	100.0%	105,946	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-38：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)

（単位：100万USドル）

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	757	3.6%	1,712	1.8%	1,987	1.6%	1,407	7.0%	5,322	3.2%	7,518	4.0%
中国	366	1.7%	7,846	8.2%	10,200	8.1%	1,021	5.0%	22,177	13.5%	37,940	20.0%
韓国	321	1.5%	2,009	2.1%	3,064	2.4%	589	2.9%	6,771	4.1%	9,656	5.1%
インドネシア	284	1.3%	1,546	1.6%	1,926	1.5%	693	3.4%	5,077	3.1%	5,785	3.1%
マレーシア	289	1.4%	1,425	1.5%	3,070	2.5%	875	4.3%	3,019	1.8%	4,250	2.2%
フィリピン	81	0.4%	379	0.4%	603	0.5%	47	0.2%	277	0.2%	342	0.2%
シンガポール	544	2.6%	1,694	1.8%	2,225	1.8%	826	4.1%	3,132	1.9%	6,613	3.5%
タイ	429	2.0%	1,558	1.6%	2,461	2.0%	242	1.2%	2,516	1.5%	3,614	1.9%
ブルネイ	1	0.0%	3	0.0%	7	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	0.0%
ベトナム	131	0.6%	1,057	1.1%	2,827	2.3%	3	0.0%	333	0.2%	2,734	1.4%
カンボジア	4	0.0%	37	0.0%	50	0.0%	1	0.0%	7	0.0%	10	0.0%
ラオス	2	0.0%	5	0.0%	19	0.0%	--	--	0	0.0%	2	0.0%
ミャンマー	29	0.1%	107	0.1%	337	0.3%	3	0.0%	18	0.0%	72	0.0%
オーストラリア	179	0.8%	706	0.7%	996	0.8%	167	0.8%	5,060	3.1%	1,220	0.6%
ニュージーランド	24	0.1%	82	0.1%	178	0.1%	15	0.1%	79	0.0%	135	0.1%
RCEP15か国	3,442	16.3%	20,165	21.1%	29,950	23.9%	5,889	29.1%	53,789	32.7%	79,905	42.2%
ASEAN10か国	1,795	8.5%	7,810	8.2%	13,525	10.8%	2,689	13.3%	14,379	8.8%	23,436	12.4%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	3,442	16.3%	20,165	21.1%	29,950	23.9%	5,889	29.1%	53,789	32.7%	79,905	42.2%
米国	4,499	21.3%	11,409	11.9%	21,786	17.4%	1,694	8.4%	10,537	6.4%	14,819	7.8%
カナダ	235	1.1%	546	0.6%	1,312	1.0%	290	1.4%	991	0.6%	962	0.5%
メキシコ	91	0.4%	485	0.5%	1,453	1.2%	26	0.1%	302	0.2%	495	0.3%
ドイツ	634	3.0%	2,914	3.1%	4,213	3.4%	1,092	5.4%	6,483	3.9%	5,896	3.1%
英国	752	3.6%	2,178	2.3%	3,033	2.4%	1,650	8.2%	2,315	1.4%	2,651	1.4%
TPP11	2,295	10.9%	8,144	8.5%	14,734	11.8%	3,626	17.9%	18,386	11.2%	25,437	13.4%
世界合計	21,148	100.0%	95,514	100.0%	125,254	100.0%	20,220	100.0%	164,249	100.0%	189,538	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-39：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)

（単位：100万USドル）

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	833	4.5%	2,587	2.5%	1,344	1.0%	455	6.2%	2,806	4.9%	2,229	2.9%
中国	176	0.9%	972	0.9%	3,268	2.5%	232	3.2%	16,265	28.4%	20,424	26.9%
韓国	77	0.4%	1,319	1.3%	1,081	0.8%	199	2.7%	2,541	4.4%	2,348	3.1%
インドネシア	59	0.3%	2,633	2.5%	1,930	1.4%	80	1.1%	663	1.2%	658	0.9%
マレーシア	211	1.1%	1,787	1.7%	2,869	2.2%	166	2.3%	1,116	1.9%	1,843	2.4%
フィリピン	82	0.4%	339	0.3%	696	0.5%	16	0.2%	80	0.1%	127	0.2%
シンガポール	201	1.1%	6,533	6.2%	5,921	4.4%	482	6.6%	4,137	7.2%	4,864	6.4%
タイ	80	0.4%	494	0.5%	1,153	0.9%	72	1.0%	978	1.7%	1,394	1.8%
ブルネイ	2	0.0%	17	0.0%	51	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ベトナム	62	0.3%	1,063	1.0%	1,004	0.8%	7	0.1%	451	0.8%	2,545	3.4%
カンボジア	4	0.0%	23	0.0%	90	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	24	0.0%
ラオス	2	0.0%	3	0.0%	9	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ミャンマー	14	0.1%	162	0.2%	446	0.3%	31	0.4%	669	1.2%	432	0.6%
オーストラリア	193	1.0%	896	0.9%	2,404	1.8%	87	1.2%	331	0.6%	240	0.3%
ニュージーランド	34	0.2%	102	0.1%	247	0.2%	18	0.2%	166	0.3%	72	0.1%
RCEP15か国	2,029	10.8%	18,932	18.0%	22,514	16.9%	1,843	25.3%	30,203	52.8%	37,200	49.0%
ASEAN10か国	716	3.8%	13,055	12.4%	14,170	10.6%	852	11.7%	8,093	14.1%	11,886	15.7%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	2,029	10.8%	18,932	18.0%	22,514	16.9%	1,843	25.3%	30,203	52.8%	37,200	49.0%
米国	4,339	23.2%	11,809	11.2%	24,896	18.7%	849	11.6%	5,486	9.6%	5,494	7.2%
カナダ	383	2.0%	668	0.6%	1,336	1.0%	44	0.6%	893	1.6%	674	0.9%
メキシコ	81	0.4%	260	0.2%	1,586	1.2%	8	0.1%	190	0.3%	330	0.4%
ドイツ	1,074	5.7%	2,820	2.7%	3,222	2.4%	559	7.7%	4,006	7.0%	6,542	8.6%
英国	1,337	7.1%	4,134	3.9%	4,518	3.4%	265	3.6%	1,138	2.0%	1,304	1.7%
TPP11	2,061	11.0%	14,360	13.7%	17,526	13.1%	1,266	17.4%	10,129	17.7%	12,882	17.0%
世界合計	18,706	100.0%	105,049	100.0%	133,386	100.0%	7,290	100.0%	57,237	100.0%	75,937	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-40：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)

（単位：100万USドル）

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	16	1.3%	84	0.6%	195	0.9%	397	10.6%	2,438	6.4%	1,932	3.7%
中国	24	1.9%	209	1.5%	766	3.5%	147	3.9%	13,454	35.1%	15,974	30.8%
韓国	4	0.3%	52	0.4%	140	0.6%	142	3.8%	1,796	4.7%	1,513	2.9%
インドネシア	12	1.0%	252	1.8%	1,108	5.1%	27	0.7%	442	1.2%	211	0.4%
マレーシア	15	1.2%	778	5.6%	444	2.1%	143	3.8%	528	1.4%	1,025	2.0%
フィリピン	10	0.8%	40	0.3%	121	0.6%	14	0.4%	47	0.1%	96	0.2%
シンガポール	37	3.0%	1,131	8.2%	1,506	7.0%	403	10.8%	1,576	4.1%	3,892	7.5%
タイ	14	1.1%	194	1.4%	504	2.3%	45	1.2%	558	1.5%	852	1.6%
ブルネイ	0	0.0%	2	0.0%	2	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
ベトナム	14	1.1%	506	3.7%	195	0.9%	2	0.0%	351	0.9%	1,891	3.7%
カンボジア	1	0.1%	4	0.0%	13	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
ラオス	1	0.1%	1	0.0%	3	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
ミャンマー	3	0.2%	16	0.1%	91	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オーストラリア	12	1.0%	124	0.9%	200	0.9%	56	1.5%	107	0.3%	67	0.1%
ニュージーランド	1	0.1%	6	0.0%	18	0.1%	8	0.2%	46	0.1%	28	0.1%
RCEP15か国	163	13.1%	3,400	24.6%	5,305	24.5%	1,386	37.1%	21,343	55.6%	27,484	53.1%
ASEAN10か国	107	8.6%	2,925	21.2%	3,986	18.4%	634	17.0%	3,502	9.1%	7,969	15.4%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	163	13.1%	3,400	24.6%	5,305	24.5%	1,386	37.1%	21,343	55.6%	27,484	53.1%
米国	165	13.2%	1,449	10.5%	2,829	13.1%	596	16.0%	3,869	10.1%	3,489	6.7%
カナダ	8	0.7%	50	0.4%	112	0.5%	25	0.7%	283	0.7%	145	0.3%
メキシコ	11	0.9%	50	0.4%	204	0.9%	4	0.1%	165	0.4%	313	0.6%
ドイツ	56	4.5%	281	2.0%	767	3.5%	507	13.6%	3,374	8.8%	5,973	11.5%
英国	116	9.3%	314	2.3%	679	3.1%	201	5.4%	757	2.0%	929	1.8%
TPP11	117	9.4%	2,785	20.2%	2,955	13.7%	1,040	27.8%	5,502	14.3%	9,298	18.0%
世界合計	1,245	100.0%	13,808	100.0%	21,625	100.0%	3,735	100.0%	38,377	100.0%	51,787	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-41：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)

(単位：100万USドル)

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	0	0.2%	2	0.1%	40	0.9%	6	38.2%	59	12.8%	4	2.5%
中国	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%	0	0.2%	0	0.1%	2	0.9%
韓国	0	0.0%	1	0.0%	2	0.0%	0	1.9%	28	6.1%	1	0.8%
インドネシア	6	5.8%	390	8.6%	47	1.0%	0	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
マレーシア	0	0.1%	16	0.4%	6	0.1%	0	0.1%	0	0.0%	0	0.0%
フィリピン	0	0.0%	35	0.8%	24	0.5%	--	--	--	--	0	0.0%
シンガポール	1	0.5%	0	0.0%	3	0.1%	0	0.5%	0	0.0%	17	9.6%
タイ	0	0.0%	0	0.0%	11	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
ブルネイ	--	--	6	0.1%	38	0.8%	0	0.2%	--	--	--	--
ベトナム	--	--	10	0.2%	1	0.0%	--	--	--	--	--	--
カンボジア	--	--	--	--	4	0.1%	--	--	--	--	--	--
ラオス	--	--	1	0.0%	2	0.0%	--	--	--	--	--	--
ミャンマー	--	--	--	--	6	0.1%	0	0.0%	--	--	--	--
オーストラリア	1	0.8%	157	3.5%	50	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.2%
ニュージーランド	--	--	7	0.1%	20	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
RCEP15か国	8	7.5%	625	13.8%	255	5.5%	7	41.3%	88	19.1%	25	14.1%
ASEAN10か国	7	6.4%	458	10.1%	141	3.0%	0	0.9%	0	0.1%	17	9.7%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	8	7.5%	625	13.8%	255	5.5%	7	41.3%	88	19.1%	25	14.1%
米国	0	0.1%	2	0.1%	719	15.5%	0	1.5%	43	9.4%	9	5.0%
カナダ	--	--	1	0.0%	57	1.2%	0	0.2%	0	0.0%	--	--
メキシコ	--	--	35	0.8%	1,008	21.8%	--	--	9	1.9%	0	0.1%
ドイツ	2	1.9%	129	2.9%	4	0.1%	2	10.9%	230	49.8%	72	41.4%
英国	8	8.1%	341	7.5%	66	1.4%	3	15.9%	62	13.5%	26	14.9%
TPP11	4	4.3%	474	10.5%	1,471	31.7%	7	39.2%	68	14.8%	22	12.4%
世界合計	101	100.0%	4,522	100.0%	4,635	100.0%	17	100.0%	461	100.0%	174	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-42：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)

(単位：100万USドル)

	インド											
	輸出						輸入					
	2000年		2010年		2020年		2000年		2010年		2020年	
	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア	金額	シェア
日本	13	1.4%	86	1.4%	201	1.5%	311	39.0%	771	9.9%	579	5.9%
中国	3	0.3%	71	1.1%	135	1.0%	11	1.3%	1,257	16.1%	2,146	21.7%
韓国	5	0.6%	55	0.9%	120	0.9%	29	3.7%	1,104	14.1%	1,157	11.7%
インドネシア	11	1.2%	94	1.5%	137	1.0%	2	0.3%	38	0.5%	115	1.2%
マレーシア	9	1.0%	86	1.4%	162	1.2%	2	0.2%	26	0.3%	58	0.6%
フィリピン	12	1.3%	80	1.3%	117	0.9%	0	0.0%	36	0.5%	11	0.1%
シンガポール	23	2.5%	310	4.9%	428	3.2%	24	3.0%	165	2.1%	485	4.9%
タイ	8	0.8%	202	3.2%	437	3.2%	9	1.2%	518	6.6%	486	4.9%
ブルネイ	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	--	--	--	--	--	--
ベトナム	15	1.6%	28	0.4%	268	2.0%	0	0.0%	42	0.5%	180	1.8%
カンボジア	1	0.1%	1	0.0%	6	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
ラオス	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
ミャンマー	4	0.4%	15	0.2%	49	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
オーストラリア	13	1.4%	53	0.8%	74	0.5%	4	0.5%	18	0.2%	7	0.1%
ニュージーランド	1	0.1%	9	0.1%	57	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	33	0.3%
RCEP15か国	118	12.8%	1,090	17.2%	2,192	16.3%	393	49.3%	3,976	50.9%	5,258	53.2%
ASEAN10か国	83	9.0%	815	12.9%	1,605	11.9%	38	4.7%	825	10.6%	1,336	13.5%
インド	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
RCEP16か国	118	12.8%	1,090	17.2%	2,192	16.3%	393	49.3%	3,976	50.9%	5,258	53.2%
米国	173	18.7%	1,363	21.5%	3,583	26.6%	99	12.4%	1,090	14.0%	1,319	13.3%
カナダ	4	0.5%	30	0.5%	128	1.0%	4	0.5%	47	0.6%	21	0.2%
メキシコ	19	2.0%	52	0.8%	282	2.1%	0	0.0%	51	0.7%	53	0.5%
ドイツ	49	5.3%	442	7.0%	1,064	7.9%	60	7.5%	729	9.3%	889	9.0%
英国	49	5.3%	391	6.2%	618	4.6%	59	7.4%	294	3.8%	345	3.5%
TPP11	105	11.4%	692	10.9%	1,651	12.3%	345	43.2%	1,121	14.4%	1,417	14.3%
世界合計	924	100.0%	6,336	100.0%	13,466	100.0%	797	100.0%	7,809	100.0%	9,880	100.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

(6) 日本が RCEP と日インド EPA を利用した時の関税削減効果比較

表 3-43～表 3-46 は日本が輸出と輸入において RCEP(中国・韓国)と日インド EPA を利用した時の関税削減額と関税削減率を業種別・50 代表品目別に比較したものである。

日本の輸入においては、RCEP を利用した中国からの輸入での関税削減額が、RCEP と日インド EPA を利用した韓国・インドからの輸入での関税削減額と比べて最も大きい。しかし、関税削減率では日インド EPA を利用したインドからの輸入の方が、RCEP を利用した中国・韓国からの輸入の場合よりもやや高い。

一方、日本の輸出においても、やはり RCEP を利用した中国向け関税削減額が、RCEP と日インド EPA を利用した韓国・インドへの輸出での関税削減額と比べて最も大きい。また、関税削減率でも輸入と同様に、日本の日インド EPA を利用したインド向け輸出の場合の方が、RCEP を利用した中韓向けの輸出の場合よりも高い。

表 3-43：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の業種別の関税削減効果比較(輸入)

（単位：1,000USドル）

	日本の輸入									
	中国(RCEP)				韓国(RCEP)				インド(日インドEPA)	
	発効5年目		最終年		発効5年目		最終年		2020年	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
農水産品	24,026	0.6%	65,247	1.7%	1,491	0.2%	3,115	0.4%	9,492	1.4%
食料品・アルコール	38,054	0.8%	94,759	2.1%	17,193	1.0%	22,867	1.3%	2,644	2.3%
鉱物性燃料	922	0.1%	1,078	0.1%	542	0.0%	999	0.1%	81	0.0%
化学工業品	98,497	1.1%	183,890	2.1%	29,786	0.9%	53,548	1.7%	29,850	2.6%
プラスチック・ゴム製品	86,685	1.5%	191,224	3.3%	20,113	1.3%	45,416	3.0%	3,979	2.6%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	36,760	1.7%	153,997	7.3%	2	0.0%	4	0.0%	7,787	7.9%
木材・パルプ	13,294	0.5%	13,294	0.5%	77	0.0%	79	0.0%	54	0.8%
繊維製品・履物	489,487	2.0%	1,522,634	6.3%	15,968	3.2%	23,449	4.8%	40,087	7.6%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	43,491	0.4%	100,519	0.9%	7,866	0.1%	16,365	0.3%	4,764	0.5%
機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
電気機器・部品	1,929	0.0%	4,152	0.0%	1,186	0.0%	2,550	0.1%	88	0.1%
輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
光学機器・楽器	4,589	0.1%	14,444	0.3%	510	0.1%	1,537	0.2%	10	0.0%
雑製品	25,272	0.2%	63,364	0.6%	1,382	0.7%	2,589	1.2%	347	1.3%
全体	863,006	0.5%	2,408,601	1.5%	96,116	0.4%	172,519	0.7%	99,183	1.9%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-44：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の業種別の関税削減効果比較(輸出)

（単位：1,000USドル）

	日本の輸出									
	中国(RCEP)				韓国(RCEP)				インド(日インドEPA)	
	発効5年目		最終年		発効5年目		最終年		2019年	
（単位：1,000USドル）	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
農水産品	1,825	0.4%	21,033	5.1%	1,114	0.7%	2,085	1.3%	1,575	12.2%
食料品・アルコール	7,712	0.9%	52,015	6.2%	5,211	2.6%	10,404	5.2%	462	11.6%
鉱物性燃料	11,375	0.8%	40,845	2.9%	20,505	1.8%	33,878	2.9%	24,700	7.8%
化学工業品	187,471	0.9%	522,031	2.6%	172,190	2.2%	310,438	3.9%	112,884	7.7%
プラスチック・ゴム製品	202,670	1.8%	604,168	5.3%	67,864	1.9%	168,757	4.6%	101,969	8.4%
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	408	1.1%	2,474	6.5%	868	3.6%	1,736	7.2%	64	9.9%
木材・パルプ	16	0.0%	146	0.0%	378	0.1%	774	0.2%	9,434	6.9%
繊維製品・履物	33,345	1.5%	141,716	6.2%	11,540	3.1%	20,802	5.7%	33,149	20.8%
窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	225,649	1.3%	613,615	3.4%	70,066	0.9%	154,012	1.9%	293,896	9.8%
機械類・部品	208,043	0.6%	803,916	2.2%	26,647	0.3%	111,070	1.1%	182,037	5.5%
電気機器・部品	123,704	0.3%	413,365	0.9%	53,442	0.7%	136,837	1.7%	99,448	7.1%
輸送用機械・部品	8,840	0.1%	81,118	0.5%	6,089	0.3%	14,789	0.7%	45,078	6.2%
光学機器・楽器	27,675	0.2%	342,441	2.1%	28,365	0.8%	55,285	1.5%	47,779	6.6%
雑製品	575	0.0%	28,263	1.7%	15,482	2.4%	36,186	5.6%	10,213	13.1%
全体	1,039,310	0.6%	3,667,145	2.1%	479,763	1.0%	1,057,052	2.3%	962,687	7.7%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-45：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の代表品目別の関税削減効果比較(輸入)

（単位：1,000USドル）

	日本の輸入									
	中国(RCEP)				韓国(RCEP)				インド(日インドEPA)	
	発効5年目		最終年		発効5年目		最終年		2020年	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
殻付きの鳥卵	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
トマト	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0.06	3.0%
かぼちゃ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
メロン	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
イチゴ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
緑茶	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0.22	10.6%
米	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
コーヒー牛乳等の甘味飲料	46	1.6%	321	10.8%	0	0.0%	0	0.0%	5	12.2%
清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
感光性の写真用プレート等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
エチレンの重合体	211	2.3%	495	5.3%	565	1.4%	1,449	3.7%	34	5.5%
プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	734	0.6%	1,581	1.4%	138	0.2%	297	0.4%	59	2.4%
プラスチック製のその他の板・シート	7,224	2.1%	15,745	4.6%	6,007	2.1%	13,088	4.5%	120	4.8%
Ｔシャツなどの肌着	28,117	2.9%	90,255	9.3%	194	3.4%	621	10.7%	1,871	10.2%
金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3,648	1.4%	7,229	2.8%	593	1.4%	1,155	2.8%	71	2.8%
手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 3-1 と同様。

表 3-46：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の代表品目別の関税削減効果比較(輸出)

（単位：1,000USドル）

	日本の輸出									
	中国(RCEP)				韓国(RCEP)				インド(日インドEPA)	
	発効5年目		最終年		発効5年目		最終年		2019年	
	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
バターミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--
殻付きの鳥卵	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
かぼちゃ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--
メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
りんご	1	4.5%	1	10.0%	--	--	--	--	--	--
梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
緑茶	1	6.8%	1	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	93	76.7%
米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	57.3%
コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	0	0.0%	109	4.0%	218	8.0%	2	24.5%
清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	5,353	9.5%	22,539	40.0%	2,163	20.1%	3,223	30.0%	0	0.0%
感光性の写真用プレート等	474	0.3%	3,732	2.3%	211	0.3%	429	0.5%	3,060	8.2%
感光性のロール状写真用フィルム等	417	2.4%	1,738	10.0%	1,856	2.2%	3,733	4.5%	262	8.2%
エチレンの重合体	1,525	0.3%	4,956	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	3,720	8.6%
プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	21,196	2.1%	64,909	6.5%	416	0.1%	846	0.3%	3,062	11.8%
プラスチック製のその他の板・シート	47,191	1.6%	158,862	5.4%	32,232	2.4%	65,448	4.8%	184	0.8%
Ｔシャツなどの肌着	0	0.0%	714	6.0%	397	6.4%	811	13.0%	9	25.0%
金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	8,242	2.8%	8,242	2.8%	505	10.7%
鉄、非合金鋼のフラットロール製品	19,580	1.4%	61,973	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	34,530	15.0%
鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	13,226	1.6%	45,041	5.3%	426	1.5%	2,260	8.0%	4,952	4.9%
手工具用又は加工機械用の互換性工具	1,301	0.3%	11,666	3.1%	403	0.7%	770	1.3%	8,052	8.2%
ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	611	0.1%	1,336	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	4,079	6.1%
印刷機及び部分品	2,426	0.1%	16,663	0.9%	1	0.0%	801	0.3%	3,564	3.4%
マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	11,837	6.1%
射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5,545	7.5%
絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	180	0.1%	1,586	1.0%	15,944	6.1%
金属鋳造用鋳型枠等	2,336	1.0%	6,483	2.8%	485	4.3%	912	8.0%	2,342	6.1%
電動機及び発電機	25,113	3.2%	50,206	6.3%	4,509	1.8%	13,696	5.5%	1,123	1.2%
電話機及びその他の機器	0	0.0%	598	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	15,491	15.1%
ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1,379	4.1%
テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	6,847	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	18,587	19.5%
カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	13	2.7%	39	8.0%	0	0.0%
電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12,041	0.3%	37,848	1.0%	3,672	0.8%	11,317	2.5%	4,582	4.2%
電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	16,367	2.7%	6,625	2.7%	19,629	8.0%	6,261	8.6%
ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
集積回路	8,757	0.0%	8,757	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,226	2.3%
乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	462	0.1%	924	0.1%	481	12.9%
貨物自動車	53	0.2%	119	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
自動車の部分品、附属品	652	0.0%	49,564	0.8%	2,696	0.5%	7,911	1.3%	18,806	4.5%
照明船、消防船、クレーン船などの船舶	1,671	0.9%	5,570	3.0%	4	0.2%	8	0.5%	--	--
写真機、写真用のせん光器具	443	0.3%	5,815	4.1%	107	5.2%	166	8.0%	238	8.2%
医療用又は獣医用の機器	11,337	0.9%	21,460	1.8%	7,270	3.2%	14,540	6.4%	9,491	8.6%
測定用又は検査用の機器	230	0.0%	24,570	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	8,901	6.1%

（資料）表 3-1 と同様。

４．2021 年における日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易における平均関税率

(1) 初期の関税削減効果が低い RCEP

令和 3 年度の本調査報告書においては、日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易及び、中国の日本と韓国との貿易、韓国の日本と中国との貿易における関税削減効果分析を計測している。

それぞれの国、地域との貿易で適用される EPA/FTA の発効の流れを見てみると、日ベトナム EPA(JVEPA)は 2009 年 10 月、日インド EPA は 2011 年 8 月、日 EU・EPA は 2019 年 2 月、日米貿易協定は 2020 年 1 月､RCEP(地域的な包括的経済連携協定)は 2022 年 1 月に発効している。RCEP の発効で日本と中国・韓国との間で初めて FTA が適用されることになる。

第 4 章では、RCEP、日インド EPA、第 1 段階の日米貿易協定、JVEPA と日 EU・EPA を活用した日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入における EPA の平均関税率(MFN 税率と FTA 税率)と関税率差(MFN 税率－FTA 税率)、同時に、中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入における平均関税率を計測・分析している。関税率差は通常支払う関税率(MFN 税率)から EPA/FTA を利用した時の関税率(FTA 税率)を差引いたもので、その割合の分だけ関税削減効果が得られることを表している。例えば、関税率が 1%であれば 100 万円の輸入で 1 万円の関税額を削減できることを意味している。

表 4-1 は、日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU27(英国を除く)からの輸入において、従価税だけを課している品目の MFN 税率と FTA 税率及び関税率差を計算している。表 4-1 の平均関税率は、インド、米国、ベトナムが 2020 年、RCEP(中国・韓国)と EU は発効から 1 年目、5 年目、最終年目を加重平均で求めたものである。

表 4-1 のように、RCEP を利用した日本の中国からの輸入においては、MFN 税率は 2.0%で FTA 税率は発効から 1 年目は 1.9%、5 年目は 1.5%、最終年目は 0.5%であった。つまり、日本の RCEP における最終年は 21 年目であるが、5 年目まではそれほど関税は削減されず、時間をかけて関税を引き下げていくことが RCEP の 1 つの特徴であることがうかがえる。

又、RCEP を利用した日本の韓国からの輸入では MFN 税率は 1.4%と中国よりも低いものの、1 年目の FTA 税率は 1.2%、5 年目は 1.0%と中国よりも低くなっており、関税率差は 1 年目に 0.2%、5 年目に 0.4%と中国とほとんど同じであった。つまり日本の中国と韓国からの輸入で RCEP を利用した関税削減効果は、5 年目まではそれほど大きくないことは明らかである。

日本のインドからの輸入において、2020 年の日インド EPA を利用した時の加重平均による全品目平均(従価税)の MFN 税率は 2.1%、FTA 税率は 0.2%であった(関税率差 1.9%)。日本の米国からの輸入で、第 1 段階の日米貿易協定の対象品目の MFN 税率については 15.8%で FTA 税率は 8.8%と非常に高かった(関税率差 7.1%)。これはほとんどの対象品目が農水産品や食料品・アルコールで占められているためだ。

日本の JVEPA を利用したベトナムからの輸入では、関税率差は 3.3%(MFN 税率 3.6%－FTA 税率 0.3%)もある。日本の EU27 からの輸入では関税率差は最終年でも 1.9%と日インド EPA 並みにとどまり JVEPA よりも関税削減効果が小さい。

中国・インドネシア・タイ・マレーシア・ベトナムの域内からの輸入での ASEAN 中国 FTA(ACFTA)における FTA 税率は 1～3%の間にあり、日本のインド、ベトナム、EU27 からの輸入における EPA/FTA 税率よりも高い。つまり、日本のインド、ベトナム、EU27 からの輸入で EPA/FTA を利用した時の関税率(FTA 税率)は、ACFTA 利用時の FTA 税率よりも低く、輸入額が同じであればその分だけ輸入時に支払う関税額が低くなる。日本の中韓からの輸入での RCEP 利用時の FTA 税率は 5 年目では 1%台で ACFTA 利用時の FTA 税率と同様にやや高めであるが、最終年目には 0.5%と 0.7%に低下する。

こうしたことから、日本の輸入における EPA/FTA 利用時の FTA 税率は AFTA の水準に近づいており、関税の削減が進展していることが窺える。日本の EU27 からの輸入においても、5 年目から EPA 税率は全品目平均で 0.6%に低下しており、最終年目では 0.1%まで削減される。日本のベトナムからの輸入での EPA 税率は 2020 年で 0.3%であるので、日ベトナム EPA が発効した 2009 年から 12 年が経過し、段階的な削減が進んでいることが窺える。

したがって、日本のインド、米国(対象品目)、ベトナムからの輸入での 2020 年の関税率差(MFN 税率－FTA 税率)はそれぞれ 1.9%、7.1%、3.3%であるし、EU27 からの輸入では 1.4%(5 年目)、1.9%(最終年目)となり、これらはいずれも日本の RCEP を利用した中国、韓国からの輸入での関税率差(5 年目で中国 0.5%、韓国 0.4%)よりも高いことが明らかである。

この結果、日本がインド、米国、ベトナムから 100 万円輸入した場合には、日インド EPA、日米貿易協定、日ベトナム EPA を利用すれば、それぞれ平均で 1.9 万円、対象品目 7.1 万円、3.3 万円の関税を削減できるし、EU27 から輸入した場合は 5 年目には 1.4 万円、最終年には 1.9 万円の関税を節約できるが、日本の RCEP を利用した中国からの輸入では 5 年目で 5,000 円、韓国からの輸入では 4,000 円しか関税を削減できない。日米貿易協定の対象品目の節減効果が最も高いが、これは品目が農業品関係の 615 品目に限られているからである。

表 4-1：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の平均関税率
(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側						
		日本(従価税)						
		MFN税率	FTA税率(1年目)	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	関税率差(1年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)
輸出側	中国(RCEP)	2.0%	1.9%	1.5%	0.5%	0.2%	0.5%	1.5%
	韓国(RCEP)	1.4%	1.2%	1.0%	0.7%	0.2%	0.4%	0.7%
	インド(日インドEPA)	2.1%	0.2%			1.9%		
	米国(対象品目)	15.8%	8.8%			7.1%		
	ベトナム(JVEPA)	3.6%	0.3%			3.3%		
	EU27か国(UK除く)	2.0%	1.0%	0.6%	0.1%	1.0%	1.4%	1.9%

(注 1) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率(以下同様)。
(注 2) 重み付けに用いる輸入額は、日本の中国・韓国からの輸入では 2020 年、インド・米国・ベトナムからの輸入では 2019 年、EU からの輸入では 2018 年を用いた。計算に用いた関税率は、RCEP と EU は発効から 1 年目/5 年目/最終年目を用い、それ以外はそれぞれ輸入額よりも 1 年後のものを適用した(以下同様)。
(注 3) 日本と米国との輸出入の平均関税率は、第 1 段階の日米貿易協定で対象となった品目(日本 615 品目(日本譲許表 HS9 桁ベース)、米国 241 品目(米国譲許表 HS8 桁ベース))の加重平均である。本表の米国(対象品目)はこれらの対象となった品目の平均関税率を指す(以下同様)。
(注 4) 最終年は、日本の中国と韓国からの輸入で 21 年目、インドからの輸入では 16 年目の 2026 年、米国からの輸入では 19 年目の 2038 年、ベトナムからの輸入では 16 年目の 2024 年、EU からの輸入では 21 年目の 2039 年(以下同様)。
(注 5) 日本の中国・韓国からの輸入は RCEP、インドからの輸入は日インド EPA、米国からは第 1 段階の日米貿易協定、ベトナムからはベトナム EPA (JVEPA)、EU27 からは日 EU・EPA を利用した場合の平均関税率を計算(以下同様)。
(注 6) 2021 年度の関税率表は HS2017、RCEP 譲許表は HS2012 で作成されているため、コードが合致しない品目が全体の 1 割弱と非常に多い。HS6 桁ベースのコンバーターを用いて強制的に関税率表と RCEP 譲許表を組み合わせたが、従来の分析作業と比べて正確性はかなり低下していることに留意する必要がある。HS コードの 2012 年から 2017 年への変換は HS6 桁ベースで行ったため、当てはめた税率の幅が広い。そのため、各譲許表は(税率の)「最大値」「最小値」それぞれの 2 つの指標を作成した。本報告書ではこのうち最小値を採用した(以下同様)。
(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

(2) 最終年目でも 1%台の RCEP の FTA 税率

表 4-2 は、表 4-1 とは貿易の流れが逆の方向である中国、韓国、インド、米国、ベトナム、ドイツが日本から輸入する時の平均関税率と関税率差を求めたものである。中国・韓国は RCEP、インドは日インド EPA、米国は第 1 段階の日米貿易協定、ベトナムは JVEPA、ドイツは日 EU・EPA を利用して日本から輸入する場合の平均関税率を計算している。

表 4-2：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の平均関税率
(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

			輸入側																	
			中国(RCEP)			韓国(RCEP)			インド(日インドEPA)			米国(対象品目)			ベトナム(JVEPA)			ドイツ(日EU・EPA)		
			MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	日本	1年目	3.7%	3.5%	0.2%	3.6%	3.3%	0.4%	10.1% (31.6%)	2.4% (21.6%)	7.7% (10.0%)	3.7%	1.0%	2.6%	5.5%	1.0%	4.5%	2.4%	0.9%	1.5%
		5年目		3.1%	0.6%		2.6%	1.0%											0.3%	2.1%
		最終年目		1.6%	2.1%		1.3%	2.3%											0.0%	2.4%

(注 1) 中国の日本からの輸入での最終年は 21 年目、韓国の日本からの輸入での最終年は 20 年目。ドイツの日本からの輸入での最終年は 16 年目の 2034 年、米国では 10 年目の 2029 年、ベトナムでは 18 年目の 2026 年。
(注 2) インドでは輸入を行う際、通常の関税額(率)(MFN 税額(率))に加えて、社会福祉課徴金(関税率の 10%)や統合物品サービス税(IGST)、物品・サービス補償税(CESS、タバコや自動車が対象)などが加算される。表 4-2 のインドの(　)内の数字はこの合計した関税額(実質税率)を表している。
(注 3) 米国の数字は日米貿易協定の対象品目で計算した値。
(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-2 によれば、RCEP 利用による中国の日本からの輸入では、MFN 税率は 3.7%で 1 年目の FTA 税率は 3.5%、5 年目 3.1%、最終年目は 1.6%となる。韓国の日本からの輸入では、MFN 税率は 3.6%で、1 年目の FTA 税率は 3.3%、5 年目は 2.6%、最終年目は 1.3%と中国とほぼ同じ削減内容であった。

つまり、中国も韓国も、日本からの輸入で最終年でもまだ FTA 税率は 1%台の水準にとどまっており、0%に近いドイツの日本からの輸入での FTA 税率と較べて市場を開放する余地を残している。

又、インドの日本からの輸入での 2019 年の MFN 税率は 10.1%、FTA 税率は 2.4%で関税率差は 7.7%、2020 年の米国(対象品目)の日本からの輸入での MFN 税率は 3.7%、FTA 税率は 1.0%で関税率差は 2.6%、ベトナムの日本からの輸入での 2019 年の MFN 税率は 5.5%、FTA 税率は 1.0%で関税率差は 4.5%である。ドイツの日本からの輸入での MFN 関税率は 2.4%、FTA 税率は 0.3%(5 年目)と 0.0%(最終年目)で関税率差は 2.1%(5 年目)と 2.4%(最終年目)である。表 4-2

には掲載されていないが、英国の日本からの輸入での MFN 関税率は 3.1%、FTA 税率は 0.6%(5 年目)と 0.0%(最終年目)で関税率差は 2.5%(5 年目)と 3.1%(最終年目)である。

つまり、中国、韓国、インド、米国、ベトナム、ドイツ、英国の日本からの輸入で EPA/FTA を活用すれば、日インド EPA の関税削減効果が最も高く、次いで JVEPA、日 EU・EPA(英国)、第 1 段階の日米貿易協定、RCEP(中国・韓国)の順番となる。第 1 段階の日米貿易協定(対象品目)の関税率差(関税削減効果)は最終年目の日 EU・EPA や RCEP とほぼ同等である。日 EU・EPA は 1 年目と 5 年目の段階から関税削減を進展させているが、RCEP は関税削減のスピードが当初は鈍く、最終的に追いつくという展開になっている。

インドの日本からの輸入で関税削減効果が高いのは、インドの MFN 税率が 10.1%と高水準であることと、FTA 税率が 2.4%まで低下するためである。米国の日本からの輸入では、第 1 段階の日米貿易協定の対象品目が 241 品目と少ないこともあり、関税率差は比較的高い。EU の日本からの輸入に関しては、ベトナムの日本からの輸入での JVEPA の関税削減効果(関税率差 4.5%)よりは低いものの、英国の日本からの輸入における日 EU・EPA の最終年目においては 3.1%の関税率差となっており、やや高い関税削減効果が期待できる。

2018 年度の本調査報告書での計算結果では、2 国間で EPA を利用したインドネシアの日本からの輸入の MFN 税率は 7.4%、FTA 税率は 2.0%であった。したがって、インドネシアの日本からの輸入における日インドネシア EPA(JIEPA)の関税率差(関税削減効果)は 5.4%であった。同様に、タイの日本からの輸入における 2 国間 EPA の MFN 税率は 7.2%、FTA 税率は 1.4%であったので、関税率差は 5.8%に達している。マレーシアの日本からの輸入における MFN 税率は 5.8%、FTA 税率は 0.3%であるので、関税率差は 5.5%であった。

したがって、インドネシアとタイとマレーシアの日本からの輸入における関税率差(EPA 効果)は、5%を越えており、7.7%に達するインドの日本からの輸入での関税率差よりは低いが、4.5%であるベトナムや 3%以下のドイツ、英国(5 年目)、中国、韓国の日本からの輸入における関税率差よりも大きい。その分だけ、インドネシア、タイ、マレーシアの日本からの輸入で日本との 2 国間 EPA を使った関税削減効果が大きいということになる。

また表 4-2 に示されているように、米国(対象品目)を除いた中国、韓国、インド、ベトナムやドイツ、英国などの日本からの輸入(日本から見ればこれらの国への輸出)の関税率差は、逆である表 4-1 の日本の中国、韓国、インド、ベトナムや EU からの輸入の場合よりも大きいことは明らかである。

つまり、「日本が中国、韓国、インド、ASEAN、EU へ輸出する場合」の方が「日本の中国、韓国、インド、ASEAN、EU などからの輸入」での EPA/FTA 効果よりも高い。それにも係わらず、日本企業の FTA 利用率はむしろ「日本が ASEAN や EU から輸入する場合」の方がその逆の場合よりも高い。これは、日本が輸入側である方が、EPA の関税削減効果は日本企業の直接的なメリットに結び付くためである。

これに対して、日本が輸出側である場合は、直接の EPA/FTA 効果は輸入相手企業に属すことになる。このため、例え日本から ASEAN などへの輸出の方が EPA の関税削減効果が高くても、EPA の利用率ではむしろ日本の ASEAN などからの輸入の場合の方が高くなるのである。

日本とインドネシア・タイとの貿易の現状を見てみると、日本の親企業とインドネシア・タイの子会社間の貿易(親子間貿易)の全貿易に占める比率は半分以上であるし、FTA を使って貿易する場合は、輸出側は輸出価格を 4%ほど引き上げるという計測結果も出ている。

すなわち、親子間貿易を利用して EPA/FTA 活用のメリットを最終的には親企業(輸出側)に利益を還元するだけでなく、ASEAN やインド・EU 向けの輸出で EPA/FTA を使った時の輸出価格を引き上げることにより、輸出者も EPA/FTA 効果をより多く受け取ることが可能だ。

日本企業としては、今後のグローバル戦略を考えるならば、日本からの輸出で EPA/FTA の活用を増やすことにより、中国、韓国、インド、米国、ASEAN、EU などへの輸出拡大やサプライチェーンの増強を図っていくことが不可欠である。特に、国際競争力がある中堅・中小企業の輸出促進が望まれる。

なお、インド国内においては、通常の関税額(率)に社会福祉課徴金、統合物品サービス(IGST)、物品サービス補償税(CESS)などが加算される。これらを合計したものは実質税率と考えられるが、表 4-2 では、インドの欄の(　)内の数字がそれに相当する。同表によると、インドの実質税率差は 10%に達し通常の関税率差よりも 2.3%ほど税率が高まる。

表 4-3 と表 4-4 は、単純平均による 2 国間 EPA の関税削減効果を見たものである。表 4-3 のように、単純平均による日本の中国からの輸入での関税率差は 1.7%(5 年目)、韓国からの輸入では 1.7%(5 年目)、インドは 2.8%、米国は 7.6%、ベトナムは 3.0%、EU27 からの輸入における関税率は 3.4%(5 年目)であった。

表 4-3 では、表 4-1 と違い EU27 の 1 つに括られているが、これは単純平均の場合は、輸入額でウエイト付けをしていないので、EU 各国の MFN 税率も FTA 税率も共通となるためである。これは、表 4-4 でも同様である。

表 4-3 と表 4-1 を比べてみると、ベトナムからの日本の輸入では、単純平均で計算した関税率差(EPA 効果)は加重平均の場合よりもやや小さいが、逆に、中国、韓国、米国(対象品目)、インド、EU27 からの日本の輸入では、単純平均の EPA 効果は加重平均よりも大きい。

表 4-3：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の平均関税率
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）

		輸入側						
		日本						
		MFN税率	FTA税率（1年目）	FTA税率（5年目）	FTA税率（最終年目）	関税率差（1年目）	関税率差（5年目）	関税率差（最終年目）
輸出側	中国(RCEP)	4.8%	3.7%	3.1%	1.8%	1.1%	1.7%	3.1%
	韓国(RCEP)	4.8%	3.4%	3.1%	2.3%	1.4%	1.7%	2.5%
	インド(日インドEPA)	4.8%	2.1%			2.8%		
	米国(対象品目)	13.3%	5.7%			7.6%		
	ベトナム(JVEPA)	4.8%	1.8%			3.0%		
	EU27か国（UK除く）	4.7%	2.0%	1.3%	0.6%	2.7%	3.4%	4.1%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-4：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の平均関税率
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）

			輸入側																	
			中国(RCEP)			韓国(RCEP)			インド(日インドEPA)			米国(対象品目)			ベトナム(JVEPA)			EU27か国		
			MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	日本	1年目	6.9%	6.1%	0.8%	7.8%	5.9%	1.9%	18.3%	6.6%	11.7%	4.4%	1.8%	2.7%	10.6%	3.8%	6.8%	4.7%	0.3%	4.5%
		5年目		5.0%	1.9%		4.6%	3.2%	(37.3%)	(22.8%)	(14.5%)								0.1%	4.6%
		最終年目		1.6%	5.3%		2.7%	5.1%											0.0%	4.7%

(資料) 表 4-1 と同様。

一方、表 4-4 のように、中国の日本からの輸入での単純平均による関税率差は 1.9%(5 年目)、韓国からの輸入では 3.2%(5 年目)、インドの日本からの輸入(日インド EPA)では 11.7%、米国の日本からの輸入(日米貿易協定の第 1 段階の対象品目)では 2.7%、ベトナムの日本からの輸入(JVEPA)では 6.8%であった。EU27 の日本からの輸入(日 EU・EPA)では 4.6%(5 年目)であった。表 4-2 と表 4-4 を較べると、米国はほとんど同じだがそれ以外国・地域の関税率差は、加重平均の場合よりも単純平均の方が大きい。

一般的には、加重平均よりも単純平均の関税率の方が我々のイメージに近いように思われる。本稿の分析では単純平均の関税率の方が加重平均よりも高めの場合が多いが、これはどういう理由によるものなのであろうか。

単純平均による関税率は、その品目の輸入金額の大きさとは無関係である。個々の品目における MFN と EPA/FTA の関税率の合計を、単純にその品目数で割ったものであるからだ。例えば、インドネシアの中国からの輸入における A、B、C という 3 品目の ACFTA 税率が、それぞれ 6%、

3%、0%であったとする。この場合、関税率は単純平均では(6%＋3%＋0%)÷3 品目＝3.0%となる。

加重平均による関税率の計算には、各品目のウエイトを前もって用意する必要がある。今、インドネシアの中国からの輸入において、A 品目の輸入額が 3 品目の総輸入額の 10%(A 品目のウエイト)、B 品目が 20%、C 品目が 70%であったとする。このインドネシアの中国からの輸入のケースでは、関税率の高い品目ほどウエイトが低く、関税率が低い品目ほどウエイトが高くなっている。

この場合の加重平均による ACFTA 税率は、「A 品目の関税率 6%×A 品目のウエイト 10%＋B 品目の関税率 3%×B 品目のウエイト 20%＋C 品目の関税率 0%×C 品目のウエイト 70%＝1.2%」になる。

このケースでは、単純平均の ACFTA 税率の方が加重平均よりも高い。すなわち、全品目のウエイトが同じであれば単純平均と加重平均の ACFTA 税率は一致するが、関税率の低い品目のウエイトが関税率の高い品目のウエイトよりも大きければ大きいほど、単純平均による ACFTA 税率は加重平均よりも高くなる傾向がある。これが、本報告書の分析結果において、単純平均の MFN 税率や FTA 税率の方が加重平均よりも高い場合が多い理由である。

(3) 日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との EPA の業種別平均関税率

表 4-5 のように、中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU27 から日本に輸入する時に課せられる関税率(MFN 税率)を業種別に見てみると、農水産品、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物の分野で高いことを挙げることができる。

しかし、MFN 税率が高い場合でも FTA 税率が低くなっていれば関税率差(関税削減効果)は高くなる。例えば、日本が中国からの輸入で RCEP を利用したならば、繊維製品・履物(MFN 税率 7.5%→FTA 税率 5.4%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.1%→6.4%)、プラスチック・ゴム製品(3.3%→1.8%)、化学工業品(2.2%→1.1%)、韓国からの輸入では繊維製品・履物(5.2%→2.0%)、プラスチック・ゴム製品(3.2%→1.8%)、食料品・アルコール(7.5%→6.5%)、などの分野で関税率差が大きく、その分だけ関税削減効果が高いことになる。

また、日本がインドからの輸入で日インド EPA を利用すれば、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(MFN 税率 9.4%→FTA 税率 1.5%)、繊維製品・履物(8.6%→1.0%)、食料品・アルコール(3.4%→1.2%)、米国からの輸入で日米貿易協定を利用すれば、対象品目では農水産品(17.4%→10.5%)、食料品・アルコール(12.7%→4.9%)、ベトナムからの輸入で JVEPA を利用すれば、繊維製品・履物(9.2%→0.8%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.2%→0.2%)、食料品・アルコール(7.9%→1.6%)、プラスチック・ゴム製品(3.2%→0.0%)、というように関税率差が大きくなり、関税削減効果は高くなる。

同様に、日本が EU27 から輸入する時に日 EU・EPA を利用すれば、5 年目では繊維製品・履物(10.6%→3.8%)、食料品・アルコール(7.1%→1.6%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(9.9%→5.5%)、農水産品(8.3%→4.5%)となり、これらの業種の関税率差を大きくすることが可能だ。また、最終

年目では、繊維製品・履物(10.6%→3.0%)、食料品・アルコール(7.1%→0.1%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(9.9%→0.2%)、農水産品(8.3%→0.7%)、といった業種の関税率差を大きくすることができる。

これ以外の業種で関税削減効果があるのは、日インド EPA では化学工業品、プラスチック・ゴム製品、JVEPA では化学工業品と窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品であるし、日 EU・EPA では窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品であるが、その効果は上記の業種に比べると低い。

表 4-5：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸入側：日本 従価税	農水産品	5.5%	4.8%	4.9%	4.7%	1.8%	0.4%	17.4%	10.5%	2.3%	0.6%	8.3%	4.5%
	食料品・アルコール	9.5%	8.7%	7.5%	6.5%	3.4%	1.2%	12.7%	4.9%	7.9%	1.6%	7.1%	1.6%
	鉱物性燃料	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%	0.4%	0.0%
	化学工業品	2.2%	1.1%	1.7%	0.7%	2.7%	0.1%	3.9%	0.6%	1.4%	0.3%	1.0%	0.1%
	プラスチック・ゴム製品	3.3%	1.8%	3.2%	1.8%	2.7%	0.0%	--	--	3.2%	0.0%	2.7%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.1%	6.4%	7.1%	7.1%	9.4%	1.5%	--	--	8.2%	0.2%	9.9%	5.5%
	木材・パルプ	1.7%	1.2%	0.2%	0.1%	0.8%	0.0%	--	--	0.7%	0.3%	3.2%	1.2%
	繊維製品・履物	7.5%	5.4%	5.2%	2.0%	8.6%	1.0%	--	--	9.2%	0.8%	10.6%	3.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.5%	0.3%	0.2%	0.5%	0.0%	--	--	1.2%	0.0%	1.5%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	雑製品	0.8%	0.6%	1.3%	0.7%	1.3%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%	0.7%	0.0%
	全体	2.0%	1.5%	1.4%	1.0%	2.1%	0.2%	15.8%	8.8%	3.6%	0.3%	2.0%	0.6%

(注 1) 網掛けした部分は関税率差（MFN 税率―FTA 税率）の相対的に大きい業種を指す(以下同様)。
(資料) 表 4-1 と同様。

一方、表 4-6 のように中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率(加重平均)を見てみると、表 4-5 と比べて MFN 税率が高く、10%を大きく超える業種も見られる。中国の日本からの輸入では、農水産品と輸送用機械・部品、韓国では農水産品、食料品・アルコール、で MFN 税率は 10%を上回る。

インドの日本からの輸入では、食料品・アルコール、繊維製品・履物、農水産品、雑製品、輸送用機械・部品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、プラスチック・ゴム製品、化学工業品の分野で 10%を超えた。

ベトナムの日本からの輸入では、雑製品、食料品・アルコール、輸送用機械・部品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、農水産品、繊維製品・履物、の MFN 税率が高かった。ドイツの日本からの輸入で MFN 税率が高い業種は、食料品・アルコール、繊維製品・履物、輸送用機械・部品、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等であった。

米国(対象品目)の日本からの輸入では、農水産品の MFN 税率が 6.0%、輸送用機械・部品が 5.3%であった。

インドの日本からの輸入において関税率差(MFN 税率－FTA 税率)が 5%を超える業種は、全ての 14 分野に達する。ところが、中国や韓国及び米国(対象品目)の日本からの輸入で、関税率差が 5%を超える業種はなかった。表 4-6 のように、中国と韓国の日本からの輸入で関税率差が低い業種が多いのは、発効から 5 年目という面もある。しかし、最終年で全業種の関税率差がようやくドイツ並みに近づくが、ベトナムの半分の 2%台にとどまる。

ベトナムの日本からの輸入において関税率差(MFN 税率－FTA 税率)が 5%を超える業種は、輸送用機械・部品(13.3%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(11.6%)、食料品・アルコール(10.1%)、繊維製品・履物(9.0%)、木材・パルプ(8.9%)、プラスチック・ゴム製品(7.6%)、雑製品(7.5%)、鉱物性燃料(6.7%)、農水産品(5.0%)の 9 分野になる。

ドイツの日本からの輸入において 5 年目で関税率差(MFN 税率－FTA 税率)が 5%を超える業種は、食料品・アルコール(8.6%)、繊維製品・履物(5.5%)の 2 つであり、3%～5%未満の業種はプラスチック・ゴム製品(4.4%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(4.7%)、輸送用機械・部品(4.9%)、化学工業品 (3.1%)の 4 分野である。

表 4-6：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率
(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ・：発効から 5 年目、加重平均)

		輸入側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		ドイツ(日EU・EPA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸出側：日本	農水産品	10.5%	10.1%	12.8%	12.1%	19.3%	7.1%	6.0%	4.8%	12.0%	7.0%	1.7%	0.0%
	食料品・アルコール	8.6%	7.7%	11.5%	8.9%	76.8%	65.2%	4.2%	3.6%	17.5%	7.4%	8.6%	0.0%
	鉱物性燃料	2.9%	2.1%	4.1%	2.3%	9.9%	2.1%	--	--	7.7%	1.0%	0.4%	0.0%
	化学工業品	3.2%	2.3%	4.3%	2.1%	10.0%	2.3%	5.0%	2.0%	4.0%	0.2%	3.1%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	6.2%	4.4%	6.4%	4.5%	10.5%	2.1%	3.6%	0.8%	8.0%	0.4%	4.6%	0.2%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.5%	5.4%	7.2%	3.6%	11.7%	1.8%	--	--	13.6%	2.0%	4.7%	0.0%
	木材・パルプ	2.9%	2.9%	0.2%	0.1%	9.8%	2.8%	--	--	9.2%	0.3%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	7.1%	5.6%	9.3%	6.1%	21.4%	0.6%	--	--	10.7%	1.7%	5.6%	0.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	4.4%	3.2%	3.0%	2.1%	11.0%	1.2%	3.6%	1.0%	4.7%	1.0%	2.1%	0.0%
	機械類・部品	3.2%	2.6%	3.7%	3.4%	8.1%	2.6%	3.6%	1.0%	2.3%	0.2%	2.1%	0.2%
	電気機器・部品	1.1%	0.8%	1.9%	1.2%	9.6%	2.5%	2.5%	0.2%	4.1%	1.0%	1.4%	0.2%
	輸送用機械・部品	10.7%	10.7%	6.3%	5.9%	14.6%	8.5%	5.3%	2.4%	16.6%	3.4%	6.6%	1.7%
	光学機器・楽器	2.3%	2.1%	1.5%	0.7%	7.9%	1.3%	3.6%	1.1%	1.5%	0.0%	0.9%	0.0%
	雑製品	2.8%	2.8%	5.6%	3.2%	14.9%	1.8%	4.6%	1.6%	17.8%	10.2%	0.5%	0.0%
	全体	3.7%	3.1%	3.6%	2.6%	10.1%	2.4%	3.7%	1.0%	5.5%	1.0%	2.4%	0.3%

(資料) 表 4-1 と同様。

表4-7と表4-8は単純平均で計算した業種別の平均関税率である。表の中身を見ると、日本と中国、韓国、インド、米国、ベトナム・EU27との輸出入において、日本のベトナムからの輸入を除けば、加重平均の場合よりも単純平均の方の関税率差が大きい業種が多い。

表 4-7：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸入側 日本 従価税	農水産品	7.3%	5.8%	7.3%	5.9%	7.3%	5.2%	10.9%	4.8%	7.3%	4.8%	7.3%	3.3%
	食料品・アルコール	15.3%	12.5%	15.3%	13.2%	15.3%	11.3%	16.4%	7.1%	15.3%	9.9%	15.3%	5.6%
	鉱物性燃料	0.7%	0.3%	0.7%	0.3%	0.7%	0.0%	--	--	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%
	化学工業品	2.3%	0.6%	2.3%	0.5%	2.3%	0.1%	6.2%	1.7%	2.3%	0.1%	2.3%	0.1%
	プラスチック・ゴム製品	2.4%	1.3%	2.4%	1.4%	2.4%	0.0%	--	--	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.9%	7.5%	10.9%	10.9%	10.9%	4.4%	--	--	10.9%	4.4%	10.9%	5.9%
	木材・パルプ	2.1%	1.5%	2.1%	1.3%	2.1%	0.8%	--	--	2.1%	0.7%	2.1%	0.4%
	繊維製品・履物	6.9%	3.3%	6.9%	2.7%	6.9%	0.8%	--	--	6.9%	0.7%	6.4%	0.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.4%	1.0%	0.3%	1.0%	0.0%	--	--	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	光学機器・楽器	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	--	--	0.2%	0.0%	0.2%	0.1%
	雑製品	2.2%	0.6%	2.2%	0.5%	2.2%	0.0%	--	--	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%
	全体	4.8%	3.1%	4.8%	3.1%	4.8%	2.1%	13.3%	5.7%	4.8%	1.8%	4.7%	1.3%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-8：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸入側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸出側：日本	農水産品	11.4%	8.2%	17.2%	14.2%	39.5%	23.6%	5.7%	4.1%	13.7%	4.7%	7.6%	0.4%
	食料品・アルコール	9.8%	8.6%	19.7%	15.9%	51.1%	34.1%	7.2%	6.1%	28.0%	16.1%	14.2%	0.1%
	鉱物性燃料	2.8%	0.8%	3.8%	1.0%	9.4%	1.5%	--	--	5.4%	2.7%	0.8%	0.0%
	化学工業品	5.3%	2.5%	5.6%	1.6%	11.1%	2.9%	5.1%	2.2%	3.2%	0.5%	4.2%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	8.7%	6.0%	6.6%	3.5%	10.7%	6.1%	3.7%	0.9%	8.5%	2.2%	4.6%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9.6%	6.8%	7.8%	2.5%	10.3%	1.5%	--	--	12.5%	4.5%	3.2%	0.0%
	木材・パルプ	2.4%	2.3%	3.0%	1.6%	9.1%	1.9%	--	--	9.7%	1.0%	1.2%	0.0%
	繊維製品・履物	7.1%	5.7%	9.6%	4.1%	23.9%	1.0%	--	--	13.0%	1.2%	8.0%	0.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	6.4%	4.2%	5.1%	2.4%	12.2%	1.2%	4.2%	1.3%	10.1%	2.3%	2.2%	0.0%
	機械類・部品	5.9%	4.1%	5.2%	3.3%	7.8%	2.6%	3.9%	1.0%	4.6%	1.4%	1.9%	0.0%
	電気機器・部品	4.7%	3.6%	3.8%	2.0%	9.0%	2.9%	3.2%	0.6%	8.6%	2.7%	2.2%	0.1%
	輸送用機械・部品	10.3%	9.2%	5.9%	4.6%	46.0%	38.6%	7.4%	4.5%	25.0%	22.2%	5.2%	1.4%
	光学機器・楽器	5.5%	4.3%	4.4%	1.2%	9.6%	1.6%	4.5%	1.7%	4.5%	0.7%	1.7%	0.0%
	雑製品	5.8%	5.2%	4.8%	1.9%	14.6%	1.8%	5.5%	2.5%	16.0%	4.7%	2.5%	0.0%
	全体	6.9%	5.0%	7.8%	4.6%	18.3%	6.6%	4.4%	1.8%	10.6%	3.8%	4.7%	0.1%

（資料）表 4-1 と同様。

(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率

表 4-9 は、EPA/FTA を利用した時の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU27 からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と FTA 税率をリストアップしたものである。

日本の米国からの輸入では、第 1 段階の日米貿易協定において、日本は米国からの輸入で対象品目を農産品を中心とした 615 品目としており、工業品の関税を引き下げていない。そのため、表 4-9 では工業品における MFN 税率と FTA 税率は計上されていない。

日本の中国からの輸入で、発効から 5 年目の RCEP を利用した場合、関税率差が 1.4%以上の代表品目は、Ｔシャツなどの肌着(2.9%)、エチレンの重合体(2.3%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.1%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(1.6%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.4%)、の 5 品目であった。また、日本の韓国からの輸入で、発効から 5 年目の RCEP を利用した場合の関税率差が 1.4%以上の代表品目は、Ｔシャツなどの肌着(3.4%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.1%)、エチレンの重合体(1.4%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.4%)、の 4 品目であった。日本の中国と韓国からの輸入で RCEP を利用した関税率差が小さい品目が多いのは、RCEP の発効から 5 年目のためでもあるが、日本の両国からの輸入では関税が撤廃されている工業製品が主体であることが主な原因である。

表 4-9：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸入側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	38.5%	25.8%	--	--	38.5%	24.2%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	38.5%	25.8%	--	--	38.5%	24.2%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	16.3%	13.9%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	26.3%	19.1%	--	--	26.3%	14.3%
	殻付きの鳥卵	21.3%	21.3%	--	--	--	--	--	--	--	--	17.0%	13.6%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	4.3%	0.0%	--	--	--	--
	トマト	--	--	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--	--	3.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	8.0%	3.9%	3.0%	0.0%	2.9%	0.0%
	かぼちゃ	--	--	3.0%	3.0%	--	--	3.0%	0.0%	--	--	--	--
	メロン	--	--	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%
	りんご	--	--	--	--	--	--	17.0%	10.2%	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%
	緑茶	17.0%	17.0%	--	--	17.0%	6.4%	17.0%	8.5%	17.0%	4.3%	17.0%	2.8%
	米	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	10.8%	9.2%	10.1%	10.1%	13.4%	1.2%	10.5%	0.7%	13.4%	13.4%	12.2%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	29.8%	14.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	エチレンの重合体	5.5%	3.3%	3.8%	2.4%	5.6%	0.1%	--	--	3.9%	0.0%	2.3%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.4%	0.7%	0.4%	0.2%	2.4%	0.0%	--	--	1.7%	0.0%	0.7%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.6%	2.5%	4.5%	2.4%	4.8%	0.0%	--	--	4.5%	0.0%	4.3%	0.0%
	Tシャツなどの肌着	9.3%	6.4%	10.7%	7.4%	10.2%	0.0%	--	--	8.3%	0.0%	10.6%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	1.4%	2.8%	1.4%	2.8%	0.0%	--	--	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

日本のインドからの輸入で日インド EPA を利用した場合、関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、コーヒー牛乳等の甘味飲料(12.2%)、緑茶(10.6%)、Ｔシャツなどの肌着(10.2%)、エチレンの重合体(5.5%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.8%)、たまねぎ・シャロット(3.0%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(2.8%)の 7 品目となる。

日本の米国からの輸入で日米貿易協定を利用した場合、対象品目の場合、関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(14.9%)、緑茶(8.5%)、牛肉(冷蔵のもの)(12.7%)、牛肉(冷凍のもの)(12.7%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(9.7%)、バターミルク・ヨーグルト等(7.2%)、りんご(6.8%)、ばれいしょ(4.3%)、たまねぎ・シャロット(4.2%)、かぼちゃ(3.0%)、の 10 品目となる。

日本のベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合、関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、緑茶(12.7%)、Ｔシャツなどの肌着(8.3%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.5%)、エチレンの重合体(3.9%)、たまねぎ・シャロット(3.0%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(2.8%)、の 6 品目となる。

一方、日本の EU27 からの輸入で日 EU・EPA を利用した時の 5 年目の関税率差が 2.5%以上ある代表的な品目は、JVEPA を利用したベトナムからの輸入の場合の 6 品目からエチレンの重合体を除き、牛肉(冷蔵のもの)(14.3%)、牛肉(冷凍のもの)(14.3%)、バターミルク・ヨーグルト等(12.0%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(12.2%)、メロン(6.0%)、イチゴ(6.0%)、殻付きの鶏卵(3.4%)、トマト(3.0%)の 8 品目を加えた計 13 品目であった。

なお、日本の EU27 からのＴシャツなどの肌着の輸入の関税率差は 10.6%であった。日本の EU27 からのバターミルク・ヨーグルト等の輸入で、最終年目には MFN 税率と FTA 税率の逆転現象(MFN 税率＜FTA 税率)が起きるが、これはバターミルク・ヨーグルト等を構成する品目の 1 部で最終年目には従量税から従価税に変わり、計算対象となったためである。

表 4-10 は、EPA/FTA を利用した時の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU27 の日本からの輸入における代表的な 50 品目の平均関税率をまとめたものである。中国の日本からの輸入で RCEP を利用した時の関税率差が 1.4%以上の代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(9.5%)、緑茶(6.8%)、りんご(4.5%) 、電動機及び発電機(3.2%) 、感光性のロール状写真用フィルム等(2.1%) 、プラスチック製のその他の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)(2.1%) 、プラスチック製のその他の板・シート (1.6%) 、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等 (1.6%) 、鉄・日合金鋼のフラットロール製品(1.4%)の 9 品目であった。韓国の日本からの輸入で RCEP を利用した時の関税率差が 1.4%以上の代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(20.1%)、Ｔシャツなどの肌着(6.4%)、写真機・写真用のせん光器具(5.2%)、金属鋳造用鋳型枠等(4.3%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(4.0%)、医療用又は獣医用の機器(3.2%)、金(貨幣用以外で粉状でないもの)(2.8%)、カラーテレビ(2.7%)、電気制御用又は配電用のパネル等(2.7%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.4%)、感光性のロール状写真用フィルム等(2.2%)、電動機及び発電機(1.8%)、

鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.5%)の 13 品目であった。したがって、表 4-9 における日本の中国と韓国からの輸入の場合と較べると、品目数が多くなり、日本の中国、韓国への輸出の方が輸入の場合よりも、これらの代表的品目においては、より大きな関税削減効果を発揮することになる。米国の日本からの輸入では、第 1 段階の日米貿易協定において自動車関連の関税削減を対象外としており、全体の関税削減の対象品目の輸入額は 72 億ドルの範囲にとどめている。そのため関税削減の対象品目そのものが少なくなっている(241 品目)。したがって、表 4-10 における米国の日本からの輸入では、大半の品目の FTA 税率が低下しないため、MFN 税率と FTA 税率が同率の品目が多くなっている。その中でも日米貿易協定の対象品目で関税率差が 3%であるのは、感光性の写真用プレート等、マシニングセンター、射出成形機、金属鋳造用鋳型枠等、カラーテレビの 5 品目である。

インドの日本からの輸入において、5%以上 10%未満の関税率差がある品目は、感光性の写真用プレート等、感光性のロール状写真用フィルム等、エチレンの重合体、手工具用又は加工機械用の互換性工具、ブルドーザー・地ならし機・ショベルローダー等、マシニングセンター、射出成形機、絶縁テープ巻付け機等、金属鋳造用鋳型枠等、電気制御用又は配電用のパネル等、写真機・写真用のせん光器具、医療用又は獣医用の機器、測定用又は検査用の機器などの 13 品目であった。

関税率差が 10%以上の品目は、緑茶、米、コーヒー牛乳等の甘味飲料、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、T シャツなどの肌着、金(貨幣用以外で粉状でないもの)、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、電話機及びその他の機器、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等、乗用自動車などの 10 品目であった。

ベトナムの日本からの輸入において、5%以上 10%未満の関税率差がある品目は、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えないもの)、プラスチック製のその他の板・シート、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等、などの 5 品目であった。関税率差が 10%以上の品目は、バターミルク・ヨーグルト等、りんご、梨、緑茶、米、コーヒー牛乳等の甘味飲料、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、T シャツなどの肌着、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、カラーテレビ、電気回路用の機器・光ファイバー用の接続子等、自動車の部分品・附属品、写真機・写真用のせん光器具らの 13 品目であった。

50 品目の中で関税率差がマイナスである品目は、ベトナムの日本からの輸入では、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)(−23.9%)、電気制御用又は配電用のパネル等(−2.2%)の 2 品目であった。FTA 税率の方が MFN 税率よりも高いという逆転現象は、MFN 税率の関税削減交渉などの進展により、MFN 税率の方が FTA 税率よりも引き下げられることによって発生する。

表 4-10：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率
(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均)

		輸入側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		ドイツ(日EU・EPA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸出側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	14.1%	6.0%	--	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	14.0%	6.0%	--	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	15.0%	36.0%	36.0%	--	--	--	--	15.0%	6.0%	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	10.0%	10.0%	38.8%	38.8%	--	--	--	--	5.0%	28.9%	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	13.4%	13.4%	36.0%	36.0%	--	--	--	--	20.0%	9.0%	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	27.0%	27.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	50.0%	50.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	27.0%	27.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	5.4%	2.7%	--	--	--	--
	りんご	10.0%	5.5%	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	15.0%	8.2%	40.0%	40.0%	100.0%	23.3%	6.4%	5.3%	40.0%	12.5%	3.2%	0.0%
	米	65.0%	65.0%	5.0%	5.0%	70.0%	12.7%	--	--	38.4%	12.3%	7.7%	7.7%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5.0%	5.0%	8.0%	4.0%	30.0%	5.5%	--	--	27.5%	3.1%	9.6%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	30.5%	30.0%	9.9%	150.0%	150.0%	--	--	55.0%	54.2%	--	0.0%
	感光性の写真用プレート等	2.5%	2.2%	0.5%	0.3%	10.0%	1.8%	3.7%	0.7%	1.2%	0.2%	1.8%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	10.0%	7.9%	6.5%	4.3%	10.0%	1.8%	--	--	3.2%	0.4%	6.3%	0.0%
	エチレンの重合体	5.0%	4.8%	6.5%	6.5%	10.0%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	4.4%	6.5%	6.4%	14.4%	2.6%	--	--	12.7%	0.0%	5.6%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	5.4%	3.8%	6.4%	4.1%	10.2%	9.4%	--	--	6.0%	0.0%	4.6%	0.0%
	Tシャツなどの肌着	6.0%	6.0%	13.0%	6.6%	25.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	12.0%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	3.0%	0.2%	12.5%	1.8%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.0%	3.5%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	7.9%	6.4%	8.0%	6.5%	15.0%	10.1%	4.6%	1.7%	12.0%	0.0%	3.7%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	7.1%	6.7%	8.0%	7.3%	10.0%	1.8%	4.1%	1.2%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	7.9%	7.8%	0.0%	0.0%	7.5%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	1.0%	0.8%	1.2%	1.2%	4.3%	0.9%	--	--	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	9.0%	9.0%	8.0%	8.0%	7.5%	1.4%	4.2%	1.2%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	7.5%	0.0%	3.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	5.5%	5.4%	7.5%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2.8%	1.8%	8.0%	3.7%	7.5%	1.4%	3.1%	0.1%	1.5%	0.0%	1.7%	0.0%
	電動機及び発電機	9.3%	6.1%	7.6%	5.8%	10.0%	8.8%	2.5%	0.0%	10.7%	6.0%	2.7%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.1%	0.0%	--	--	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.9%	--	--	3.5%	0.3%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	20.0%	0.5%	--	--	5.0%	0.0%	1.3%	0.0%
	カラーテレビ	14.9%	14.9%	8.0%	5.3%	20.0%	20.0%	4.0%	1.0%	35.0%	0.0%	14.0%	2.3%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.4%	1.1%	3.0%	2.2%	10.0%	5.7%	--	--	16.6%	4.6%	1.2%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	3.7%	3.7%	8.0%	5.3%	10.0%	1.4%	--	--	7.8%	10.0%	2.1%	0.4%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.5%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	15.0%	15.0%	8.0%	7.9%	125.0%	112.1%	--	--	48.8%	45.7%	10.0%	3.8%
	貨物自動車	14.4%	14.3%	8.1%	8.1%	40.0%	40.0%	--	--	28.1%	25.2%	14.9%	5.6%
	自動車の部分品、附属品	3.9%	3.9%	8.0%	7.5%	15.0%	10.5%	--	--	14.6%	2.9%	4.2%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	3.0%	2.1%	5.0%	4.8%	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	4.2%	3.9%	8.0%	2.8%	10.0%	1.8%	--	--	14.8%	0.0%	3.7%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	1.8%	0.8%	6.4%	3.2%	10.0%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	2.1%	2.0%	0.0%	0.0%	7.5%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

なお、表 4-11 と表 4-12 は、表 4-9 と表 4-10 の単純平均を求めたものである。単純平均の場合は、EU27 のそれぞれの国の MFN 税率と FTA 税率は全く同じになる。

表 4-11：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸入側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	25.8%	38.5%	38.5%	38.5%	24.2%
	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	25.8%	38.5%	38.5%	38.5%	24.2%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	23.4%	--	--	23.4%	23.4%	23.4%	15.4%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	23.9%	23.9%	23.9%	23.9%	23.9%	23.9%	--	--	23.9%	23.9%	23.9%	17.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	28.8%	28.8%	28.8%	28.8%	28.8%	28.8%	28.1%	20.4%	28.8%	28.8%	28.8%	21.0%
	殻付きの鳥卵	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	12.1%	--	--	12.1%	12.1%	12.1%	8.7%
	ばれいしょ	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%	4.3%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%
	トマト	3.0%	2.1%	3.0%	3.0%	3.0%	0.3%	--	--	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	5.0%	4.3%	5.0%	4.3%	5.0%	1.6%	6.7%	2.8%	5.0%	1.1%	5.0%	0.7%
	かぼちゃ	3.0%	2.1%	3.0%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%
	メロン	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	0.5%	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
	りんご	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%	6.4%	17.0%	10.2%	17.0%	0.0%	17.0%	7.7%
	梨	4.8%	2.6%	4.8%	2.6%	4.8%	0.4%	--	--	4.8%	0.0%	4.8%	0.0%
	イチゴ	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	0.5%	--	--	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%
	緑茶	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%	17.0%	6.4%	17.0%	8.5%	17.0%	4.3%	17.0%	2.8%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	11.5%	9.2%	11.5%	11.5%	11.5%	1.1%	11.5%	1.7%	11.5%	6.7%	11.5%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	9.9%	6.8%	9.9%	6.8%	9.9%	9.9%	29.8%	14.9%	9.9%	2.5%	9.9%	1.7%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	エチレンの重合体	2.3%	1.4%	2.3%	1.4%	2.3%	0.0%	--	--	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.2%	0.6%	1.2%	0.6%	1.2%	0.0%	--	--	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.3%	2.3%	4.3%	2.3%	4.3%	0.0%	--	--	4.3%	0.0%	4.3%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	9.2%	6.3%	9.2%	6.3%	9.2%	0.0%	--	--	9.2%	0.0%	9.2%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.9%	2.8%	0.9%	2.8%	0.0%	--	--	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-12：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率
(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)

		輸入側		輸入側		輸入側							
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率(5年目)
輸出側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	14.7%	14.7%	30.0%	30.0%	30.0%	5.5%	--	--	21.3%	6.0%	--	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	16.3%	16.3%	30.0%	30.0%	30.0%	5.5%	--	--	18.0%	6.0%	--	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	15.0%	36.0%	36.0%	30.0%	30.0%	--	--	15.0%	6.0%	--	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	10.0%	10.0%	34.0%	34.0%	40.0%	40.0%	--	--	5.0%	5.7%	--	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	15.0%	15.0%	36.6%	36.6%	30.0%	5.5%	--	--	20.0%	9.0%	--	0.0%
	殻付きの鳥卵	14.3%	9.9%	27.0%	27.0%	30.0%	30.0%	--	--	26.7%	8.3%	7.7%	0.0%
	ばれいしょ	13.0%	7.1%	15.0%	15.0%	30.0%	30.0%	--	--	10.0%	3.0%	7.9%	0.0%
	トマト	13.0%	7.1%	45.0%	45.0%	30.0%	30.0%	--	--	20.0%	6.0%	--	--
	たまねぎ、シャロット	13.0%	7.1%	38.5%	38.5%	30.0%	30.0%	--	--	8.8%	3.0%	9.6%	0.0%
	かぼちゃ	13.0%	7.1%	27.0%	27.0%	30.0%	5.5%	--	--	13.0%	0.0%	12.8%	0.0%
	メロン	12.0%	6.5%	45.0%	45.0%	30.0%	30.0%	10.8%	8.9%	30.0%	12.5%	8.8%	0.0%
	りんご	10.0%	5.5%	45.0%	45.0%	50.0%	50.0%	--	--	10.0%	0.0%	--	0.0%
	梨	11.3%	6.2%	45.0%	45.0%	35.0%	35.0%	--	--	10.0%	0.0%	--	0.0%
	イチゴ	14.0%	7.6%	45.0%	45.0%	30.0%	5.5%	--	--	15.0%	0.0%	11.2%	0.0%
	緑茶	15.0%	8.2%	40.0%	40.0%	100.0%	59.1%	6.4%	5.3%	40.0%	12.5%	3.2%	0.0%
	米	54.0%	54.0%	5.0%	5.0%	75.7%	67.5%	--	--	36.0%	10.4%	7.7%	7.7%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5.0%	5.0%	8.0%	4.0%	30.0%	5.5%	--	--	27.5%	3.1%	9.6%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	35.3%	30.0%	6.9%	150.0%	150.0%	--	--	55.0%	54.2%	--	0.0%
	感光性の写真用プレート等	4.4%	4.2%	2.4%	0.6%	10.0%	1.8%	3.7%	0.7%	4.3%	1.4%	4.5%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	7.5%	7.1%	6.5%	0.2%	10.0%	1.8%	--	--	3.0%	0.5%	5.8%	0.0%
	エチレンの重合体	5.6%	4.6%	6.5%	6.5%	10.0%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	4.9%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	3.9%	6.5%	4.9%	11.3%	5.9%	--	--	13.5%	0.0%	5.3%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	6.8%	4.4%	6.4%	3.4%	10.0%	8.4%	--	--	6.0%	0.0%	5.3%	0.0%
	Tシャツなどの肌着	6.0%	6.0%	13.0%	6.7%	25.0%	0.0%	--	--	20.0%	0.0%	12.0%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	3.0%	1.5%	12.5%	1.8%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.3%	3.6%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	7.8%	6.2%	8.0%	6.1%	15.0%	3.7%	5.9%	3.0%	11.3%	0.0%	3.7%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	7.9%	6.6%	8.0%	5.0%	10.0%	1.8%	4.1%	1.2%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	6.6%	3.7%	0.0%	0.0%	7.5%	1.9%	--	--	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	4.1%	3.4%	1.6%	1.3%	5.7%	1.7%	--	--	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%
	マシニングセンター	9.0%	9.0%	8.0%	8.0%	7.5%	1.4%	4.2%	1.2%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	8.0%	4.0%	7.5%	0.0%	3.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	7.4%	5.5%	7.5%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	6.4%	4.2%	8.0%	2.7%	7.5%	1.4%	3.1%	0.1%	1.3%	0.0%	1.8%	0.0%
	電動機及び発電機	8.1%	6.2%	7.5%	4.6%	10.0%	5.6%	2.6%	0.0%	8.9%	4.7%	2.8%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%	--	--	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.7%	1.6%	--	--	4.0%	0.4%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	20.0%	1.4%	--	--	5.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	カラーテレビ	12.9%	12.9%	8.0%	3.6%	20.0%	20.0%	4.5%	1.5%	35.0%	0.0%	14.0%	2.3%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	5.3%	4.2%	4.1%	2.7%	9.9%	2.8%	--	--	14.2%	4.7%	1.2%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	3.3%	3.3%	6.7%	4.4%	10.0%	1.4%	--	--	7.8%	10.0%	1.6%	0.2%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.3%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	15.0%	15.0%	8.0%	7.8%	125.0%	121.6%	--	--	52.3%	49.5%	9.8%	3.7%
	貨物自動車	12.7%	12.2%	9.7%	9.7%	40.0%	27.3%	--	--	22.0%	21.7%	13.1%	4.9%
	自動車の部分品、附属品	5.8%	5.4%	8.0%	5.5%	15.0%	10.9%	--	--	15.0%	3.0%	3.8%	0.1%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.5%	5.1%	5.0%	2.5%	10.0%	1.8%	--	--	5.0%	0.0%	0.9%	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	7.7%	6.3%	8.0%	1.1%	10.0%	1.8%	--	--	10.0%	1.5%	3.8%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	2.6%	1.1%	4.8%	2.3%	10.0%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	2.9%	2.6%	0.0%	0.0%	7.5%	1.4%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

また、以下の表 4-13～表 4-20 は、表 4-5～表 4-12 に掲載されている MFN 税率と FTA 税率の差分を取った関税率差を計算したものである。表 4-13 によると、日本のインドからの輸入では、関税率差が最も高かった業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で 7.9%、次いで繊維製品・履物で 7.6%であった。米国からの対象品目の輸入では、食料品・アルコールで 7.9%と高かった。ベトナムからの輸入では繊維製品・履物が 8.4%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 8.1%と高い。EU27 からの輸入では、繊維製品・履物が 6.8%と最も高く、次に食料品・アルコールが 5.5%と続く。これに対して、日本の中国からの輸入では、最も高い関税率差でも繊維製品・履物の 2%、韓国からの輸入ではやはり繊維製品・履物の 3.2%にすぎなかった。発効から 5 年目の RCEP を利用した日本の中国、韓国からの輸入では、関税削減効果が大きい業種は他の EPA/FTA と較べて少ない。

表 4-13：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率差
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）

		輸出側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸入側：日本 従価税	農水産品	0.6%	0.2%	1.4%	7.0%	1.6%	3.8%
	食料品・アルコール	0.8%	1.0%	2.3%	7.9%	6.3%	5.5%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	0.0%	--	0.1%	0.4%
	化学工業品	1.1%	0.9%	2.6%	3.4%	1.2%	0.9%
	プラスチック・ゴム製品	1.5%	1.3%	2.6%	--	3.2%	2.7%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.7%	0.0%	7.9%	--	8.1%	4.3%
	木材・パルプ	0.5%	0.0%	0.8%	--	0.5%	2.0%
	繊維製品・履物	2.0%	3.2%	7.6%	--	8.4%	6.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.4%	0.1%	0.5%	--	1.2%	1.5%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.1%	--	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.1%	0.1%	0.0%	--	0.0%	0.1%
	雑製品	0.2%	0.7%	1.3%	--	0.8%	0.7%
	全体	0.5%	0.4%	1.9%	7.1%	3.3%	1.4%

（資料）表 4-1 と同様

表 4-14：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率差
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均）

		輸入側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	ドイツ(日EU・EPA)
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸出側：日本	農水産品	0.4%	0.7%	12.2%	1.2%	5.0%	1.7%
	食料品・アルコール	0.9%	2.6%	11.6%	0.6%	10.1%	8.6%
	鉱物性燃料	0.8%	1.8%	7.8%	--	6.7%	0.4%
	化学工業品	0.9%	2.2%	7.7%	3.0%	3.9%	3.1%
	プラスチック・ゴム製品	1.8%	1.9%	8.4%	2.8%	7.6%	4.4%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.1%	3.6%	9.9%	--	11.6%	4.7%
	木材・パルプ	0.0%	0.1%	6.9%	--	8.9%	0.0%
	繊維製品・履物	1.5%	3.1%	20.8%	--	9.0%	5.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.3%	0.9%	9.8%	2.7%	3.7%	2.1%
	機械類・部品	0.6%	0.3%	5.5%	2.7%	2.2%	1.9%
	電気機器・部品	0.3%	0.7%	7.1%	2.3%	3.1%	1.2%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.3%	6.2%	2.9%	13.3%	4.9%
	光学機器・楽器	0.2%	0.8%	6.6%	2.4%	1.5%	0.9%
	雑製品	0.0%	2.4%	13.1%	3.0%	7.5%	0.4%
	全体	0.6%	1.0%	7.7%	2.6%	4.5%	2.1%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-14 によると、中国の日本からの輸入では、関税率差が最も高かった業種は、プラスチック・ゴム製品の 1.8%で、次に繊維製品・履物の 1.5%であった。韓国からの輸入では、皮革・毛皮・ハンドバッグ等が 3.6%と最も高く、次いで、繊維製品・履物が 3.1%、食料品・アルコール 2.6%、雑製品 2.4%と続く。

インドの日本からの輸入では、関税率差が最も高かった業種は、繊維製品・履物の 20.8%で、次に雑製品の 13.1%、農水産品の 12.2%と続く。米国の日本からの輸入では、対象品目の場合、関税率差が最も大きかったのは化学工業品、雑製品の 3%、次いで輸送用機械・部品の 2.9%、プラスチック・ゴム製品の 2.8%と続く。ドイツの日本からの輸入では、関税率差が大きい業種は食料品・アルコールの 8.6%台であり、次に繊維製品・履物が 5.5%、輸送用機械・部品が 4.9%と続く。

表 4-15：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率差
（インド・ベトナム、・米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸出側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸入側：日本	農水産品	1.5%	1.3%	2.1%	6.0%	2.5%	4.0%
	食料品・アルコール	2.8%	2.1%	4.0%	9.3%	5.4%	9.7%
	鉱物性燃料	0.4%	0.4%	0.7%	--	0.7%	0.7%
	化学工業品	1.7%	1.8%	2.2%	4.5%	2.2%	2.3%
	プラスチック・ゴム製品	1.0%	1.0%	2.4%	--	2.4%	2.4%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	3.5%	0.0%	6.5%	--	6.6%	5.1%
	木材・パルプ	0.6%	0.8%	1.3%	--	1.4%	1.7%
	繊維製品・履物	3.6%	4.3%	6.1%	--	6.2%	5.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.6%	0.7%	1.0%	--	1.0%	1.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.1%	0.1%	0.1%	--	0.1%	0.1%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.1%	0.1%	--	0.1%	0.1%
	光学機器・楽器	0.1%	0.1%	0.2%	--	0.2%	0.2%
	雑製品	1.6%	1.7%	2.2%	--	2.2%	2.2%
	全体	1.7%	1.7%	2.8%	7.6%	3.0%	3.4%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-16：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率差
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸入側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸出側：日本	農水産品	3.2%	3.0%	15.9%	1.7%	9.1%	7.2%
	食料品・アルコール	1.1%	3.8%	17.0%	1.1%	11.8%	14.1%
	鉱物性燃料	1.9%	2.8%	7.9%	--	2.7%	0.8%
	化学工業品	2.8%	4.0%	8.2%	2.8%	2.6%	4.2%
	プラスチック・ゴム製品	2.7%	3.1%	4.6%	2.8%	6.3%	4.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2.9%	5.3%	8.8%	--	8.0%	3.2%
	木材・パルプ	0.1%	1.4%	7.2%	--	8.6%	1.2%
	繊維製品・履物	1.4%	5.5%	22.9%	--	11.8%	7.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2.2%	2.7%	11.0%	2.8%	7.8%	2.2%
	機械類・部品	1.8%	1.9%	5.3%	2.9%	3.2%	1.8%
	電気機器・部品	1.0%	1.8%	6.1%	2.6%	5.9%	2.1%
	輸送用機械・部品	1.2%	1.3%	7.4%	3.0%	2.8%	3.8%
	光学機器・楽器	1.2%	3.2%	8.0%	2.7%	3.9%	1.7%
	雑製品	0.7%	2.8%	12.7%	3.0%	11.3%	2.5%
	全体	1.9%	3.2%	11.7%	2.7%	6.8%	4.6%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-17 によれば、日本の中国からの輸入で、関税率差の大きい代表的な品目は、Ｔシャツなどの肌着 2.9%、エチレンの重合体 2.3%、プラスチック製のその他の板・シート 2.1%であった。韓国からの輸入ではＴシャツなどの肌着 3.4%、プラスチック製のその他の板・シート 2.1%であった。

日本のインドからの輸入で、関税率差の大きい品目は、コーヒー牛乳等の甘味飲料の 12.2%、緑茶の 10.6%、Ｔシャツなどの肌着の 10.2%であった。米国からの輸入(対象品目)で関税率差の大きい品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒が 14.9%、牛肉(冷蔵・冷凍のもの)が 12.7%、コーヒー牛乳等の甘味飲料の 9.7%、緑茶の 8.5%であった。ベトナムからの輸入で、関税率差の大きい品目は、緑茶の 12.7%、Ｔシャツなどの肌着の 8.3%となる。EU27 からの輸入で、関税率差の大きい品目は、日 EU･EPA からの輸入では、牛肉(冷蔵･冷凍のもの)が 14.3%、緑茶が 14.2%、コーヒー牛乳等の甘味飲料 12.2%と続く。

表 4-17：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率差
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）

		輸出側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差 (5年目)	関税率差 (5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差 (5年目)
輸入側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	12.7%	--	14.3%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	12.7%	--	14.3%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	2.35%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	7.2%	--	12.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	--	--	--	--	3.4%
	ばれいしょ	--	--	--	4.3%	--	--
	トマト	--	0.0%	--	--	--	3.0%
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	3.0%	4.2%	3.0%	2.9%
	かぼちゃ	--	0.0%	--	3.0%	--	--
	メロン	--	0.0%	--	--	--	6.0%
	りんご	--	--	--	6.8%	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	0.0%	--	--	--	6.0%
	緑茶	0.0%	--	10.6%	8.5%	12.7%	14.2%
	米	0.0%	--	0.0%	--	0.0%	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	1.6%	0.0%	12.2%	9.7%	0.0%	12.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	--	14.9%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%
	エチレンの重合体	2.3%	1.4%	5.5%	--	3.9%	2.3%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	0.2%	2.4%	--	1.7%	0.7%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.1%	2.1%	4.8%	--	4.5%	4.3%
	Tシャツなどの肌着	2.9%	3.4%	10.2%	--	8.3%	10.6%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.4%	1.4%	2.8%	--	2.8%	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	--	--	--	--	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-18 によれば、中国の日本からの輸入では、RCEP 利用で関税率差の大きい品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒 9.5%、緑茶 6.8%、りんご 4.5%、電動機及び発電機 3.2%であった。韓国からの輸入では、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒 20.1%、Ｔシャツなどの肌着 6.4%、写真機・写真用のせん光器具 5.2%、金属鋳造用鋳型枠等 4.3%であった。

インドの日本からの輸入では、関税率差の大きい品目は、緑茶 76.7%、次に米の 57.3%、Ｔシャツなどの肌着の 25.0%、コーヒー牛乳等の甘味飲料の 24.5%と続く。ベトナムの日本からの輸入では、カラーテレビが 35.0%と最も高く、緑茶が 27.5%、米の 26.1%と続く。ドイツの日本からの輸入では、Ｔシャツなどの肌着が 12.0%、カラーテレビが 11.7%、コーヒー牛乳等の甘味飲料 9.6%、貨物自動車 9.3%などの品目の関税率差が高かった。

表 4-18：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率差
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均）

		輸入側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	ドイツ(日EU・EPA)
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸出側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	8.1%	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	8.0%	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	--	--	9.0%	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	--	--	-23.9%	--
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	--	--	11.0%	--
	殻付きの鳥卵	--	0.0%	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	0.0%	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	0.0%	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	2.7%	--	--
	りんご	4.5%	--	--	--	10.0%	--
	梨	--	--	--	--	10.0%	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	6.8%	0.0%	76.7%	1.1%	27.5%	3.2%
	米	0.0%	0.0%	57.3%	--	26.1%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	4.0%	24.5%	--	24.4%	9.6%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	9.5%	20.1%	0.0%	--	0.8%	--
	感光性の写真用プレート等	0.3%	0.3%	8.2%	3.0%	1.0%	1.8%
	感光性のロール状写真用フィルム等	2.1%	2.2%	8.2%	--	2.7%	6.3%
	エチレンの重合体	0.3%	0.0%	8.6%	--	0.0%	6.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	2.1%	0.1%	11.8%	--	12.7%	5.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	1.6%	2.4%	0.8%	--	6.0%	4.6%
	Ｔシャツなどの肌着	0.0%	6.4%	25.0%	--	20.0%	12.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	2.8%	10.7%	--	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	1.4%	0.0%	15.0%	--	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.6%	1.5%	4.9%	2.9%	12.0%	3.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.3%	0.7%	8.2%	2.9%	0.0%	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.1%	0.0%	6.1%	--	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.1%	0.0%	3.4%	--	0.2%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	2.7%
	射出成形機	0.0%	0.0%	7.5%	3.0%	0.0%	1.7%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.1%	6.1%	--	0.0%	1.3%
	金属鋳造用鋳型枠等	1.0%	4.3%	6.1%	3.0%	1.5%	1.7%
	電動機及び発電機	3.2%	1.8%	1.2%	2.5%	4.7%	2.7%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	15.1%	--	0.8%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	4.1%	--	3.2%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	19.5%	--	5.0%	1.3%
	カラーテレビ	0.0%	2.7%	0.0%	3.0%	35.0%	11.7%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.3%	0.8%	4.2%	--	12.0%	1.2%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	2.7%	8.6%	--	-2.2%	1.7%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	2.3%	--	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.1%	12.9%	--	3.1%	6.2%
	貨物自動車	0.2%	0.0%	0.0%	--	2.9%	9.3%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.5%	4.5%	--	11.8%	4.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.9%	0.2%	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.3%	5.2%	8.2%	--	14.8%	3.7%
	医療用又は獣医用の機器	0.9%	3.2%	8.6%	--	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	6.1%	--	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-19：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率差
（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸出側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差 (5年目)	関税率差 (5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差 (5年目)
輸入側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%	0.0%	14.3%
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%	0.0%	14.3%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	8.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	6.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	7.8%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	3.3%
	ばれいしょ	3.7%	3.7%	3.7%	4.3%	3.7%	3.7%
	トマト	0.9%	0.0%	2.7%	--	3.0%	3.0%
	たまねぎ、シャロット	0.8%	0.8%	3.4%	3.9%	4.0%	4.3%
	かぼちゃ	0.9%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%
	メロン	0.0%	0.0%	5.5%	--	6.0%	6.0%
	りんご	0.0%	0.0%	10.6%	6.8%	17.0%	9.3%
	梨	2.2%	2.2%	4.4%	--	4.8%	4.8%
	イチゴ	0.0%	0.0%	5.5%	--	6.0%	6.0%
	緑茶	0.0%	0.0%	10.6%	8.5%	12.7%	14.2%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	2.3%	0.0%	10.5%	9.9%	4.8%	11.5%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.1%	3.1%	0.0%	14.9%	7.4%	8.3%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	エチレンの重合体	0.9%	0.9%	2.3%	--	2.3%	2.3%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	0.6%	1.2%	--	1.2%	1.2%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.0%	2.0%	4.3%	--	4.3%	4.3%
	Tシャツなどの肌着	2.9%	2.9%	9.2%	--	9.2%	9.2%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.9%	1.9%	2.8%	--	2.8%	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-20：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率差
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）

		輸入側					
		中国(RCEP)	韓国(RCEP)	インド(日インドEPA)	米国(対象品目)	ベトナム(JVEPA)	EU27か国（UK除く）
		関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差	関税率差	関税率差	関税率差(5年目)
輸出側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	24.5%	--	15.3%	--
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	24.5%	--	12.0%	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	--	9.0%	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	--	-0.7%	--
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	24.5%	--	11.0%	--
	殻付きの鳥卵	4.4%	0.0%	0.0%	--	18.3%	7.7%
	ばれいしょ	5.9%	0.0%	0.0%	--	7.0%	7.9%
	トマト	5.9%	0.0%	0.0%	--	14.0%	--
	たまねぎ、シャロット	5.9%	0.0%	0.0%	--	5.8%	9.6%
	かぼちゃ	5.9%	0.0%	24.5%	--	13.0%	12.8%
	メロン	5.5%	0.0%	0.0%	1.9%	17.5%	8.8%
	りんご	4.5%	0.0%	0.0%	--	10.0%	--
	梨	5.2%	0.0%	0.0%	--	10.0%	--
	イチゴ	6.4%	0.0%	24.5%	--	15.0%	11.2%
	緑茶	6.8%	0.0%	40.9%	1.1%	27.5%	3.2%
	米	0.0%	0.0%	8.2%	--	25.7%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	4.0%	24.5%	--	24.4%	9.6%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	4.8%	23.1%	0.0%	--	0.8%	--
	感光性の写真用プレート等	0.2%	1.8%	8.2%	3.0%	2.9%	4.5%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.4%	6.3%	8.2%	--	2.5%	5.8%
	エチレンの重合体	1.0%	0.0%	8.6%	--	0.0%	4.9%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	2.6%	1.6%	5.4%	--	13.5%	5.3%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.4%	3.0%	1.7%	--	6.0%	5.3%
	Tシャツなどの肌着	0.0%	6.3%	25.0%	--	20.0%	12.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	1.5%	10.7%	--	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	1.7%	0.0%	15.0%	--	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.6%	1.9%	11.3%	2.9%	11.3%	3.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1.2%	3.0%	8.2%	3.0%	0.0%	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	2.9%	0.0%	5.6%	--	0.5%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.7%	0.3%	4.0%	--	1.0%	1.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	6.1%	3.0%	0.0%	2.7%
	射出成形機	0.0%	4.0%	7.5%	3.0%	0.0%	1.7%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	1.9%	6.1%	--	0.0%	1.3%
	金属鋳造用鋳型枠等	2.2%	5.3%	6.1%	3.0%	1.3%	1.8%
	電動機及び発電機	1.9%	2.9%	4.4%	2.5%	4.2%	2.8%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	4.6%	--	0.6%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	7.1%	--	3.6%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	18.7%	--	5.0%	1.7%
	カラーテレビ	0.0%	4.4%	0.0%	3.0%	35.0%	11.7%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.0%	1.4%	7.1%	--	9.4%	1.2%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	2.3%	8.6%	--	-2.2%	1.4%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	集積回路	0.4%	0.0%	1.2%	--	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.2%	3.4%	--	2.8%	6.1%
	貨物自動車	0.5%	0.0%	12.7%	--	0.3%	8.1%
	自動車の部分品、附属品	0.3%	2.5%	4.1%	--	12.1%	3.7%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.5%	2.5%	8.2%	--	5.0%	0.9%
	写真機、写真用のせん光器具	1.4%	6.9%	8.2%	--	8.5%	3.8%
	医療用又は獣医用の機器	1.5%	2.5%	8.6%	--	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.3%	0.0%	6.1%	--	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

(5) RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP の業種別平均関税率比較

表 4-21-1 は日本の中国、韓国、ベトナム、米国、インド、カナダ、メキシコからの輸入において、RCEP、日ベトナム EPA(JVEPA)、日インド EPA、第 1 段階の日米貿易協定、CPTPP を活用した時の業種別の MFN 税率と FTA 税率を比較したものである。

表 4-21-2 は、日本の中国、韓国、米国、インド、カナダ、メキシコへ輸出した場合の業種別の MFN 税率と FTA 税率を比較している。

同様に表 4-22-1、表 4-22-2 は日本の輸出入において、RCEP、JVEPA、第 1 段階の日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP を利用した時の関税率差(MFN 税率－FTA 税率)を比較しており、関税削減効果の違いを表している。

表 4-21-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率の業種別効果比較(加重平均)

		輸出側															
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				米国(対象品目)		インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日米貿易協定		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 5年目
輸入側 日本 従価税	農水産品	5.5%	4.8%	4.9%	4.7%	2.3%	0.6%	1.8%	0.2%	17.4%	10.5%	1.8%	0.4%	2.5%	0.8%	5.5%	1.8%
	食料品・アルコール	9.5%	8.7%	7.5%	6.5%	7.9%	1.6%	7.5%	0.4%	12.7%	4.9%	3.4%	1.2%	11.5%	1.1%	16.7%	3.7%
	鉱物性燃料	0.6%	0.5%	0.5%	0.5%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	2.2%	1.1%	1.7%	0.7%	1.4%	0.3%	1.6%	0.3%	3.9%	0.6%	2.7%	0.1%	0.7%	0.2%	1.0%	0.0%
	プラスチック・ゴム製品	3.3%	1.8%	3.2%	1.8%	3.2%	0.0%	3.3%	0.0%	--	--	2.7%	0.0%	2.6%	0.0%	4.1%	0.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.1%	6.4%	7.1%	7.1%	8.2%	0.2%	8.7%	4.7%	--	--	9.4%	1.5%	2.7%	1.5%	20.5%	6.0%
	木材・パルプ	1.7%	1.2%	0.2%	0.1%	0.7%	0.3%	0.9%	0.2%	--	--	0.8%	0.0%	1.8%	0.9%	0.7%	0.0%
	繊維製品・履物	7.5%	5.4%	5.2%	2.0%	9.2%	0.8%	9.2%	1.5%	--	--	8.6%	1.0%	9.3%	1.9%	9.1%	1.3%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.5%	0.3%	0.2%	1.2%	0.0%	1.1%	0.0%	--	--	0.5%	0.0%	1.5%	0.7%	0.5%	0.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	雑製品	0.8%	0.6%	1.3%	0.7%	0.8%	0.0%	1.2%	0.0%	--	--	1.3%	0.0%	2.9%	0.0%	3.1%	1.6%
	全体	2.0%	1.5%	1.4%	1.0%	3.6%	0.3%	3.6%	0.6%	15.8%	8.8%	2.1%	0.2%	1.6%	0.5%	1.4%	0.4%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-21-1、表 4-22-1 において、日本の輸入で関税率差(関税削減効果)が最も高い EPA/FTA は品目数が限られる第 1 段階の日米貿易協定で、次に日ベトナム EPA、そしてベトナムからの輸入での CPTPP(CPTPP(ベトナム))、日インド EPA、CPTPP(カナダ)、CPTPP(メキシコ)、RCEP(中国)、RCEP(韓国)の順であった。

すなわち、日本の輸入においては、発効から 5 年目のベトナムと CPTPP やカナダとメキシコとの CPTPP の関税削減効果の方が、中国と韓国との発効から 5 年目の RCEP の関税削減効果よりも高いという結果になる。

具体的な数字を見てみると、日本の発効から 5 年目の RCEP を利用した中国からの輸入では、関税率差は 0.5%、韓国からの輸入では 0.4%と低く、CPTPP を含めた他の EPA/FTA よりも相対的に関税削減効果は低い。

表 4-21- 2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日米貿易協定、日インド EPA における平均関税率の業種別効果比較(加重平均)

		輸入側															
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				米国(対象品目)		インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日米貿易協定		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 2019年	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 2019年	MFN税率	FTA税率 5年目	MFN税率	FTA税率 5年目
輸出側 日本	農水産品	10.5%	10.1%	12.8%	12.1%	12.0%	7.0%	12.0%	0.0%	6.0%	4.8%	19.3%	7.1%	1.8%	0.0%	8.8%	0.9%
	食料品・アルコール	8.6%	7.7%	11.5%	8.9%	17.5%	7.4%	17.3%	2.3%	4.2%	3.6%	76.8%	65.2%	5.8%	0.2%	16.2%	3.9%
	鉱物性燃料	2.9%	2.1%	4.1%	2.3%	7.7%	1.0%	5.8%	8.7%	--	--	9.9%	2.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%
	化学工業品	3.2%	2.3%	4.3%	2.1%	4.0%	0.2%	3.4%	0.0%	5.0%	2.0%	10.0%	2.3%	0.7%	0.0%	3.0%	1.0%
	プラスチック・ゴム製品	6.2%	4.4%	6.4%	4.5%	8.0%	0.4%	8.7%	0.3%	3.6%	0.8%	10.5%	2.1%	4.5%	0.0%	3.2%	1.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.5%	5.4%	7.2%	3.6%	13.6%	2.0%	11.3%	0.0%	--	--	11.7%	1.8%	7.2%	0.0%	19.2%	14.4%
	木材・パルプ	2.9%	2.9%	0.2%	0.1%	9.2%	0.3%	9.0%	0.0%	--	--	9.8%	2.8%	0.2%	0.0%	4.4%	0.7%
	繊維製品・履物	7.1%	5.6%	9.3%	6.1%	10.7%	1.7%	10.7%	0.1%	--	--	21.4%	0.6%	6.1%	0.1%	8.4%	4.1%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	4.4%	3.2%	3.0%	2.1%	4.7%	1.0%	5.0%	0.4%	3.6%	1.0%	11.0%	1.2%	0.6%	0.0%	5.6%	0.1%
	機械類・部品	3.2%	2.6%	3.7%	3.4%	2.3%	0.2%	2.3%	0.3%	3.6%	1.0%	8.1%	2.6%	0.0%	0.0%	1.0%	0.3%
	電気機器・部品	1.1%	0.8%	1.9%	1.2%	4.1%	1.0%	3.8%	0.0%	2.5%	0.2%	9.6%	2.5%	0.4%	0.0%	0.8%	0.2%
	輸送用機械・部品	10.7%	10.7%	6.3%	5.9%	16.6%	3.4%	19.9%	11.5%	5.3%	2.4%	14.6%	8.5%	5.4%	0.0%	10.3%	0.6%
	光学機器・楽器	2.3%	2.1%	1.5%	0.7%	1.5%	0.0%	1.3%	0.0%	3.6%	1.1%	7.9%	1.3%	0.6%	0.0%	1.1%	0.2%
	雑製品	2.8%	2.8%	5.6%	3.2%	17.8%	10.2%	17.4%	0.0%	4.6%	1.6%	14.9%	1.8%	2.6%	0.0%	7.7%	2.9%
	全体	3.7%	3.1%	3.6%	2.6%	5.5%	1.0%	5.8%	0.9%	3.7%	1.0%	10.1%	2.4%	2.3%	0.0%	4.0%	0.4%

(資料) 表 4-1 と同様。

日本のベトナムからの輸入において、2020 年の JVEPA の関税率差は全業種平均で 3.3%、CPTPP5 年目では 3.0%、CPTPP 最終年の関税率差は 3.6%となっており、いずれも大差はなかった。日本のインドからの輸入で日インド EPA を利用した時の 2020 年の関税率差は 1.9%、日本の米国からの輸入で日米貿易協定を利用した時の 2020 年の関税率差は、対象品目だと農業品に限られるため 7.1%であった。EU27 は表 4-21-1 には掲載されていないが、日本の EU27 からの輸入で日 EU・EPA を利用した時の 5 年目の関税率差は 1.4%であり、CPTPP(カナダ・メキシコ)や RCEP(中国・韓国)よりは高いものの、JVEPA や CPTPP(ベトナム)及び日米貿易協定(対象品目)よりも関税削減効果が小さいことが窺える。

つまり、JVEPA を用いて日本がベトナムから 100 万円輸入した場合、2020 年時点では全ての品目平均で 3.3 万円も関税を削減できるが、5 年目の RCEP を利用した中国からの輸入では 5,000 円、韓国からの輸入では 4,000 円、日インド EPA では 1.9 万円、日 EU・EPA では 1.4 万円にとどまる。第 1 段階の日米貿易協定(対象品目)では 7.1 万円となるが、ほとんどは農業品や食料品・アルコールを輸入した場合に限定される。

日本の中国からの輸入で RCEP を利用した時に 1%以上の関税率差がある業種は、繊維製品・

履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、プラスチック・ゴム製品、化学工業品であった。同様に韓国からの輸入で関税率差が 1%以上の業種は、繊維製品・履物、プラスチック・ゴム製品、食料品・アルコールであった。

業種別に見ると、日本のベトナムからの輸入で、JVEPA/TPP を用いた時に 2020 年で 5%以上の関税率差がある業種は、繊維製品・履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、食料品・アルコールであった。プラスチック・ゴム製品は 3.2%・3.3%であった。

日本のインドからの輸入で、日インド EPA を用いた時に 5%以上の関税率差がある業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物であった。日本の米国からの輸入で、日米貿易協定(対象品目)を用いた時に 2020 年で 5%以上の関税率差がある業種は、農水産品の 7.0%と、食料品・アルコールの 7.9%が挙げられる。

表 4-21-2 には、EU27 は掲載されていないが、日本の EU27 からの輸入で日 EU・EPA を利用した時の 5 年目の関税率差が 5%以上の業種としては、ベトナムからの輸入で JVEPA/CPTPP を用いた時と同様に、繊維製品・履物、食料品・アルコールが挙げられる。ただし、日 EU・EPA の最終年では、農水産品と皮革・毛皮・ハンドバッグ等が加わる。

中国や韓国が RCEP を利用して日本に輸出拡大しようとすれば、効果がある業種は繊維製品・履物、プラスチック・ゴム製品、化学工業品、食料品・アルコールということになる。しかし、その効果の大きさは、相対的に低いことは否めない。

EU は農水産品や食料品・アルコール、繊維製品等の対日輸出の拡大を狙っており、日 EU・EPA におけるそれらの業種の関税率差が高いので、その発効により大きなチャンスを迎えることになる。特に、EU はチーズ製品やワインなどの食料品アルコールや衣料品ブランドの競争力が強いので、今後とも日本の市場に浸透していくものと思われる。

これに対して、日本のベトナムからの輸入では、繊維製品・履物の関税削減額が大きく、次いで皮革・毛皮・ハンドバッグ等、食料品・アルコールが高い。したがって、日本の輸入において、ベトナムも EU も競争力が高い分野で EPA/FTA 利用による関税削減効果が高いのが特徴になる。

日本のインドからの輸入では、皮革・毛皮・ハンドバッグ等や繊維製品・履物が EPA 利用で有望になるが、次いでプラスチック・ゴム製品や化学工業品も関税削減効果は高い。日本の日米貿易協定を利用した米国からの輸入は、ほとんど農業品や食料品などに限定されるが、その関税削減効果(関税差率)はかなり高いことが表 4-22-1 から窺える。

表 4-22-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率差の業種別効果比較(加重平均)

		輸出側							
		中国	韓国	ベトナム(JVEPA)		米国(対象品目)	インド	カナダ	メキシコ
		RCEP	RCEP	日ベトナム EPA	CPTPP	日米貿易協定	日インドEPA	CPTPP	CPTPP
		関税率差(RCEP5年目)	関税率差(RCEP5年目)	関税率差(2020年)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(2020年)	関税率差(2020年)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(TPP5年目)
輸入側 日本 従価税	農水産品	0.6%	0.2%	1.6%	1.6%	7.0%	1.4%	1.7%	3.7%
	食料品・アルコール	0.8%	1.0%	6.3%	7.0%	7.9%	2.3%	10.4%	13.0%
	鉱物性燃料	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	--	0.0%	0.0%	0.0%
	化学工業品	1.1%	0.9%	1.2%	1.3%	3.4%	2.6%	0.5%	1.0%
	プラスチック・ゴム製品	1.5%	1.3%	3.2%	3.3%	--	2.6%	2.6%	4.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.7%	0.0%	8.1%	4.0%	--	7.9%	1.2%	14.5%
	木材・パルプ	0.5%	0.0%	0.5%	0.7%	--	0.8%	0.9%	0.7%
	繊維製品・履物	2.0%	3.2%	8.4%	7.7%	--	7.6%	7.4%	7.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.4%	0.1%	1.2%	1.1%	--	0.5%	0.8%	0.5%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%	0.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.1%	0.0%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%	0.0%
	光学機器・楽器	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	--	0.0%	0.0%	0.0%
	雑製品	0.2%	0.7%	0.8%	1.2%	--	1.3%	2.9%	1.5%
	全体	0.5%	0.4%	3.3%	3.0%	7.1%	1.9%	1.1%	1.0%

(資料) 表 4-1 と同様。

表 4-22-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率差の業種別効果比較(加重平均)

		輸入側							
		中国	韓国	ベトナム(JVEPA)		米国(対象品目)	インド	カナダ	メキシコ
		RCEP	RCEP	日ベトナム EPA	CPTPP	日米貿易協定	日インドEPA	CPTPP	CPTPP
		関税率差(RCEP5年目)	関税率差(RCEP5年目)	関税率差(2019年)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(2020年)	関税率差(2019年)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(TPP5年目)
輸出側 日本	農水産品	0.4%	0.7%	5.0%	11.9%	1.2%	12.2%	1.7%	7.9%
	食料品・アルコール	0.9%	2.6%	10.1%	14.9%	0.6%	11.6%	5.6%	12.3%
	鉱物性燃料	0.8%	1.8%	6.7%	-2.8%	--	7.8%	0.1%	0.1%
	化学工業品	0.9%	2.2%	3.9%	3.4%	3.0%	7.7%	0.7%	1.9%
	プラスチック・ゴム製品	1.8%	1.9%	7.6%	8.4%	2.8%	8.4%	4.5%	1.7%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.1%	3.6%	11.6%	11.3%	--	9.9%	7.2%	4.8%
	木材・パルプ	0.0%	0.1%	8.9%	9.0%	--	6.9%	0.2%	3.6%
	繊維製品・履物	1.5%	3.1%	9.0%	10.6%	--	20.8%	6.0%	4.3%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.3%	0.9%	3.7%	4.6%	2.7%	9.8%	0.6%	5.5%
	機械類・部品	0.6%	0.3%	2.2%	2.0%	2.7%	5.5%	0.0%	0.7%
	電気機器・部品	0.3%	0.7%	3.1%	3.8%	2.3%	7.1%	0.4%	0.6%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.3%	13.3%	8.4%	2.9%	6.2%	5.4%	9.7%
	光学機器・楽器	0.2%	0.8%	1.5%	1.3%	2.4%	6.6%	0.6%	0.9%
	雑製品	0.0%	2.4%	7.5%	17.4%	3.0%	13.1%	2.6%	4.9%
	全体	0.6%	1.0%	4.5%	4.9%	2.6%	7.7%	2.3%	3.6%

(資料) 表 4-1 と同様。

一方、表 4-21-2、表 4-22-2 のように、日本の輸出における関税率差(関税削減効果)が最も高い EPA/FTA は、日インド EPA で、次に CPTPP を利用したベトナムへの輸出(CPTPP(ベトナム))、日ベトナム EPA、CPTPP(メキシコ)、日米貿易協定(対象品目)、CPTPP(カナダ)、RCEP(韓国)、RCEP(中国)の順番となる。なお、表 4-22-2 には掲載されていないが、ドイツへの輸出では EU の EPA を用いた関税率差は、CPTPP(カナダ)に次いで高く RCEP(韓国)を上回る。

つまり、発効から 5 年目の RCEP(中国・韓国)の関税削減効果が CPTPP や日 EU・EPA より

も下回ることは、日本の輸入の場合と同様である。

具体的な数字を見ると、発効から 5 年目の RCEP を利用した日本の中国への輸出では、関税率差は表 4-22-2 のように、0.6%、日本の韓国への輸出では 1.0%であった。

業種別に見ると、対中国輸出では、プラスチック・ゴム製品(1.8%)、繊維製品・履物(1.5%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(1.3%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(1.1%)の 4 業種で関税率差が高かった。日本の韓国向け輸出では、対中輸出の 4 業種に加えて、食料品・アルコール(2.6%)、化学工業品(2.2%)などの関税率差が高い。

日インド EPA を利用した日本の対インド輸出での関税率差は 7.7%と非常に高い。しかも、ほとんどの業種において、関税率は 5%を超えており、日インド EPA 活用の効果は著しく高い。ベトナム向け輸出では、JVEPA 活用の場合の関税率差は 4.5%、CPTPP 活用では 4.9%と高い。業種別で見ると、5%を超える業種は半分以上に達する。

日本が第 1 段階の日米貿易協定を用いて米国へ輸出する場合、関税率差は 2.6%となり、日 EU・EPA を利用したドイツへの輸出時の 2.1%と同様な結果であった。業種では化学工業品(3.0%)、雑製品(3.0%)、輸送用機械・部品(2.9%)の効果が高い。ドイツ向けでは、食料品・アルコール(8.6%)、繊維製品・履物(5.5%)、輸送用機械・部品(4.9%)の数値が高い。

CPTPP を利用した日本のカナダ・メキシコへの輸出では、関税率差はそれぞれ 2.3%と 3.6%となる。業種別では食料品・アルコール、輸送用機械・部品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物などの関税率差が高く、日本の輸出においてやや高い FTA 利用の効果を得ることが可能だ。

したがって、日本の輸入の場合と同様に、日本の輸出においても、発効から 5 年目の RCEP における関税削減効果は相対的に低いことは明らかである。例えば、輸送用機械・部品の中国への輸出時の関税率差は 0.1%、韓国への輸出時では 0.3%にすぎなく、ほとんど効果が現れていない。これは、両国とも一部を除く完成車を関税削減の除外品目としていることが大きいと考えられる。

なお、表 4-23-1、表 4-23-2、表 4-24-1、表 4-24-2、は日本の輸出入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率と関税削減率差の代表品目別の効果比較をまとめたものである。

表 4-23-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸出側										
		中国			韓国			ベトナム(JVEPA)				
		RCEP			RCEP			日ベトナム EPA		CPTPP		
		MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	21.3%	21.3%	21.3%	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	3.0%	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	--	--	--	3.0%	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	6.0%	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	6.0%	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--
	緑茶	17.0%	17.0%	17.0%	--	--	--	17.0%	4.3%	17.0%	2.0%	0.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	10.8%	9.2%	0.0%	10.1%	10.1%	10.1%	13.4%	13.4%	11.4%	0.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	エチレンの重合体	5.5%	3.3%	0.2%	3.8%	2.4%	0.1%	3.9%	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.4%	0.7%	0.0%	0.4%	0.2%	0.0%	1.7%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.6%	2.5%	0.0%	4.5%	2.4%	0.0%	4.5%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	9.3%	6.4%	0.0%	10.7%	7.4%	0.0%	8.3%	0.0%	8.4%	0.0%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	1.4%	0.0%	2.8%	1.4%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		輸出側									
		米国(対象品目)		インド		カナダ			メキシコ		
		日米貿易協定		日インドEPA		CPTPP			CPTPP		
		MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	25.8%	--	--	38.5%	24.1%	9.0%	38.5%	24.1%	9.0%
	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	25.8%	--	--	38.5%	24.1%	9.0%	38.5%	24.1%	9.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	26.3%	19.1%	--	--	--	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	4.3%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	8.0%	3.9%	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	3.0%	0.0%	--	--	--	--	--	3.0%	0.0%	0.0%
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%	0.0%
	りんご	17.0%	10.2%	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	6.0%	0.0%	0.0%
	緑茶	17.0%	8.5%	17.0%	6.4%	--	--	--	--	--	--
	米	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	10.5%	0.7%	13.4%	1.2%	--	--	--	11.5%	0.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	29.8%	14.9%	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	エチレンの重合体	--	--	5.6%	0.1%	2.9%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	--	2.4%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	--	--	4.8%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	--	--	10.2%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	10.7%	0.0%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	--	--	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--
	印刷機及び部分品	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	射出成形機	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	絶縁テープ巻付け機等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	医療用又は獣医用の機器	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-23-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA 、CPTPP における平均関税率の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸入側										
		中国			韓国			ベトナム(JVEPA)				
		RCEP			RCEP			日ベトナム EPA		CPTPP		
		MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 2019年	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	14.1%	6.0%	14.0%	0.0%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	14.0%	6.0%	14.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	15.0%	15.0%	36.0%	36.0%	36.0%	15.0%	6.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	10.0%	10.0%	10.0%	38.8%	38.8%	38.8%	5.0%	28.9%	5.0%	0.0%	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	13.4%	13.4%	13.4%	36.0%	36.0%	36.0%	20.0%	9.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	27.0%	27.0%	27.0%	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	50.0%	50.0%	50.0%	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	27.0%	27.0%	27.0%	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	10.0%	5.5%	0.0%	--	--	--	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	梨	--	--	--	--	--	--	10.0%	0.0%	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	15.0%	8.2%	0.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	12.5%	40.0%	0.0%	0.0%
	米	65.0%	65.0%	65.0%	5.0%	5.0%	5.0%	38.4%	12.3%	39.6%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5.0%	5.0%	5.0%	8.0%	4.0%	0.0%	27.5%	3.1%	27.5%	9.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	30.5%	0.0%	30.0%	9.9%	0.0%	55.0%	54.2%	55.0%	29.2%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	2.5%	2.2%	0.1%	0.5%	0.3%	0.0%	1.2%	0.2%	1.9%	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	10.0%	7.9%	0.0%	6.5%	4.3%	2.0%	3.2%	0.4%	3.1%	0.0%	0.0%
	エチレンの重合体	5.0%	4.8%	4.1%	6.5%	6.5%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	4.4%	0.0%	6.5%	6.4%	6.2%	12.7%	0.0%	13.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	5.4%	3.8%	0.0%	6.4%	4.1%	1.7%	6.0%	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	6.0%	6.0%	0.0%	13.0%	6.6%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.0%	3.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	7.9%	6.4%	2.7%	8.0%	6.5%	0.0%	12.0%	0.0%	12.0%	0.8%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	7.1%	6.7%	4.0%	8.0%	7.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	7.9%	7.8%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	1.0%	0.8%	0.0%	1.2%	1.2%	0.9%	0.2%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	9.0%	9.0%	9.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	5.5%	5.4%	4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2.8%	1.8%	0.0%	8.0%	3.7%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	9.3%	6.1%	3.0%	7.6%	5.8%	2.1%	10.7%	6.0%	5.3%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	0.3%	4.1%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	14.9%	14.9%	14.9%	8.0%	5.3%	0.0%	35.0%	0.0%	35.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.4%	1.1%	0.4%	3.0%	2.2%	0.5%	16.6%	4.6%	16.3%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	3.7%	3.7%	1.0%	8.0%	5.3%	0.0%	7.8%	10.0%	7.8%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	15.0%	15.0%	15.0%	8.0%	7.9%	7.9%	48.8%	45.7%	46.4%	35.4%	0.0%
	貨物自動車	14.4%	14.3%	14.1%	8.1%	8.1%	8.1%	28.1%	25.2%	14.2%	7.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	3.9%	3.9%	3.1%	8.0%	7.5%	6.7%	14.6%	2.9%	14.8%	8.9%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	3.0%	2.1%	0.0%	5.0%	4.8%	4.5%	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	4.2%	3.9%	0.1%	8.0%	2.8%	0.0%	14.8%	0.0%	13.6%	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	1.8%	0.8%	0.0%	6.4%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	2.1%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		輸入側									
		米国(対象品目)		インド		カナダ			メキシコ		
		日米貿易協定		日インドEPA		CPTPP			CPTPP		
		MFN税率	FTA税率 2020年	MFN税率	FTA税率 2019年	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目	MFN税率	FTA税率 5年目	FTA税率 最終年目
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	8.4%	1.4%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	25.0%	12.5%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	6.5%	0.0%	0.0%	--	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	5.4%	2.7%	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	6.4%	5.3%	100.0%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	米	--	--	70.0%	12.7%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	--	--	30.0%	5.5%	11.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	150.0%	150.0%	3.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	3.7%	0.7%	10.0%	1.8%	6.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	10.0%	1.8%	2.4%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%
	エチレンの重合体	--	--	10.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	1.9%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	--	14.4%	2.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	--	--	10.2%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	--	--	25.0%	0.0%	18.0%	0.0%	0.0%	24.8%	20.4%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	12.5%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	--	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	4.6%	1.7%	15.0%	10.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	4.1%	1.2%	10.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	--	7.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.5%	0.0%
	印刷機及び部分品	--	--	4.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	4.2%	1.2%	7.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	3.1%	0.1%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	--	--	7.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	3.1%	0.1%	7.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	2.5%	0.0%	10.0%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	2.5%	0.0%
	電話機及びその他の機器	--	--	15.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	--	--	5.0%	0.9%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	--	20.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	4.0%	1.0%	20.0%	20.0%	4.9%	0.0%	0.0%	14.9%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	--	--	10.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	--	--	10.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	--	--	2.8%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	--	--	125.0%	112.1%	6.1%	0.0%	0.0%	20.0%	0.1%	0.1%
	貨物自動車	--	--	40.0%	40.0%	2.6%	1.4%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	--	--	15.0%	10.5%	5.9%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	--	--	10.0%	1.8%	1.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.8%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	--	--	10.0%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	--	--	7.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-24-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における関税率差の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸出側						
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)		
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA	CPTPP	
		関税率差 (RCEP5年目)	関税率差 (RCEP最終年目)	関税率差 (RCEP5年目)	関税率差 (RCEP最終年目)	関税率差 (2020年)	関税率差 (TPP5年目)	関税率差 (TPP最終年目)
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%
	かぼちゃ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	メロン	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	緑茶	0.0%	0.0%	--	--	12.7%	15.0%	17.0%
	米	0.0%	0.0%	--	--	0.0%	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	1.6%	10.8%	0.0%	0.0%	0.0%	11.4%	11.4%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	エチレンの重合体	2.3%	5.3%	1.4%	3.7%	3.9%	6.5%	6.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	1.4%	0.2%	0.4%	1.7%	2.8%	2.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.1%	4.6%	2.1%	4.5%	4.5%	4.3%	4.3%
	Ｔシャツなどの肌着	2.9%	9.3%	3.4%	10.7%	8.3%	8.4%	8.4%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.4%	2.8%	1.4%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	--	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		輸出側					
		米国(対象品目)	インド	カナダ		メキシコ	
		日米貿易協定	日インドEPA	CPTPP		CPTPP	
		関税率差(2020年)	関税率差(2020年)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(TPP最終年目)	関税率差(TPP5年目)	関税率差(TPP最終年目)
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	12.7%	--	14.4%	29.5%	14.4%	29.5%
	牛肉（冷凍のもの）	12.7%	--	14.4%	29.5%	14.4%	29.5%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	7.2%	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	4.3%	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%
	たまねぎ、シャロット	4.2%	3.0%	--	--	--	--
	かぼちゃ	3.0%	--	--	--	3.0%	3.0%
	メロン	--	--	--	--	6.0%	6.0%
	りんご	6.8%	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	6.0%	6.0%
	緑茶	8.5%	10.6%	--	--	--	--
	米	--	0.0%	--	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	9.7%	12.2%	--	--	11.5%	11.5%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	14.9%	--	--	--	0.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	0.0%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--
	エチレンの重合体	--	5.5%	2.9%	2.9%	5.2%	5.2%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	2.4%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	--	4.8%	4.1%	4.1%	4.1%	4.1%
	Ｔシャツなどの肌着	--	10.2%	10.5%	10.5%	10.7%	10.7%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	--	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	0.0%	--	--	--	--
	印刷機及び部分品	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--
	射出成形機	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	絶縁テープ巻付け機等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電話機及びその他の機器	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	--	0.0%	--	--	0.0%	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	貨物自動車	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	--	0.0%	0.0%	0.0%	--	--
	医療用又は獣医用の機器	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 4-1 と同様。

表 4-24-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における関税率差の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸入側						
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)		
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA	CPTPP	
		関税率差 (RCEP5年目)	関税率差 (RCEP最終年目)	関税率差 (RCEP5年目)	関税率差 (RCEP最終年目)	関税率差 (2019年)	関税率差 (TPP5年目)	関税率差 (TPP最終年目)
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	8.1%	14.0%	14.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	8.0%	14.0%	14.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	15.0%	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-23.9%	5.0%	5.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.0%	20.0%	20.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	0.0%	0.0%	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	4.5%	10.0%	--	--	10.0%	10.0%	10.0%
	梨	--	--	--	--	10.0%	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	6.8%	15.0%	0.0%	0.0%	27.5%	40.0%	40.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.1%	39.6%	39.6%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	0.0%	4.0%	8.0%	24.4%	18.5%	27.5%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	9.5%	40.0%	20.1%	30.0%	0.8%	25.8%	55.0%
	感光性の写真用プレート等	0.3%	2.3%	0.3%	0.5%	1.0%	1.9%	1.9%
	感光性のロール状写真用フィルム等	2.1%	10.0%	2.2%	4.5%	2.7%	3.1%	3.1%
	エチレンの重合体	0.3%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	2.1%	6.5%	0.1%	0.3%	12.7%	13.0%	13.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	1.6%	5.4%	2.4%	4.8%	6.0%	6.0%	6.0%
	Ｔシャツなどの肌着	0.0%	6.0%	6.4%	13.0%	20.0%	20.0%	20.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	1.4%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.6%	5.3%	1.5%	8.0%	12.0%	11.2%	12.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.3%	3.1%	0.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.1%	0.9%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.1%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	1.0%	2.8%	4.3%	8.0%	1.5%	1.5%	1.5%
	電動機及び発電機	3.2%	6.3%	1.8%	5.5%	4.7%	5.3%	5.3%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	0.7%	0.7%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	4.1%	4.1%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	2.7%	8.0%	35.0%	35.0%	35.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.3%	1.0%	0.8%	2.5%	12.0%	16.3%	16.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	2.7%	2.7%	8.0%	-2.2%	7.8%	7.8%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	3.1%	11.0%	46.4%
	貨物自動車	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	2.9%	7.1%	14.2%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.8%	0.5%	1.3%	11.8%	5.9%	14.8%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.9%	3.0%	0.2%	0.5%	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.3%	4.1%	5.2%	8.0%	14.8%	13.6%	13.6%
	医療用又は獣医用の機器	0.9%	1.8%	3.2%	6.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

		輸入側					
		米国(対象品目)	インド	カナダ		メキシコ	
		日米貿易協定	日インドEPA	CPTPP		CPTPP	
		関税率差 (2020年)	関税率差 (2019年)	関税率差 (TPP5年目)	関税率差 (TPP最終年目)	関税率差 (TPP5年目)	関税率差 (TPP最終年目)
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	7.0%	8.4%	10.0%	20.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	12.5%	25.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	6.5%	6.5%	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--
	メロン	2.7%	--	0.0%	0.0%	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	0.0%	0.0%	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	1.1%	76.7%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	米	--	57.3%	0.0%	0.0%	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	--	24.5%	11.0%	11.0%	20.0%	20.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	0.0%	3.0%	3.0%	20.0%	20.0%
	感光性の写真用プレート等	3.0%	8.2%	6.0%	6.0%	3.2%	3.2%
	感光性のロール状写真用フィルム等	--	8.2%	2.4%	2.4%	3.9%	3.9%
	エチレンの重合体	--	8.6%	0.0%	0.0%	3.1%	4.9%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	--	11.8%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	--	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	--	25.0%	18.0%	18.0%	4.4%	24.8%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	10.7%	0.0%	0.0%	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	--	15.0%	0.0%	0.0%	15.0%	15.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.9%	4.9%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	2.9%	8.2%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	--	6.1%	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%
	印刷機及び部分品	--	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	マシニングセンター	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	射出成形機	3.0%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	--	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	金属鋳造用鋳型枠等	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	電動機及び発電機	2.5%	1.2%	0.0%	0.0%	3.5%	6.0%
	電話機及びその他の機器	--	15.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	--	4.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	--	19.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	3.0%	0.0%	4.9%	4.9%	14.9%	14.9%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	--	4.2%	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
	電気制御用又は配電用のパネル等	--	8.6%	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%
	ダイオード、トランジスター等	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	--	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	--	12.9%	6.1%	6.1%	20.0%	20.0%
	貨物自動車	--	0.0%	1.2%	2.6%	18.2%	18.2%
	自動車の部分品、附属品	--	4.5%	5.9%	5.9%	1.2%	1.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	--	8.2%	1.0%	1.0%	2.4%	3.2%
	医療用又は獣医用の機器	--	8.6%	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%
	測定用又は検査用の機器	--	6.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%

（資料）表 4-1 と同様。

５．2021 年における日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易での関税削減効果

(1) 日本の中国からの輸入での関税削減額は最終年目には EU の 7 割弱を上回る

本章では、日本の FTA を利用することにより、4 章における平均関税率の分析を一歩進めて、実際にどれくらいの関税額を削減できるのか、その輸入額に対する割合はどのくらいなのかを計算している。つまり、RCEP、日インド EPA、第 1 段階の日米貿易協定、日ベトナム EPA(JVEPA)における FTA 効果とともに、日本の EU27 からの輸入における日 EU・EPA の効果を、関税の削減額と関税削減率という観点から分析している。

日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムや EU27 からの輸入額に MFN 関税率と FTA 税率を乗じると、それぞれ利用した FTA 別の MFN 税額と FTA 税額になる。本章における関税削減額は、その差分を求めることにより計算している{関税削減額＝MFN 税額(輸入額×MFN 税率)－FTA 税額（輸入額×FTA/GSP 税率)}。同様に、中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU27 の日本からの輸入でも、関税削減額を算出している。

関税削減額は、FTA の関税削減効果によりどれだけ輸入額を節約できたかを表している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を得ている。本章では、関税削減率を国全体だけでなく業種別・品目別にも計算している。

関税削減率は、例えば JVEPA の利用による乗用自動車の関税率差(MFN 税率－FTA 税率)の分だけ節約できた関税削減額は、乗用自動車の輸入額全体の何%であるかを求めたものである。つまり、関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

本章においては、4 章同様に、RCEP、日インド EPA、第 1 段階の日米貿易協定、JVEPA 及び日 EU・EPA が分析の対象となり、品目分類は 14 の業種と 50 の代表的な品目となる。

表 5-1 は日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU からの輸入における関税削減額と関税削減率をまとめたものである。表 5-1 は、表 4-1 と同様に、「従価税」の品目を対象にした関税削減効果を計測した表を掲載している。2020 年の日本の中国からの輸入額は 1,621 億ドル、韓国からの輸入額は 231 億ドル、2019 年のインドからの輸入額は 53 億ドル、第 1 段階の日米貿易協定の対象品目の輸入額は 62 億ドル、ベトナムからの輸入額は 222 億ドルであった。

日本の中国からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を活用した時の関税削減額は 8.6 億ドルで、関税削減率は 0.5%、韓国から 9,612 万ドル、関税削減率は 0.4%であった。そして、日本のインドからの輸入で 2020 年の日インド EPA を活用した時の日本の関税削減額は 9,900 万ドルとなり、関税削減率は 1.9%、日米貿易協定を活用した時の日本の関税削減額は 4.4 億ドルとなり、関税削減率は第 1 段階の日米貿易協定の対象品目では 7.0%、JVEPA を活用した時の日本のベトナムからの輸入での、関税削減額は 7.3 億ドルとなり、関税削減率は 3.3%であった。

同様に、日本の 2018 年の EU27 からの輸入額は 777 億ドルで、日 EU・EPA の利用による日本の EU27 からの輸入での関税削減額は 5 年目で 10.5 億ドル、最終年目で 14.4 億ドルとなり、

関税削減率はそれぞれ 1.4%と 1.9%であった。

つまり、関税削減額では、発効から 5 年目の日 EU・EPA を利用した時の日本の EU27 からの輸入が最も大きく、次いで 5 年目の RCEP を利用した日本の中国からの輸入、そして、2020 年の JVEPA 利用でのベトナムからの輸入、日米貿易協定(対象品目)を利用した時の米国からの輸入、日インド EPA 利用によるインドからの輸入、5 年目の RCEP を利用した韓国からの輸入の順番になる。日本の中国からの輸入での最終年目の関税削減は 24.1 億ドルで、EU27 からの輸入での最終年目の 14.4 億ドルを上回る

日本の米国からの輸入(615 品目)で日米貿易協定を利用した時の関税削減額が低いのは、同協定で関税削減の対象となる品目が少ないためである。

これに対して、関税削減効果を表す関税削減率では、第 1 段階の日米貿易協定の対象品目(ほぼ農業品や食料品等)の日本の米国からの輸入の場合が最も高く、次いで JVEPA を利用した日本のベトナムからの輸入の場合、そして日インド EPA を利用したインドからの輸入、日 EU・EPA を利用した EU27 からの輸入、RCEP を利用した中国と韓国からの輸入が続く。

なお、表 5-1 の関税削減率と表 4-1 の関税率差が等しくなっているのは、日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU27 からの輸入において、MFN 税率と FTA 税率との逆転現象(MFN 税率＜FTA 税率)が起きていないからである。

なぜ関税削減率と関税率差が同じであるかというと、関税率差と関税削減率は計算式の上では一致するからである。今、一般的な輸入で支払う「MFN 税額」は、MFN 税率に輸入額を掛けたもので(輸入額×MFN 税率)、FTA を活用した時に支払う「FTA 税額」は、FTA 税率に輸入額を掛けたものである(輸入額×FTA 税額)。FTA を利用した時の「関税削減額」は、MFN 税額から FTA 税額を差し引いたものに等しい(関税削減額＝MFN 税額－FTA 税額)。この式の右辺は、上述のように、(輸入額×MFN 税率－輸入額×FTA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率－FTA 税率))に展開できる。つまり、関税率差は(MFN 税率－FTA 税率)であるので、関税削減額は輸入額に関税率差を乗じることによって得られる(関税削減額＝輸入額×関税率差)。そして、この式は関税率差＝関税削減額÷輸入額と変形され、関税削減率は関税削減額を輸入額で割ったものであるから、関税率差＝関税削減率となる。

しかし、逆転現象が起きている場合(MFN 税率＜FTA 税率)、本報告書の分析では関税削減額を 0(ゼロ)として計算しているので、関税率差と関税削減率は一致しない。また、本報告書の分析で関税率差(MFN 税率－FTA 税率)と関税削減率(輸入額×(MFN 税率－FTA 税率)÷輸入額)が違う理由として、ある製品を構成する部品等の品目において、MFN 税率の従価税対象品目と FTA 税率の従価税対象品目の構成に違いが現れた場合に生じることを指摘することができる。すなわち、FTA 税率を構成する従価税品目の関税率が何らかの関税率ルールの変更(FTA 税率を構成するある品目の従量税が廃止され従価税に変更)により、MFN 税率を構成する従価税品目の関税率と異なるようになった場合、関税削減率と関税率差に違いが生じる可能性がある。

また、本報告書においては、FTA の関税削減額は、FTA を利用できる全ての品目に適用することを前提に算出されている。例えば、実際の日本のベトナムからの輸入で日ベトナム EPA を利用

できる(MFN 税率＞FTA 税率)品目の割合は、約 5 割である。

表 5-1：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の関税削減額および関税削減率
(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側						
		日本(従価税)						
		輸入額	関税削減額(1年目)	関税削減額(5年目)	関税削減額(最終年目)	関税削減率(1年目)	関税削減率(5年目)	関税削減率(最終年目)
輸出側	中国(RCEP)	162,113,733	250,247	863,006	2,408,601	0.2%	0.5%	1.5%
	韓国(RCEP)	23,142,050	53,142	96,116	172,519	0.2%	0.4%	0.7%
	インド(日インドEPA)	5,320,795	99,183			1.9%		
	米国(対象品目)	6,242,666	439,183			7.0%		
	ベトナム(JVEPA)	22,218,340	728,514			3.3%		
	EU27か国(UK除く)	77,707,311	760,246	1,051,934	1,439,495	1.0%	1.4%	1.9%

(注 1) 日本の中国・韓国からの輸入額は 2020 年、インド・米国・ベトナムからの輸入額は 2019 年、EU27 からの輸入額は 2018 年の実績。日本のインド・米国・ベトナムからの輸入で関税削減額を計算する時の関税率は 2020 年の税率を適用。日本の RCEP を用いた中国・韓国からの輸入と日 EU・EPA を用いた EU27 からの輸入での関税率は 1 年目/5 年目/最終年目を適用（以下同様)。

(注 2) 日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU27 からの輸入においては、RCEP、日インド EPA、第 1 段階の日米貿易協定、JVEPA(日ベトナム EPA)、日 EU・EPA 利用時の関税削減額を算出。関税削減額を輸入額で割って、関税削減率を計算。米国(対象品目)は第 1 段階の日米貿易協定で対象となった品目(615 品目)を意味する(以下同様)。

(注 3) 国全体の関税削減額は、品目毎の削減額(MFN 税額－EPA 税額)を積み上げて算出した。ある品目の削減額がマイナスの場合、その品目の削減額は 0 としている。したがって、4 章における関税率差と、5 章での関税削減率とは、MFN 税率と EPA 税率とが逆転している場合は一致しない。

(注 4) 関税削減額は、(MFN 税額－EPA 税額)なので、これは(輸入額×MFN 税率－輸入額×EPA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率－EPA 税率))となる。つまり、関税削減額は輸入額に関税率差をかけることによって得られる。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

(2) 中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入での関税削減効果

表 5-2 は、中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入において、EPA/FTA を利用した場合の関税削減額と関税削減率を求めたものである。2020 年の中国の日本からの輸入額は 1,756 億ドルで、RCEP を利用した時の 5 年目の関税削減額は 10.4 億ドルで関税削減率は 0.6%であった。同様に、韓国の日本からの輸入額は 460 億ドルで RCEP を利用した時の 5 年目の関税削減額は 4.8 億ドルで関税削減率は 1.0%であった。

同表では、2019 年のインドの日本からの輸入額は 126 億ドルで、日インド EPA を利用した時の関税削減額は 9.6 億ドル、関税削減率は 7.7%であった。2019 年の米国の日本からの第 1 段階の日米貿易協定の対象品目の輸入額は 69 億ドルであった。2020 年の日米貿易協定を利用した時の対象品目の米国の日本からの輸入での関税削減額は 1.9 億ドル、関税削減率は 2.8%であった。2017 年のベトナムの日本からの輸入額は 169 億ドルであった。2019 年の日ベトナム EPA を利用した時のベトナムの日本からの輸入での関税削減額は 7.3 億ドル、関税削減率は 4.3%であった。

2018 年のドイツ、英国(表 5-2 には掲載されていない)の日本からの輸入額は 195 億ドル、123 億ドルであった。日 EU・EPA を利用した関税削減額は、5 年目でそれぞれ 4.1 億ドル(最終年目 4.6 億ドル)、3.1 億ドル(最終年目 3.8 億ドル)であった。関税削減率は 5 年目でそれぞれ 2.1%(最終年目 2.4%)、2.5%(最終年目 3.1%)であった。

したがって、中国、韓国、インド、米国、ベトナム、ドイツ、英国の日本からの輸入における RCEP(5 年目)、日インド EPA(2019 年)、日米貿易協定(2020 年)、JVEPA(2019 年)と日 EU・EPA(5 年目)利用時の関税削減額は、中国の日本からの輸入の場合が最も大きく、次いでインドの日本からの輸入、そしてベトナム、韓国、ドイツ、英国、米国と続く。

韓国の RCEP を利用した日本からの輸入での関税削減額は、発効から 5 年目ではベトナムを下回ったものの、最終年目の関税削減額は 10.6 億ドルに増加し、ベトナムの日本からの輸入での関税削減額の 7.3 億ドルを上回った。なお、日ベトナム EPA を利用した時のベトナムの日本からの輸入での最終年目は発効から 18 年目の 2026 年、RCEP を利用した時の韓国の日本からの輸入での最終年は 20 年目である。

また、関税削減率(関税削減効果)は、日インド EPA、JVEPA、日米貿易協定(対象品目)、日 EU・EPA、RCEP の順で高いという結果になった。ちなみに、2016 年のタイやインドネシア、マレーシアの日本からの輸入で 2 国間 EPA を利用した時の関税削減率は 5%台であったので、表 5-2 における日インド EPA の関税削減効果(関税削減率 7.7%)はベトナムを含む ASEAN と日本との EPA よりも高いということになる。

なお、表 5-1 の日本の米国からの輸入における日米貿易協定利用による関税削減額(4.4 億ドル)は、表 5-2 の米国の日本からの輸入での関税削減額(1.9 億ドル)よりも大きい。また、関税削減率も日本の米国からの輸入の方が、米国の日本からの輸入を上回る。

これに対して、RCEP、日インド EPA と日 EU・EPA 利用においては、関税削減額、関税削減率ともに、日本の中国・韓国・インド・ドイツ・英国からの輸入よりも、中国・韓国・インド・ドイツ・英国の日本からの輸入の方が大きい。JVEPA の利用においては、関税削減額では日本のベトナムからの輸入でも、ベトナムの日本からの輸入でも同程度(約 7 億ドル)であるが、関税削減率ではベトナムの日本からの輸入の方が逆よりも高い。

表 5-2：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の関税削減額および関税削減率
（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均）

			輸入側																	
			中国(RCEP)			韓国(RCEP)			インド(日インドEPA)			米国(対象品目)			ベトナム(JVEPA)			ドイツ(日EU・EPA)		
(単位：1,000USドル)			輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	日本	1年目	175,628,711	361,406	0.2%	46,023,036	169,745	0.4%	12,577,662	962,687	7.7%	6,870,136	189,920	2.8%	16,893,119	730,622	4.3%	19,537,795	298,428	1.5%
		5年目		1,039,310	0.6%		479,763	1.0%		(1,261,418)	(10.0%)								411,070	2.1%
		最終年目		3,667,145	2.1%		1,057,052	2.3%											464,979	2.4%

(注 1) 輸入額は、中国・韓国は 2020 年、インド・米国は 2019 年、ベトナムは 2017 年、EU は 2018 年の値。関税削減額を計算した時の関税率はインド・ベトナムの日本からの輸入では 2019 年、米国からの輸入では 2020 年、ドイツの日 EU・EPA を用いた日本からの輸入・中国・韓国の RCEP を用いた日本からの輸入では 1 年目/5 年目/最終年目の税率を適用（以下同様）。
(注 2) 中国・韓国は RCEP、インドは日インド EPA、米国は第 1 段階の日米貿易協定、ベトナムは JVEPA、ドイツは日 EU・EPA の関税削減効果を示す(以下同様)。
(注 3) インドの（ ）は実質削減額と実質削減率、米国の数値は日米貿易協定の対象品目(241 品目)で計算した値。
(注 4) ドイツの日本からの輸入での最終年は 16 年目の 2034 年。
(資料) 表 5-1 と同様。

なお、中国の日本からの輸入(日本の中国への輸出)での関税削減額から、日本の中国からの輸入での関税削減額を差し引いた日本の中国との貿易における関税削減収支を見てみると、RCEP を利用した 5 年目では 1.8 億ドル(10.4 億ドル－8.6 億ドル)、最終年目では 12.6 億ドル(36.7 億ドル－24.1 億ドル)の黒字であった。

同様に、日本の韓国への輸出での関税削減額から日本の韓国からの輸入での関税削減額を引いた日本の韓国との貿易における関税削減収支においては、5 年目は 3.8 億ドル(4.8 億ドル－1.0 億ドル)、最終年目は 8.9 億ドル(10.6 億ドル－1.7 億ドル)の黒字であった。つまり、日本は RCEP を利用した中国と韓国との貿易においては相手国に与える関税削減額よりも相手国から得られる関税削減額の方が大きい。

(3) 業種別の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU との貿易での EPA 効果

表 5-3 は EPA/FTA を利用した場合の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。同表のように、日本の発効から 5 年目の RCEP を用いた中国からの輸入では、繊維製品・履物の関税削減額が 4.9 億ドルで関税削減率は 2.0%であった。毛皮・ハンドバッグ等の関税削減額が 3,676 万ドルで関税削減率は 1.7%、プラスチック・ゴム製品の関税削減額が 8,669 万ドルで、関税削減率が 1.5%、化学工業品の関税削減額が 9,850 万ドルで、関税削減率は 1.1%であった。

日本の発効から 5 年目の RCEP を用いた韓国からの輸入では、繊維製品・履物の関税削減額が 1,597 万ドルで関税削減率は 3.2%であった。プラスチック・ゴム製品の関税削減額が 2,011 万ド

ルで、関税削減率が 1.3%、食料品・アルコールの関税削減額が 1,719 万ドルで、関税削減率は 1.0%であった。

日本の 2020 年の日インド EPA を利用したインドからの輸入では、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の関税削減額が 779 万ドルで関税削減率は 7.9%であった。繊維製品・履物の関税削減額が 4,009 万ドルで関税削減率は 7.6%、化学工業品の関税削減額が 2,985 万ドルで、関税削減率は 2.6%、プラスチック・ゴム製品の関税削減額が 398 万ドルで、関税削減率が 2.6%であった。

日本の 2020 年の日米貿易協定を利用した米国からの輸入では、食料品・アルコールの関税削減額が 1.2 億ドルで関税削減率は対象品目で 7.8%であった。次いで、農水産品の関税削減額が 3.1 億ドルで、関税削減率は対象品目 6.9%であった。

日本の 2020 年の日ベトナム EPA を用いたベトナムからの輸入では、繊維製品・履物の関税削減額が 5.4 億ドルで全体の 74.3%を占め、関税削減率は 8.4%であった。次いで、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の関税削減額が 5,346 万ドルで、関税削減率は 8.1%、食料品・アルコールの関税削減額が 4,587 万ドルで、関税削減率は 6.2%、プラスチック・ゴム製品の関税削減額が 3,515 万ドルで、関税削減率は 3.2%であった。

日 EU・EPA を利用した日本の EU27 からの輸入では、発効から 5 年目は食料品・アルコールの関税削減額が最も大きく 2.9 億ドルで、関税削減率は 5.3%、最終年目(表 5-3 には掲載されていない)も食料品・アルコールの関税削減額が 3.8 億ドルで、関税削減率は 7.0%となり全体の 26%を占める。

5 年目で食料品・アルコールに次いで関税削減額が大きい業種は化学工業品の 2.0 億ドル、関税削減率は 0.9%であり、3 番目は繊維製品・履物で 1.7 億ドル、関税削減率は 6.8%、4 番目は農水産品で 1.2 億ドル、関税削減率は 3.7%であった。最終年目(表 5-3 には掲載されていない)では、食料品・アルコールに次いで関税削減額が大きい業種は農水産品の 2.3 億ドル、関税削減率は 7.6%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 2.1 億ドル、関税削減率は 9.7%、繊維製品・履物の 1.9 億ドル、関税削減率は 7.6%であった。

したがって、日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU27 からの輸入において、関税削減額が最も高いのは日 EU・EPA を利用した EU27 からの輸入の場合であった。中でも、ワインやチーズなどを含む食料品・アルコールや農水産品、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の分野で金額が大きかった。2 番目に高い中国からの輸入では、繊維製品・履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、プラスチック・ゴム製品、3 番目に高いベトナムからの輸入では、圧倒的に繊維製品・履物の関税削減額が大きい。4 番目に高い日本の日米貿易協定を利用した米国からの輸入では農業品と食料品・アルコールであり、5 番目のインドからの輸入では、繊維製品・履物、化学工業品、6 番目の韓国からの輸入では化学工業品、プラスチック・ゴム製品、食料品・アルコール税削減額が大きい。

日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU27 からの輸入において、関税削減効果を表す関税削減率では日米貿易協定(対象品目)を利用した 7.0%が JVEPA 利用の 3.3%、インドからの輸入での 1.9%、5 年目の日 EU・EPA を利用した EU27 からの輸入での 1.4%、RCEP を利用し

た中国の 0.5%と韓国の 0.4%よりも高い。

表 5-3：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)
輸入側 日本（従価税）	農水産品	24,026	0.6%	1,491	0.2%	9,492	1.4%	310,785	6.9%	14,121	1.6%	115,031	3.7%
	食料品・アルコール	38,054	0.8%	17,193	1.0%	2,644	2.3%	122,247	7.8%	45,869	6.2%	293,328	5.3%
	鉱物性燃料	922	0.1%	542	0.0%	81	0.0%	--	--	200	0.1%	2,046	0.4%
	化学工業品	98,497	1.1%	29,786	0.9%	29,850	2.6%	6,151	3.4%	7,850	1.2%	198,310	0.9%
	プラスチック・ゴム製品	86,685	1.5%	20,113	1.3%	3,979	2.6%	--	--	35,155	3.2%	48,329	2.7%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	36,760	1.7%	2	0.0%	7,787	7.9%	--	--	53,460	8.1%	95,978	4.3%
	木材・パルプ	13,294	0.5%	77	0.0%	54	0.8%	--	--	5,534	0.5%	39,738	2.0%
	繊維製品・履物	489,487	2.0%	15,968	3.2%	40,087	7.6%	--	--	540,950	8.4%	171,363	6.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	43,491	0.4%	7,866	0.1%	4,764	0.5%	--	--	14,533	1.2%	73,052	1.5%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	1,929	0.0%	1,186	0.0%	88	0.1%	--	--	71	0.0%	698	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	10	0.0%
	光学機器・楽器	4,589	0.1%	510	0.1%	10	0.0%	--	--	173	0.0%	5,005	0.1%
	雑製品	25,272	0.2%	1,382	0.7%	347	1.3%	--	--	10,597	0.8%	9,046	0.7%
	全体	863,006	0.5%	96,116	0.4%	99,183	1.9%	439,183	7.0%	728,514	3.3%	1,051,934	1.4%

(資料) 表 5-1 と同様。

一方、表 5-4 のように、中国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した関税削減額が高いのは、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.3 億ドル、次いで機械類・部品の 2.1 億ドル、プラスチック・ゴム製品の 2 億ドルであった。関税削減率が高いのはプラスチック・ゴム製品の 1.8%、繊維製品・履物の 1.5%であった。

同様に、韓国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した関税削減額が高いのは、化学工業品の 1.7 億ドル、次いで窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 7,007 万ドル、プラスチック・ゴム製品の 6,786 万ドルであった。関税削減率が高いのは皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 3.6%、繊維製品・履物の 3.1%であった。

インドの日本からの輸入で 2019 年の日インド EPA を利用した関税削減額が高いのは、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.9 億ドル、次いで機械類・部品の 1.8 億ドル、化学工業品の 1.1 億ドルであった。関税削減率が高いのは繊維製品・履物の 20.8%、雑製品の 13.1%、農水産品の 12.2%、食料品・アルコールの 11.6%であった。

米国の日本からの輸入で 2020 年の第 1 段階の日米貿易協定(対象品目)を利用した関税削減額が高いのは、機械類・部品の 8,988 万ドル、次いで窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 3,547 万ドル、電気機器・部品の 1,630 万ドルであった。米国の日本からの輸入(対象品目)で関税削減率が高いのは化学工業品と雑製品の 3.0%、機械類・部品と輸送機械・部品の 2.9%、プラスチック・ゴム製品の 2.8%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.7%であった。

ベトナムの日本からの輸入で 2019 年の JVEPA を利用した関税削減額が高いのは、電気機器・部品の 1.6 億ドル、次いでプラスチック・ゴム製品の 1.3 億ドル、窯業・鉄鋼・アルミニウム製品の 1.2 億ドルであった。関税削減率が高いのは皮革・ハンドバッグ等の 11.6%、雑製品の 11.3%、食品・アルコールの 10.9%、木材・パルプの 9.0%、繊維製品・履物の 8.9%、輸送機械・部品の 8.3%であった。

英国の日 EU・EPA を活用した日本からの輸入で発効から 5 年目(2023 年)の関税削減額が高い業種は、輸送用機械・部品の 1.2 億ドル(最終年目 1.8 億ドル)、次は機械類・部品の 6,620 万ドル(6,754 万ドル)、電気機器・部品の 3,877 万ドル(4,767 万ドル)と続く。関税削減率が高いのは食料品・アルコール 8.1%(最終年目 8.1%)、繊維製品・履物 6.6%(6.7%)、プラスチック・ゴム製品 4.8%(5.2%)であった。ドイツの日本からの輸入においても、輸送機械・部品や機械類・部品、電気機器・部品の関税削減額は大きい。それ以外に関税削減額が高い業種は、化学工業品が挙げられる。

インドの日本から輸入で 2019 年の日インド EPA を利用した関税削減額は 9.6 億ドル、2019 年のベトナムの日本からの輸入での関税削減額は 7.3 億ドルであるので、日本企業にとっては、国ベースの輸出での関税削減規模はインドやベトナム向けの方が、EU のドイツ(関税削減額は最終年目で 4.6 億ドル)や英国(3.8 億ドル)への輸出時の関税削減額よりも大きい。もちろん、日本の EU27 か国と英国への輸出を合計した関税削減額はインドやベトナム向けよりも大きいことは当然である。

表 5-4：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(インド・ベトナム 2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		ドイツ(日EU・EPA)	
		関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)
輸出側 日本	農水産品	1,825	0.4%	1,114	0.7%	1,575	12.2%	146	1.2%	8,681	7.5%	966	1.7%
	食料品・アルコール	7,712	0.9%	5,211	2.6%	462	11.6%	161	0.6%	7,481	10.9%	1,674	8.6%
	鉱物性燃料	11,375	0.8%	20,505	1.8%	24,700	7.8%	-	--	3,383	2.8%	138	0.4%
	化学工業品	187,471	0.9%	172,190	2.2%	112,884	7.7%	15,759	3.0%	40,122	3.9%	66,285	3.1%
	プラスチック・ゴム製品	202,670	1.8%	67,864	1.9%	101,969	8.4%	10,219	2.8%	126,462	7.5%	42,853	4.4%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	408	1.1%	868	3.6%	64	9.9%	-	--	2,283	11.6%	445	4.7%
	木材・パルプ	16	0.0%	378	0.1%	9,434	6.9%	-	--	27,822	9.0%	10	0.0%
	繊維製品・履物	33,345	1.5%	11,540	3.1%	33,149	20.8%	-	--	83,696	8.9%	9,182	5.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	225,649	1.3%	70,066	0.9%	293,896	9.8%	35,465	2.7%	120,592	3.7%	24,529	2.1%
	機械類・部品	208,043	0.6%	26,647	0.3%	182,037	5.5%	89,880	2.9%	55,837	2.1%	72,801	1.9%
	電気機器・部品	123,704	0.3%	53,442	0.7%	99,448	7.1%	16,299	2.3%	163,643	3.3%	63,069	1.2%
	輸送用機械・部品	8,840	0.1%	6,089	0.3%	45,078	6.2%	2,123	2.9%	56,584	8.3%	100,343	4.9%
	光学機器・楽器	27,675	0.2%	28,365	0.8%	47,779	6.6%	15,704	2.4%	13,165	1.5%	24,941	0.9%
	雑製品	575	0.0%	15,482	2.4%	10,213	13.1%	4,163	3.0%	20,869	11.3%	3,836	0.4%
	全体	1,039,310	0.6%	479,763	1.0%	962,687	7.7%	189,920	2.8%	730,622	4.3%	411,070	2.1%

（資料）表 5-1 と同様。

(4) 50 の代表品目別の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU との貿易での FTA の効果

表 5-5 は、EPA/FTA を利用した時の日本の中国、韓国、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率を見たものである。

日本の中国からの輸入において RCEP(5 年目)を利用した場合、関税削減率が 1.4%以上の品目は、T シャツなどの肌着(2.9%)、エチレンの重合体(2.3%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.1%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(1.6%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.4%)の 5 品目となる。

日本の韓国からの輸入において RCEP(5 年目)を利用した場合、関税削減率が 1.4%以上の品目は、T シャツなどの肌着(3.4%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.1%)、エチレンの重合体(1.4%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.4%)の 4 品目であった。

日本のインドからの輸入において 2020 年の日インド EPA を活用した場合、関税削減率が 2.5%以上の品目は、たまねぎ・シャロット(3.0%)、緑茶(10.6%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(12.2%)、エチレンの重合体(5.5%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.8%)、T シャツなどの肌着(10.2%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(2.8%)などの 7 品目となる。

日本の米国からの輸入において 2020 年の第 1 段階の日米貿易協定(対象品目)を活用した場合、関税削減率が 2.5%以上の品目は、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、(12.7%)、バターミルク・ヨーグルト等(7.2%)、ばれいしょ(4.3%)、たまねぎ・シャロット(4.2%)、かぼちゃ(3.0%)、りんご(6.8%)、緑茶(8.5%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(9.7%)、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(14.9%)、の 10 品目となる。

ベトナムからの輸入において JVEPA を活用した場合、関税削減率が 2.5%以上の品目は、たまねぎ・シャロット(3.0%)、緑茶(12.7%)、エチレンの重合体(3.9%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.5%)、T シャツなどの肌着(8.3%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(2.8%)などの 6 品目となる。

EU27 からの輸入で 5 年目の日 EU・EPA を利用した時の関税削減率が 5%以上ある代表的な品目は、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、バターミルク・ヨーグルト等、メロン、イチゴ、緑茶、コーヒー牛乳等の甘味飲料、T シャツなどの肌着の 8 品目であった。最終年目では、これらに殻付きの鳥卵が加わり 9 品目となる。

表 5-6 は、RCEP、日インド EPA、日米貿易協定、JVEPA、日 EU・EPA を利用した時の中国、韓国、インド、米国、ベトナムと EU の日本からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

中国の日本からの輸入で 5 年目の RCEP を利用した関税削減率が 3%以上である品目は、緑茶、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、りんご、電動機及び発電機の 4 品目であった。

韓国の日本からの輸入で 5 年目の RCEP を利用した関税削減率が 3%以上である品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、T シャツなどの肌着、写真機・写真用のせん光器具、金属鋳造用

鋳型枠等、コーヒー牛乳等の甘味飲料、医療用又は獣医用の機器の 6 品目であった。

インドの日本からの輸入で 2019 年の日インド EPA を利用した日本関税削減率が 5%以上である品目は、緑茶、米、コーヒー牛乳等の甘味飲料、感光性の写真用プレート等、感光性のロール状写真用フィルム等、エチレンの重合体、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、Tシャツなどの肌着、金(貨幣用以外で粉状でないもの)、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、手工具用又は加工機械用の互換性工具、ブルドーザー・地ならし機・ショベルローダー等、マシニングセンター、射出成形機、絶縁テープ巻付け機等、金属鋳造用鋳型枠等、電話機及びその他の機器、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等、電気制御用又は配電用のパネル等、乗用自動車、写真機・写真用のせん光器具、医療用又は獣医用の機器、測定用又は検査用の機器の 23 品目であった。

米国の日本からの輸入で 2020 年の日米貿易協定(対象品目)を利用した関税削減率が 5%以上ある品目はなく、2.5%以上である品目はメロン、マシニングセンター、射出成形機、金属鋳造用鋳型枠等、感光性の写真用プレート等、鉄鋼用のねじ・ボルト・ナット等、手工具用又は加工機械用の互換性工具、電動機及び発電機、カラーテレビの 9 品目となる。

ベトナムの日本からの輸入で日ベトナム EPA を利用した 2019 年の関税削減率が 5%以上である品目は、牛肉(冷蔵のもの)、牛肉(冷凍のもの)、ミルク及びクリーム(甘味料を加えないもの)、バターミルク・ヨーグルト等、りんご、梨、緑茶、米、コーヒー牛乳等の甘味飲料、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、プラスチック製のその他の板・シート、T シャツなどの肌着、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、電動機及び発電機、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等、カラーテレビ、電気回路用の機器・光ファイバー用の接続子等、貨物自動車、自動車の部分品・附属品、写真機・写真用のせん光器具の 21 品目であった。

英国の日本からの輸入において、発効から 5 年目の日 EU・EPA を利用した関税削減率が 5%以上である品目は、たまねぎ・シャロット、コーヒー牛乳等の甘味飲料、感光性のロール状写真用フィルム等、エチレンの重合体、プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)、プラスチック製のその他の板・シート、T シャツなどの肌着、カラーテレビ、乗用自動車の 9 品目であった。ドイツの日本からの輸入における 50 の代表品目における関税削減率は、英国と似ている品目が多い。

表 5-5：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)

		輸出側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		EU27か国（UK除く）	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)
輸入側 日本（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	124,799	12.7%	--	--	250	14.3%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	56,591	12.7%	--	--	454	14.3%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	284	1.6%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	2	7.2%	--	--	1	12.0%
	殻付きの鳥卵	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	36	3.4%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	764	4.3%	--	--	--	--
	トマト	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	139	3.0%
	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0.06	3.0%	156	4.2%	3	3.0%	18	2.9%
	かぼちゃ	--	--	0	0.0%	--	--	5	3.0%	--	--	--	--
	メロン	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	1	6.0%
	りんご	--	--	--	--	--	--	31	6.8%	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	167	6.0%
	緑茶	0	0.0%	--	--	0.22	10.6%	4	8.5%	35	12.7%	7	14.2%
	米	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--	0	0.0%	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	46	1.6%	0	0.0%	5	12.2%	2,346	9.7%	0	0.0%	2,512	12.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	0	0.0%	--	--	6	14.9%	0	0.0%	1	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	エチレンの重合体	211	2.3%	565	1.4%	34	5.5%	--	--	1	3.9%	1,068	2.3%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	734	0.6%	138	0.2%	59	2.4%	--	--	78	1.7%	160	0.7%
	プラスチック製のその他の板・シート	7,224	2.1%	6,007	2.1%	120	4.8%	--	--	1,861	4.5%	3,947	4.3%
	Ｔシャツなどの肌着	28,117	2.9%	194	3.4%	1,871	10.2%	--	--	44,262	8.3%	7,660	10.6%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3,648	1.4%	593	1.4%	71	2.8%	--	--	840	2.8%	1,485	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	0	0.0%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%

(資料)表 5-1 と同様。

表 5-6：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均)

		輸入側											
		中国(RCEP)		韓国(RCEP)		インド(日インドEPA)		米国(対象品目)		ベトナム(JVEPA)		ドイツ(日EU・EPA)	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	12	8.1%	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	105	8.0%	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0.09	9.0%	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.2%	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0.48	11.0%	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	0.09	2.7%	--	--	--	--
	りんご	1	4.5%	--	--	--	--	--	--	111	10.0%	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	56	10.0%	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	1	6.8%	0	0.0%	93	76.7%	8	1.1%	212	27.5%	125	3.2%
	米	0	0.0%	0	0.0%	9	57.3%	--	--	54	26.1%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	109	4.0%	2	24.5%	--	--	223	24.4%	8	9.6%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	5,353	9.5%	2,163	20.1%	0	0.0%	--	--	165	9.2%	--	--
	感光性の写真用プレート等	474	0.3%	211	0.3%	3,060	8.2%	3,002	3.0%	255	1.0%	746	1.8%
	感光性のロール状写真用フィルム等	417	2.4%	1,856	2.2%	262	8.2%	--	--	52	2.7%	13	6.3%
	エチレンの重合体	1,525	0.3%	0	0.0%	3,720	8.6%	--	--	0	0.0%	611	6.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	21,196	2.1%	416	0.1%	3,062	11.8%	--	--	14,214	12.7%	1,580	5.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	47,191	1.6%	32,232	2.4%	184	0.8%	--	--	3,636	6.0%	4,872	4.6%
	Ｔシャツなどの肌着	0	0.0%	397	6.4%	9	25.0%	--	--	34	20.0%	99	12.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	8,242	2.8%	505	10.7%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	19,580	1.4%	0	0.0%	34,530	15.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	13,226	1.6%	426	1.5%	4,952	4.9%	3,296	2.9%	17,744	12.0%	1,473	3.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1,301	0.3%	403	0.7%	8,052	8.2%	15,812	2.9%	0	0.0%	2,432	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	611	0.1%	0	0.0%	4,079	6.1%	--	--	68	0.0%	0	0.0%
	印刷機及び部分品	2,426	0.1%	1	0.0%	3,564	3.4%	--	--	663	0.2%	21	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	11,837	6.1%	21,406	3.0%	0	0.0%	2,728	2.7%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	5,545	7.5%	6,339	3.0%	0	0.0%	46	1.7%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	180	0.1%	15,944	6.1%	--	--	0	0.0%	1,402	1.3%
	金属鋳造用鋳型枠等	2,336	1.0%	485	4.3%	2,342	6.1%	4,851	3.0%	763	1.5%	78	1.7%
	電動機及び発電機	25,113	3.2%	4,509	1.8%	1,123	1.2%	1,801	2.5%	2,006	7.1%	3,993	2.7%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	15,491	15.1%	--	--	2,559	0.8%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	1,379	4.1%	--	--	248	3.2%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	18,587	19.5%	--	--	2,444	5.0%	1,715	1.3%
	カラーテレビ	0	0.0%	13	2.7%	0	0.0%	183	3.0%	196	35.0%	33	11.7%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12,041	0.3%	3,672	0.8%	4,582	4.2%	--	--	103,783	12.7%	3,842	1.2%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	6,625	2.7%	6,261	8.6%	--	--	2,137	4.4%	2,359	1.7%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	8,757	0.0%	0	0.0%	2,226	2.3%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	462	0.1%	481	12.9%	--	--	2,313	3.1%	54,704	6.2%
	貨物自動車	53	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	299	5.7%	200	9.3%
	自動車の部分品、附属品	652	0.0%	2,696	0.5%	18,806	4.5%	--	--	45,387	11.8%	29,313	4.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	1,671	0.9%	4	0.2%	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	443	0.3%	107	5.2%	238	8.2%	--	--	10,743	14.8%	45	3.7%
	医療用又は獣医用の機器	11,337	0.9%	7,270	3.2%	9,491	8.6%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	230	0.0%	0	0.0%	8,901	6.1%	--	--	0	0.0%	0	0.0%

（資料）表 5-1 と同様。

(5) RCEP、日ベトナム EPA、日インド EPA、CPTPP の業種別効果比較

表 5-7 は日本の輸入での、RCEP、JVEPA、日インド EPA、CPTPP における関税削減額および削減率の業種別の関税削減効果を比較したものである。

日本の中国(RCEP5 年目)からの輸入での関税削減額が 8.6 億ドル、日本の韓国(RCEP5 年目)からの輸入では 1 億ドルであった。日本のベトナムからの輸入で 2020 年の JVEPA を利用した関税削減額が 7.3 億ドルで、ベトナムからの輸入で CPTPP(5 年目)を利用した場合は 4.9 億ドル、インドからの輸入での日インド EPA を利用した 2020 年の関税削減額が 1 億ドル、カナダからの輸入で CPTPP を利用した 5 年目の関税削減額は約 1 億ドル、メキシコからの輸入で CPTPP の 5 年目を利用した関税削減額は 0.6 億ドルであった。

すなわち、日本の輸入では、RCEP の 5 年目を利用した中国からの関税削減額が他の EPA/FTA よりも大きく、日中間の貿易額の大きさを反映した RCEP の効果が表れている。しかも、RCEP の最終年目には、一段と日本の中国からの輸入での関税削減額は拡大する。

関税削減率においては、日本のベトナムからの輸入で JVEPA を利用した場合は 3.3%であった。これは、インドからの輸入で日インド EPA の利用時の 1.9%、カナダからの輸入で CPTPP を利用した 1.1%、メキシコからの輸入での 1.0%、RCEP を利用した中国からの輸入での 0.5%、RCEP を利用した韓国からの 0.4%を上回る。したがって、RCEP を利用した日本の中国・韓国からの輸入においては、関税削減率(関税削減効果)は、他の EPA/FTA よりも相対的に低い。

CPTPP を利用した日本のベトナムからの輸入では、関税削減額は最終年でも約 6 億ドルであり、日ベトナム EPA 利用の場合よりも約 1 億ドルも低い。これは、日本のベトナムからの輸入での日本のベトナムからの輸入での CPTPP を利用した関税削減額を計算した時の輸入額は 2017 年を採用し、日ベトナム EPA を利用した関税削減額を計算した時の輸入額は 2019 年を使っているため、その絶対額と業種別の輸入額の構成比(ウエイト)が異なるためである。

なお、日本のベトナムからの輸入で CPTPP を利用した時の関税削減率は発効から最終年で 3.6%と 2020 年の JVEPA を利用した時の 3.3%よりもやや高い。日本の輸入で JVEPA を利用した場合の最終年は 16 年目の 2024 年であることから、将来的にはベトナムからの輸入では、JVEPA よりも CPTPP 活用の方が得であるケースが増える可能性がある。

一方、表 5-8 のように日本の中国への輸出で 5 年目の RCEP を利用した時の関税削減額は、10.4 億ドルとなり、5 年目の RCEP 利用による日本から韓国への輸出での関税削減額の 4.8 億ドル、2019 年の日ベトナム EPA を利用した日本のベトナムへの輸出での 7.3 億ドル、2019 年の日インド EPA 利用による日本のインドへの輸出での 9.6 億ドル、5 年目の CPTPP 利用による日本のカナダへの輸出での 2.7 億ドル、同じくメキシコへの輸出での 6.3 億ドルを上回る。

したがって、5 年目の RCEP を利用した日本の中国への輸出での関税削減額は、EPA/FTA を利用した他の国への輸出での関税削減額を大きく上回るし、最終年目にはさらにこの傾向は拡大する。

ただし、表 5-7 の日本の輸入の場合と同様に、5 年目の RCEP を利用した日本の中国・

韓国への輸出での関税削減率(関税削減効果)は、他の EPA/FTA の数値を大きく下回る。これは、最終年目には顕著に改善されるので、日本企業が RCEP の関税削減効果を得るには時間が必要であることを示している。

表 5-7：日本の輸入での、RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均）

		輸出側													
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		5年目		5年目		2020年		5年目		2020年		5年目		5年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 日本（従価税）	農水産品	24,026	0.6%	1,491	0.2%	14,121	1.6%	13,430	1.6%	9,492	1.4%	54,745	1.7%	31,538	3.7%
	食料品・アルコール	38,054	0.8%	17,193	1.0%	45,869	6.2%	37,186	7.0%	2,644	2.3%	17,006	10.3%	12,947	13.0%
	鉱物性燃料	922	0.1%	542	0.0%	200	0.1%	256	0.1%	81	0.0%	82	0.0%	0	0.0%
	化学工業品	98,497	1.1%	29,786	0.9%	7,850	1.2%	6,278	1.3%	29,850	2.6%	3,575	0.5%	1,422	1.0%
	プラスチック・ゴム製品	86,685	1.5%	20,113	1.3%	35,155	3.2%	23,643	3.3%	3,979	2.6%	2,028	2.6%	3,326	4.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	36,760	1.7%	2	0.0%	53,460	8.1%	21,477	4.0%	7,787	7.9%	355	1.2%	989	14.5%
	木材・パルプ	13,294	0.5%	77	0.0%	5,534	0.5%	5,415	0.7%	54	0.8%	11,338	0.9%	8	0.7%
	繊維製品・履物	489,487	2.0%	15,968	3.2%	540,950	8.4%	356,113	7.7%	40,087	7.6%	2,980	7.4%	3,884	7.8%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	43,491	0.4%	7,866	0.1%	14,533	1.2%	8,926	1.1%	4,764	0.5%	2,741	0.8%	326	0.5%
	機械類・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気機器・部品	1,929	0.0%	1,186	0.0%	71	0.0%	26	0.0%	88	0.1%	4	0.0%	24	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	光学機器・楽器	4,589	0.1%	510	0.1%	173	0.0%	502	0.1%	10	0.0%	1	0.0%	3	0.0%
	雑製品	25,272	0.2%	1,382	0.7%	10,597	0.8%	12,022	1.2%	347	1.3%	985	2.9%	2,567	1.5%
	全体	863,006	0.5%	96,116	0.4%	728,514	3.3%	485,273	3.0%	99,183	1.9%	95,839	1.1%	57,034	1.0%

(注)　日本のベトナムからの輸入で CPTPP の最終年は 21 年目の 2038 年。
(資料) 表 5-1 と同様。

表 5-8：日本の輸出での、RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均）

		輸入側													
		中国		韓国		ベトナム(JVEPA)				インド		カナダ		メキシコ	
		RCEP		RCEP		日ベトナム EPA		CPTPP		日インドEPA		CPTPP		CPTPP	
		5年目		5年目		2019年		5年目		2019年		5年目		5年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 日本	農水産品	1,825	0.4%	1,114	0.7%	8,681	7.5%	12,415	11.9%	1,575	12.2%	800	1.7%	631	7.9%
	食料品・アルコール	7,712	0.9%	5,211	2.6%	7,481	10.9%	9,313	14.9%	462	11.6%	2,430	5.6%	678	10.7%
	鉱物性燃料	11,375	0.8%	20,505	1.8%	3,383	2.8%	1,906	2.1%	24,700	7.8%	6	0.1%	224	0.1%
	化学工業品	187,471	0.9%	172,190	2.2%	40,122	3.9%	27,641	3.4%	112,884	7.7%	3,036	0.7%	7,165	1.9%
	プラスチック・ゴム製品	202,670	1.8%	67,864	1.9%	126,462	7.5%	109,371	8.4%	101,969	8.4%	21,609	4.5%	15,564	1.7%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	408	1.1%	868	3.6%	2,283	11.6%	2,473	11.3%	64	9.9%	115	7.2%	47	4.8%
	木材・パルプ	16	0.0%	378	0.1%	27,822	9.0%	23,706	9.0%	9,434	6.9%	51	0.2%	1,355	3.6%
	繊維製品・履物	33,345	1.5%	11,540	3.1%	83,696	8.9%	95,263	10.6%	33,149	20.8%	3,818	6.0%	1,154	1.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	225,649	1.3%	70,066	0.9%	120,592	3.7%	132,646	4.6%	293,896	9.8%	6,534	0.6%	154,989	5.5%
	機械類・部品	208,043	0.6%	26,647	0.3%	55,837	2.1%	54,574	2.0%	182,037	5.5%	1,415	0.0%	26,140	0.7%
	電気機器・部品	123,704	0.3%	53,442	0.7%	163,643	3.3%	158,212	3.8%	99,448	7.1%	5,127	0.4%	26,649	0.6%
	輸送用機械・部品	8,840	0.1%	6,089	0.3%	56,584	8.3%	57,560	6.8%	45,078	6.2%	221,761	5.4%	376,835	9.7%
	光学機器・楽器	27,675	0.2%	28,365	0.8%	13,165	1.5%	7,302	1.3%	47,779	6.6%	5,103	0.6%	6,416	0.9%
	雑製品	575	0.0%	15,482	2.4%	20,869	11.3%	31,576	17.4%	10,213	13.1%	2,365	2.6%	8,078	4.9%
	全体	1,039,310	0.6%	479,763	1.0%	730,622	4.3%	723,958	4.8%	962,687	7.7%	274,171	2.3%	625,925	3.6%

(資料) 表 5-1 と同様。

表 5- 9：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日本インド EPA における関税削減額および関税削減率の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸出側													
		中国				韓国				ベトナム(JVEPA)					
		RCEP				RCEP				日ベトナム EPA		CPTPP			
		5年目		最終年目		5年目		最終年目		2020年		5年目		最終年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.0%	1	3.0%	1	3.0%
	かぼちゃ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	35	12.7%	3	15.0%	4	17.0%
	米	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	--	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	46	1.6%	321	10.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	7	11.4%	7	11.4%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	エチレンの重合体	211	2.3%	495	5.3%	565	1.4%	1,449	3.7%	1	3.9%	2	6.5%	2	6.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性がないもの）	734	0.6%	1,581	1.4%	138	0.2%	297	0.4%	78	1.7%	66	2.8%	66	2.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	7,224	2.1%	15,745	4.6%	6,007	2.1%	13,088	4.5%	1,861	4.5%	898	4.3%	898	4.3%
	Ｔシャツなどの肌着	28,117	2.9%	90,255	9.3%	194	3.4%	621	10.7%	44,262	8.3%	31,277	8.4%	31,277	8.4%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3,648	1.4%	7,229	2.8%	593	1.4%	1,155	2.8%	840	2.8%	511	2.8%	511	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

		輸出側									
		インド		カナダ				メキシコ			
		日インドEPA		CPTPP				CPTPP			
		2020年		5年目		最終年目		5年目		最終年目	
	（単位：1,000USドル）	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 日本 従価税	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	2,132	13.5%	4,658	29.5%	2,565	14.4%	5,255	29.5%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	4,863	13.5%	10,626	29.5%	2,629	14.4%	5,386	29.5%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	80	3.0%	80	3.0%	53	3.0%	53	3.0%
	たまねぎ、シャロット	0	3.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	1,450	3.0%	1,450	3.0%
	メロン	--	--	--	--	--	--	1,265	6.0%	1,265	6.0%
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	0	6.0%	0	6.0%
	緑茶	0	10.6%	--	--	--	--	--	--	--	--
	米	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5	12.2%	--	--	--	--	5	11.5%	5	11.5%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	--	--	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	エチレンの重合体	34	5.5%	333	2.9%	333	2.9%	1	5.2%	1	5.2%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	59	2.4%	43	2.8%	43	2.8%	17	2.8%	17	2.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	120	4.8%	72	4.1%	72	4.1%	203	4.1%	203	4.1%
	Ｔシャツなどの肌着	1,871	10.2%	41	10.5%	41	10.5%	739	10.7%	739	10.7%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	71	2.8%	30	2.8%	30	2.8%	102	2.8%	102	2.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--
	印刷機及び部分品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	マシニングセンター	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電動機及び発電機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

（資料）表 5-1 と同様。

表 5- 10：日本の輸出での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日本インド EPA における関税削減額および関税削減率の代表品目別効果比較(加重平均)

		輸入側													
		中国				韓国				ベトナム(JVEPA)					
		RCEP				RCEP				日ベトナム EPA		CPTPP			
		5年目		最終年目		5年目		最終年目		2019年		5年目		最終年目	
	(単位：1,000USドル)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	12	8.1%	23	14.0%	23	14.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	105	8.0%	192	14.0%	192	14.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	9.0%	1	15.0%	1	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.2%	7	5.0%	7	5.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	11.0%	3	20.0%	3	20.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	1	4.5%	1	10.0%	--	--	--	--	111	10.0%	69	10.0%	69	10.0%
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	56	10.0%	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	1	6.8%	1	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	212	27.5%	354	40.0%	354	40.0%
	米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	54	26.1%	59	39.6%	59	39.6%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	0	0.0%	109	4.0%	218	8.0%	223	24.4%	268	18.5%	397	27.5%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	5,353	9.5%	22,539	40.0%	2,163	20.1%	3,223	30.0%	165	9.2%	393	25.8%	837	55.0%
	感光性の写真用プレート等	474	0.3%	3,732	2.3%	211	0.3%	429	0.5%	255	1.0%	458	1.9%	458	1.9%
	感光性のロール状写真用フィルム等	417	2.4%	1,738	10.0%	1,856	2.2%	3,733	4.5%	52	2.7%	48	3.1%	48	3.1%
	エチレンの重合体	1,525	0.3%	4,956	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	21,196	2.1%	64,909	6.5%	416	0.1%	846	0.3%	14,214	12.7%	9,170	13.0%	9,170	13.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	47,191	1.6%	158,862	5.4%	32,232	2.4%	65,448	4.8%	3,636	6.0%	2,493	6.0%	2,493	6.0%
	Ｔシャツなどの肌着	0	0.0%	714	6.0%	397	6.4%	811	13.0%	34	20.0%	29	20.0%	29	20.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	8,242	2.8%	8,242	2.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	19,580	1.4%	61,973	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	13,226	1.6%	45,041	5.3%	426	1.5%	2,260	8.0%	17,744	12.0%	16,562	11.2%	17,801	12.0%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1,301	0.3%	11,666	3.1%	403	0.7%	770	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	611	0.1%	1,336	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	68	0.0%	79	0.0%	79	0.0%
	印刷機及び部分品	2,426	0.1%	16,663	0.9%	1	0.0%	801	0.3%	663	0.2%	836	0.3%	836	0.3%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	180	0.1%	1,586	1.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2,336	1.0%	6,483	2.8%	485	4.3%	912	8.0%	763	1.5%	903	1.5%	903	1.5%
	電動機及び発電機	25,113	3.2%	50,206	6.3%	4,509	1.8%	13,696	5.5%	2,006	7.1%	2,901	5.3%	2,901	5.3%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	598	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2,559	0.8%	458	0.7%	458	0.7%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	248	3.2%	280	4.1%	280	4.1%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	6,847	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	2,444	5.0%	2,140	5.0%	2,140	5.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	13	2.7%	39	8.0%	196	35.0%	1,399	35.0%	1,399	35.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12,041	0.3%	37,848	1.0%	3,672	0.8%	11,317	2.5%	103,783	12.7%	93,946	16.3%	93,946	16.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	16,367	2.7%	6,625	2.7%	19,629	8.0%	2,137	4.4%	3,954	7.8%	3,954	7.8%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	8,757	0.0%	8,757	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	462	0.1%	924	0.1%	2,313	3.1%	11,541	9.7%	56,217	47.3%
	貨物自動車	53	0.2%	119	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	299	5.7%	3,514	7.6%	6,557	14.2%
	自動車の部分品、附属品	652	0.0%	49,564	0.8%	2,696	0.5%	7,911	1.3%	45,387	11.8%	28,311	6.0%	69,918	14.8%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	1,671	0.9%	5,570	3.0%	4	0.2%	8	0.5%	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	443	0.3%	5,815	4.1%	107	5.2%	166	8.0%	10,743	14.8%	5,519	13.6%	5,519	13.6%
	医療用又は獣医用の機器	11,337	0.9%	21,460	1.8%	7,270	3.2%	14,540	6.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	測定用又は検査用の機器	230	0.0%	24,570	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

		輸入側									
		インド		カナダ				メキシコ			
		日インドEPA		CPTPP				CPTPP			
		2019年		5年目		最終年目		5年目		最終年目	
	（単位：1,000USドル）	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 日本	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	95	7.0%	115	8.4%	33	10.0%	65	20.0%
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	3	12.5%	5	25.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	0	6.5%	0	6.5%	--	--	--	--
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	93	76.7%	0	0.0%	0	0.0%	64	20.0%	64	20.0%
	米	9	57.3%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	2	24.5%	102	11.0%	102	11.0%	0	20.0%	0	20.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	0	3.0%	0	3.0%	121	20.0%	121	20.0%
	感光性の写真用プレート等	3,060	8.2%	478	6.0%	478	6.0%	463	3.2%	463	3.2%
	感光性のロール状写真用フィルム等	262	8.2%	35	2.4%	35	2.4%	61	3.9%	61	3.9%
	エチレンの重合体	3,720	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	64	3.1%	104	4.9%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	3,062	11.8%	67	0.6%	67	0.6%	0	0.0%	0	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	184	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.0%	3	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	9	25.0%	341	18.0%	341	18.0%	1	4.4%	3	24.8%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	505	10.7%	0	0.0%	0	0.0%	--	--	--	--
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	34,530	15.0%	0	0.0%	0	0.0%	66,813	15.0%	66,813	15.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	4,952	4.9%	0	0.0%	0	0.0%	490	0.2%	490	0.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	8,052	8.2%	5	0.0%	5	0.0%	457	0.4%	457	0.4%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	4,079	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	404	0.5%	807	1.0%
	印刷機及び部分品	3,564	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%	1	0.0%
	マシニングセンター	11,837	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	射出成形機	5,545	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	15,944	6.1%	2	0.0%	2	0.0%	116	0.0%	251	0.1%
	金属鋳造用鋳型枠等	2,342	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	26	0.0%	26	0.0%
	電動機及び発電機	1,123	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	2,605	3.5%	4,470	6.0%
	電話機及びその他の機器	15,491	15.1%	7	0.0%	7	0.0%	5	0.0%	5	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	1,379	4.1%	71	0.1%	71	0.1%	85	0.1%	85	0.1%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	18,587	19.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	46	4.9%	46	4.9%	127	14.9%	127	14.9%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	4,582	4.2%	1	0.0%	1	0.0%	1,226	0.2%	1,226	0.2%
	電気制御用又は配電用のパネル等	6,261	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	1,699	1.1%	1,699	1.1%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	2,226	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	481	12.9%	169,133	6.1%	169,133	6.1%	299,503	20.0%	299,503	20.0%
	貨物自動車	0	0.0%	1,009	1.2%	2,190	2.6%	46,736	18.2%	46,745	18.2%
	自動車の部分品、附属品	18,806	4.5%	48,959	5.9%	48,959	5.9%	22,829	1.2%	22,829	1.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	238	8.2%	42	1.0%	42	1.0%	10	2.4%	13	3.2%
	医療用又は獣医用の機器	9,491	8.6%	0	0.0%	0	0.0%	1,191	2.4%	1,192	2.4%
	測定用又は検査用の機器	8,901	6.1%	0	0.0%	0	0.0%	54	0.1%	108	0.1%

（資料）表 5-1 と同様。

６．2021 年における中国の日本、韓国からの輸入における平均関税率

(1) 最終年に近づくほど大きくなる中国の日本からの輸入における RCEP の効果

令和 3 年度の本調査報告書においては、中国の RCEP(地域的な包括的経済協定)を用いた日本、韓国との貿易における関税削減効果分析を計測している。中国は日本とはこれまで FTA を締結していないので、RCEP が日本との通商史において初めての自由貿易協定ということになる。これに対して、中国と韓国との間には古くは 1976 年 6 月に発効したアジア太平洋貿易協定(APTA)があるし、中国・韓国自由貿易協定(中韓 FTA、CSKFTA)は 2015 年 12 月に発効している。

第 6 章では、RCEP、中韓 FTA、APTA を活用した中国の日本、韓国からの輸入における平均関税率(MFN 税率と FTA 税率)と関税率差(MFN 税率－FTA 税率）を計測し、分析している。関税率差は通常支払う関税率(MFN 税率)から EPA/FTA を利用した時の関税率(FTA 税率)を差し引いたもので、その割合の分だけ関税削減効果が得られることを示している。

表 6-1 は、中国の日本、韓国からの輸入において、従価税だけを課している品目の MFN 税率と FTA 税率及び関税率差を計算している。表 6-1 は、韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)が 2021 年、RCEP(日本・韓国)は発効から 1 年目、5 年目、最終年目の平均関税率を加重平均で求めたものである。

表 6-1：中国の日本、韓国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側						
		中国(従価税)						
		MFN税率	FTA税率(1年目)	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	関税率差(1年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	3.7%	3.5%	3.1%	1.6%	0.2%	0.6%	2.1%
	韓国(RCEP)	2.0%	1.7%	1.4%	0.5%	0.3%	0.6%	1.5%
	韓国(中韓FTA)		1.2%			0.8%		
	韓国(APTA)		1.8%			0.2%		

(注 1) 中韓 FTA と APTA の MFN 税率と FTA 税率は 2021 年、RCEP の関税率は発効から 1 年目/5 年目/最終年目(以下同様)。

(注 2) 品目毎の輸入額で重み付けをした加重平均税率。重み付けに用いる輸入額は、2020 年の中国と当該国との貿易額とした(以下同様)。

(注 3) 中国の RCEP での最終年は日本からの輸入では 21 年目、韓国からの輸入では 36 年目(以下同様)。

(注 4) 中韓 FTA は 2015 年 12 月に発効、20 年目までに双方が 90%超の関税を撤廃する。アジア太平洋貿易協定(APTA)はバンコク協定として知られ、1975 年に署名され、2005 年に改名された。締結国はバングラデシュ、中国、インド、ラオス、モンゴル、韓国、スリランカの 7 か国。本表での日本(RCEP)は中国の日本からの輸入で RCEP を利用した時の平均関税率を指す(以下同様)。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

表 6-1 のように、RCEP を利用した中国の日本からの輸入においては、MFN 税率は 3.7%で FTA 税率は発効から 1 年目は 3.5%、5 年目は 3.1%、最終年目は 1.6%であった。

RCEP を利用した中国の韓国からの輸入においては、MFN 税率 2.0.%で FTA 税率は発効から 1 年目は 1.7%、5 年目は 1.4%、最終年目は 0.5%であった。2021 年の中韓 FTA を利用した中国の韓国からの輸入においては FTA 税率は 1.2%、同様に APTA を利用した輸入においては FTA 税率は 1.8%であった。

この結果、中国の日本からの輸入において、RCEP を利用した時の関税率差は発効から 5 年目で 0.6%、同様に中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の関税率差は 5 年目で 0.6%と日本と同じ数値となった。

2021 年の中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税率差は 0.8%であったので、わずかに RCEP の効果よりも高い。中国の韓国からの輸入で APTA を使った時の関税率差は 0.2%と表 6-1 の中では最も効果が小さかった。

なお、中国の RCEP を利用した時の最終年目の関税率差は、日本からの輸入では 2.1%と高く、韓国からの輸入では 1.5%であった。これは、RCEP を利用して中国が日本から 100 万円を輸入した場合、5 年目では 0.6 万円しか関税を削減できないが、最終年(21 年目)では 2.1 万円も削減できることを意味する。

(2) 日本よりも高い韓国の中国からの輸入での RCEP の効果

表 6-2 は、表 6-1 とは貿易の流れが逆の方向である日本と韓国が中国から輸入する時の平均関税率と関税率差を求めたものである。日本は RCEP、韓国は RCEP や中韓 FTA 及び APTA を利用して中国から輸入する場合の平均関税率と関税率差を計算している。

表 6-2：日本、韓国の中国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="3"></th><th colspan="12">輸入側</th></tr>
<tr><th colspan="3">日本(RCEP)</th><th colspan="3">韓国(RCEP)</th><th colspan="3">韓国(中韓FTA)</th><th colspan="3">韓国(APTA)</th></tr>
<tr><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th></tr>
<tr><td rowspan="3">輸出側</td><td rowspan="3">中国</td><td>1年目</td><td rowspan="3">2.0%</td><td>1.9%</td><td>0.2%</td><td rowspan="3">4.3%</td><td>3.4%</td><td>0.9%</td><td rowspan="3">4.3%</td><td rowspan="3">1.8%</td><td rowspan="3">2.5%</td><td rowspan="3">4.3%</td><td rowspan="3">3.9%</td><td rowspan="3">0.5%</td></tr>
<tr><td>5年目</td><td>1.5%</td><td>0.5%</td><td>2.6%</td><td>1.7%</td></tr>
<tr><td>最終年目</td><td>0.5%</td><td>1.5%</td><td>1.4%</td><td>2.9%</td></tr>
</table>

(注 1) 日本・中国の韓国からの輸入額は 2020 年実績。中国の韓国からの輸入で、中韓 FTA と APTA を利用した時の関税削減額を計算する際の関税率は 2021 年のものを適用。日本と中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の関税率は 1 年目/5 年目/最終年目を適用(以下同様)。

(注 2) 日本の中国からの輸入での RCEP の最終年は 21 年目、韓国の中国からの輸入での RCEP の最終年は 35 年目(以下同様)。

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-2 によれば、日本の RCEP を利用した中国からの輸入での MFN 税率は 2.0%、FTA 税率は発効から 1 年目は 1.9%、5 年目は 1.5%、最終年目は 0.5%で、関税率差はそれぞれ 0.2%、0.5%、1.5%であった。同様に、RCEP 利用した韓国の中国からの輸入での MFN 税率は 4.3%、FTA 税率は 3.4%(1 年目)、2.6%(5 年目)と 1.4%(最終年目)で、関税率差は 0.9%(1 年目)、1.7%(5 年目)と 2.9%(最終年目)であった。2021 年の中韓 FTA を利用した韓国の中国からの輸入での MFN 税率は 4.3%、FTA 税率は 1.8%で、関税率差は 2.5%であった。APTA を使った韓国の中国からの輸入での MFN 税率は 4.3%、FFTA 税率は 3.9%で、関税率差は 0.5%であった。

つまり、日本と韓国の中国からの輸入で RCEP を活用すれば、日本の中国からの輸入の RCEP の関税削減効果は韓国よりも低い。これは、日本の輸入で多くの工業製品の関税が撤廃されていることが背景にある。また、中韓 FTA と RCEP を使った韓国の中国からの輸入での FTA 税率を比較すると、2021 年の中韓 FTA の 1.8%の方が発効から 5 年目の RCEP の 2.6%よりも低く、それだけ関税削減が進んでいることを示している。ただし、中韓 FTA は 2015 年発効で 2021 年は 7 年目となることを考慮しなければならない。

表 6-3 は単純平均による中国の日本と韓国からの輸入、表 6-4 は日本と韓国の中国からの輸入での FTA の関税削減効果を見たものである。表 6-3 のように、単純平均による 5 年目の RCEP を利用した中国の日本と韓国からの輸入における関税削減効果(関税率差)はそれぞれ 1.9%(MFN 税率 6.9%－FTA 税率 5.0%)、2.7%(MFN 税率 6.9%－FTA 税率 4.2%)であった。つまり、表 6-3 と表 6-1 を比べてみると、単純平均の方が加重平均の関税率差よりも大きい。

表 6-3：中国の日本、韓国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均)

		輸入側						
		中国						
		MFN税率	FTA税率(1年目)	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	6.9%	6.1%	5.0%	1.6%	0.8%	1.9%	5.3%
	韓国(RCEP)	6.9%	5.2%	4.2%	1.5%	1.7%	2.7%	5.4%
	韓国(中韓FTA)		3.4%			3.5%		
	韓国(APTA)		6.3%			0.6%		

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-4：日本、韓国の中国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均)

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="3"></th><th colspan="12">輸入側</th></tr>
<tr><th colspan="3">日本(RCEP)</th><th colspan="3">韓国(RCEP)</th><th colspan="3">韓国(中韓FTA)</th><th colspan="3">韓国(APTA)</th></tr>
<tr><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th><th>MFN税率</th><th>FTA税率</th><th>関税率差</th></tr>
<tr><td rowspan="3">輸出側</td><td rowspan="3">中国</td><td>1年目</td><td rowspan="3">4.8%</td><td>3.7%</td><td>1.1%</td><td rowspan="3">7.8%</td><td>5.3%</td><td>2.5%</td><td rowspan="3">7.8%</td><td rowspan="3">3.1%</td><td rowspan="3">4.7%</td><td rowspan="3">7.8%</td><td rowspan="3">7.3%</td><td rowspan="3">0.5%</td></tr>
<tr><td>5年目</td><td>3.1%</td><td>1.7%</td><td>4.0%</td><td>3.7%</td></tr>
<tr><td>最終年目</td><td>1.8%</td><td>3.1%</td><td>2.2%</td><td>5.5%</td></tr>
</table>

(資料) 表 6-1 と同様。

一方、表 6-4 のように、RCEP を利用した日本の中国からの輸入での単純平均による関税率差は 1.7%(5 年目：4.8%－3.1%)、韓国の中国からの RCEP を利用した輸入では 3.7%(5 年目：7.8%－4.0%)、中韓 FTA を利用した輸入では 4.7%(7.8%－3.1%)、APTA を利用した輸入では 0.5%(7.8%－7.3%)であった。

したがって、RCEP を利用した日本の中国からの輸入では、単純平均の方が加重平均よりも関税率差がやや高かった。RCEP と中韓 FTA を利用した韓国の中国からの輸入では、加重平均の場合よりも単純平均の方が大きい関税率差を示したが、APTA を利用した輸入では加重平均と単純平均とで等しい関税率差となった。

(3) 中国の日本、韓国との RCEP、中韓 FTA、APTA の業種別平均関税率

表 6-5 のように、中国が日本と韓国からの通常の輸入で課す関税率(MFN 税率)を業種別に見てみると、輸送用機械・部品、農水産品、食料品・アルコール、繊維製品・履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、プラスチック・ゴム製品の分野で高いことを挙げることができる。

しかし、MFN 税率が高い場合でも、中国が日本からの輸入で RCEP を利用すれば、発効から 5 年目では、プラスチック・ゴム製品(6.2%→4.4%)、繊維製品・履物(7.1%→5.6%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(4.4%→3.2%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(6.5%→5.4%) といった業種の関税率(FTA 税率) を大きく削減できる。最終年目では、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(6.5%→0.1%)、食料品・アルコール 8.6%→2.5%)、繊維製品・履物(7.1%→0.8%)、プラスチック・ゴム製品(6.2%→0.9%)、農水産品(10.5%→5.4%) となり、これらの業種の関税を大きく引き下げることが可能だ。

表 6-5 のように、中国が韓国から輸入する時に RCEP を利用すれば、5 年目では鉱物性燃料(5.0%→2.5%)、プラスチック・ゴム製品(5.7%→4.0%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(4.3%→2.7%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(6.2%→4.7%)、農水産品(10.3%→8.9%)、繊維製品・履物(6.8%→5.4%) といった業種の関税を大きく削減できる。また、最終年目では、繊維製品・履物(6.8%→1.4%)、農水産品(10.3%→5.0%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(6.2%→1.2%) となり、関税を大きく引き下げることが可能だ。

中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用すれば、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(6.2%→3.5%)、農水産品(10.3%→7.8%)、繊維製品・履物(6.8%→4.3%)、鉱物性燃料(5.0%→2.6%)、プラスチック・ゴム製品(5.7%→3.4%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(4.3%→2.3%)といった業種の関税を大きく削減できる。ATAP を利用すれば、農水産品(10.3%→8.7%)、繊維製品・履物(6.8%→5.5%) の関税を大きく削減できる。

表 6-5 : 中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率 (韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA) : 2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP) : 発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 中国 従価税	農水産品	10.5%	10.1%	5.4%	10.3%	8.9%	5.0%	10.3%	7.8%	10.3%	8.7%
	食料品・アルコール	8.6%	7.7%	2.5%	12.0%	11.8%	11.0%	12.0%	11.1%	12.0%	11.3%
	鉱物性燃料	2.9%	2.1%	0.0%	5.0%	2.5%	0.1%	5.0%	2.6%	5.0%	4.7%
	化学工業品	3.2%	2.3%	0.7%	2.9%	1.8%	1.0%	2.9%	1.6%	2.9%	2.8%
	プラスチック・ゴム製品	6.2%	4.4%	0.9%	5.7%	4.0%	1.4%	5.7%	3.4%	5.7%	5.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	6.5%	5.4%	0.1%	6.2%	4.7%	1.2%	6.2%	3.5%	6.2%	5.4%
	木材・パルプ	2.9%	2.9%	2.8%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%
	繊維製品・履物	7.1%	5.6%	0.8%	6.8%	5.4%	1.4%	6.8%	4.3%	6.8%	5.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	4.4%	3.2%	1.0%	4.3%	2.7%	0.9%	4.3%	2.3%	4.3%	3.9%
	機械類・部品	3.2%	2.6%	1.0%	1.6%	0.9%	0.4%	1.6%	0.7%	1.6%	1.3%
	電気機器・部品	1.1%	0.8%	0.2%	0.3%	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%
	輸送用機械・部品	10.7%	10.7%	10.3%	5.1%	4.8%	3.3%	5.1%	4.4%	5.1%	4.9%
	光学機器・楽器	2.3%	2.1%	0.2%	2.7%	2.6%	0.1%	2.7%	2.6%	2.7%	2.7%
	雑製品	2.8%	2.8%	1.1%	3.6%	3.4%	0.6%	3.6%	2.4%	3.6%	3.4%
	全体	3.7%	3.1%	1.6%	2.0%	1.4%	0.5%	2.0%	1.2%	2.0%	1.8%

(資料) 表 6-1 と同様。
(注) 網がけした部分は、関税率差(MFN 税率—FTA 税率)が相対的に大きい業種を指す(以下同様)。

一方、表 6-6 のように RCEP を利用した日本の中国からの輸入では、食料品・アルコール(9.5%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.1%)、繊維製品・履物(7.5%)、農水産品(5.5%)などの MFN 税率が高かった。同様に、韓国の RCEP を利用した中国からの輸入で MFN 税率が高い業種は、農水産品(17.7%)、食料品・アルコール(14.5%)、繊維製品・履物(11.0%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%)、プラスチック・ゴム製品(6.4%)であった。

日本の中国からの輸入においては、発効から 5 年目の RCEP を利用した関税率差(MFN 税率－FTA 税率) が 1%を超える業種は、 繊維製品・履物(2.0%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(1.7%)、プラスチック・ゴム製品(1.5%)、化学工業品(1.1%)、の 4 分野になる。最終年目で関税率差が 5%を超える業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(7.3%)、繊維製品・履物(6.3%) の 2 分野であり、1%を超え 5%未満の業種は、プラスチック・ゴム製品(3.3%)、食料品・アルコール(2.1%)、化学工業品(2.1%)、農水産品(1.8%) の 4 分野である。

RCEP を利用した韓国の中国からの輸入において、発効から 5 年目で 3%以上～5%未満の業種は皮革・毛皮・ハンドバッグ等(4.2%)、繊維製品・履物(3.9%)、化学工業品(3.3%)、の 3 分野である。最終年目で関税率差が 5%を超える業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%)、繊維製品・履物(6.9%)、プラスチック・ゴム製品(5.5%)、の 3 分野であり、3%以上～5%未満の業種は化学工業品(4.9%)、雑製品（4.7%)、農水産品(3.8%)の 3 分野である。

中韓 FTA を利用した韓国の中国からの輸入で関税率差が 5%を超える業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(5.8%)、3%以上～5%未満の業種はプラスチック・ゴム製品(4.9%)、繊維製品・履物(4.6%)、化学工業品(4.4%)、雑製品（3.2%)の 4 分野である。韓国の中国からの輸入で APTA を利用した場合の関税率差が 1%を超える業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(2.0%)、繊維製品・履物(1.4%)、輸送用機械・部品(1.0%）の 3 分野である。

表 6-6：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 中国	農水産品	5.5%	4.8%	3.7%	17.7%	16.0%	13.9%	17.7%	16.0%	17.7%	17.6%
	食料品・アルコール	9.5%	8.7%	7.4%	14.5%	13.4%	12.2%	14.5%	12.1%	14.5%	14.5%
	鉱物性燃料	0.6%	0.5%	0.5%	2.3%	1.0%	0.1%	2.3%	0.6%	2.3%	1.7%
	化学工業品	2.2%	1.1%	0.1%	5.1%	1.8%	0.2%	5.1%	0.7%	5.1%	4.4%
	プラスチック・ゴム製品	3.3%	1.8%	0.0%	6.4%	3.5%	0.9%	6.4%	1.5%	6.4%	5.9%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	8.1%	6.4%	0.8%	8.4%	4.2%	0.1%	8.4%	2.7%	8.4%	6.5%
	木材・パルプ	1.7%	1.2%	1.2%	2.8%	1.5%	0.3%	2.8%	1.8%	2.8%	2.6%
	繊維製品・履物	7.5%	5.4%	1.1%	11.0%	7.1%	4.0%	11.0%	6.3%	11.0%	9.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	0.5%	0.0%	4.4%	2.9%	1.8%	4.4%	1.6%	4.4%	4.0%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	1.9%	1.3%	3.7%	0.9%	3.7%	3.0%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	1.0%	0.3%	1.9%	0.5%	1.9%	1.7%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	3.2%	2.1%	4.4%	2.3%	4.4%	3.4%
	光学機器・楽器	0.3%	0.2%	0.0%	2.9%	1.3%	0.0%	2.9%	0.8%	2.9%	2.6%
	雑製品	0.8%	0.6%	0.2%	4.7%	2.2%	0.0%	4.7%	1.5%	4.7%	4.3%
	全体	2.0%	1.5%	0.5%	4.3%	2.6%	1.4%	4.3%	1.8%	4.3%	3.9%

(資料）表 6-1 と同様。

表6-7と表6-8は単純平均で計算した業種別の平均関税率である。表の中身を見ると、中国の日本・韓国との輸出入において、APTAを用いた韓国の中国からの輸入を除けば、加重平均の場合よりも単純平均の方の関税率差が大きい業種が多い。

表 6-7：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 中国	農水産品	11.4%	8.2%	2.5%	11.4%	7.4%	2.1%	11.4%	5.8%	11.4%	10.3%
	食料品・アルコール	9.8%	8.6%	4.6%	9.8%	8.4%	4.5%	9.8%	7.5%	9.8%	9.4%
	鉱物性燃料	2.8%	0.8%	0.1%	2.8%	0.6%	0.2%	2.8%	0.5%	2.8%	2.5%
	化学工業品	5.3%	2.5%	0.5%	5.3%	1.6%	0.5%	5.3%	1.2%	5.3%	5.1%
	プラスチック・ゴム製品	8.7%	6.0%	1.7%	8.7%	5.1%	1.5%	8.7%	3.9%	8.7%	8.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9.6%	6.8%	0.2%	9.6%	5.5%	0.6%	9.6%	4.1%	9.6%	8.7%
	木材・パルプ	2.4%	2.3%	1.8%	2.4%	1.9%	1.8%	2.4%	1.9%	2.4%	2.4%
	繊維製品・履物	7.1%	5.7%	0.9%	7.1%	4.0%	0.9%	7.1%	3.1%	7.1%	6.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	6.4%	4.2%	1.0%	6.4%	3.5%	0.9%	6.4%	2.7%	6.4%	6.1%
	機械類・部品	5.9%	4.1%	1.2%	5.9%	3.5%	1.5%	5.9%	2.7%	5.9%	5.1%
	電気機器・部品	4.7%	3.6%	1.5%	4.7%	3.3%	1.6%	4.7%	2.9%	4.7%	4.1%
	輸送用機械・部品	10.3%	9.2%	7.1%	10.3%	8.6%	6.2%	10.3%	8.2%	10.3%	9.7%
	光学機器・楽器	5.5%	4.3%	0.8%	5.5%	3.9%	0.7%	5.5%	3.0%	5.5%	5.2%
	雑製品	5.8%	5.2%	1.3%	5.8%	5.0%	0.9%	5.8%	4.2%	5.8%	5.6%
	全体	6.9%	5.0%	1.6%	6.9%	4.2%	1.5%	6.9%	3.4%	6.9%	6.3%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-8：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸入側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 中国	農水産品	7.3%	5.8%	4.5%	17.2%	13.2%	9.2%	17.2%	12.6%	17.2%	17.1%
	食料品・アルコール	15.3%	12.5%	8.4%	19.7%	14.5%	9.0%	19.7%	13.0%	19.7%	19.7%
	鉱物性燃料	0.7%	0.3%	0.1%	3.8%	1.0%	0.2%	3.8%	0.3%	3.8%	3.4%
	化学工業品	2.3%	0.6%	0.1%	5.6%	1.1%	0.4%	5.6%	0.4%	5.6%	5.0%
	プラスチック・ゴム製品	2.4%	1.3%	0.1%	6.6%	3.2%	0.6%	6.6%	0.6%	6.6%	6.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.9%	7.5%	4.3%	7.8%	2.5%	0.0%	7.8%	0.6%	7.8%	6.7%
	木材・パルプ	2.1%	1.5%	1.5%	3.0%	1.6%	1.0%	3.0%	1.7%	3.0%	2.8%
	繊維製品・履物	6.9%	3.3%	0.6%	9.6%	4.0%	1.6%	9.6%	2.8%	9.6%	8.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.4%	0.1%	5.1%	1.9%	0.6%	5.1%	0.9%	5.1%	4.6%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	5.2%	2.0%	1.1%	5.2%	0.7%	5.2%	4.4%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.0%	3.8%	1.6%	0.1%	3.8%	1.1%	3.8%	3.2%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.0%	0.0%	5.9%	4.5%	3.5%	5.9%	2.6%	5.9%	5.2%
	光学機器・楽器	0.2%	0.2%	0.0%	4.4%	0.9%	0.0%	4.4%	0.5%	4.4%	4.0%
	雑製品	2.2%	0.6%	0.1%	4.8%	1.7%	0.1%	4.8%	0.5%	4.8%	4.4%
	全体	4.8%	3.1%	1.8%	7.8%	4.0%	2.2%	7.8%	3.1%	7.8%	7.3%

(資料) 表 6-1 と同様。

(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率

表 6-9 は、RCEP を利用した時の中国の日本・韓国からの輸入と、中韓 FTA、APTA を利用した時の中国の韓国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と FTA 税率を見たものである。

表 6-9：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 中国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	9.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	13.4%	13.4%	13.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	10.0%	5.5%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	15.0%	8.2%	0.0%	15.0%	7.5%	0.0%	15.0%	4.5%	15.0%	7.5%
	米	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	4.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	30.5%	0.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	26.0%	40.0%	40.0%
	感光性の写真用プレート等	2.5%	2.2%	0.1%	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	3.0%	2.7%	2.7%
	感光性のロール状写真用フィルム等	10.0%	7.9%	0.0%	10.0%	5.2%	0.0%	10.0%	--	10.0%	9.3%
	エチレンの重合体	5.0%	4.8%	4.1%	4.7%	4.1%	3.5%	4.7%	4.2%	4.7%	4.2%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	4.4%	0.0%	6.5%	3.7%	0.9%	6.5%	3.8%	6.5%	4.9%
	プラスチック製のその他の板・シート	5.4%	3.8%	0.0%	5.0%	3.2%	0.1%	5.0%	2.5%	5.0%	4.2%
	Ｔシャツなどの肌着	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.6%	6.0%	3.9%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.0%	3.5%	0.4%	4.9%	3.1%	1.2%	4.9%	2.5%	4.9%	4.9%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	7.9%	6.4%	2.7%	7.9%	6.0%	3.6%	7.9%	6.0%	7.9%	6.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	7.1%	6.7%	4.0%	6.5%	4.7%	1.7%	6.5%	4.7%	6.5%	6.4%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	7.9%	7.8%	7.6%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	7.9%	8.0%	7.9%
	印刷機及び部分品	1.0%	0.8%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%
	マシニングセンター	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	6.7%	9.0%	6.3%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2.8%	1.8%	0.0%	1.2%	0.7%	0.0%	1.2%	0.4%	1.2%	0.9%
	電動機及び発電機	9.3%	6.1%	3.0%	8.8%	5.6%	4.0%	8.8%	6.4%	8.8%	6.7%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.2%	1.2%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	2.9%
	カラーテレビ	14.9%	14.9%	14.9%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	10.5%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.4%	1.1%	0.4%	0.9%	0.6%	0.1%	0.9%	0.5%	0.9%	0.9%
	電気制御用又は配電用のパネル等	3.7%	3.7%	1.0%	3.9%	3.9%	0.4%	3.9%	3.8%	3.9%	3.8%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	13.5%
	貨物自動車	14.4%	14.3%	14.1%	--	--	--	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	3.9%	3.9%	3.1%	4.9%	4.8%	3.4%	4.9%	4.5%	4.9%	4.7%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	3.0%	2.1%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	4.2%	3.9%	0.1%	6.6%	5.2%	0.1%	6.6%	3.4%	6.6%	6.2%
	医療用又は獣医用の機器	1.8%	0.8%	0.0%	2.3%	1.4%	0.0%	2.3%	1.2%	2.3%	2.0%
	測定用又は検査用の機器	2.1%	2.0%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	1.5%	2.0%	2.0%

(資料) 表 6-1 と同様。

中国の日本からの輸入で RCEP を利用した場合、発効から 5 年目の関税率差(MFN 税率－FTA 税率）が 3%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(9.5%)、緑茶(6.8%)、りんご(4.5%)、電動機及び発電機(3.2%)の 4 品目となる。

最終年目の関税率差が 5%以上 10%未満の代表的な品目は、 プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(6.5%)、電動機及び発電機(6.3%)、Ｔシャツなどの肌着(6.0%)、プラスチック製のその他の板・シート(5.4%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(5.3%)の 5 品目となる。関税率差が 10%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(40.0%)、緑茶(15.0%)、りんご(10.0%)、感光性のロール状写真用フィルム等(10.0%)の 4 品目となる。

一方、中国の韓国からの輸入で、RCEP を利用した時の 5 年目の関税率差が 3%以上ある代表的な品目は、緑茶(7.5%)、感光性のロール状写真用フィルム等(4.8%)、電動機及び発電機(3.1%)の 3 品目であった。

中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の最終年目で関税率差が 5%以上 10%未満の代表的な品目は、写真機・写真用のせん光器具(6.5%)、Ｔシャツなどの肌着(6.0%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(5.6%)の 3 品目であった。RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が 10%以上ある代表的な品目は、緑茶(15.0%)、感光性のロール状写真用フィルム等(10.0%)の 2 品目であった。

中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税率差が 3%以上 10%未満の代表的な品目は、Ｔシャツなどの肌着(5.4%)、写真機・写真用のせん光器具(3.2%)、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等(3.0%)の 3 品目であった。中韓 FTA を利用した時の関税率差が 10%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(14.0%)、緑茶(10.5%)の 2 品目であった。

中国の韓国からの輸入で APTA を利用した時の関税率差が 3%以上ある代表的な品目は、緑茶(7.5%)、カラーテレビ(4.5%)の 2 品目であった。

FTA 税率の方が MFN 税率よりも高いという逆転現象は、MFN 税率の関税削減交渉などの進展により、MFN 税率の方が FTA 税率よりも引き下げられることによって発生する。50 品目の中で関税率差がマイナスとなる品目は、中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の感光性の写真用プレート等（－0.4%)であった。又、中国の日本からの輸入で RCEP を利用した場合、逆転現象は起きなかった。

表 6-10 は、日本、韓国の中国からの輸入で RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の代表的な 50 品目の平均関税率をまとめたものである。

日本が RCEP を利用した時の中国からの輸入において、5 年目で 2%以上の関税率差がある品目は、Ｔシャツなどの肌着（2.9%)、エチレンの重合体(2.3%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.1%)の 3 品目であった。最終年目で 3%以上 10%未満の関税率差がある品目は、Ｔシャツなどの肌着(9.3%)、エチレンの重合体(5.3%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.6%)の 3 品目であった。関税率差が 10%以上の品目はコーヒー牛乳等の甘味飲料(10.8%)の 1 品目であった。

韓国の中国からの輸入において RCEP を利用した時の、5 年目で 5%以上 10%未満の関税率差のある品目は、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、Ｔシャツなどの肌着(5.9%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(5.0%)の 3 品目であった。10%以上の品目は清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(20.3%)の 1 品目であった。最終年目で関税率差が 5%以上 10%未満の品目は、コーヒー牛乳等の甘味飲料(8.0%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(8.0%)、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、カラーテレビ(8.0%)、電気制御用又は配電用のパネル等(8.0%)、写真機・写真用のせん光器具(8.0%)、電動機及び発電機(7.6%)、プラスチック製のその他の板・シート(5.8%)、照明船・消防船・クレーン船などの船舶(5.0%)の 9 品目であった。10%以上の品目は清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(30.0%)、Ｔシャツなどの肌着(13.0%)の 2 品目であった。

中韓 FTA を利用した時の関税率差が 5%以上 10%未満の代表的な品目はマシニングセンター(8.0%)、射出成形機(8.0%)、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、感光性のロール状写真用フィルム等(6.5%)、エチレンの重合体(6.5%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(6.5%)、写真機・写真用のせん光器具（6.1%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(6.0%)、Ｔシャツなどの肌着(5.9%)、手工具用又は加工機械用の互換性工具(5.8%)、貨物自動車(5.7%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(5.6%)、プラスチック製のその他の板・シート(5.6%)、カラーテレビ(5.6%)、絶縁テープ巻付け機等(5.3%)の 15 品目であった。関税率差が 10%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(25.1%)の 1.品目であった。

韓国の中国からの輸入で APTA を利用した時、関税率差が 3%以上ある代表的な品目はカラーテレビ(4.0%)、10%以上ある代表的な品目は緑茶(20.0%)、のそれぞれ 1 品目であった。

表 6-10：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 中国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	殻付きの鳥卵	21.3%	21.3%	21.3%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	7.7%	7.7%	7.7%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	17.0%	17.0%	17.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	10.8%	9.2%	0.0%	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	2.4%	8.0%	8.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%	9.7%	0.0%	30.0%	4.9%	30.0%	30.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	5.2%	5.2%	6.5%	0.0%	6.5%	6.2%
	エチレンの重合体	5.5%	3.3%	0.2%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	0.0%	6.5%	3.7%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.4%	0.7%	0.0%	6.5%	4.6%	4.6%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.6%	2.5%	0.0%	6.5%	3.7%	0.7%	6.5%	0.9%	6.5%	6.5%
	Ｔシャツなどの肌着	9.3%	6.4%	0.0%	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	7.1%	13.0%	13.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	2.1%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	1.4%	0.0%	8.0%	3.0%	0.0%	8.0%	2.0%	8.0%	6.3%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	5.7%	5.1%	8.0%	2.2%	8.0%	5.3%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.2%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	8.0%	5.4%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	7.1%	7.1%	8.0%	0.0%	8.0%	7.7%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	5.8%	4.0%	7.5%	2.2%	7.5%	5.9%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	8.0%	7.3%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	7.8%	5.3%	0.3%	7.8%	3.5%	7.8%	7.7%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	2.4%	8.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	2.0%	0.2%	2.8%	1.4%	2.8%	2.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	4.5%	8.0%	6.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	7.9%	7.8%	8.0%	7.7%	8.0%	8.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	2.7%	8.4%	8.4%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	6.9%	4.9%	8.0%	4.3%	8.0%	6.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	1.5%	0.0%	5.0%	0.9%	5.0%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	3.1%	0.0%	8.0%	1.9%	8.0%	7.3%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	2.1%	0.0%	4.8%	1.4%	4.8%	4.8%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 6-1 と同様。

なお、表 6-11 と表 6-12 は、表 6-9 と表 6-10 の単純平均を求めたものである。

表 6-11：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 中国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	14.7%	14.7%	14.7%	14.7%	9.3%	0.0%	14.7%	7.8%	14.7%	14.7%
	牛肉（冷凍のもの）	16.3%	16.3%	16.3%	16.3%	12.3%	0.0%	16.3%	9.7%	16.3%	16.3%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	8.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	殻付きの鳥卵	14.3%	9.9%	0.0%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	7.6%	14.3%	14.3%
	ばれいしょ	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	11.0%
	トマト	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	13.0%
	たまねぎ、シャロット	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	6.5%
	かぼちゃ	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	13.0%
	メロン	12.0%	6.5%	0.0%	12.0%	6.0%	0.0%	12.0%	3.6%	12.0%	6.0%
	りんご	10.0%	5.5%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	10.0%	3.0%	10.0%	10.0%
	梨	11.3%	6.2%	0.0%	11.3%	5.7%	0.0%	11.3%	3.4%	11.3%	10.0%
	イチゴ	14.0%	7.6%	0.0%	14.0%	7.0%	0.0%	14.0%	4.2%	14.0%	14.0%
	緑茶	15.0%	8.2%	0.0%	15.0%	7.5%	0.0%	15.0%	4.5%	15.0%	7.5%
	米	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	4.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	40.0%	35.3%	20.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	26.0%	40.0%	40.0%
	感光性の写真用プレート等	4.4%	4.2%	2.7%	4.4%	4.2%	2.7%	4.4%	7.3%	4.4%	4.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	7.5%	7.1%	0.7%	7.5%	7.8%	0.0%	7.5%	1.8%	7.5%	12.3%
	エチレンの重合体	5.6%	4.6%	2.4%	5.6%	4.0%	2.4%	5.6%	4.2%	5.6%	5.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	3.9%	0.0%	6.5%	3.3%	1.3%	6.5%	2.7%	6.5%	5.7%
	プラスチック製のその他の板・シート	6.8%	4.4%	0.3%	6.8%	3.9%	0.8%	6.8%	2.7%	6.8%	5.8%
	Ｔシャツなどの肌着	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	2.8%	6.0%	3.9%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	5.3%	3.6%	1.2%	5.3%	3.2%	1.2%	5.3%	2.6%	5.3%	5.2%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	7.8%	6.2%	3.1%	7.8%	6.5%	4.9%	7.8%	6.3%	7.8%	7.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	7.9%	6.6%	4.7%	7.9%	5.7%	4.7%	7.9%	4.7%	7.9%	7.2%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	6.6%	3.7%	1.9%	6.6%	2.2%	1.9%	6.6%	1.6%	6.6%	5.3%
	印刷機及び部分品	4.1%	3.4%	0.7%	4.1%	2.5%	0.9%	4.1%	2.0%	4.1%	3.6%
	マシニングセンター	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	6.7%	9.0%	6.3%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	6.4%	4.2%	0.0%	6.4%	4.0%	0.0%	6.4%	2.7%	6.4%	5.3%
	電動機及び発電機	8.1%	6.2%	2.3%	8.1%	6.0%	3.2%	8.1%	5.0%	8.1%	7.3%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	0.8%
	カラーテレビ	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	8.9%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	5.3%	4.2%	2.2%	5.3%	3.8%	2.2%	5.3%	3.2%	5.3%	5.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	3.3%	3.3%	2.0%	3.3%	3.3%	2.0%	3.3%	3.0%	3.3%	3.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.4%	0.3%
	乗用自動車	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	14.9%	15.0%	15.0%	15.0%	13.7%
	貨物自動車	12.7%	12.2%	11.5%	12.7%	12.1%	10.0%	12.7%	9.5%	12.7%	12.4%
	自動車の部分品、附属品	5.8%	5.4%	2.0%	5.8%	5.1%	2.5%	5.8%	4.9%	5.8%	5.5%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.5%	5.1%	4.0%	5.5%	4.8%	4.0%	5.5%	2.9%	5.5%	5.5%
	写真機、写真用のせん光器具	7.7%	6.3%	1.4%	7.7%	5.7%	0.9%	7.7%	4.8%	7.7%	7.2%
	医療用又は獣医用の機器	2.6%	1.1%	0.0%	2.6%	0.8%	0.0%	2.6%	0.7%	2.6%	2.1%
	測定用又は検査用の機器	2.9%	2.6%	0.0%	2.9%	2.4%	0.0%	2.9%	2.7%	2.9%	2.1%

（資料）表 6-1 と同様。

表 6-12：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸入側									
		日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 中国	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	23.4%	23.4%	23.4%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	23.9%	23.9%	23.9%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	28.8%	28.8%	28.8%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%
	殻付きの鳥卵	12.1%	12.1%	12.1%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	ばれいしょ	3.7%	0.0%	0.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	トマト	3.0%	2.1%	0.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	たまねぎ、シャロット	5.0%	4.3%	4.3%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%
	かぼちゃ	3.0%	2.1%	0.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	メロン	6.0%	6.0%	0.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	りんご	17.0%	17.0%	17.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	梨	4.8%	2.6%	0.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	イチゴ	6.0%	6.0%	6.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	緑茶	17.0%	17.0%	17.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	11.5%	9.2%	0.0%	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	2.6%	8.0%	8.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	9.9%	6.8%	0.0%	30.0%	6.9%	0.0%	30.0%	5.6%	30.0%	30.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	0.2%	0.1%	6.5%	0.0%	6.5%	6.2%
	エチレンの重合体	2.3%	1.4%	0.1%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	0.0%	6.5%	4.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.2%	0.6%	0.0%	6.5%	3.3%	3.3%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.3%	2.3%	0.0%	6.4%	3.4%	0.3%	6.4%	0.2%	6.4%	6.4%
	Tシャツなどの肌着	9.2%	6.3%	0.0%	13.0%	6.7%	0.0%	13.0%	5.6%	13.0%	12.2%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	1.5%	1.5%	3.0%	0.5%	3.0%	2.1%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.9%	0.0%	8.0%	2.8%	0.0%	8.0%	1.8%	8.0%	6.6%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	3.7%	3.1%	8.0%	1.1%	8.0%	4.8%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.6%	0.1%	1.6%	0.1%	1.6%	1.4%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	8.0%	5.5%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	4.0%	4.0%	8.0%	0.0%	8.0%	6.7%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	3.2%	1.2%	7.4%	1.7%	7.4%	5.7%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	8.0%	7.3%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	4.5%	0.4%	7.5%	3.1%	7.5%	7.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	3.6%	0.0%	8.0%	2.0%	8.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	2.4%	0.3%	4.1%	1.8%	4.1%	3.6%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	4.4%	0.0%	6.7%	3.7%	6.7%	5.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	7.8%	7.5%	8.0%	5.5%	8.0%	8.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	4.0%	9.7%	8.9%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	5.5%	2.0%	8.0%	3.7%	8.0%	6.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	2.5%	0.7%	5.0%	1.3%	5.0%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	1.0%	0.0%	8.0%	0.6%	8.0%	7.4%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	1.2%	0.0%	4.8%	1.1%	4.8%	4.5%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 6-1 と同様。

表 6-13～表 6-20 は、表 6-5～表 6-12 の MFN 税率と FTA 税率を基に関税率差を計算したものである。表 6-13 によると、中国の日本からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が最も高かった業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で 6.5%、次いで食料品・アルコール、繊維製品・履物の 6.2%と続く。中国の韓国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が最も高かった業種は、繊維製品・履物の 5.4%、次いで農水産品の 5.3%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 5.0%と続く。

表 6-13：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側：中国 従価税	農水産品	0.4%	5.1%	1.4%	5.3%	2.6%	1.6%
	食料品・アルコール	0.9%	6.2%	0.1%	1.0%	0.8%	0.7%
	鉱物性燃料	0.8%	2.9%	2.5%	4.9%	2.4%	0.2%
	化学工業品	0.9%	2.6%	1.1%	1.9%	1.4%	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	1.8%	5.3%	1.7%	4.3%	2.2%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.1%	6.5%	1.5%	5.0%	2.7%	0.8%
	木材・パルプ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	1.5%	6.2%	1.4%	5.4%	2.5%	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.3%	3.4%	1.6%	3.4%	2.0%	0.4%
	機械類・部品	0.6%	2.2%	0.7%	1.3%	0.9%	0.3%
	電気機器・部品	0.3%	0.9%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.5%	0.3%	1.8%	0.7%	0.2%
	光学機器・楽器	0.2%	2.1%	0.0%	2.6%	0.1%	0.0%
	雑製品	0.0%	1.7%	0.2%	3.0%	1.2%	0.2%
	全体	0.6%	2.1%	0.6%	1.5%	0.8%	0.2%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-14：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)、韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)、韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側：中国	農水産品	0.6%	1.8%	1.6%	3.8%	1.7%	0.1%
	食料品・アルコール	0.8%	2.1%	1.1%	2.3%	2.4%	0.0%
	鉱物性燃料	0.1%	0.1%	1.3%	2.2%	1.7%	0.6%
	化学工業品	1.1%	2.1%	3.3%	4.9%	4.4%	0.7%
	プラスチック・ゴム製品	1.5%	3.3%	2.9%	5.5%	4.9%	0.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	1.7%	7.3%	4.2%	8.4%	5.8%	2.0%
	木材・パルプ	0.5%	0.5%	1.2%	2.4%	0.9%	0.2%
	繊維製品・履物	2.0%	6.3%	3.9%	6.9%	4.6%	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.4%	0.9%	1.5%	2.6%	2.8%	0.4%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	1.8%	2.4%	2.8%	0.7%
	電気機器・部品	0.0%	0.0%	0.8%	1.5%	1.4%	0.2%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	1.2%	2.3%	2.2%	1.0%
	光学機器・楽器	0.1%	0.3%	1.6%	2.9%	2.1%	0.3%
	雑製品	0.2%	0.6%	2.5%	4.7%	3.2%	0.4%
	全体	0.5%	1.5%	1.7%	2.9%	2.5%	0.5%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-14 によると、日本の中国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が最も高かった業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等で 7.3%、次いで繊維製品・履物の 6.3%と続く。韓国の中国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が最も高かった業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 8.4%、次いで繊維製品・履物の 6.9%、プラスチック・ゴム製品の 5.5%であった。

表 6-15：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側：中国	農水産品	3.2%	8.9%	4.0%	9.3%	5.6%	1.1%
	食料品・アルコール	1.1%	5.1%	1.4%	5.2%	2.2%	0.4%
	鉱物性燃料	1.9%	2.7%	2.2%	2.6%	2.3%	0.3%
	化学工業品	2.8%	4.8%	3.7%	4.8%	4.1%	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	2.7%	7.0%	3.6%	7.2%	4.8%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2.9%	9.4%	4.1%	9.0%	5.5%	0.9%
	木材・パルプ	0.1%	0.6%	0.5%	0.6%	0.6%	0.0%
	繊維製品・履物	1.4%	6.2%	3.1%	6.3%	4.0%	1.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2.2%	5.4%	2.9%	5.5%	3.7%	0.4%
	機械類・部品	1.8%	4.7%	2.4%	4.5%	3.3%	0.8%
	電気機器・部品	1.0%	3.2%	1.3%	3.1%	1.8%	0.5%
	輸送用機械・部品	1.2%	3.2%	1.7%	4.1%	2.2%	0.6%
	光学機器・楽器	1.2%	4.8%	1.6%	4.8%	2.5%	0.3%
	雑製品	0.7%	4.6%	0.8%	4.9%	1.6%	0.2%
	全体	1.9%	5.3%	2.7%	5.4%	3.5%	0.6%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-16：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・、韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸入側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側：中国	農水産品	1.5%	2.8%	4.0%	8.0%	4.6%	0.2%
	食料品・アルコール	2.8%	6.8%	5.2%	10.7%	6.7%	0.0%
	鉱物性燃料	0.4%	0.6%	2.8%	3.6%	3.5%	0.4%
	化学工業品	1.7%	2.2%	4.5%	5.2%	5.2%	0.6%
	プラスチック・ゴム製品	1.0%	2.2%	3.4%	6.0%	6.0%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	3.5%	6.6%	5.3%	7.7%	7.2%	1.1%
	木材・パルプ	0.6%	0.6%	1.5%	2.0%	1.3%	0.2%
	繊維製品・履物	3.6%	6.3%	5.6%	8.0%	6.8%	0.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.6%	0.9%	3.2%	4.5%	4.2%	0.5%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	3.3%	4.1%	4.6%	0.9%
	電気機器・部品	0.1%	0.1%	2.2%	3.7%	2.7%	0.6%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.1%	1.4%	2.3%	3.3%	0.7%
	光学機器・楽器	0.1%	0.2%	3.4%	4.4%	3.9%	0.4%
	雑製品	1.6%	2.2%	3.1%	4.7%	4.3%	0.3%
	全体	1.7%	3.1%	3.7%	5.5%	4.7%	0.5%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-17 によると、中国の日本からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が大きい品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒で 40.0%、次いで緑茶の 15.0%、りんごと感光性のロール状写真用フィルム等の 10.0%、と続く。中国の韓国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が大きい品目は、緑茶の 15.0%、次いで感光性のロール状写真用フィルム等の 10.0%と続く。

表 6-17：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側 中国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--
	りんご	**4.5%**	**10.0%**	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	**6.8%**	**15.0%**	**7.5%**	**15.0%**	**10.5%**	**7.5%**
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	**9.5%**	**40.0%**	0.0%	0.0%	**14.0%**	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.3%	2.3%	0.0%	2.7%	-0.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	2.1%	**10.0%**	**4.8%**	**10.0%**	--	0.7%
	エチレンの重合体	0.3%	0.9%	0.6%	1.3%	0.5%	0.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	2.1%	**6.5%**	2.8%	**5.6%**	2.7%	1.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	1.6%	**5.4%**	1.8%	**4.9%**	2.5%	0.8%
	Ｔシャツなどの肌着	0.0%	**6.0%**	0.0%	**6.0%**	**5.4%**	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	1.4%	**4.5%**	1.8%	**3.7%**	2.4%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.6%	**5.3%**	1.9%	**4.4%**	1.9%	1.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.3%	**3.1%**	1.8%	**4.8%**	1.9%	0.1%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
	印刷機及び部分品	0.1%	0.9%	0.1%	0.9%	0.1%	0.1%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.7%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	1.0%	2.8%	0.5%	1.2%	0.8%	0.3%
	電動機及び発電機	**3.2%**	**6.3%**	**3.1%**	**4.8%**	2.4%	2.1%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	1.2%	0.0%	**3.0%**	**3.0%**	0.2%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**4.5%**
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.3%	1.0%	0.2%	0.7%	0.3%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	2.7%	0.0%	**3.4%**	0.1%	0.1%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
	貨物自動車	0.2%	0.4%	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.8%	0.1%	1.6%	0.5%	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.9%	**3.0%**	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.3%	**4.1%**	1.4%	**6.5%**	**3.2%**	0.4%
	医療用又は獣医用の機器	0.9%	1.8%	0.9%	2.3%	1.1%	0.3%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	2.1%	0.0%	2.0%	0.5%	0.0%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-18 によると、日本の中国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が大きい品目は、コーヒー牛乳等の甘味飲料の 10.8%、次いでＴシャツなどの肌着の 9.3%と続く。韓国の中国からの輸入で、RCEP を利用した時の最終年目の関税率差が大きい品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒で 30.0%、次いでＴシャツなどの肌着の 13.0%と続く。

表 6-18：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側中国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	1.6%	10.8%	4.0%	8.0%	5.6%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	20.3%	30.0%	25.1%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	1.3%	1.3%	6.5%	0.3%
	エチレンの重合体	2.3%	5.3%	0.0%	0.0%	6.5%	2.8%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性がないもの）	0.6%	1.4%	1.9%	1.9%	6.5%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.1%	4.6%	2.8%	5.8%	5.6%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	2.9%	9.3%	5.9%	13.0%	5.9%	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.4%	2.8%	5.0%	8.0%	6.0%	1.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	2.3%	2.9%	5.8%	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	2.6%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	8.0%	0.3%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	1.7%	3.5%	5.3%	1.6%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.7%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	2.6%	7.6%	4.3%	0.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	2.7%	8.0%	5.6%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.8%	2.6%	1.3%	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	2.7%	8.0%	3.5%	1.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.1%	0.2%	0.3%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	1.1%	3.1%	3.7%	2.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	3.5%	5.0%	4.1%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	4.9%	8.0%	6.1%	0.7%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	2.7%	4.8%	3.4%	0.1%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-19：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側 中国	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	5.3%	14.7%	6.9%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	4.1%	16.3%	6.7%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	4.4%	14.3%	7.1%	14.3%	6.7%	0.0%
	ばれいしょ	5.9%	13.0%	6.5%	13.0%	9.1%	2.0%
	トマト	5.9%	13.0%	6.5%	13.0%	9.1%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	5.9%	13.0%	6.5%	13.0%	9.1%	6.5%
	かぼちゃ	5.9%	13.0%	6.5%	13.0%	9.1%	0.0%
	メロン	5.5%	12.0%	6.0%	12.0%	8.4%	6.0%
	りんご	4.5%	10.0%	5.0%	10.0%	7.0%	0.0%
	梨	5.2%	11.3%	5.7%	11.3%	7.9%	1.3%
	イチゴ	6.4%	14.0%	7.0%	14.0%	9.8%	0.0%
	緑茶	6.8%	15.0%	7.5%	15.0%	10.5%	7.5%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	4.8%	20.0%	0.0%	0.0%	14.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.2%	1.7%	0.2%	1.7%	-2.9%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.4%	6.8%	-0.3%	7.5%	5.7%	-4.8%
	エチレンの重合体	1.0%	3.3%	1.6%	3.3%	1.4%	0.6%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	2.6%	6.5%	3.2%	5.2%	3.8%	0.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.4%	6.5%	3.0%	6.1%	4.2%	1.0%
	Ｔシャツなどの肌着	0.0%	6.0%	0.0%	6.0%	3.2%	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	1.7%	4.1%	2.1%	4.1%	2.7%	0.2%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.6%	4.7%	1.3%	2.8%	1.5%	0.6%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1.2%	3.2%	2.2%	3.2%	3.2%	0.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	2.9%	4.7%	4.4%	4.7%	5.0%	1.3%
	印刷機及び部分品	0.7%	3.4%	1.7%	3.3%	2.2%	0.6%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.7%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2.2%	6.4%	2.5%	6.4%	3.7%	1.1%
	電動機及び発電機	1.9%	5.8%	2.1%	4.9%	3.1%	0.8%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.3%	0.3%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.0%	3.1%	1.5%	3.1%	2.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%	0.3%	0.3%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	1.3%
	貨物自動車	0.5%	1.2%	0.6%	2.7%	3.2%	0.3%
	自動車の部分品、附属品	0.3%	3.8%	0.6%	3.2%	0.8%	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.5%	1.5%	0.8%	1.5%	2.6%	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	1.4%	6.3%	2.1%	6.8%	2.9%	0.5%
	医療用又は獣医用の機器	1.5%	2.6%	1.8%	2.6%	1.9%	0.5%
	測定用又は検査用の機器	0.3%	2.9%	0.4%	2.9%	0.2%	0.7%

(資料) 表 6-1 と同様。

表 6-20：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)	韓国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側 中国	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ばれいしょ	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	トマト	0.9%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	0.9%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	メロン	0.0%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	りんご	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	梨	2.2%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	イチゴ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	2.3%	11.5%	4.0%	8.0%	5.4%	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.1%	9.9%	23.1%	30.0%	24.4%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	6.3%	6.4%	6.5%	0.3%
	エチレンの重合体	0.9%	2.1%	0.0%	0.0%	6.5%	2.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	1.2%	3.3%	3.3%	6.5%	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.0%	4.3%	3.0%	6.1%	6.1%	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	2.9%	9.2%	6.3%	13.0%	7.5%	0.8%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	2.6%	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.9%	2.8%	5.2%	8.0%	6.2%	1.4%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	4.3%	4.9%	6.9%	3.2%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	1.1%	1.5%	1.5%	0.2%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	2.6%
	射出成形機	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	8.0%	1.3%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	4.2%	6.2%	5.7%	1.7%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.7%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	3.0%	7.0%	4.3%	0.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	4.4%	8.0%	6.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	1.8%	3.9%	2.4%	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	2.3%	6.7%	3.0%	1.2%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	2.5%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.8%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	2.5%	6.0%	4.3%	1.8%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	2.5%	4.3%	3.7%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	7.0%	8.0%	7.4%	0.6%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	3.6%	4.8%	3.7%	0.3%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 6-1 と同様。

７．2021 年における中国の日本、韓国との貿易での関税削減効果

(1) 韓国よりも大きい中国の日本からの輸入における関税削減額

本章では、6 章における平均関税率の分析を一歩進めて、中国の日本と韓国との貿易で RCEP を利用することにより、実際にどれくらいの関税額を削減できるのか、その輸入額に対する割合はどのくらいなのかを計算している。つまり、6 章と同様に、中国の日本と韓国との貿易における RCEP の効果とともに、中国の韓国との輸出入における中韓 FTA と APTA の効果を、関税の削減額と関税削減率という観点から分析している。

中国の日本や韓国からの輸入額に MFN 関税率と EPA/FTA 税率を乗じると、それぞれ利用した EPA/FTA 別の MFN 税額と EPA 税額になる。本章における関税削減額は、その差分を求めることにより計算している{関税削減額＝MFN 税額(輸入額×MFN 税率)－EPA 税額(輸入額×EPA/FTA 税率)}。同様に、日本と韓国の中国からの輸入でも、関税削減額を算出している。

関税削減額は、EPA/FTA の関税削減効果によりどれだけ輸入額を節約できたかを表している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を得ている。本章では、関税削減率を国全体だけでなく業種別・品目別にも計算している。

関税削減率は、例えば RCEP の利用による自動車部品の関税率差(MFN 税率－EPA 税率)の分だけ節約できた関税削減額は、自動車部品の輸入額全体の何%であるかを求めたものである。つまり、関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

本章においては、6 章同様に、RCEP や中韓 FTA 及び APTA が分析の対象となり、品目分類は 14 の業種と 50 の代表的な品目となる。

表 7-1 は中国の日本と韓国からの輸入における関税削減額と関税削減率をまとめたものである。表 7-1 は、表 6-1 と同様に、「従価税」の品目を対象にした関税削減効果を計測した表を掲載している。2020 年の中国の日本からの輸入額は 1,756 億ドルで、日本からの輸入で 2021 年の RCEP を活用した時の中国の関税削減額は 1 年目 3.6 億ドル(5 年目 10.4 億ドル/最終年目 36.7 億ドル)となり、関税削減率は 1 年目 0.2%(5 年目 0.6%/最終年目 2.1%)となる。同様に中国の 2020 年の韓国からの輸入額は 1,733 億ドルで、RCEP を活用した時の関税削減額は 1 年目 5.8 億ドル(5 年目 11.3 億ドル/最終年目 26.3 億ドル)となり、関税削減率は 1 年目 0.3%(5 年目 0.7%/最終年目 1.5%)、発効から 7 年目にあたる 2021 年の中韓 FTA を活用した時の関税削減額は 13 億ドルとなり、関税削減率は 0.8%。2021 年の APTA を活用した時の関税削減額は 3.1 億ドルとなり、関税削減率は 0.2%であった。

つまり、中国の日本からの輸入で RCEP を利用した場合の 5 年目の関税削減額と関税削減率は、中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の 5 年目の関税削減額と関税削減率より小さいが、その両方において最終年目には中国の日本からの輸入の方が韓国からの輸入よりも大きくなり逆転する。

なお、表 7-1 の関税削減率と表 6-1 の関税率差が全く一致しているのは、中国の日本と韓国か

らの輸入において、MFN 税率と EPA 税率との逆転現象(MFN 税率＜EPA 税率)が起きていないからである。

表 7-1：中国の日本、韓国からの輸入の関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側						
		中国(従価税)						
		輸入額	関税削減額(1年目)	関税削減額(5年目)	関税削減額(最終年目)	関税削減率(1年目)	関税削減率(5年目)	関税削減率(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	175,628,711	361,406	1,039,310	3,667,145	0.2%	0.6%	2.1%
	韓国(RCEP)	173,297,913	580,076	1,133,551	2,629,819	0.3%	0.7%	1.5%
	韓国(中韓FTA)		1,304,486			0.8%		
	韓国(APTA)		307,944			0.2%		

(注 1) 中国の輸入額は 2020 年の実績。中国の中韓 FTA と APTA を利用した韓国からの輸入で関税削減額を計算する時の関税率は 2021 年の税率を適用した。中国の RCEP を利用した時の日本・韓国からの輸入での関税率は 1 年目、5 年目、最終年目を適用(以下同様)。

(注 2) 中国の日本、韓国からの輸入においては、RCEP、中韓 FTA、APTA 利用時の関税削減額を算出。関税削減額を輸入額で割って、関税削減率を計算(以下同様)。

(注 3) 国全体の関税削減額は、品目毎の削減額(MFN 税額－EPA 税額)を積み上げて算出した。ある品目の削減額がマイナスの場合、その品目の削減額は 0 としている。したがって、6 章における関税率差と、7 章での関税削減率とは、MFN 税率と EPA 税率とが逆転している場合は一致しない。

(注 4) 関税削減額は、(MFN 税額－EPA 税額)なので、これは(輸入額×MFN 税率－輸入額×EPA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率－EPA 税率))となる。つまり、関税削減額は輸入額に関税率差をかけることによって得られる。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

なぜそうであるかというと、関税率差と関税削減率は計算式の上では一致するからである。今、一般的な輸入で支払う「MFN 税額」は、MFN 税率に輸入額を掛けたもので(輸入額×MFN 税率)、EPA を活用した時に支払う「EPA 税額」は、EPA 税率に輸入額を掛けたものである(輸入額×EPA 税額)。EPA を利用した時の「関税削減額」は、MFN 税額から EPA 税額を差し引いたものに等しい(関税削減額＝MFN 税額－EPA 税額)。この式の右辺は、上述のように、(輸入額×MFN 税率－輸入額×EPA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率－EPA 税率))に展開できる。つまり、関税率差は(MFN 税率－EPA 税率)であるので、関税削減額は輸入額に関税率差を乗じることによって得られる(関税削減額＝輸入額×関税率差)。そして、この式は(関税率差＝関税削減額÷輸入額)と変形され、関税削減率は関税削減額を輸入額で割ったものであるから、関税率差＝関税削減率となる。

しかし、逆転現象が起きている場合、本分析では関税削減額を 0 として計算しているので、関税率差と関税削減率は一致しない。

また、本報告書においては、EPA の関税削減額は、EPA を利用できる全ての品目に適用することを前提に算出されている。

(2) 日本と韓国の中国からの輸入での関税削減効果

表 7-2 は、日本、韓国の中国からの輸入において、RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した場合の関税削減額と関税削減率を求めたものである。

同表では、日本の中国からの輸入額は 1,621 億ドルで、RCEP を利用した関税削減額は、1 年目億 2.5 ドル(5 年目 8.6 億ドル/最終年目 24.1 億ドル)となり、関税削減率は 1 年目 0.2%(5 年目 0.5%/最終年目 1.5%)となる。

韓国の中国からの輸入額は 1,089 億ドルで、RCEP を活用した時の関税削減額は 1 年目 10.2 億ドル(5 年目 18.6 億ドル/最終年目 31.8 億ドル)となり、関税削減率は 1 年目 0.9%(5 年目 1.7%/最終年目 2.9%)、2021 年の中韓 FTA を活用した時の関税削減額は 27.7 億ドルとなり、関税削減率は 2.5%、APTA を活用した時の関税削減額は 5.1 億ドルとなり、関税削減率は 0.5%であった。

したがって、日本と韓国の中国からの輸入における RCEP と中韓 FTA、APTA の関税削減効果を比較すると、中韓 FTA を利用した韓国の中国からの輸入における関税削減効果が最も高く、次いで RCEP を利用した韓国の中国からの輸入となる。RCEP を利用した日本の中国からの輸入と、APTA を利用した韓国の中国からの輸入は、同程度の関税削減効果となった。すなわち、中国が RCEP を利用した韓国への輸出で得られる関税削減額と関税削減率は、同じ RCEP を用いた日本への輸出の場合よりも大きいということが明らかになった。これは、6 章でも説明したように、日本の工業製品を中心とする関税が韓国よりも低いためである。

表 7-2：日本、韓国の中国からの輸入の関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均）

			輸入側											
			日本(RCEP)			韓国(RCEP)			韓国(中韓FTA)			韓国(APTA)		
(単位：1,000USドル)			輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	中国	1年目	162,113,733	250,247	0.2%	108,884,645	1,017,468	0.9%	108,884,645	2,773,981	2.5%	108,884,645	514,443	0.5%
		5年目		863,006	0.5%		1,862,632	1.7%						
		最終年目		2,408,601	1.5%		3,181,524	2.9%						

(注) 日本・韓国の中国からの輸入額は 2020 年の実績。韓国の中国からの輸入で中韓 FTA と APTA を利用した時の関税削減額を計算する際の関税率は、2021 年の税率を適用した。日本と韓国の中国からの輸入で RCEP を利用した時の関税率は 1 年目、5 年目、最終年目を適用（以下同様）。

(資料) 表 7-1 と同様。

(3) 業種別の中国の日本、韓国からの輸入での EPA 効果

表 7-3 は 5 年目の RCEP、2021 年の中韓 FTA・APTA を利用した時の中国の日本、韓国からの輸入の業種別関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。同表のように、中国の日本からの輸入では、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の関税削減額は 2.3 億ドル(関税削減率は 1.3%)で最も大きく、全体の 21.7%を占める。関税削減額の高い業種を列挙すると、機械類・部品の 2.1 億ドルの関税削減率は 0.6%、プラスチック・ゴム製品の 2 億ドルの、関税削減率は 1.8%、と続く。中国の日本からの輸入での関税削減率では、プラスチック・ゴム製品が最も高いが、次に、繊維製品・履物の 1.5%が続く。

中国の韓国 からの輸入では、RCEP を利用した時は、プラスチック・ゴム製品の関税削減額が最も大きく 2.3 億ドル(関税削減率は 1.9%)となり全体の 20.5%を占める。プラスチック・ゴム製品に次いで、関税削減額が大きい業種は鉱物性燃料の 2.1 億ドルで、関税削減率は 2.5%であり、3 番目は化学工業品の 2.0 億ドルで関税削減率は 0.9%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品も 2.0 億ドルで関税削減率は 1.6%、5 番目は機械類・部品の 1.5 億ドルで、関税削減率は 0.7%であった。なお、関税削減率が高い業種を挙げると、 鉱物性燃料(2.5%)、プラスチック・ゴム製品 (1.9%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品 (1.6%)の順番となる。

中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時は、同じくプラスチック・ゴム製品の関税削減額が最も大きく 2.7 億ドル(関税削減率は 2.2%)となり全体の 20.6%を占める。次いで、関税削減額が大きい業種は窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.5 億ドルで、関税削減率は 2.0%であり、3 番目は化学工業品の 2.4 億ドルで関税削減率は 1.4%、4 番目は鉱物性燃料の 2 億ドルで、関税削減率は 2.4%であった。なお、関税削減率が高い業種を挙げると、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(2.7%)、農水産品(2.6%)、繊維製品・履物(2.5%)の順番となる。

中国の韓国からの輸入で APTA を利用した時は、同じくプラスチック・ゴム製品の関税削減額が最も大きく 7,526 万ドルで関税削減率は 0.6%となり全体の 24.4%を占める。次いで、関税削減額が大きい業種は機械類・部品の 6,389 万ドルで、関税削減率は 0.3%であり、3 番目は窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 5,221 万ドルで関税削減率は 0.4%であった。なお、関税削減率が高い業種を挙げると、農水産品(1.6%)、繊維製品・履物(1.4%)の順番となる。

したがって、14 業種全体では、中国の日本と韓国からの輸入において、2021 年の中韓 FTA 利用の関税削減率が、5 年目の RCEP と 2021 年の APTA を利用した時の関税削減率よりもやや高い。

表 7-3：中国の日本、韓国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）

		輸出側							
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
	（単位：1,000USドル）	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 中国（従価税）	農水産品	1,825	0.4%	3,464	1.4%	6,198	2.6%	3,900	1.6%
	食料品・アルコール	7,712	0.9%	1,385	0.1%	7,885	0.8%	6,541	0.7%
	鉱物性燃料	11,375	0.8%	213,436	2.5%	202,985	2.4%	21,195	0.2%
	化学工業品	187,471	0.9%	200,260	1.2%	236,773	1.4%	29,173	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	202,670	1.8%	232,658	1.9%	269,286	2.2%	75,264	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	408	1.1%	3,580	1.5%	6,382	2.7%	1,981	0.8%
	木材・パルプ	16	0.0%	55	0.0%	64	0.0%	0	0.0%
	繊維製品・履物	33,345	1.5%	24,017	1.4%	41,736	2.5%	22,563	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	225,649	1.3%	200,712	1.6%	249,404	2.0%	52,210	0.4%
	機械類・部品	208,043	0.6%	154,668	0.7%	194,716	0.9%	63,890	0.3%
	電気機器・部品	123,704	0.3%	89,933	0.1%	65,787	0.1%	25,284	0.0%
	輸送用機械・部品	8,840	0.1%	4,283	0.3%	10,176	0.7%	2,924	0.2%
	光学機器・楽器	27,675	0.2%	4,714	0.0%	11,104	0.1%	2,697	0.0%
	雑製品	575	0.0%	386	0.2%	1,991	1.2%	322	0.2%
	全体	1,039,310	0.6%	1,133,551	0.7%	1,304,486	0.8%	307,944	0.2%

(資料) 表 7-1 と同様。

一方、表 7-4 のように、日本の中国からの輸入で 5 年目の RCEP を利用した関税削減額が高いのは繊維製品・履物の 4.9 億ドル、次いで化学工業品の 1 億ドル、プラスチック・ゴム製品の 8,669 万ドルであった。関税削減率が高いのは繊維製品・履物の 2.0%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 1.7%、プラスチック・ゴム製品の 1.5%、化学工業品の 1.1%であった。

韓国の 5 年目の RCEP を活用した中国からの輸入で関税削減額が高かった業種は、化学工業品、電気機器・部品の 3.4 億ドル、次は繊維製品・履物の 2.8 億ドル、機械類・部品の 2.7 億ドルと続く。関税削減率は、それぞれ 3.3%、0.8%、3.9%、1.8%であった。

韓国の 2021 年の中韓 FTA を活用した中国からの輸入で関税削減額が高かった業種は、電気機器・部品の 5.6 億ドル、次は化学工業品の 4.6 億ドル、機械類・部品の 4.4 億ドルと続く。関税削減率は、それぞれ 1.4%、4.4%、2.8%であった。

韓国の 2021 年の APTA を活用した中国からの輸入で関税削減額が高かった業種は、機械類・部品の 1.1 億ドル、次は繊維製品・履物の 1 億ドルであった。関税削減率は、それぞれ 0.7%、1.4%であった。

参考までに、表 7-4 には掲載されていないが、日本の日 EU・EPA を利用したドイツ、フランスからの輸入においても、日本の中国からの輸入の場合と同様に繊維製品・履物や皮革・毛皮・ハンドバッグ等、食料品・アルコールの関税削減額が大きい。それ以外に関税削減額が高い業種には、農水産品、プラスチック・ゴム製品が挙げられる。

表 7-4：日本、韓国の中国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）

		輸入側							
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
	（単位：1,000USドル）	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 中国	農水産品	24,026	0.6%	38,929	1.6%	40,177	1.7%	2,292	0.1%
	食料品・アルコール	38,054	0.8%	19,064	1.1%	39,667	2.4%	0	0.0%
	鉱物性燃料	922	0.1%	8,917	1.3%	11,491	1.7%	4,021	0.6%
	化学工業品	98,497	1.1%	343,152	3.3%	464,514	4.4%	71,531	0.7%
	プラスチック・ゴム製品	86,685	1.5%	107,964	2.9%	181,083	4.9%	17,760	0.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	36,760	1.7%	34,193	4.2%	46,693	5.8%	15,890	2.0%
	木材・パルプ	13,294	0.5%	13,590	1.2%	9,881	0.9%	2,145	0.2%
	繊維製品・履物	489,487	2.0%	280,028	3.9%	334,641	4.6%	103,047	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	43,491	0.4%	194,672	1.5%	361,791	2.8%	49,919	0.4%
	機械類・部品	0	0.0%	274,892	1.8%	435,019	2.8%	106,023	0.7%
	電気機器・部品	1,929	0.0%	335,110	0.8%	556,482	1.4%	75,183	0.2%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	46,161	1.2%	80,358	2.2%	38,000	1.0%
	光学機器・楽器	4,589	0.1%	51,835	1.6%	68,502	2.1%	10,234	0.3%
	雑製品	25,272	0.2%	114,123	2.5%	143,682	3.2%	18,398	0.4%
	全体	863,006	0.5%	1,862,632	1.7%	2,773,981	2.5%	514,443	0.5%

(資料) 表 7-1 と同様。

(4) 50 の代表品目別の中国の日本、韓国との貿易での EPA 効果

表 7-5 は、5 年目の RCEP、2021 年の中韓 FTA・APTA を利用した時の中国の日本、韓国からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率を見たものである。

中国の日本からの輸入において RCEP を活用した場合、関税削減率が 1.4%以上の品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(9.5%)、緑茶(6.8%)、りんご(4.5%)、電動機及び発電機(3.2%)、感光性のロール状写真用フィルム等(2.4%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(2.1%)、プラスチック製のその他の板・シートと鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(それぞれ 1.6%)、鉄・非合金鋼のフラットロール製品(1.4%)の 9 品目となる。

中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の関税削減率が 1.4%以上ある代表的な品目は、緑茶(7.5%)、電動機及び発電機(3.1%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(2.8%)、感光性のロール状写真用フィルム等(2.5%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.9%)、プラスチック製のその他の板・シートと鉄・非合金鋼のフラットロール製品と手工具用又は加工機械用の互換性工具(それぞれ 1.8%)、写真機・写真用のせん光器具(1.4%)の 9 品目であった。

中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税削減率が 1.4%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(14.0%)、緑茶(10.5%)、T シャツなどの肌着(5.4%)、写真機・写真用のせん光器具(3.2%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(2.7%)、プラスチック製のその他の板・シート(2.5%)、鉄・非合金鋼のフラットロール製品と電動機及び

発電機(それぞれ 2.4%)、マシニングセンター(2.3%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等と手工具用又は加工機械用の互換性工具(それぞれ 1.9%)の 11 品目であった。

中国の韓国からの輸入で APTA を利用した時の関税削減率が 1.4%以上ある代表的な品目は、緑茶(7.5%)、カラーテレビ(4.5%)、マシニングセンター(2.7%)、Ｔシャツなどの肌着と電動機及び発電機(それぞれ 2.1%)、感光性のロール状写真用フィルム等(2.0%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.8%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(1.6%)、乗用自動車(1.5%)の 9 品目であった。

表 7-6 は、5 年目の RCEP、2021 年の中韓 FTA・APTA を利用した時の日本と韓国の中国からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

日本の中国からの輸入で RCEP を利用した時の関税削減率が 1.4%以上である品目は、T シャツなどの肌着、エチレンの重合体、プラスチック製のその他の板・シート、コーヒー牛乳等の甘味飲料、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等の 5 品目であった。

韓国の中国からの輸入において、RCEP を利用した時の関税削減率が 1.4%以上である品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、金属鋳造用鋳型枠等、Ｔシャツなどの肌着、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、写真機・写真用のせん光器具、コーヒー牛乳等の甘味飲料、照明船・消防船・クレーン船などの船舶、金（貨幣用以外で粉状でないもの）、プラスチック製のその他の板・シート、医療用又は獣医用の機器、カラーテレビ、電気制御用又は配電用のパネル等、電動機及び発電機、手工具用又は加工機械用の互換性工具、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）、絶縁テープ巻付け機等の 16 品目であった。

韓国の中国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税削減率が 1.4%以上である品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、マシニングセンター、射出成形機、金属鋳造用鋳型枠等、感光性のロール状写真用フィルム等、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）、エチレンの重合体、写真機・写真用のせん光器具、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、Ｔシャツなどの肌着、手工具用又は加工機械用の互換性工具、貨物自動車、プラスチック製のその他の板・シート、カラーテレビ、コーヒー牛乳等の甘味飲料、絶縁テープ巻付け機等、電動機及び発電機、照明船・消防船・クレーン船などの船舶、自動車の部分品・附属品、電気制御用又は配電用のパネル等、医療用又は獣医用の機器、金（貨幣用以外で粉状でないもの）の 22 品目であった。

韓国の中国からの輸入で APTA を利用した時の関税削減率が 1.4%以上である品目は、緑茶、カラーテレビ、エチレンの重合体、手工具用又は加工機械用の互換性工具、マシニングセンター、照明船・消防船・クレーン船などの船舶、自動車の部分品・附属品、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、絶縁テープ巻付け機等、電気制御用又は配電用のパネル等の 10 品目であった。

表 7-5：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）

（単位：1,000USドル）		輸出側							
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		関税削減額（5年目）	関税削減率（5年目）	関税削減額（5年目）	関税削減率（5年目）	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 中国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	6	0.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	--	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	1	4.5%	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	1	6.8%	2	7.5%	2	10.5%	2	7.5%
	米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	879	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	5,353	9.5%	0	0.0%	345	14.0%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	474	0.3%	2	0.01%	177	0.8%	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	417	2.4%	0.01	2.5%	--	--	0.01	2.0%
	エチレンの重合体	1,525	0.3%	15,197	0.6%	13,157	0.5%	12,392	0.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	21,196	2.1%	15,687	2.8%	15,590	2.7%	9,097	1.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	47,191	1.6%	30,428	1.8%	43,144	2.5%	14,642	0.8%
	Ｔシャツなどの肌着	0	0.0%	0	0.0%	604	5.4%	233	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	19,580	1.4%	16,272	1.8%	21,058	2.4%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	13,226	1.6%	2,519	1.9%	2,522	1.9%	2,340	1.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	1,301	0.3%	3,276	1.8%	3,332	1.9%	194	0.1%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	611	0.1%	16	0.01%	156	0.1%	136	0.1%
	印刷機及び部分品	2,426	0.1%	100	0.1%	112	0.1%	43	0.1%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	1,328	2.3%	1,559	2.7%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	2,336	1.0%	871	0.5%	1,415	0.8%	580	0.3%
	電動機及び発電機	25,113	3.2%	5,912	3.1%	4,539	2.4%	3,972	2.1%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	19	0.0%	19	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	104	0.2%
	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	71	4.5%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	12,041	0.3%	2,763	0.2%	3,546	0.3%	0	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	233	0.1%	233	0.1%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	8,757	0.05%	33,282	0.05%	1,173	0.0%	10,020	0.01%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	153	1.5%
	貨物自動車	53	0.2%	--	--	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	652	0.01%	1,844	0.1%	6,183	0.5%	2,730	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	1,671	0.9%	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	443	0.3%	3	1.4%	7	3.2%	1	0.4%
	医療用又は獣医用の機器	11,337	0.9%	2,295	0.9%	2,561	1.1%	802	0.3%
	測定用又は検査用の機器	230	0.02%	15	0.0%	1,521	0.5%	27	0.01%

（資料）表 7-1 と同様。

表 7-6：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）

（単位：1,000USドル）		輸入側							
		日本(RCEP)		韓国(RCEP)		韓国(中韓FTA)		韓国(APTA)	
		関税削減額（5年目）	関税削減率（5年目）	関税削減額（5年目）	関税削減率（5年目）	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 中国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	殻付きの鳥卵	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	かぼちゃ	--	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	20.0%
	米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	46	1.6%	156	4.0%	217	5.6%	0	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	46	20.3%	57	25.1%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	409	0.4%	409	0.4%	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	136	1.3%	693	6.5%	34	0.3%
	エチレンの重合体	211	2.3%	0	0.0%	2,818	6.5%	1,224	2.8%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	734	0.6%	1,883	1.9%	6,499	6.5%	0	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	7,224	2.1%	8,816	2.8%	17,425	5.6%	0	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	28,117	2.9%	12,667	5.9%	12,662	5.9%	30	0.01%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	195	3.0%	195	3.0%	59	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	3,648	1.4%	9,425	5.0%	11,379	6.0%	3,231	1.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	2,721	2.3%	7,035	5.8%	3,202	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	印刷機及び部分品	0	0.0%	964	0.2%	1,240	0.2%	198	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	593	8.0%	192	2.6%
	射出成形機	0	0.0%	261	0.9%	2,374	8.0%	85	0.3%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	3,729	1.7%	11,810	5.3%	3,498	1.6%
	金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	5,372	8.0%	5,372	8.0%	447	0.7%
	電動機及び発電機	0	0.0%	22,914	2.6%	38,843	4.3%	1,404	0.2%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	0	0.0%	6,532	2.7%	13,538	5.6%	9,670	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	5,541	0.8%	9,702	1.3%	3,360	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	9,994	2.7%	12,874	3.5%	5,627	1.5%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	51	0.1%	183	0.3%	0	0.0%
	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	298	5.7%	0	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	15,537	1.1%	51,606	3.7%	27,811	2.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0	0.0%	1	3.5%	1	4.1%	0.4	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	577	4.9%	725	6.1%	85	0.7%
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	5,895	2.7%	7,422	3.4%	127	0.1%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

（資料）表 7-1 と同様。

８．2021 年における韓国の日本、中国との貿易における平均関税率

(1) 韓国の日本、中国からの輸入での FTA 効果

令和 3 年度の本調査報告書においては、韓国の RCEP を用いた日本、中国との貿易における関税削減効果分析を計測している。韓国は日本とはこれまで FTA を締結していないので、RCEP が日本との初めての自由貿易協定ということになる。韓国は中国との間では、2015 年に中韓 FTA、古くは 1976 年にアジア太平洋貿易協定(APTA)を締結済みである。

第 8 章では、RCEP と中韓 FTA、APTA を活用した韓国の日本、中国との貿易における FTA の平均関税率(MFN 税率と FTA 税率)と関税率差(MFN 税率－FTA 税率)を計測し、分析している。関税率差は通常支払う関税率(MFN 税率)から FTA を利用した時の関税率(FTA 税率)を差し引いたもので、その割合の分だけ関税削減効果が得られることを表している。

表 8-1 は、韓国の日本、中国からの輸入において、従価税だけを課している品目の MFN 税率と FTA 税率及び関税率差を計算している。表 8-1 の RCEP の平均関税率(MFN 税率、FTA 税率)は、発効から 1 年目と 5 年目及び最終年目を加重平均で求めたものであるし、中韓 FTA と APTA における MFN 税率や FTA 税率の平均関税率は 2021 年の関税率を基に計算している。

表 8-1 のように、韓国の日本、中国からの輸入において、加重平均による RCEP を利用した時の全品目平均(従価税)の MFN 税率は韓国の日本からの輸入では 3.6%、中国からの輸入では 4.3%であった。FTA 税率は韓国の日本からの輸入が 3.3%(1 年目)、2.6%(5 年目)、1.3%(最終年目)、中国からの輸入が 3.4%(1 年目)、2.6%(5 年目)、1.4%(最終年目)であった。韓国の中国からの輸入において 2021 年の中韓 FTA を利用した時の FTA 税率は 1.8%、APTA を利用した時の FTA 税率は 3.9%であった。

この結果、韓国の日本からの輸入での関税率差は、0.4%(1 年目)、1.0%(5 年目)、2.3%(最終年目)、中国からの輸入では 0.9%(1 年目)、1.7%(5 年目)、2.9%(最終年目)となる。中国からの輸入において中韓 FTA を利用した時の関税率差は 2.5%、APTA を利用した時の関税率差は 0.5%となる。

つまり、韓国が RCEP と中韓 FTA、APTA を活用して日本と中国から輸入した場合、中国に対する MFN 税率は日本よりも高く、FTA 税率はほぼ同じである。したがって、関税率差では、韓国の中国からの輸入の方が、日本よりも高く、その分だけ、関税削減効果が高い。

表 8-1：韓国の日本、中国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/最終年目、加重平均）

		輸入側						
		韓国(従価税)						
		MFN税率	FTA税率(1年目)	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	関税率差(1年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	3.6%	3.3%	2.6%	1.3%	0.4%	1.0%	2.3%
	中国(RCEP)	4.3%	3.4%	2.6%	1.4%	0.9%	1.7%	2.9%
	中国(中韓FTA)		1.8%			2.5%		
	中国(APTA)		3.9%			0.5%		

(注 1)　韓国の中国からの輸入での中韓 FTA と APTA の MFN 税率と FTA 税率は 2021 年時点。韓国の日本・中国からの輸入での RCEP の関税率は発効から 1 年目/5 年目/最終年目(以下同様)。
(注 2) 品目毎の 2020 年の輸入額で重み付けをした加重平均税率。重み付けに用いる 2020 年の輸入額は、日本と当該国との貿易額とした(以下同様)。
(注 3) 韓国の日本からの輸入での RCEP の最終年は 20 年目、中国からの輸入での RCEP の最終年は 35 年目。
(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

(2) 関税率差が大きい中国の韓国からの輸入

表 8-2 は、表 8-1 とは貿易の流れが逆の方向である日本、中国が韓国から輸入する時の平均関税率と関税率差を求めたものである。日本の韓国からの輸入では RCEP、中国の韓国からの輸入では RCEP、中韓 FTA、APTA を利用する場合の平均関税率を計算している。

表 8-2：日本、中国の韓国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均）

			輸入側											
			日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)			中国(APTA)		
			MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	韓国	1年目	1.4%	1.2%	0.2%	2.0%	1.7%	0.3%	2.0%	1.2%	0.8%	2.0%	1.8%	0.2%
		5年目		1.0%	0.4%		1.4%	0.6%						
		最終年目		0.7%	0.7%		0.5%	1.5%						

(注 1) 日本・中国の韓国からの輸入額は 2020 年実績。中国の韓国からの輸入で中韓 FTA と APTA を利用した時の関税削減額を計算する際の関税率は 2021 年のものを適用。日本と中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の関税率は 1 年目/5 年目/最終年目を適用(以下同様)。
(注 2) 日本の韓国からの輸入での RCEP の最終年は 21 年目、中国の韓国からの輸入での RCEP の最終年は 36 年目(以下同様)。
(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-2 によれば、日本の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の MFN 税率は 1.4%、FTA 税率は 1.2%(1 年目)、1.0%(5 年目)、0.7%(最終年目)で、関税率差は 0.2%(1 年目)、0.4%(5 年目) 、0.7%(最終年目)である。

中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の MFN 税率は 2.0%、FTA 税率は 1.7%(1 年目)、1.4%(5 年目)、0.5%(最終年目)であり、関税率差は 0.3% (1 年目)、0.6%(5 年目)、1.5%(最終年目)となる。中国の韓国からの輸入で 2021 年の中韓 FTA を利用した時の FTA 税率は 1.2%、関税率差は 0.8%、APTA を利用した時の FTA 税率は 1.8%、関税率差は 0.2%となる。

つまり、日本、韓国の中国からの輸入において、関税率差では中韓 FTA が最も高く、次に中国(RCEP)、日本(RCEP)、中国(APTA)の順となる。

表 8-3 と表 8-4 は、単純平均による韓国と日本、中国との貿易における RCEP と中韓 FTA 及び APTA の平均関税率を見たものである。表 8-3 のように、単純平均による韓国の日本と中国からの輸入における関税率差(関税削減効果)は、日本からの輸入が RCEP 利用で 1.9%(1 年目 7.8%－5.9%)、3.2%(5 年目 7.8%－4.6%)、5.1%(最終年目 7.8%－2.7%)、中国からの輸入が RCEP 利用で 2.5%(1 年目 7.8%－5.3%)、3.7%(5 年目 7.8%－4.0%)、5.5%(最終年目 7.8%－2.2%)、2021 年の中韓 FTA 利用で 4.7%(7.8%－3.1%)、APTA 利用で 0.5%(7.8%－7.3%)であった。

したがって、RCEP を利用した韓国の日本と中国からの輸入では、単純平均では両国の関税率差にそれほど違いはない。

表 8-3 と表 8-1 を比べてみると、韓国の日本、中国からの輸入では、APTA を除いた RCEP と中韓 FTA において、単純平均で計算した関税率差(FTA 効果)は加重平均の場合よりも大きい。

表 8-3：韓国の日本、中国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均)

		輸入側						
		韓国						
		MFN税率	FTA税率(1年目)	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	関税率差(1年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	7.8%	5.9%	4.6%	2.7%	1.9%	3.2%	5.1%
	中国(RCEP)	7.8%	5.3%	4.0%	2.2%	2.5%	3.7%	5.5%
	中国(中韓FTA)		3.1%			4.7%		
	中国(APTA)		7.3%			0.5%		

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-4：日本、中国の韓国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）

			輸入側											
			日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)			中国(APTA)		
			MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差	MFN税率	FTA税率	関税率差
輸出側	韓国	1年目	4.8%	3.4%	1.4%	6.9%	5.2%	1.7%	6.9%	3.4%	3.5%	6.9%	6.3%	0.6%
		5年目		3.1%	1.7%		4.2%	2.7%						
		最終年目		2.3%	2.5%		1.5%	5.4%						

(資料) 表 8-1 と同様。

一方、表 8-4 のように、単純平均による関税率差は、日本の韓国からの輸入は RCEP 利用で 1.4%(1 年目 4.8%－3.4%)、1.7%(5 年目 4.8%－3.1%)、2.5%(最終年目 4.8%－2.3%)であった。中国の韓国からの輸入は RCEP 利用で 1.7%(1 年目 6.9%－5.2%)、2.7%(5 年目 6.9%－4.2%)、5.4%(最終年目 6.9%－1.5%)、2021 年の中韓 FTA 利用で 3.5%(6.9%－3.4%)、APTA 利用で 0.6%(6.9%－6.3%)であった。いずれも、加重平均の場合よりも単純平均の方が大きい関税削減率を示している。

一般的には、加重平均よりも単純平均の平均関税率の方が我々のイメージに近いように思われる。本稿の分析では単純平均の方が加重平均よりも高めの場合が多いが、その理由は、第 4 章(2)にて分析している。

つまり、関税率の低い品目のウエイトが関税率の高い品目のウエイトよりも大きければ大きいほど、単純平均による MFN 税率や FTA 税率は加重平均よりも高くなる。

(3) 韓国の日本、中国との FTA の業種別平均関税率

表 8-5 のように、韓国が日本から輸入する時に課せられる関税率（MFN 税率)を業種別に見てみると、食料品・アルコール、繊維製品・履物、皮革・毛皮・ハンドバッグ等、雑製品の分野で高いことを挙げることができる。

しかし、MFN 税率が高い場合でも、韓国が日本からの輸入で RCEP を利用すれば、次の業種で関税を大きく削減できる。

5 年目で皮革・毛皮・ハンドバッグ等(7.2%→3.6%)、繊維製品・履物(9.3%→6.1%)、食料品・アルコール(11.5%→8.9%)、雑製品(5.6%→3.2%)、化学工業品(4.3%→2.1%)、プラスチック・ゴム製品(6.4%→4.5%)、鉱物性燃料(4.1%→2.3%)の関税を削減でき、最終年目では皮革・毛皮・ハンドバッグ等(7.2%→0.1%)、繊維製品・履物(9.3%→3.6%)、雑製品(5.6%→0.0%)、食料品・アルコール(11.5%→6.3%)の削減が進む。

また、韓国の中国からの輸入では RCEP、中韓 FTA、APTA を利用すれば、次の業種で関税を削減できる。

RCEP を利用した時は、5 年目で皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%→4.2%)、繊維製品・履物(11.0%→7.1%)、化学工業品(5.1%→1.8%)、プラスチック・ゴム製品(6.4%→3.5%)、雑製品(4.7%→2.2%)の関税を削減でき、最終年目では皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%→0.1%)、繊維製品・履物(11.0%→4.0%)、プラスチック・ゴム製品(6.4%→0.9%)の削減が進む。

2021 年の中韓 FTA を利用した時は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%→2.7%)、プラスチック・ゴム製品(6.4%→1.5%)、繊維製品・履物(11.0%→6.3%)、化学工業品(5.1%→0.7%)、雑製品(4.7%→1.5%)の関税を削減できる。

2021 年の APTA を利用した時は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(8.4%→6.5%)、繊維製品・履物(11.0%→9.5%)、輸送用機械・部品(4.4%→3.4%)、の関税を削減できる。

したがって、韓国の日本と中国からの輸入において、関税率差が大きく関税削減効果が高い業種として、共通して皮革・毛皮・ハンドバッグ等、繊維製品・履物、プラスチック・ゴム製品、雑製品を挙げることができる。

表 8-5：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 韓国 従価税	農水産品	12.8%	12.1%	11.5%	17.7%	16.0%	13.9%	17.7%	16.0%	17.7%	17.6%
	食料品・アルコール	11.5%	8.9%	6.3%	14.5%	13.4%	12.2%	14.5%	12.1%	14.5%	14.5%
	鉱物性燃料	4.1%	2.3%	1.1%	2.3%	1.0%	0.1%	2.3%	0.6%	2.3%	1.7%
	化学工業品	4.3%	2.1%	0.4%	5.1%	1.8%	0.2%	5.1%	0.7%	5.1%	4.4%
	プラスチック・ゴム製品	6.4%	4.5%	1.8%	6.4%	3.5%	0.9%	6.4%	1.5%	6.4%	5.9%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.2%	3.6%	0.1%	8.4%	4.2%	0.1%	8.4%	2.7%	8.4%	6.5%
	木材・パルプ	0.2%	0.1%	0.0%	2.8%	1.5%	0.3%	2.8%	1.8%	2.8%	2.6%
	繊維製品・履物	9.3%	6.1%	3.6%	11.0%	7.1%	4.0%	11.0%	6.3%	11.0%	9.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	3.0%	2.1%	1.1%	4.4%	2.9%	1.8%	4.4%	1.6%	4.4%	4.0%
	機械類・部品	3.7%	3.4%	2.5%	3.7%	1.9%	1.3%	3.7%	0.9%	3.7%	3.0%
	電気機器・部品	1.9%	1.2%	0.2%	1.9%	1.0%	0.3%	1.9%	0.5%	1.9%	1.7%
	輸送用機械・部品	6.3%	5.9%	5.5%	4.4%	3.2%	2.1%	4.4%	2.3%	4.4%	3.4%
	光学機器・楽器	1.5%	0.7%	0.0%	2.9%	1.3%	0.0%	2.9%	0.8%	2.9%	2.6%
	雑製品	5.6%	3.2%	0.0%	4.7%	2.2%	0.0%	4.7%	1.5%	4.7%	4.3%
	全体	3.6%	2.6%	1.3%	4.3%	2.6%	1.4%	4.3%	1.8%	4.3%	3.9%

(資料) 表 8-1 と同様。

一方、表 8-6 のように日本の韓国からの輸入の業種別平均関税率(加重平均)を見てみると、表 8-5 と比べて MFN 税率が低く、10%以上の業種は見られない。その中でも、日本の韓国からの輸入では、食料品・アルコールと繊維製品・履物の MFN 税率が高かった。中国の韓国からの輸入で MFN 税率が高い業種は、日本の韓国からの輸入での 2 業種に加えて、農水産品と皮革・毛皮・ハンドバッグ等であった。

日本の韓国からの輸入において、RCEP を利用した時、関税率差(MFN 税率－FTA 税率)が 5 年目で 1%を超える業種は、繊維製品・履物(3.2%)、 プラスチック・ゴム製品(1.3%)、食料品・アルコール (1.0%)の 3 業種であった。最終年目は化学工業品(1.7%)と雑製品(1.2%)が加わり 5 分野になる。

中国の韓国からの輸入において、RCEP を利用した時、5 年目で関税率差(MFN 税率－FTA 税率)が 2%を超える業種は、鉱物性燃料(2.5%)の 1 分野であった。最終年目で繊維製品・履物(5.4%)、農水産品(5.3%)、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(5.0%)、プラスチック・ゴム製品(4.3%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(3.4%)、雑製品(3.0%)、光学機器・楽器(2.6%)の 7 業種が加わる。中韓 FTA を利用した時、2%を超える業種は、皮革・毛皮・ハンドバッグ等(2.7%)と農水産品 (2.6%) 、繊維製品・履物(2.5%) 、鉱物性燃料(2.4%) 、プラスチック・ゴム製品(2.2%)、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品(2.0%)の 6 業種であった。APTA を利用した時、1%を超える業種は、農水産品(1.6%) 、繊維製品・履物(1.4%)の 2 業種であった。

表 8- 6：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 韓国	農水産品	4.9%	4.7%	4.5%	10.3%	8.9%	5.0%	10.3%	7.8%	10.3%	8.7%
	食料品・アルコール	7.5%	6.5%	6.2%	12.0%	11.8%	11.0%	12.0%	11.1%	12.0%	11.3%
	鉱物性燃料	0.5%	0.5%	0.5%	5.0%	2.5%	0.1%	5.0%	2.6%	5.0%	4.7%
	化学工業品	1.7%	0.7%	0.0%	2.9%	1.8%	1.0%	2.9%	1.6%	2.9%	2.8%
	プラスチック・ゴム製品	3.2%	1.8%	0.2%	5.7%	4.0%	1.4%	5.7%	3.4%	5.7%	5.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.1%	7.1%	7.1%	6.2%	4.7%	1.2%	6.2%	3.5%	6.2%	5.4%
	木材・パルプ	0.2%	0.1%	0.1%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%
	繊維製品・履物	5.2%	2.0%	0.4%	6.8%	5.4%	1.4%	6.8%	4.3%	6.8%	5.5%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.3%	0.2%	0.0%	4.3%	2.7%	0.9%	4.3%	2.3%	4.3%	3.9%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.9%	0.4%	1.6%	0.7%	1.6%	1.3%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	4.8%	3.3%	5.1%	4.4%	5.1%	4.9%
	光学機器・楽器	0.2%	0.2%	0.0%	2.7%	2.6%	0.1%	2.7%	2.6%	2.7%	2.7%
	雑製品	1.3%	0.7%	0.1%	3.6%	3.4%	0.6%	3.6%	2.4%	3.6%	3.4%
	全体	1.4%	1.0%	0.7%	2.0%	1.4%	0.5%	2.0%	1.2%	2.0%	1.8%

(資料) 表 8-1 と同様。

表8-7と表8-8は単純平均で計算した業種別の平均関税率である。表の中身を見ると、韓国の日本、中国との輸出入において、加重平均の場合よりも単純平均の方の関税率差が大きい業種が多い。

表 8-7：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸出側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 韓国	農水産品	17.2%	14.2%	11.6%	17.2%	13.2%	9.2%	17.2%	12.6%	17.2%	17.1%
	食料品・アルコール	19.7%	15.9%	13.1%	19.7%	14.5%	9.0%	19.7%	13.0%	19.7%	19.7%
	鉱物性燃料	3.8%	1.0%	0.2%	3.8%	1.0%	0.2%	3.8%	0.3%	3.8%	3.4%
	化学工業品	5.6%	1.6%	0.3%	5.6%	1.1%	0.4%	5.6%	0.4%	5.6%	5.0%
	プラスチック・ゴム製品	6.6%	3.5%	0.6%	6.6%	3.2%	0.6%	6.6%	0.6%	6.6%	6.0%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.8%	2.5%	0.1%	7.8%	2.5%	0.0%	7.8%	0.6%	7.8%	6.7%
	木材・パルプ	3.0%	1.6%	0.4%	3.0%	1.6%	1.0%	3.0%	1.7%	3.0%	2.8%
	繊維製品・履物	9.6%	4.1%	1.6%	9.6%	4.0%	1.6%	9.6%	2.8%	9.6%	8.7%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	5.1%	2.4%	0.6%	5.1%	1.9%	0.6%	5.1%	0.9%	5.1%	4.6%
	機械類・部品	5.2%	3.3%	1.0%	5.2%	2.0%	1.1%	5.2%	0.7%	5.2%	4.4%
	電気機器・部品	3.8%	2.0%	0.1%	3.8%	1.6%	0.1%	3.8%	1.1%	3.8%	3.2%
	輸送用機械・部品	5.9%	4.6%	3.5%	5.9%	4.5%	3.5%	5.9%	2.6%	5.9%	5.2%
	光学機器・楽器	4.4%	1.2%	0.0%	4.4%	0.9%	0.0%	4.4%	0.5%	4.4%	4.0%
	雑製品	4.8%	1.9%	0.0%	4.8%	1.7%	0.1%	4.8%	0.5%	4.8%	4.4%
	全体	7.8%	4.6%	2.7%	7.8%	4.0%	2.2%	7.8%	3.1%	7.8%	7.3%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-8：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸入側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 韓国	農水産品	7.3%	5.9%	5.1%	11.4%	7.4%	2.1%	11.4%	5.8%	11.4%	10.3%
	食料品・アルコール	15.3%	13.2%	10.8%	9.8%	8.4%	4.5%	9.8%	7.5%	9.8%	9.4%
	鉱物性燃料	0.7%	0.3%	0.3%	2.8%	0.6%	0.2%	2.8%	0.5%	2.8%	2.5%
	化学工業品	2.3%	0.5%	0.1%	5.3%	1.6%	0.5%	5.3%	1.2%	5.3%	5.1%
	プラスチック・ゴム製品	2.4%	1.4%	0.1%	8.7%	5.1%	1.5%	8.7%	3.9%	8.7%	8.1%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.9%	10.9%	10.9%	9.6%	5.5%	0.6%	9.6%	4.1%	9.6%	8.7%
	木材・パルプ	2.1%	1.3%	1.1%	2.4%	1.9%	1.8%	2.4%	1.9%	2.4%	2.4%
	繊維製品・履物	6.9%	2.7%	1.2%	7.1%	4.0%	0.9%	7.1%	3.1%	7.1%	6.2%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	1.0%	0.3%	0.1%	6.4%	3.5%	0.9%	6.4%	2.7%	6.4%	6.1%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	3.5%	1.5%	5.9%	2.7%	5.9%	5.1%
	電気機器・部品	0.1%	0.0%	0.0%	4.7%	3.3%	1.6%	4.7%	2.9%	4.7%	4.1%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.0%	0.0%	10.3%	8.6%	6.2%	10.3%	8.2%	10.3%	9.7%
	光学機器・楽器	0.2%	0.2%	0.1%	5.5%	3.9%	0.7%	5.5%	3.0%	5.5%	5.2%
	雑製品	2.2%	0.5%	0.1%	5.8%	5.0%	0.9%	5.8%	4.2%	5.8%	5.6%
	全体	4.8%	3.1%	2.3%	6.9%	4.2%	1.5%	6.9%	3.4%	6.9%	6.3%

（資料）表 8-1 と同様。

(4) 代表的な 50 品目における MFN 税率と FTA 税率

表 8-9 は、RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の韓国の日本と中国からの輸入における代表的な 50 品目の MFN 税率と FTA 税率を見たものである。

表 8-9：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	38.8%	38.8%	38.8%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%	34.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	殻付きの鳥卵	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	50.0%	50.0%	50.0%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%	49.3%
	かぼちゃ	27.0%	27.0%	27.0%	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	米	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	2.4%	8.0%	8.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	30.0%	9.9%	0.0%	30.0%	9.7%	0.0%	30.0%	4.9%	30.0%	30.0%
	感光性の写真用プレート等	0.5%	0.3%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	6.5%	4.3%	2.0%	6.5%	5.2%	5.2%	6.5%	0.0%	6.5%	6.2%
	エチレンの重合体	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	0.0%	6.5%	3.7%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	6.4%	6.2%	6.5%	4.6%	4.6%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%
	プラスチック製のその他の板・シート	6.4%	4.1%	1.7%	6.5%	3.7%	0.7%	6.5%	0.9%	6.5%	6.5%
	Ｔシャツなどの肌着	13.0%	6.6%	0.0%	13.0%	7.1%	0.0%	13.0%	7.1%	13.0%	13.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	3.0%	0.2%	0.2%	3.0%	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	2.1%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	8.0%	6.5%	0.0%	8.0%	3.0%	0.0%	8.0%	2.0%	8.0%	6.3%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	8.0%	7.3%	6.7%	8.0%	5.7%	5.1%	8.0%	2.2%	8.0%	5.3%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	1.2%	1.2%	0.9%	0.3%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.2%
	マシニングセンター	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	8.0%	5.4%
	射出成形機	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	7.1%	7.1%	8.0%	0.0%	8.0%	7.7%
	絶縁テープ巻付け機等	5.5%	5.4%	4.6%	7.5%	5.8%	4.0%	7.5%	2.2%	7.5%	5.9%
	金属鋳造用鋳型枠等	8.0%	3.7%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	8.0%	7.3%
	電動機及び発電機	7.6%	5.8%	2.1%	7.8%	5.3%	0.3%	7.8%	3.5%	7.8%	7.7%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	2.4%	8.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3.0%	2.2%	0.5%	2.8%	2.0%	0.2%	2.8%	1.4%	2.8%	2.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	5.3%	0.0%	8.0%	4.5%	8.0%	6.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	8.0%	7.9%	7.9%	8.0%	7.9%	7.8%	8.0%	7.7%	8.0%	8.0%
	貨物自動車	8.1%	8.1%	8.1%	8.4%	8.4%	8.4%	8.4%	2.7%	8.4%	8.4%
	自動車の部分品、附属品	8.0%	7.5%	6.7%	8.0%	6.9%	4.9%	8.0%	4.3%	8.0%	6.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.0%	4.8%	4.5%	5.0%	1.5%	0.0%	5.0%	0.9%	5.0%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	8.0%	2.8%	0.0%	8.0%	3.1%	0.0%	8.0%	1.9%	8.0%	7.3%
	医療用又は獣医用の機器	6.4%	3.2%	0.0%	4.8%	2.1%	0.0%	4.8%	1.4%	4.8%	4.8%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 8-1 と同様。

韓国の日本からの輸入で RCEP を利用した場合、発効から 5 年目の関税率差が 3%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(20.1%)、Ｔシャツなどの肌着(6.4%)、写真機・写真用のせん光器具(5.2%)、金属鋳造用鋳型枠等(4.3%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(4.0%)、医療用又は獣医用の機器(3.2%)の 6 品目となる。最終年目には、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(30.0%)、Ｔシャツなどの肌着(13.0%)の削減が一段と進み関税率差が 3%を超える品目は 12 品目に増える。

一方、韓国の中国からの輸入で RCEP を利用した時の 5 年目の関税率差が 3%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(20.3%)、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、Ｔシャツなどの肌着(5.9%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(5.0%)、写真機・写真用のせん光器具(4.9%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(4.0%)、照明船・消防船・クレーン船などの船舶(3.5%)、金（貨幣用以外で粉状でないもの）(3.0%)の 8 品目となる。最終年目で、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(30.0%)、Ｔシャツなどの肌着(13.0%)の削減が進む。

中韓 FTA を利用した時の関税率差が 5%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(25.1%)、マシニングセンター(8.0%)、射出成形機(8.0%)、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、感光性のロール状写真用フィルム等(6.5%)、エチレンの重合(6.5%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(6.5%)、写真機・写真用のせん光器具(6.1%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(6.0%)、Ｔシャツなどの肌着(5.9%)、手工具用又は加工機械用の互換性工具(5.8%)、貨物自動車(5.7%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料(5.6%)、プラスチック製のその他の板・シート(5.6%)、カラーテレビ(5.6%)、絶縁テープ巻付け機等(5.3%)の 16 品目となる。APTA を利用した時の関税率差が 3%以上ある代表的な品目は、緑茶(20.0%)、カラーテレビ(4.0%)の 2 品目となる。

表 8-10 は、RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の日本と中国の韓国からの輸入における代表的 50 品目の平均関税率をまとめたものである。

RCEP を利用した日本の韓国からの 5 年目の輸入において、3%以上の関税率差がある品目は、Ｔシャツなどの肌着(3.4%)の 1 品目であった。最終年目では、プラスチック製のその他の板・シート(4.5%)、エチレンの重合体(3.7%)が加わり 3 品目となる。

RCEP を利用した中国の韓国からの 5 年目の輸入では、3%以上の関税率差がある品目は、緑茶(7.5%)、感光性のロール状写真用フィルム等(4.8%)、電動機及び発電機(3.1%)の 3 品目であった。最終年目では、緑茶(15.0%)、光性のロール状写真用フィルム等(10.0%)、写真機・写真用のせん光器具(6.5%)、Ｔシャツなどの肌着(6.0%)、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(5.6%)、プラスチック製のその他の板・シート(4.9%)、手工具用又は加工機械用の互換性工具(4.8%)、電動機及び発電機(4.8%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(4.4%)、鉄・非合金鋼のフラットロール製品(3.7%)、電気制御用又は配電用のパネル等(3.4%)、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等(3.0%)の 12 品目であった。

中韓 FTA を利用した中国の韓国からの輸入では、3%以上の関税率差がある品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(14.0%)、緑茶(10.5%)、Ｔシャツなどの肌着(5.4%)、写真機・写真用のせん光器具(3.2%)、テレビジョンカメラ・デジタルカメラ等(3.0%)の 5 品目であった。APTA を利用した中国の韓国からの輸入では、3%以上の関税率差がある品目は、緑茶(7.5%)、カラーテレビ(4.5%)の 2 品目であった。

50 品目の中で関税率差がマイナスである品目は、中韓 FTA を利用した中国の韓国からの輸入での、感光性の写真用プレート等の 1 品目であった。

FTA 税率の方が MFN 税率よりも高いという逆転現象は、MFN 税率の関税削減交渉などの進展により、MFN 税率の方が FTA 税率よりも引き下げられることによって発生する。

表 8-10：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）

		輸入側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	--	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	--	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	9.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	--	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%	11.4%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	3.0%	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	3.0%	3.0%	3.0%	--	--	--	--	--	--	--
	メロン	6.0%	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	6.0%	6.0%	6.0%	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	--	--	--	15.0%	7.5%	0.0%	15.0%	4.5%	15.0%	7.5%
	米	--	--	--	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%	65.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	10.1%	10.1%	10.1%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	4.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	26.0%	40.0%	40.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	2.7%	3.0%	2.7%	2.7%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	5.2%	0.0%	10.0%	--	10.0%	9.3%
	エチレンの重合体	3.8%	2.4%	0.1%	4.7%	4.1%	3.5%	4.7%	4.2%	4.7%	4.2%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.4%	0.2%	0.0%	6.5%	3.7%	0.9%	6.5%	3.8%	6.5%	4.9%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.5%	2.4%	0.0%	5.0%	3.2%	0.1%	5.0%	2.5%	5.0%	4.2%
	Ｔシャツなどの肌着	10.7%	7.4%	0.0%	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	0.6%	6.0%	3.9%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	3.1%	1.2%	4.9%	2.5%	4.9%	4.9%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	1.4%	0.0%	7.9%	6.0%	3.6%	7.9%	6.0%	7.9%	6.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	4.7%	1.7%	6.5%	4.7%	6.5%	6.4%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	7.9%	8.0%	7.9%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.8%	0.0%	0.9%	0.8%	0.9%	0.8%
	マシニングセンター	--	--	--	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	6.7%	9.0%	6.3%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.7%	0.0%	1.2%	0.4%	1.2%	0.9%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	5.6%	4.0%	8.8%	6.4%	8.8%	6.7%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	2.9%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	10.5%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.6%	0.1%	0.9%	0.5%	0.9%	0.9%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	3.9%	0.4%	3.9%	3.8%	3.9%	3.8%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	13.5%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	--	--	--	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	4.8%	3.4%	4.9%	4.5%	4.9%	4.7%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%	5.2%	0.1%	6.6%	3.4%	6.6%	6.2%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	1.4%	0.0%	2.3%	1.2%	2.3%	2.0%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%	1.5%	2.0%	2.0%

(注)　日本のフランスからの輸入で、ミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)の最終年目の FTA 税率が 24.34%(EU27：13.93%)であるのは、それを構成するミルク及びクリーム(甘味料を加えたもの)その他のもの(HS9 桁：040210229)の FTA 税率が 5 年目は計算対象外(従量税)だったが、最終年目は計算対象(従価税)となったためであるものの、輸入額の比重が少ないため平均税率には微小の差であった(以下同様)。

(資料) 表 8-1 と同様。

なお、表 8-11 と表 8-12 は、表 8-9 と表 8-10 の単純平均を求めたものである。

表 8-11：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸出側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸入側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	牛肉（冷凍のもの）	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%	36.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%	34.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%	36.6%
	殻付きの鳥卵	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	ばれいしょ	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	トマト	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	たまねぎ、シャロット	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%	38.5%
	かぼちゃ	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%	27.0%
	メロン	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	りんご	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	梨	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	イチゴ	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%	45.0%
	緑茶	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	米	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	4.0%	0.0%	8.0%	2.6%	8.0%	8.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	30.0%	6.9%	0.0%	30.0%	6.9%	0.0%	30.0%	5.6%	30.0%	30.0%
	感光性の写真用プレート等	2.4%	0.6%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	6.5%	0.2%	0.2%	6.5%	0.2%	0.1%	6.5%	0.0%	6.5%	6.2%
	エチレンの重合体	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	6.5%	0.0%	6.5%	4.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	6.5%	4.9%	3.3%	6.5%	3.3%	3.3%	6.5%	0.0%	6.5%	6.5%
	プラスチック製のその他の板・シート	6.4%	3.4%	0.3%	6.4%	3.4%	0.3%	6.4%	0.2%	6.4%	6.4%
	Tシャツなどの肌着	13.0%	6.7%	0.0%	13.0%	6.7%	0.0%	13.0%	5.6%	13.0%	12.2%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	3.0%	1.5%	1.5%	3.0%	1.5%	1.5%	3.0%	0.5%	3.0%	2.1%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	8.0%	6.1%	0.0%	8.0%	2.8%	0.0%	8.0%	1.8%	8.0%	6.6%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	8.0%	5.0%	3.4%	8.0%	3.7%	3.1%	8.0%	1.1%	8.0%	4.8%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	1.6%	1.3%	0.2%	1.6%	0.6%	0.1%	1.6%	0.1%	1.6%	1.4%
	マシニングセンター	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	8.0%	0.0%	8.0%	5.5%
	射出成形機	8.0%	4.0%	4.0%	8.0%	4.0%	4.0%	8.0%	0.0%	8.0%	6.7%
	絶縁テープ巻付け機等	7.4%	5.5%	1.2%	7.4%	3.2%	1.2%	7.4%	1.7%	7.4%	5.7%
	金属鋳造用鋳型枠等	8.0%	2.7%	0.0%	8.0%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	8.0%	7.3%
	電動機及び発電機	7.5%	4.6%	0.5%	7.5%	4.5%	0.4%	7.5%	3.1%	7.5%	7.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	8.0%	3.6%	0.0%	8.0%	3.6%	0.0%	8.0%	2.0%	8.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	4.1%	2.7%	0.3%	4.1%	2.4%	0.3%	4.1%	1.8%	4.1%	3.6%
	電気制御用又は配電用のパネル等	6.7%	4.4%	0.0%	6.7%	4.4%	0.0%	6.7%	3.7%	6.7%	5.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	8.0%	7.8%	7.5%	8.0%	7.8%	7.5%	8.0%	5.5%	8.0%	8.0%
	貨物自動車	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	9.7%	4.0%	9.7%	8.9%
	自動車の部分品、附属品	8.0%	5.5%	2.0%	8.0%	5.5%	2.0%	8.0%	3.7%	8.0%	6.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	5.0%	2.5%	0.7%	5.0%	2.5%	0.7%	5.0%	1.3%	5.0%	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	8.0%	1.1%	0.0%	8.0%	1.0%	0.0%	8.0%	0.6%	8.0%	7.4%
	医療用又は獣医用の機器	4.8%	2.3%	0.0%	4.8%	1.2%	0.0%	4.8%	1.1%	4.8%	4.5%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-12：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸入側									
		日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率(5年目)	FTA税率(最終年目)	MFN税率	FTA税率	MFN税率	FTA税率
輸出側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	14.7%	9.3%	0.0%	14.7%	7.8%	14.7%	14.7%
	牛肉（冷凍のもの）	38.5%	38.5%	38.5%	16.3%	12.3%	0.0%	16.3%	9.7%	16.3%	16.3%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	23.4%	23.4%	23.4%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	23.9%	23.9%	23.9%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	8.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	28.8%	28.8%	28.8%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%
	殻付きの鳥卵	12.1%	12.1%	12.1%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	7.6%	14.3%	14.3%
	ばれいしょ	3.7%	0.0%	0.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	11.0%
	トマト	3.0%	3.0%	3.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	13.0%
	たまねぎ、シャロット	5.0%	4.3%	4.3%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	6.5%
	かぼちゃ	3.0%	3.0%	3.0%	13.0%	6.5%	0.0%	13.0%	3.9%	13.0%	13.0%
	メロン	6.0%	6.0%	6.0%	12.0%	6.0%	0.0%	12.0%	3.6%	12.0%	6.0%
	りんご	17.0%	17.0%	17.0%	10.0%	5.0%	0.0%	10.0%	3.0%	10.0%	10.0%
	梨	4.8%	2.6%	0.0%	11.3%	5.7%	0.0%	11.3%	3.4%	11.3%	10.0%
	イチゴ	6.0%	6.0%	6.0%	14.0%	7.0%	0.0%	14.0%	4.2%	14.0%	14.0%
	緑茶	17.0%	17.0%	17.0%	15.0%	7.5%	0.0%	15.0%	4.5%	15.0%	7.5%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%	54.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	11.5%	11.5%	11.5%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	5.0%	4.2%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	9.9%	6.8%	0.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	26.0%	40.0%	40.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	4.2%	2.7%	4.4%	7.3%	4.4%	4.4%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	7.8%	0.0%	7.5%	1.8%	7.5%	12.3%
	エチレンの重合体	2.3%	1.4%	0.1%	5.6%	4.0%	2.4%	5.6%	4.2%	5.6%	5.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.2%	0.6%	0.0%	6.5%	3.3%	1.3%	6.5%	2.7%	6.5%	5.7%
	プラスチック製のその他の板・シート	4.3%	2.3%	0.0%	6.8%	3.9%	0.8%	6.8%	2.7%	6.8%	5.8%
	Tシャツなどの肌着	9.2%	6.3%	0.0%	6.0%	6.0%	0.0%	6.0%	2.8%	6.0%	3.9%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	3.2%	1.2%	5.3%	2.6%	5.3%	5.2%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	2.8%	0.9%	0.0%	7.8%	6.5%	4.9%	7.8%	6.3%	7.8%	7.2%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	0.0%	7.9%	5.7%	4.7%	7.9%	4.7%	7.9%	7.2%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	6.6%	2.2%	1.9%	6.6%	1.6%	6.6%	5.3%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	2.5%	0.9%	4.1%	2.0%	4.1%	3.6%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	9.0%	9.0%	9.0%	9.0%	6.7%	9.0%	6.3%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%	4.0%	0.0%	6.4%	2.7%	6.4%	5.3%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	6.0%	3.2%	8.1%	5.0%	8.1%	7.3%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.8%	1.0%	0.8%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	12.9%	8.9%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	3.8%	2.2%	5.3%	3.2%	5.3%	5.3%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%	2.0%	3.3%	3.0%	3.3%	3.0%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.2%	0.4%	0.3%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	15.0%	14.9%	15.0%	15.0%	15.0%	13.7%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%	12.1%	10.0%	12.7%	9.5%	12.7%	12.4%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	5.1%	2.5%	5.8%	4.9%	5.8%	5.5%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.0%	5.5%	4.8%	4.0%	5.5%	2.9%	5.5%	5.5%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	5.7%	0.9%	7.7%	4.8%	7.7%	7.2%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.8%	0.0%	2.6%	0.7%	2.6%	2.1%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2.4%	0.0%	2.9%	2.7%	2.9%	2.1%

（資料）表 8-1 と同様。

また、以下の表 8-13～表 8-20 は、表 8-5～表 8-12 の平均関税率(MFN 税率、FTA 税率)の関税率差を計算したものである。

表 8-13：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側：韓国 従価税	農水産品	0.7%	1.3%	1.6%	3.8%	1.7%	0.1%
	食料品・アルコール	2.6%	5.2%	1.1%	2.3%	2.4%	0.0%
	鉱物性燃料	1.8%	2.9%	1.3%	2.2%	1.7%	0.6%
	化学工業品	2.2%	3.9%	3.3%	4.9%	4.4%	0.7%
	プラスチック・ゴム製品	1.9%	4.6%	2.9%	5.5%	4.9%	0.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	3.6%	7.2%	4.2%	8.4%	5.8%	2.0%
	木材・パルプ	0.1%	0.2%	1.2%	2.4%	0.9%	0.2%
	繊維製品・履物	3.1%	5.7%	3.9%	6.9%	4.6%	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.9%	1.9%	1.5%	2.6%	2.8%	0.4%
	機械類・部品	0.3%	1.1%	1.8%	2.4%	2.8%	0.7%
	電気機器・部品	0.7%	1.7%	0.8%	1.5%	1.4%	0.2%
	輸送用機械・部品	0.3%	0.7%	1.2%	2.3%	2.2%	1.0%
	光学機器・楽器	0.8%	1.5%	1.6%	2.9%	2.1%	0.3%
	雑製品	2.4%	5.6%	2.5%	4.7%	3.2%	0.4%
	全体	1.0%	2.3%	1.7%	2.9%	2.5%	0.5%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-14：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸入側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側：韓国	農水産品	0.2%	0.4%	1.4%	5.3%	2.6%	1.6%
	食料品・アルコール	1.0%	1.3%	0.1%	1.0%	0.8%	0.7%
	鉱物性燃料	0.0%	0.1%	2.5%	4.9%	2.4%	0.2%
	化学工業品	0.9%	1.7%	1.1%	1.9%	1.4%	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	1.3%	3.0%	1.7%	4.3%	2.2%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.0%	0.0%	1.5%	5.0%	2.7%	0.8%
	木材・パルプ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	繊維製品・履物	3.2%	4.8%	1.4%	5.4%	2.5%	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.1%	0.3%	1.6%	3.4%	2.0%	0.4%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	0.9%	0.3%
	電気機器・部品	0.0%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%
	輸送用機械・部品	0.0%	0.0%	0.3%	1.8%	0.7%	0.2%
	光学機器・楽器	0.1%	0.2%	0.0%	2.6%	0.1%	0.0%
	雑製品	0.7%	1.2%	0.2%	3.0%	1.2%	0.2%
	全体	0.4%	0.7%	0.6%	1.5%	0.8%	0.2%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-15：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸出側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側：韓国	農水産品	3.0%	5.6%	4.0%	8.0%	4.6%	0.2%
	食料品・アルコール	3.8%	6.6%	5.2%	10.7%	6.7%	0.0%
	鉱物性燃料	2.8%	3.6%	2.8%	3.6%	3.5%	0.4%
	化学工業品	4.0%	5.3%	4.5%	5.2%	5.2%	0.6%
	プラスチック・ゴム製品	3.1%	6.0%	3.4%	6.0%	6.0%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	5.3%	7.7%	5.3%	7.7%	7.2%	1.1%
	木材・パルプ	1.4%	2.6%	1.5%	2.0%	1.3%	0.2%
	繊維製品・履物	5.5%	8.0%	5.6%	8.0%	6.8%	0.9%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	2.7%	4.4%	3.2%	4.5%	4.2%	0.5%
	機械類・部品	1.9%	4.2%	3.3%	4.1%	4.6%	0.9%
	電気機器・部品	1.8%	3.7%	2.2%	3.7%	2.7%	0.6%
	輸送用機械・部品	1.3%	2.3%	1.4%	2.3%	3.3%	0.7%
	光学機器・楽器	3.2%	4.4%	3.4%	4.4%	3.9%	0.4%
	雑製品	2.8%	4.8%	3.1%	4.7%	4.3%	0.3%
	全体	3.2%	5.1%	3.7%	5.5%	4.7%	0.5%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-16：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸入側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側：韓国	農水産品	1.3%	2.2%	4.0%	9.3%	5.6%	1.1%
	食料品・アルコール	2.1%	4.5%	1.4%	5.2%	2.2%	0.4%
	鉱物性燃料	0.4%	0.5%	2.2%	2.6%	2.3%	0.3%
	化学工業品	1.8%	2.2%	3.7%	4.8%	4.1%	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	1.0%	2.2%	3.6%	7.2%	4.8%	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	0.0%	0.1%	4.1%	9.0%	5.5%	0.9%
	木材・パルプ	0.8%	1.0%	0.5%	0.6%	0.6%	0.0%
	繊維製品・履物	4.3%	5.7%	3.1%	6.3%	4.0%	1.0%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	0.7%	0.9%	2.9%	5.5%	3.7%	0.4%
	機械類・部品	0.0%	0.0%	2.4%	4.5%	3.3%	0.8%
	電気機器・部品	0.1%	0.1%	1.3%	3.1%	1.8%	0.5%
	輸送用機械・部品	0.1%	0.1%	1.7%	4.1%	2.2%	0.6%
	光学機器・楽器	0.1%	0.1%	1.6%	4.8%	2.5%	0.3%
	雑製品	1.7%	2.1%	0.8%	4.9%	1.6%	0.2%
	全体	1.7%	2.5%	2.7%	5.4%	3.5%	0.6%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-17：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側 韓国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--
	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**20.0%**
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	**4.0%**	**8.0%**	**4.0%**	**8.0%**	**5.6%**	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	**20.1%**	**30.0%**	**20.3%**	**30.0%**	**25.1%**	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.3%	0.5%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	2.2%	**4.5%**	1.3%	1.3%	**6.5%**	0.3%
	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**6.5%**	2.8%
	プラスチック製の板・シート(1平らな形状で接着性があるもの)	0.1%	0.3%	1.9%	1.9%	**6.5%**	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.4%	**4.8%**	2.8%	**5.8%**	**5.6%**	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	**6.4%**	**13.0%**	**5.9%**	**13.0%**	**5.9%**	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	2.8%	2.8%	**3.0%**	**3.0%**	**3.0%**	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.5%	**8.0%**	**5.0%**	**8.0%**	**6.0%**	1.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.7%	1.3%	2.3%	2.9%	**5.8%**	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.2%	0.0%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**8.0%**	2.6%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	**8.0%**	0.3%
	絶縁テープ巻付け機等	0.1%	1.0%	1.7%	**3.5%**	**5.3%**	1.6%
	金属鋳造用鋳型枠等	**4.3%**	**8.0%**	**8.0%**	**8.0%**	**8.0%**	0.7%
	電動機及び発電機	1.8%	**5.5%**	2.6%	**7.6%**	**4.3%**	0.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	2.7%	**8.0%**	2.7%	**8.0%**	**5.6%**	**4.0%**
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.8%	2.5%	0.8%	2.6%	1.3%	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	2.7%	**8.0%**	2.7%	**8.0%**	**3.5%**	1.5%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**5.7%**	0.0%
	自動車の部分品、附属品	0.5%	1.3%	1.1%	**3.1%**	**3.7%**	2.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.2%	0.5%	**3.5%**	**5.0%**	**4.1%**	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	**5.2%**	**8.0%**	**4.9%**	**8.0%**	**6.1%**	0.7%
	医療用又は獣医用の機器	**3.2%**	**6.4%**	2.7%	**4.8%**	**3.4%**	0.1%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(資料) 表 8-1 と同様。

表 8-18：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）

		輸入側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--
	トマト	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	かぼちゃ	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	メロン	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	緑茶	--	--	**7.5%**	**15.0%**	**10.5%**	**7.5%**
	米	--	--	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**14.0%**	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	-0.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	**4.8%**	**10.0%**	--	0.7%
	エチレンの重合体	1.4%	**3.7%**	0.6%	1.3%	0.5%	0.5%
	プラスチック製の板・シート(平らな形状で接着性があるもの)	0.2%	0.4%	2.8%	**5.6%**	2.7%	1.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.1%	**4.5%**	1.8%	**4.9%**	2.5%	0.8%
	Ｔシャツなどの肌着	**3.4%**	**10.7%**	0.0%	**6.0%**	**5.4%**	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	1.8%	**3.7%**	2.4%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.4%	2.8%	1.9%	**4.4%**	1.9%	1.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	1.8%	**4.8%**	1.9%	0.1%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	0.1%	0.9%	0.1%	0.1%
	マシニングセンター	--	--	0.0%	0.0%	2.3%	2.7%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	0.5%	1.2%	0.8%	0.3%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	**3.1%**	**4.8%**	2.4%	2.1%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	**3.0%**	**3.0%**	0.2%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**4.5%**
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	0.2%	0.7%	0.3%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	**3.4%**	0.1%	0.1%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.1%	1.6%	0.5%	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	1.4%	**6.5%**	**3.2%**	0.4%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	0.9%	2.3%	1.1%	0.3%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	0.5%	0.0%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-19：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)

		輸出側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸入側 韓国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ばれいしょ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	トマト	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	かぼちゃ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	メロン	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	りんご	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	梨	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	イチゴ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	緑茶	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**20.0%**
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	**4.0%**	**8.0%**	**4.0%**	**8.0%**	**5.4%**	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	**23.1%**	**30.0%**	**23.1%**	**30.0%**	**24.4%**	0.0%
	感光性の写真用プレート等	1.8%	2.4%	2.4%	2.4%	2.4%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	**6.3%**	**6.3%**	**6.3%**	**6.4%**	**6.5%**	0.3%
	エチレンの重合体	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**6.5%**	2.0%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	1.6%	**3.3%**	**3.3%**	**3.3%**	**6.5%**	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	**3.0%**	**6.1%**	**3.0%**	**6.1%**	**6.1%**	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	**6.3%**	**13.0%**	**6.3%**	**13.0%**	**7.5%**	0.8%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	1.5%	1.5%	1.5%	1.5%	2.6%	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.9%	**8.0%**	**5.2%**	**8.0%**	**6.2%**	1.4%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	**3.0%**	**4.6%**	**4.3%**	**4.9%**	**6.9%**	**3.2%**
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	印刷機及び部分品	0.3%	1.5%	1.1%	1.5%	1.5%	0.2%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**8.0%**	2.6%
	射出成形機	**4.0%**	**4.0%**	**4.0%**	**4.0%**	**8.0%**	1.3%
	絶縁テープ巻付け機等	1.9%	**6.2%**	**4.2%**	**6.2%**	**5.7%**	1.7%
	金属鋳造用鋳型枠等	**5.3%**	**8.0%**	**8.0%**	**8.0%**	**8.0%**	0.7%
	電動機及び発電機	2.9%	**6.9%**	**3.0%**	**7.0%**	**4.3%**	0.2%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	カラーテレビ	**4.4%**	**8.0%**	**4.4%**	**8.0%**	**6.0%**	**4.0%**
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	1.4%	**3.8%**	1.8%	**3.9%**	2.4%	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	2.3%	**6.7%**	2.3%	**6.7%**	**3.0%**	1.2%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	乗用自動車	0.2%	0.5%	0.2%	0.5%	2.5%	0.0%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	**5.7%**	0.8%
	自動車の部分品、附属品	2.5%	**6.0%**	2.5%	**6.0%**	**4.3%**	1.8%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	2.5%	**4.3%**	2.5%	**4.3%**	**3.7%**	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	**6.9%**	**8.0%**	**7.0%**	**8.0%**	**7.4%**	0.6%
	医療用又は獣医用の機器	2.5%	**4.8%**	**3.6%**	**4.8%**	**3.7%**	0.3%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（資料）表 8-1 と同様。

表 8-20：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）

		輸入側					
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)	中国(APTA)
		関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差(5年目)	関税率差(最終年目)	関税率差	関税率差
輸出側韓国	牛肉（冷蔵のもの）	0.0%	0.0%	5.3%	14.7%	6.9%	0.0%
	牛肉（冷凍のもの）	0.0%	0.0%	4.1%	16.3%	6.7%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
	バターミルク、ヨーグルト等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	殻付きの鳥卵	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	6.7%	0.0%
	ばれいしょ	3.7%	3.7%	6.5%	13.0%	9.1%	2.0%
	トマト	0.0%	0.0%	6.5%	13.0%	9.1%	0.0%
	たまねぎ、シャロット	0.8%	0.8%	6.5%	13.0%	9.1%	6.5%
	かぼちゃ	0.0%	0.0%	6.5%	13.0%	9.1%	0.0%
	メロン	0.0%	0.0%	6.0%	12.0%	8.4%	6.0%
	りんご	0.0%	0.0%	5.0%	10.0%	7.0%	0.0%
	梨	2.2%	4.8%	5.7%	11.3%	7.9%	1.3%
	イチゴ	0.0%	0.0%	7.0%	14.0%	9.8%	0.0%
	緑茶	0.0%	0.0%	7.5%	15.0%	10.5%	7.5%
	米	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	3.1%	9.9%	0.0%	0.0%	14.0%	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0.0%	0.0%	0.2%	1.7%	-2.9%	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0.0%	0.0%	-0.3%	7.5%	5.7%	-4.8%
	エチレンの重合体	0.9%	2.1%	1.6%	3.3%	1.4%	0.6%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	0.6%	1.2%	3.2%	5.2%	3.8%	0.8%
	プラスチック製のその他の板・シート	2.0%	4.3%	3.0%	6.1%	4.2%	1.0%
	Ｔシャツなどの肌着	2.9%	9.2%	0.0%	6.0%	3.2%	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0.0%	0.0%	2.1%	4.1%	2.7%	0.2%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	1.9%	2.8%	1.3%	2.8%	1.5%	0.6%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0.0%	0.0%	2.2%	3.2%	3.2%	0.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0.0%	0.0%	4.4%	4.7%	5.0%	1.3%
	印刷機及び部分品	0.0%	0.0%	1.7%	3.3%	2.2%	0.6%
	マシニングセンター	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	2.7%
	射出成形機	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0.0%	0.0%	2.5%	6.4%	3.7%	1.1%
	電動機及び発電機	0.0%	0.0%	2.1%	4.9%	3.1%	0.8%
	電話機及びその他の機器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.3%	0.3%
	カラーテレビ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0.0%	0.0%	1.5%	3.1%	2.0%	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.3%	0.3%
	ダイオード、トランジスター等	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	集積回路	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%
	乗用自動車	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	1.3%
	貨物自動車	0.0%	0.0%	0.6%	2.7%	3.2%	0.3%
	自動車の部分品、附属品	0.0%	0.0%	0.6%	3.2%	0.8%	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	0.0%	0.0%	0.8%	1.5%	2.6%	0.0%
	写真機、写真用のせん光器具	0.0%	0.0%	2.1%	6.8%	2.9%	0.5%
	医療用又は獣医用の機器	0.0%	0.0%	1.8%	2.6%	1.9%	0.5%
	測定用又は検査用の機器	0.0%	0.0%	0.4%	2.9%	0.2%	0.7%

（資料）表 8-1 と同様。

９．2021 年における韓国の日本、中国からの輸入での関税削減効果

(1) 日本よりも高い中国の FTA 効果

本章では、8 章における平均関税率の分析を一歩進めて、韓国の日本・中国・韓国からの輸入において RCEP、中韓 FTA、APTA を利用することにより、実際にどれくらいの関税額を削減できるのか、その輸入額に対する割合はどのくらいなのかを計算している。つまり、韓国の日本・中国からの輸入における RCEP の効果とともに、中韓 FTA、APTA の効果を、関税の削減額と関税削減率という観点から分析している。

韓国の日本や中国からの輸入額に MFN 関税率と FTA 税率を乗じると、それぞれ利用した FTA 別の MFN 税額と FTA 税額になる。本章における関税削減額は、その差分を求めることにより計算している{関税削減額＝MFN 税額(輸入額×MFN 税率)－FTA 税額(輸入額×FTA 税率)}。同様に、日本と中国の韓国からの輸入でも、関税削減額を算出している。

関税削減額は、FTA の関税削減効果によりどれだけ輸入額を節約できたかを表している。そして、この関税削減額を輸入額で割ることにより関税削減率を得ている。本章では、関税削減率を国全体だけでなく業種別・品目別にも計算している。

関税削減率は、例えば FTA の利用による乗用自動車の関税率差(MFN 税率－EPA 税率)の分だけ節約できた関税削減額は、乗用自動車の輸入額全体の何％であるかを求めたものである。つまり、関税削減率が大きければ大きいほど、関税削減効果が高いことを示している。

本章においては、8 章同様に、韓国の日本・中国との貿易における RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の関税削減効果が分析の対象となり、品目分類は 14 の業種と 50 の代表的な品目となる。

表 9-1 は韓国の日本や中国からの輸入において RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した時の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。表 9-1 は、表 8-1 と同様に、「従価税」の品目を対象にしている。

2020 年の韓国の日本からの輸入額（従価税）は 460 億ドルで、日本からの輸入で 2021 年の RCEP を活用した時の韓国の関税削減額は 1 年目で 1.7 億ドル、5 年目で 4.8 億ドル、最終年目で 10.6 億ドルとなり、関税削減率はそれぞれ 0.4%、1.0%、2.3%であった。

同様に韓国の 2020 年の中国からの輸入額は 1,089 億ドルで、2021 年の RCEP の利用による関税削減額は 1 年目で 10 億ドル、5 年目で 19 億ドル、最終年目で 32 億ドルとなり、関税削減率はそれぞれ 0.9%、1.7%、2.9%であった。中韓 FTA の利用による関税削減額は 28 億ドル、関税削減率は 2.5%であった。APTA の利用による関税削減額は 5.1 億ドル、関税削減率は 0.5%であった。

つまり、韓国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した場合の関税削減額は、韓国の中国からの輸入で発効から 5 年目の RCEP や 2021 年の中韓 FTA・APTA を利

用した時の関税削減額と比べて最も小さい。そして RCEP の発効から最終年目においても APTA を除いてこの傾向は変わらない。一方、関税削減率では、韓国の日本からの輸入で発効から 5 年目の RCEP を利用した場合の比率は、韓国の中国からの輸入で 5 年目の RCEP と 2021 年の中韓 FTA を用いた場合よりも低い。ただし、APTA を利用した韓国の中国からの輸入の場合よりは高い。RCEP の発効から最終年目では、韓国の日本からの輸入での関税削減率は 5 年目の時よりも高くなるものの、上述の傾向には変化はない。

なお、表 9-1 の関税削減率と表 8-1 の関税率差が等しくなっているのは、韓国の日本・中国との貿易において、MFN 税率と EPA 税率との逆転現象(MFN 税率＜EPA 税率)が起きていないからである(なぜそうであるかの説明は、7 章(1)で展開している)。

表 9-1：韓国の日本、中国からの輸入の関税削減額および関税削減率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均）

(単位：1,000USドル)		輸入側						
		韓国(従価税)						
		輸入額	関税削減額(1年目)	関税削減額(5年目)	関税削減額(最終年目)	関税削減率(1年目)	関税削減率(5年目)	関税削減率(最終年目)
輸出側	日本(RCEP)	46,023,036	169,745	479,763	1,057,052	0.4%	1.0%	2.3%
	中国(RCEP)	108,884,645	1,017,468	1,862,632	3,181,524	0.9%	1.7%	2.9%
	中国(中韓FTA)		2,773,981			2.5%		
	中国(APTA)		514,443			0.5%		

(注 1) 韓国の輸入額は 2020 年の実績。韓国の中韓 FTA と APTA を利用した中国からの輸入で関税削減額を計算する時の関税率は 2021 年の税率を適用した。韓国の RCEP を利用した時の日本・中国からの輸入での関税率は 1 年目、5 年目、最終年目を適用(以下同様)。

(注 2) 韓国の日本、中国からの輸入においては、RCEP、中韓 FTA、APTA 利用時の関税削減額を算出。関税削減額を輸入額で割って、関税削減率を計算(以下同様)。

(注 3) 国全体の関税削減額は、品目毎の削減額(MFN 税額－EPA 税額)を積み上げて算出した。ある品目の削減額がマイナスの場合、その品目の削減額は 0 としている。したがって、8 章における関税率差と、9 章での関税削減率とは、MFN 税率と EPA 税率とが逆転している場合は一致しない。

(注 4) 関税削減額は、(MFN 税額－EPA 税額)なので、これは(輸入額×MFN 税率－輸入額×EPA 税率)、さらに(輸入額(MFN 税率－EPA 税率))となる。つまり、関税削減額は輸入額に関税率差をかけることによって得られる。

(資料) 各国関税率表、各国 TRS 表(Tariff Reduction Schedule)、「マーリタイム&トレード」IHS グローバル株式会社より作成。

また、本報告書においては、FTA の関税削減額と関税削減率は、FTA を利用できる全ての品目に適用することを前提に算出されている。

(2) 日本よりも高い中国の関税削減額

表 9-2 は、日本と中国の韓国からの輸入において、RCEP、中韓 FTA、APTA を利用した場合の関税削減額と関税削減率を求めたものである。

同表では、日本の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の輸入額は 231 億ドルで関税削減額は 1 年目で 5,314 万ドル、5 年目で 9,612 万ドル、最終年目で 1.7 億ドル、関税削減率

は 1 年目で 0.2%、5 年目で 0.4%、最終年目で 0.7%であった。

中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の輸入額は 1,733 億ドルで関税削減額は 1 年目で 5.8 億ドル、5 年目で 11.3 億ドル、最終年目で 26.3 億ドル、関税削減率は 1 年目で 0.3%、5 年目で 0.7%、最終年目で 1.5%であった。

中国の韓国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税削減額は 13 億ドルで関税削減率は 0.8%、APTA を利用した時の関税削減額は 3.1 億ドルで関税削減率は 0.2%であった。

したがって、輸入額では、中国の韓国からの輸入の方が、日本の韓国からの輸入よりも約 7.5 倍となり、発効から 5 年目の RCEP を利用した関税削減額では 11.8 倍の規模となる。又、日本と中国の韓国からの輸入における発効から 5 年目の RCEP と 2021 年の中韓 FTA・APTA の関税削減率は、いずれも 1%以下であったが、中国の韓国からの輸入で最終年目の RCEP を利用した時の関税削減率は 1.5%となり、唯一 1%を超えるものであった。

表 9-2：日本、中国の韓国からの輸入の関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)

			輸入側											
			日本(RCEP)			中国(RCEP)			中国(中韓FTA)			中国(APTA)		
(単位：1,000USドル)			輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率	輸入額	関税削減額	関税削減率
輸出側	韓国	1年目	23,142,050	53,142	0.2%	173,297,913	580,076	0.3%	173,297,913	1,304,486	0.8%	173,297,913	307,944	0.2%
		5年目		96,116	0.4%		1,133,551	0.7%						
		最終年目		172,519	0.7%		2,629,819	1.5%						

(注) 日本・中国の韓国からの輸入額は 2020 年の実績。中国の韓国からの輸入で中韓 FTA と APTA を利用した時の関税削減額を計算する際の関税率は、2021 年の税率を適用した。日本と中国の韓国からの輸入で RCEP を利用した時の関税率は 1 年目、5 年目、最終年目を適用（以下同様）。

(資料) 表 9-1 と同様。

(3) 業種別の韓国の日本や中国からの輸入での FTA 効果

表 9-3 は韓国の日本と中国からの輸入の業種別における関税削減額及び関税削減率をまとめたものである。

同表のように、韓国の日本からの輸入では、発効から 5 年目の RCEP を利用した時の化学工業品の関税削減額が 1.7 億ドルで全体の 35.9%を占め、関税削減率は 2.2%であった。次いで窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 7,007 万ドル(関税削減率は 0.9%)、3 番目はプラスチック・ゴム製品で 6,786 万ドル(1.9%)、4 番目は電気機器・部品で 5,344 万ドル(0.7%)であった。

韓国の中国からの輸入では、発効から 5 年目の RCEP を利用した時の化学工業品の関税削減額が 3.43 億ドルで全体の 18.4%を占め、関税削減率は 3.3%であった。次いで電気機器・部品の 3.35 億ドル(関税削減率は 0.8%)、3 番目は繊維製品・履物で 2.8 億ドル(3.9%)、

4 番目は機械類・部品で 2.7 億ドル(1.8%)であった。

韓国の中国からの輸入では、中韓 FTA を利用した時の電気機器・部品の関税削減額が 5.6 億ドルで全体の 20.1%を占め、関税削減率は 1.4%であった。次いで化学工業品の 4.6 億ドル(関税削減率は 4.4%)、3 番目は機械類・部品で 4.4 億ドル(2.8%)、4 番目の窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の関税削減額で 3.6 億ドル(2.8%)、5 番目の繊維製品・履物の関税削減額で 3.3 億ドル(4.6%)であった。

韓国の中国からの輸入では、APTA を利用した時の機械類・部品の関税削減額が 1.1 億ドルで全体の 20.6%を占め、関税削減率は 0.7%であった。次いで繊維製品・履物の関税削減額は 1 億ドル(関税削減率は 1.4%)、3 番目は電気機器・部品の関税削減額で 7,518 万ドル(0.2%)、4 番目は化学工業品の関税削減額で 7,153 万ドル(0.7%)であった。

つまり、韓国の日本からの輸入で 5 年目の RCEP を利用した関税削減率は 1.0%で、発効から 5 年目の RCEP を利用した韓国の中国からの輸入での関税削減率の 1.7%、韓国の中国からの輸入で中韓 FTA を利用した 2.5%よりも低かった。これは、その分だけ韓国の中国からの輸入での関税削減効果が、韓国の日本からの輸入での関税削減効果よりも大きいことを示している。

一方、韓国の中国からの輸入での関税削減額は経済規模を反映し RCEP(5 年目)を利用した時は 19 億ドル、中韓 FTA を利用した時は 28 億ドル、APTA を利用した時は 5.1 億ドル、となり、韓国の日本からの輸入の 4.8 億ドルよりも大きい。

表 9-3： 韓国の日本、中国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸出側							
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 韓国（従価税）	農水産品	1,114	0.7%	38,929	1.6%	40,177	1.7%	2,292	0.1%
	食料品・アルコール	5,211	2.6%	19,064	1.1%	39,667	2.4%	0	0.0%
	鉱物性燃料	20,505	1.8%	8,917	1.3%	11,491	1.7%	4,021	0.6%
	化学工業品	172,190	2.2%	343,152	3.3%	464,514	4.4%	71,531	0.7%
	プラスチック・ゴム製品	67,864	1.9%	107,964	2.9%	181,083	4.9%	17,760	0.5%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	868	3.6%	34,193	4.2%	46,693	5.8%	15,890	2.0%
	木材・パルプ	378	0.1%	13,590	1.2%	9,881	0.9%	2,145	0.2%
	繊維製品・履物	11,540	3.1%	280,028	3.9%	334,641	4.6%	103,047	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	70,066	0.9%	194,672	1.5%	361,791	2.8%	49,919	0.4%
	機械類・部品	26,647	0.3%	274,892	1.8%	435,019	2.8%	106,023	0.7%
	電気機器・部品	53,442	0.7%	335,110	0.8%	556,482	1.4%	75,183	0.2%
	輸送用機械・部品	6,089	0.3%	46,161	1.2%	80,358	2.2%	38,000	1.0%
	光学機器・楽器	28,365	0.8%	51,835	1.6%	68,502	2.1%	10,234	0.3%
	雑製品	15,482	2.4%	114,123	2.5%	143,682	3.2%	18,398	0.4%
	全体	479,763	1.0%	1,862,632	1.7%	2,773,981	2.5%	514,443	0.5%

(資料) 表 9-1 と同様。

一方、表 9-4 のように、RCEP(5 年目)を活用した日本の韓国からの輸入で関税削減額が高いのは、化学工業品の 2,979 万ドル、次いでプラスチック・ゴム製品の 2,011 万ドル、3 番目が食料品・アルコールの 1,719 万ドル、4 番目が繊維製品・履物の 1,597 万ドルであった。関税削減率が高いのは繊維製品・履物の 3.2%、プラスチック・ゴム製品の 1.3%、食料品・アルコールの 1.0%であった。

RCEP(5 年目)を活用した中国の韓国からの輸入で関税削減額が高いのは、プラスチック・ゴム製品の 2.3 億ドル、次いで鉱物性燃料の 2.1 億ドル、3 番目が化学工業品と窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2 億ドル、5 番目が機械類・部品の 1.5 億ドルであった。関税削減率が高いのは鉱物性燃料の 2.5%、プラスチック・ゴム製品の 1.9%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 1.6%、皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 1.5%、農水産品と繊維製品・履物の 1.4%、化学工業品の 1.2%であった。

2021 年の中韓 FTA を活用した中国の韓国からの輸入で関税削減額が高いのは、プラスチック・ゴム製品の 2.7 億ドル、次いで窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.5 億ドル、3 番目が化学工業品の 2.4 億ドル、4 番目が鉱物性燃料の 2 億ドル、5 番目が機械類・部品の 1.9 億ドルであった。関税削減率が高いのは皮革・毛皮・ハンドバッグ等の 2.7%、農水産品の 2.6%、繊維製品・履物の 2.5%、鉱物性燃料の 2.4%、プラスチック・ゴム製品の 2.2%、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 2.0%であった。

APTA を活用した中国の韓国からの輸入で関税削減額が高いのは、プラスチック・ゴム製品の 7,526 万ドル、次いで機械類・部品の 6,389 万ドル、3 番目が窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品の 5,221 万ドルであった。関税削減率が高いのは農水産品の 1.6%、繊維製品・履物の 1.4%であった。

日本の韓国からの輸入での RCEP 発効から 5 年目の関税削減額は 9,612 万ドル、中国の韓国からの輸入での RCEP 発効から 5 年目の関税削減額は 11 億ドル、2021 年の中韓 FTA を利用した時の中国の韓国からの輸入での関税削減額は 13 億ドル、2021 年の APTA を利用した時の関税削減額は 3.1 億ドル、であった。このため、RCEP・中韓 FTA・APTA を利用した中国の韓国からの輸入での関税削減規模の方が RCEP を利用した日本の韓国からの輸入の場合よりも大きい。

以上のように、RCEP を利用した日本の韓国からの輸入において、関税削減額が大きい業種は、化学工業品、プラスチック・ゴム製品、食料品・アルコール、繊維製品・履物である。一方、中国の韓国からの輸入では、プラスチック・ゴム製品、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、化学工業品、鉱物性燃料、機械類・部品、電気機器・部品が挙げられる。

表 9-4：日本、中国の韓国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均)

(単位：1,000USドル)		輸入側							
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側韓国	農水産品	1,491	0.2%	3,464	1.4%	6,198	2.6%	3,900	1.6%
	食料品・アルコール	17,193	1.0%	1,385	0.1%	7,885	0.8%	6,541	0.7%
	鉱物性燃料	542	0.0%	213,436	2.5%	202,985	2.4%	21,195	0.2%
	化学工業品	29,786	0.9%	200,260	1.2%	236,773	1.4%	29,173	0.2%
	プラスチック・ゴム製品	20,113	1.3%	232,658	1.9%	269,286	2.2%	75,264	0.6%
	皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2	0.0%	3,580	1.5%	6,382	2.7%	1,981	0.8%
	木材・パルプ	77	0.0%	55	0.0%	64	0.0%	0	0.0%
	繊維製品・履物	15,968	3.2%	24,017	1.4%	41,736	2.5%	22,563	1.4%
	窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品	7,866	0.1%	200,712	1.6%	249,404	2.0%	52,210	0.4%
	機械類・部品	0	0.0%	154,668	0.7%	194,716	0.9%	63,890	0.3%
	電気機器・部品	1,186	0.0%	89,933	0.1%	65,787	0.1%	25,284	0.0%
	輸送用機械・部品	0	0.0%	4,283	0.3%	10,176	0.7%	2,924	0.2%
	光学機器・楽器	510	0.1%	4,714	0.0%	11,104	0.1%	2,697	0.0%
	雑製品	1,382	0.7%	386	0.2%	1,991	1.2%	322	0.2%
	全体	96,116	0.4%	1,133,551	0.7%	1,304,486	0.8%	307,944	0.2%

(資料) 表 9-1 と同様。

(4) 50 の代表品目別の韓国の日本と中国との貿易での FTA 効果

表 9-5 は、FTA を利用した時の韓国の日本、中国からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率を見たものである。

韓国の日本からの輸入において RCEP(5 年目)を活用した場合、関税削減率が 5%以上の品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒 (20.1%)、T シャツなどの肌着(6.4%)、写真機、写真用のせん光器具(5.2%)などの 3 品目となる。

韓国の中国からの輸入で RCEP(5 年目)を利用した時の関税削減率が 5%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(20.3%)、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、T シャツなどの肌着(5.9%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(5.0%)の 4 品目であった。

韓国の中国からの輸入で中韓 FTA を利用した時の関税削減率が 5%以上ある代表的な品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒(25.1%)、マシニングセンター、射出成形機、金属鋳造用鋳型枠等(8.0%)、感光性のロール状写真用フィルム等、エチレンの重合体、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）(6.5%) 、写真機・写真用のせん光器具(6.1%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(6.0%)、T シャツなどの肌着(5.9%) 、手工具用又は加工機械用の互換性工具(5.8%)、貨物自動車(5.7%)、コーヒー牛乳等の甘味飲料、プラスチック製のその他の板・シート、カラーテレビ(5.6%) 、絶縁テープ巻付け機等(5.3%)の 16 品目であった。

韓国の中国からの輸入で APTA を利用した時の関税削減率が 1%以上ある代表的な品目は、緑茶(20.0%)、カラーテレビ(4.0%)、エチレンの重合体(2.8%) 、手工具用又は加工機械用の互換性工具(2.7%)、マシニングセンター(2.6%)、照明船・消防船・クレーン船などの船舶(2.5%) 、自動車の部分品・附属品(2.0%)、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等(1.7%)、絶縁テープ巻き付け機等(1.6%)、電気制御用又は配電用のパネル等(1.5%)の 10 品目であった。

表 9-6 は、FTA を利用した時の日本と中国の韓国からの輸入における代表的な 50 品目の関税削減額と関税削減率をまとめたものである。

日本の韓国からの輸入で、RCEP(5 年目) を利用した時の関税削減率が 1.0%以上である品目は、Ｔシャツなどの肌着、プラスチック製のその他の板・シート、エチレンの重合体、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等の 4 品目であった。

中国の韓国からの輸入で、RCEP(5 年目) を利用した時の関税削減率が 1.0%以上である品目は、緑茶、電動機及び発電機、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの)、感光性のロール状写真用フィルム等、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、プラスチック製のその他の板・シート、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、手工具用又は加工機械用の互換性工具、写真機・写真用のせん光器具の 9 品目であった。

2021 年の中韓 FTA を利用した時の関税削減率が 1.0%以上である品目は、清酒・りんご酒・梨酒などの発酵酒、緑茶、Ｔシャツなどの肌着、写真機・写真用のせん光器具、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの)、プラスチック製のその他の板・シート、鉄・非合金鋼のフラットロール製品、電動機及び発電機、マシニングセンター、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、手工具用又は加工機械用の互換性工具、医療用又は獣医用の機器の 12 品目であった。

2021 年の APTA を利用した時の関税削減率が 1.0%以上である品目は、緑茶、カラーテレビ、マシニングセンター、Ｔシャツなどの肌着、電動機及び発電機、感光性のロール状写真用フィルム等、鉄鋼製のねじ・ボルト・ナット等、プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの)、乗用自動車の 9 品目であった。

表 9-5：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(中国(中韓FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均)

（単位：1,000USドル）		輸出側							
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
		関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸入側 韓国（従価税）	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	バターミルク、ヨーグルト等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	殻付きの鳥卵	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ばれいしょ	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	--	--	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	かぼちゃ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	メロン	--	--	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	--	--	--	--	--	--	--	--
	緑茶	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	13	20.0%
	米	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	109	4.0%	156	4.0%	217	5.6%	0	0.0%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	2,163	20.1%	46	20.3%	57	25.1%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	211	0.3%	409	0.4%	409	0.4%	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	1,856	2.2%	135.79	1.3%	693	6.5%	33.96	0.3%
	エチレンの重合体	0	0.0%	0	0.0%	2,818	6.5%	1,224	2.8%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	416	0.1%	1,883	1.9%	6,499	6.5%	0	0.0%
	プラスチック製のその他の板・シート	32,232	2.4%	8,816	2.8%	17,425	5.6%	0	0.0%
	Ｔシャツなどの肌着	397	6.4%	12,667	5.9%	12,662	5.9%	30	0.0%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	8,242	2.8%	195	3.0%	195	3.0%	59	0.9%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	426	1.5%	9,425	5.0%	11,379	6.0%	3,231	1.7%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	403	0.7%	2,721	2.3%	7,035	5.8%	3,202	2.7%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	印刷機及び部分品	1	0.0%	964	0.2%	1,240	0.2%	198	0.0%
	マシニングセンター	0	0.0%	0	0.0%	593	8.0%	192	2.6%
	射出成形機	0	0.0%	261	0.9%	2,374	8.0%	85	0.3%
	絶縁テープ巻付け機等	180	0.1%	3,729	1.7%	11,810	5.3%	3,498	1.6%
	金属鋳造用鋳型枠等	485	4.3%	5,372	8.0%	5,372	8.0%	447	0.7%
	電動機及び発電機	4,509	1.8%	22,914	2.6%	38,843	4.3%	1,404	0.2%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	カラーテレビ	13	2.7%	6,532	2.7%	13,538	5.6%	9,670	4.0%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	3,672	0.8%	5,541	0.8%	9,702	1.3%	3,360	0.5%
	電気制御用又は配電用のパネル等	6,625	2.7%	9,994	2.7%	12,874	3.5%	5,627	1.5%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	乗用自動車	462	0.1%	51	0.1%	183	0.3%	0	0.0%
	貨物自動車	0	0.0%	0	0.0%	298	5.7%	0	0.0%
	自動車の部分品、附属品	2,696	0.5%	15,537	1.1%	51,606	3.7%	27,811	2.0%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	4	0.2%	1	3.5%	1	4.1%	0.4	2.5%
	写真機、写真用のせん光器具	107	5.2%	577	4.9%	725	6.1%	85	0.7%
	医療用又は獣医用の機器	7,270	3.2%	5,895	2.7%	7,422	3.4%	127	0.1%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

(資料) 表 9-1 と同様。

表 9-6 日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(中国(中韓FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均)

		輸入側							
		日本(RCEP)		中国(RCEP)		中国(中韓FTA)		中国(APTA)	
	（単位：1,000USドル）	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額(5年目)	関税削減率(5年目)	関税削減額	関税削減率	関税削減額	関税削減率
輸出側 韓国	牛肉（冷蔵のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	牛肉（冷凍のもの）	--	--	--	--	--	--	--	--
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えないもの）	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	ミルク及びクリーム（甘味料を加えたもの）	--	--	0	0.0%	0	0.0%	6	0.8%
	バターミルク、ヨーグルト等	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	殻付きの鳥卵	--	--	--	--	--	--	--	--
	ばれいしよ	--	--	--	--	--	--	--	--
	トマト	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	たまねぎ、シャロット	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	かぼちゃ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	メロン	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	りんご	--	--	--	--	--	--	--	--
	梨	--	--	--	--	--	--	--	--
	イチゴ	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	緑茶	--	--	2	7.5%	2	10.5%	2	7.5%
	米	--	--	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	コーヒー牛乳等の甘味飲料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	879	0.8%
	清酒、りんご酒、梨酒などの発酵酒	0	0.0%	0	0.0%	345	14.0%	0	0.0%
	感光性の写真用プレート等	0	0.0%	2	0.0%	177	0.8%	0	0.0%
	感光性のロール状写真用フィルム等	0	0.0%	0	2.5%	--	--	0	2.0%
	エチレンの重合体	565	1.4%	15,197	0.6%	13,157	0.5%	12,392	0.5%
	プラスチック製の板・シート（平らな形状で接着性があるもの）	138	0.2%	15,687	2.8%	15,590	2.7%	9,097	1.6%
	プラスチック製のその他の板・シート	6,007	2.1%	30,428	1.8%	43,144	2.5%	14,642	0.8%
	Ｔシャツなどの肌着	194	3.4%	0	0.0%	604	5.4%	233	2.1%
	金（貨幣用以外で粉状でないもの）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	鉄、非合金鋼のフラットロール製品	0	0.0%	16,272	1.8%	21,058	2.4%	0	0.0%
	鉄鋼製のねじ、ボルト、ナット等	593	1.4%	2,519	1.9%	2,522	1.9%	2,340	1.8%
	手工具用又は加工機械用の互換性工具	0	0.0%	3,276	1.8%	3,332	1.9%	194	0.1%
	ブルドーザー、地ならし機、ショベルローダー等	0	0.0%	16	0.0%	156	0.1%	136	0.1%
	印刷機及び部分品	0	0.0%	100	0.1%	112	0.1%	43	0.1%
	マシニングセンター	--	--	0	0.0%	1,328	2.3%	1,559	2.7%
	射出成形機	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	絶縁テープ巻付け機等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	金属鋳造用鋳型枠等	0	0.0%	871	0.5%	1,415	0.8%	580	0.3%
	電動機及び発電機	0	0.0%	5,912	3.1%	4,539	2.4%	3,972	2.1%
	電話機及びその他の機器	0	0.0%	19	0.0%	19	0.0%	0	0.0%
	ディスク、テープ、不揮発性半導体記憶装置等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	テレビジョンカメラ、デジタルカメラ等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	104	0.2%
	カラーテレビ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	71	4.5%
	電気回路用の機器、光ファイバー用の接続子等	0	0.0%	2,763	0.2%	3,546	0.3%	0	0.0%
	電気制御用又は配電用のパネル等	0	0.0%	0	0.0%	233	0.1%	233	0.1%
	ダイオード、トランジスター等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	集積回路	0	0.0%	33,282	0.0%	1,173	0.0%	10,020	0.0%
	乗用自動車	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	153	1.5%
	貨物自動車	0	0.0%	--	--	--	--	--	--
	自動車の部分品、附属品	0	0.0%	1,844	0.1%	6,183	0.5%	2,730	0.2%
	照明船、消防船、クレーン船などの船舶	--	--	--	--	--	--	--	--
	写真機、写真用のせん光器具	0	0.0%	3	1.4%	7	3.2%	1	0.4%
	医療用又は獣医用の機器	0	0.0%	2,295	0.9%	2,561	1.1%	802	0.3%
	測定用又は検査用の機器	0	0.0%	15	0.0%	1,521	0.5%	27	0.0%

(資料) 表 9-1 と同様。

１０． RCEP 発効による日中韓 3 か国間の貿易への影響

はじめに

2012 年 11 月の交渉立ち上げの宣言以降、長らく交渉が続いた RCEP（地域的な包括的経済連携）協定は、途中でインドの離脱があったものの 2020 年 11 月 15 日に署名が行われた。その後、2021 年 11 月 2 日に協定の発効要件を満たしたことから、2022 年 1 月 1 日から参加 15 か国のうち 10 か国（日本、中国、シンガポール、ブルネイ、ラオス、カンボジア、タイ、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランド)、翌 2 月には韓国、3 月にはマレーシアで発効することとなった。残るインドネシア、フィリピン、ミャンマーの発効については 2022 年 2 月時点では未定である。

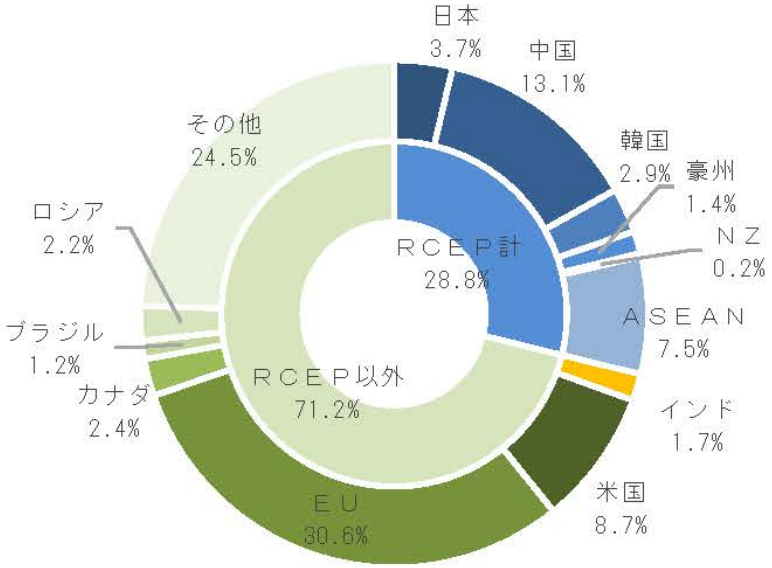
RCEP は日本にとって主要貿易相手国である中国および韓国との初の FTA である。CPTPP（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）と比べて関税自由化の水準は低いものの、日本の貿易額の約 3 割を占める中国・韓国との FTA 発効の意義は大きい。かつて日本は中国と韓国に対し GSP（一般特恵関税制度）による関税の優遇措置を与えていたが、韓国は 2000 年度、中国は 2019 年度に特恵の対象から卒業した（注 1)。RCEP の発効により関税が引き下げられる品目では輸入の増加が見込まれる一方、日本からも輸出の拡大を働き掛ける必要がある。今回の調査では RCEP の譲許表と日中韓 3 か国の関税率表をもとに、RCEP による関税の引き下げと貿易に与える影響を分析した。

(1) RCEP 参加国間の貿易と日本・中国・韓国が占める割合

2019 年時点で世界貿易（輸出額ベースで 19 兆ドル）における RCEP 参加国の割合は 28.8%（5.5 兆ドル）を占める（図 10-1)。世界最大の輸出国である中国の割合は 13.1%と RCEP 参加国の約半分近くを占め、ASEAN（7.5%)、日本（3.7%)、韓国（2.9%）と比べて圧倒的な存在感を示している。

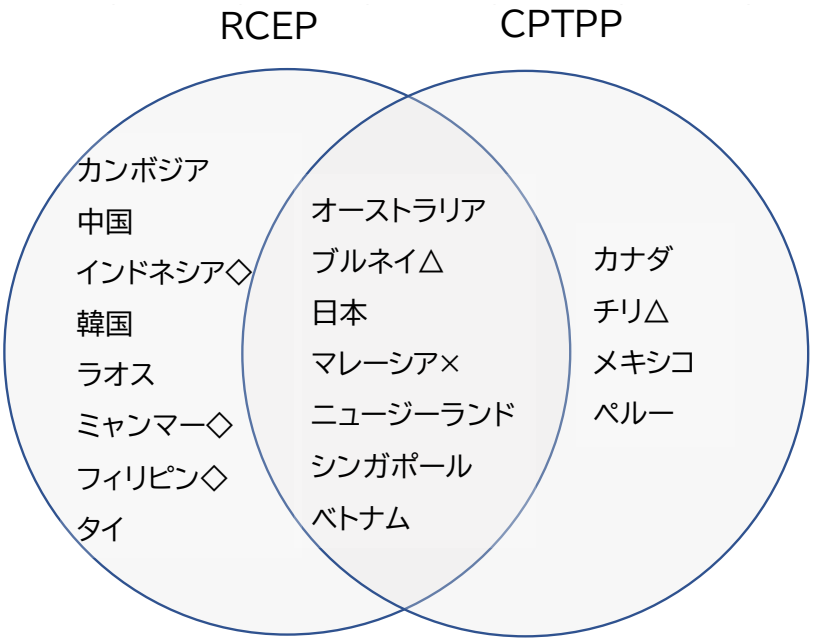
他方、RCEP に先んじて 2018 年末に発効した CPTPP は 11 か国（オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、ベトナム）が参加（ただし、2022 年 2 月時点ではブルネイ、チリ、マレーシアが未発効)、RCEP の参加国のうち日本をはじめベトナム、シンガポール、ブルネイ、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランドは CPTPP にも参加している（図 10-2)。また、中国は 2021 年 9 月、正式に CPTPP への参加を表明した。韓国およびタイも CPTPP 加入に向けて国内での検討を進めていたが、韓国は 2021 年 12 月に CPTPP への加入の申請を目指す方針を表明した。

図 10-1：RCEP 参加国が世界の貿易に占める割合（輸出額ベース、2019 年）



出所：「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定に関するファクトシート」外務省、財務省、農林水産省、経済産業省、令和 2 年 11 月 15 日

図 10-2：RCEP および CPTPP の参加国



（注）△：CPTPP 未発効、◇RCEP 未発効、×CPTPP、RCEP ともに未発効（いずれも 2022 年 2 月時点）

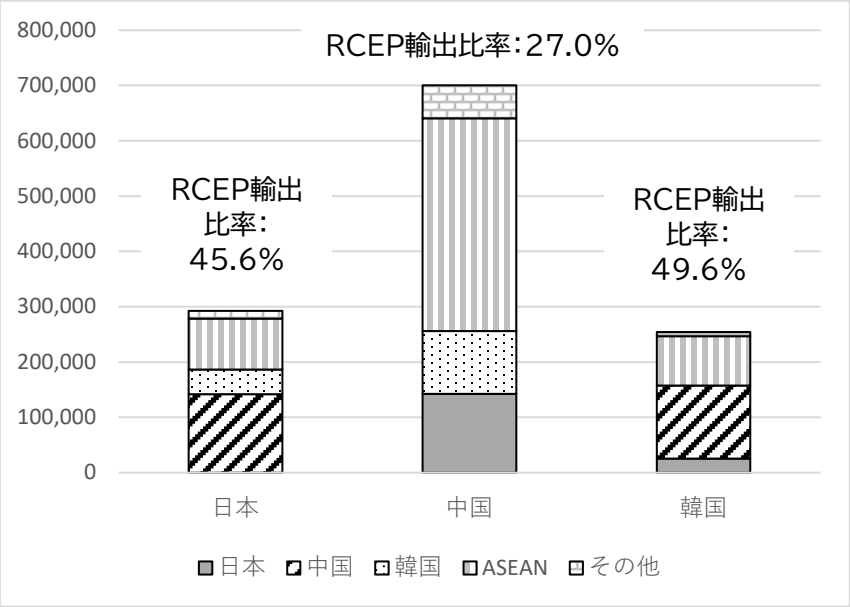
（出所）筆者作成

日本、中国、韓国の RCEP 向け（2022 年 2 月時点で未発効の国も含む）の輸出額を輸出先ごとに表したのが図 10-3 である。日本の RCEP への輸出額は 2,925 億ドル、2020 年の輸出総額の 45.6%を占める。RCEP への輸出のほぼ半分（1,416 億ドル）は中国向け、ASEAN 向けは 922 億ドル、韓国向けは 447 億ドルであった。

中国の RCEP 向け輸出は 7,004 億ドルと日本の 2 倍以上に達するが、輸出全体に占める割合は 27.0%と日本と比べて低い。RCEP の参加国では ASEAN への輸出が 3,852 億ドルと最も多い。日本向けは 1,427 億ドル、韓国向けが 1,130 億ドルであり、両国を合計しても ASEAN 向けを下回る。

韓国も日本と同様に RCEP への輸出は総輸出の約半分に上る。中国への輸出額が多く、RCEP への輸出額 2,543 億ドルのうち半分以上の 1,326 億ドルは中国が占める。他方、ASEAN 向けは 890 億ドル、さらに日本向けは 251 億ドルと RCEP への輸出の約 1 割に過ぎない。

図 10-3：日本・中国・韓国の RCEP 向け輸出額（2020 年、単位：100 万ドル）



（注）2022 年 2 月時点で RCEP 未発効の国も含む。「RCEP 輸出比率」は総輸出に占める RCEP 向けの割合。

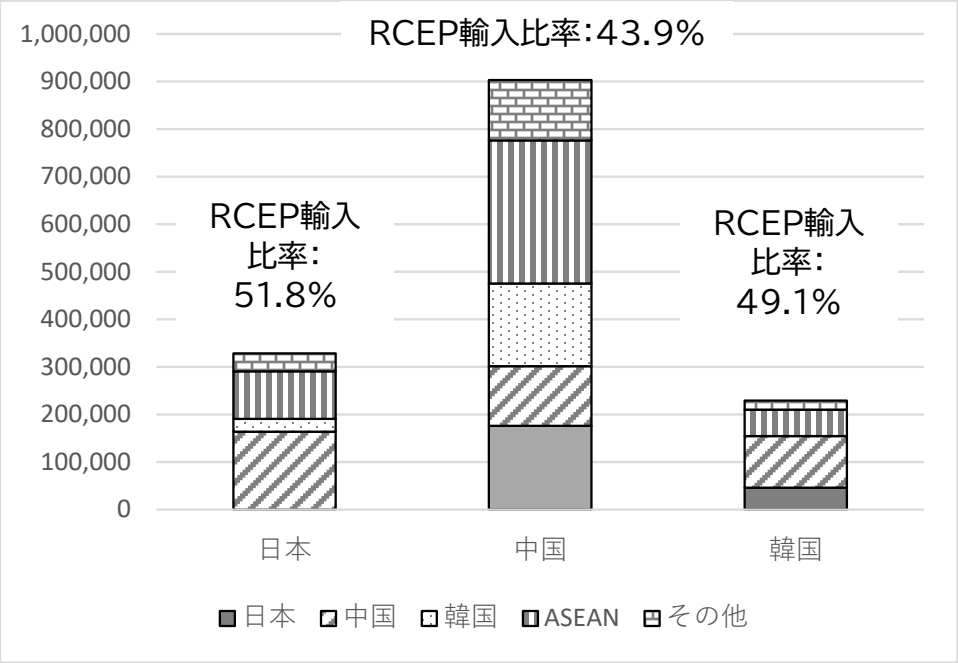
（出所）Global Trade Atlas より作成

次に輸入について、日本の RCEP 参加国からの輸入額は 2020 年時点で 3,289 億ドル、輸入全体の 51.8%を占め、金額・割合ともに輸出より若干高い（図 10-4）。中国からの輸入は 1,641 億ドルと RCEP の約半分を占め、ASEAN からの輸入額は 999 億ドル、韓国は 266 億ドルであった。

中国の RCEP 参加国からの輸入額は 9,035 億ドルと輸出を 2,000 億ドル近く上回る。ただし、この金額には中国からの再輸入（1,256 億ドル）が含まれている点に留意が必要である。中国の原産品をいったん香港や中国国内の保税地域に輸出した後、再び中国国内に再輸入する取引は電気・電子部品を中心に中国の貿易拡大とともに増加、2013 年には 1,570 億ドルに達した。その後も 1,200 億～1,400 億ドル台で推移している。そのほか、ASEAN からの輸入額は 3,015 億ドル、日本と韓国からの輸入はそれぞれ 1,761 億ドル、1,735 億ドルであった。

韓国の RCEP 参加国からの輸入額は 2,296 億ドル、輸入全体の 49.1%を占める。中国からの輸入が 1,089 億ドルと約半分を占め、次いで ASEAN からの輸入が 548 億ドル、日本からが 460 億ドルと続く。

図 10-4：日本・中国・韓国の RCEP からの輸入額（2020 年、単位：100 万ドル）



（注）2022 年 2 月時点で RCEP 未発効の国も含む。「RCEP 輸入比率」は総輸入に占める RCEP からの割合。

（出所）Global Trade Atlas より作成

日中韓 3 か国における RCEP 参加国との貿易では、金額では中国が際立って多いものの、中国の貿易全体に占める割合では（再輸入を除けば）輸出入とも 3 割程度に留まる。日本と韓国は RCEP が輸出入に占める割合は貿易全体の約 5 割を占めるが、そのうち半分は中国が占めており RCEP における中国の存在感が際立つ。

(2) RCEP による日本・中国・韓国の関税の引き下げ

① 各国の RCEP による関税譲許の違い

RCEP における関税の引き下げは RCEP 協定の附属書 I （関税に係る約束の表）に基づいて行われる。附属書 I に関しては、日本は単一の表にまとめられており、相手国で税率が異なる場合は備考にその旨（対象国）が記載されている。一方、中国および韓国は相手国別（ASEAN、オーストラリア、日本、韓国（中国）、ニュージーランド）に税率表が用意されている。そのほか、ブルネイやカンボジア、オーストラリアやニュージーランドなどは全ての RCEP 参加国に対して同じ税率を適用する共通譲許を採用している。

表 10-1：RCEP 協定における各国の関税譲許の方法

1. 共通譲許 （全署名国に同じ税率を設定）	2. 個別譲許（税率差あり）	
	2a. 署名国によって異なる譲許表を設定	2b. 単一の譲許表を設定し、備考欄等で国別の譲許内容の違いについて明記
ブルネイ カンボジア ラオス マレーシア ミャンマー シンガポール オーストラリア ニュージーランド	インドネシア ベトナム 中国 韓国	タイ フィリピン※ 日本

（注）フィリピンについては、共通譲許の譲許表に加え、国別に譲許の内容が異なる一部の品目については、当該品目の譲許内容のみを記載した国別の譲許表がある。国別譲許の対象となる品目については、共通譲許の譲許表の各品目の備考欄に対象国についての注釈があり、共通譲許の対象とならない国は国別の譲許表を確認する必要がある。

（出所）「RCEP 協定解説書」日本貿易振興機構

② RCEP の“税率差ルール”

同じ RCEP の参加国であっても国によって異なる税率が設定されている場合、意図的に低い税率の国を経由して関税の負担を軽減する迂回輸出が懸念される。そのため、RCEP 協定の第 2.6 条「関税率の差異（Tariff Differentials）」で“税率差ルール”が規定されている。輸出国が RCEP の原産国であれば当該輸出国に対する税率を適用するのが原則だが、原産地規則のうち「原産材料のみから生産される産品」を用いて生産する場合、「軽微な工程」以外の工程を輸出国で行った場合のみ当該輸出国が RCEP の原産国となる。また、一部の品目では輸出国が RCEP 原産国と認められるための追加的な要件（輸出国で原産品価

額の総額の 20%以上の付加価値を付与）が課せられる。

こうしたルールにより輸出国が RCEP 原産国とならない場合、当該原産品の原産材料を合計して最高価額のものを提供した国が RCEP 原産国となる。一方、輸入者は事務負担の掛かるこれらのルールを適用せずに①生産に使用された原産材料を提供した国のうち最も高い税率、②締約国に適用される中で最も高い税率、のいずれかを選択することも可能である（注 2）。

③ 関税率表と RCEP 譲許表の HS コードの不突合

今回の調査で RCEP 発効による関税の削減効果を分析するにあたり、通常の輸入の際に課せられる MFN 税率と RCEP の税率を比較する必要がある。しかし、2021 年時点の各国の関税率表は 2017 年版の HS コード（HS2017）で作成されているのに対し、RCEP 譲許表は 2012 年版の HS2012 に基づいているため、双方のコードを突き合わせると不一致が生じてしまう。MFN 税率と RCEP の税率を比較した先行研究（早川（2021））では、不突合の影響を最小にするため HS2012 で作成された最後の時点である 2016 年時点の MFN 税率を用いて分析を行っている。

本調査に関しては、可能な限り最新の税率を用いて分析を行いたいとの考えから、国連統計局（United Nations Statistics Division）による HS2017-HS2012 の変換表を用いて RCEP 譲許表の HS2012 コードを HS2017 コードに変換して MFN 税率の関税率表と接続した。

④ 日中韓 3 か国間における RCEP の関税引き下げ状況

表 10-2～表 10-4 は日本、中国、韓国の 3 か国間における RCEP の関税引き下げ状況である。RCEP 発効時点（1 年目）および 5 年目、関税引き下げ最終年の 3 時点で輸入相手国別の税率を比較した。

1）日本

日本の MFN 税率は全体の平均で 4.81%、RCEP 発効時点の税率は対中国が 3.73%、対韓国が 3.43%と 1～1.5%ポイント程度の引き下げに留まっている。発効から 5 年目時点でも税率はそれぞれ 3.10%、3.08%と 3%を超えており、引き下げの最終時点（21 年目）でも 1.75%、2.33%と 1%を下回らない。

RCEP の税率があまり下がらない要因として、MFN 税率が高い品目分野の税率の引き下げが小さい点が挙げられる。日本では食料品・アルコールや農水産品、皮革・毛皮・ハンドバッグ、繊維製品・履物の MFN 税率が比較的高い。食料品・アルコールや皮革・毛皮・ハンドバッグについては RCEP 発効 21 年目でも韓国からの輸入税率は 10%を超える。

なお、RCEP 発効 1 年目、5 年目の全体の平均税率は対中国が対韓国より高いが、21 年

目には対韓国が対中国を上回る。品目分野ごとに対中国と対韓国の税率を比較すると、1 年目では農水産品や食料品・アルコール、プラスチック・ゴム製品、皮革・毛皮・ハンドバッグなどで対韓国の税率が中国を上回る。木材・パルプや繊維製品・履物といった他の品目分野に関しては対中国のほうが税率は高い。しかし、RCEP 発効から年数の経過とともに対韓国のほうが税率の高い品目分野が増加し、21 年目の時点では木材・パルプ以外はすべて対韓国のほうが RCEP 税率は高くなる。RCEP 発効時点において対中国ではあまり税率が低下しないが、年数をかけて徐々に税率の引き下げが進む。

表 10-2：日本における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%）

		1年目		5年目		21年目	
品目分野	MFN税率	中国	韓国	中国	韓国	中国	韓国
農水産品	7.29	6.38	6.40	5.79	5.95	4.51	5.14
食料品・アルコール	15.26	14.21	14.34	12.51	13.21	8.44	10.80
鉱物性燃料	0.72	0.43	0.39	0.34	0.35	0.12	0.25
化学工業品	2.33	0.90	0.72	0.60	0.49	0.11	0.11
プラスチック・ゴム製品	2.37	2.11	2.11	1.34	1.35	0.12	0.14
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	10.95	8.39	10.94	7.46	10.92	4.35	10.90
木材・パルプ	2.12	1.55	1.38	1.55	1.28	1.55	1.12
繊維製品・履物	6.91	4.65	3.17	3.35	2.65	0.65	1.23
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製品	0.99	0.55	0.42	0.37	0.31	0.06	0.12
機械類・部品	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
電気機器・部品	0.08	0.04	0.04	0.03	0.03	0.00	0.00
輸送用機械・部品	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
光学機器・楽器	0.25	0.23	0.21	0.17	0.19	0.00	0.14
雑製品	2.22	0.88	0.71	0.57	0.49	0.05	0.12
全体	4.81	3.73	3.43	3.10	3.08	1.75	2.33

（注）MFN 税率は 2021 年時点。RCEP は輸入相手国のうち税率が高いほうをハイライトした（両方とも同じ税率の場合は両方ともハイライトし、両方とも税率 0%の場合はいずれもハイライトしていない）

（出所）関税率表および RCEP 譲許表から作成

2）中国

中国の MFN 税率は全体の平均が 6.95%、表 2 の日本の MFN 税率と比べ全般的に税率は高く、日本では税率が 0%に近い機械類や電気機器・部品も 5%前後の関税が課されている。RCEP 発効時点での税率は対日本が 6.13%、対韓国が 5.23%と、日本からの輸入では税率の引き下げ幅が 1%ポイントにも満たない。発効 5 年目の時点でも対日本の RCEP 税率は 5.00%、対韓国が 4.20%と依然として高い。RCEP の関税引き下げ最終年は対日本が 21 年目、対韓国が 36 年目と対韓国のほうが期間は長い。最終的な税率はそれぞれ 1.62%、1.54%と 1%台に低下する。

中国で特に関税が高い品目分野は農水産品、食料品・アルコール、皮革・毛皮・ハンドバッグ、輸送用機械・部品が挙げられる。食料品・アルコールおよび輸送用機械・部品は RCEP の税率の引き下げ幅も小さく、引き下げの最終時点でも食料品・アルコールは 5%弱、輸送用機械・部品は 6～7%の税率となっている。

中国における対日本と対韓国の RCEP 税率を比較すると、1 年目と 5 年目は全ての品目分野において対日本が対韓国の税率を上回る。対韓国の税率の引き下げの最終年は日本より 15 年も遅い。しかし、機械類や電気機器といった品目では引き下げ最終時点の対韓国の税率は対日本を上回る。

表 10-3：中国における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%）

		1年目		5年目		21年目	36年目
品目分野	MFN税率	日本	韓国	日本	韓国	日本	韓国
農水産品	11.42	10.57	10.21	8.23	7.41	2.50	2.14
食料品・アルコール	9.78	9.20	8.96	8.64	8.41	4.64	4.55
鉱物性燃料	2.78	1.08	0.85	0.84	0.62	0.13	0.23
化学工業品	5.29	3.58	2.24	2.51	1.56	0.47	0.47
プラスチック・ゴム製品	8.69	7.94	7.17	6.03	5.08	1.67	1.47
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	9.62	8.99	7.69	6.77	5.52	0.25	0.62
木材・パルプ	2.44	2.44	1.92	2.32	1.90	1.81	1.81
繊維製品・履物	7.15	6.62	4.33	5.70	4.04	0.90	0.86
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製品	6.43	5.39	4.55	4.19	3.49	1.00	0.91
機械類・部品	5.94	5.31	4.61	4.14	3.54	1.20	1.46
電気機器・部品	4.68	4.26	3.93	3.63	3.34	1.45	1.56
輸送用機械・部品	10.33	9.77	9.53	9.17	8.65	7.10	6.21
光学機器・楽器	5.53	5.21	4.92	4.32	3.89	0.75	0.69
雑製品	5.82	5.70	5.67	5.16	5.05	1.27	0.91
全体	6.95	6.13	5.23	5.00	4.20	1.62	1.54

（注）（出所）表 10-2 と同じ

3）韓国

韓国の MFN 税率は全体で 7.79%と表 3 の中国をさらに上回る。全体の税率を引き上げているのは農水産品と食料品・アルコールであり、後者の税率は約 20%に達する。RCEP 発効時点の税率は対日本が 5.87%、対韓国が 5.32%と MFN 税率と比べて 2%ポイント程度税率が低下する。関税引き下げの最終時点は対日本が発効 20 年目、対中国が発効 35 年目である。最終時点での RCEP 税率は全体の平均で対日本（2.68%）、対中国（2.24%）いずれも税率は 2%を下回らない。

RCEP 発効後も税率があまり低下しない要因として農水産品と食料品・アルコール、輸送用機械・部品が挙げられる。農水産品と食料品・アルコールの RCEP 税率は最終引き下げの時点でも対日本で 10%を超え、対中国も 9%に近い。輸送用機械・部品の最終税率も対

日本・対中国とも約 3.5%程度で、MFN 税率から 2%ポイント強の引き下げが行われるに過ぎない。

対日本と対中国の RCEP 税率の比較では、発効 1 年目と 5 年目では全ての品目分野で対日本の税率が対中国の税率より高い。しかし、最終的な税率では化学工業品や木材・パルプなど一部の品目分野で対中国の RCEP 税率が対日本を上回る。

表 10-4：韓国における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%）

		1年目		5年目		20年目	35年目
品目分野	MFN税率	日本	中国	日本	中国	日本	中国
農水産品	17.21	16.09	15.89	14.22	13.19	11.58	9.20
食料品・アルコール	19.67	17.75	17.41	15.92	14.48	13.12	8.98
鉱物性燃料	3.80	1.65	1.57	1.03	0.98	0.20	0.19
化学工業品	5.56	2.46	1.60	1.59	1.09	0.30	0.39
プラスチック・ゴム製品	6.63	5.70	5.30	3.54	3.24	0.59	0.59
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	7.77	4.40	4.37	2.48	2.45	0.06	0.04
木材・パルプ	3.03	2.49	2.48	1.58	1.57	0.41	1.01
繊維製品・履物	9.60	6.11	5.88	4.12	3.98	1.61	1.58
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製品	5.07	3.33	2.59	2.35	1.87	0.64	0.61
機械類・部品	5.21	4.15	2.64	3.33	1.95	1.02	1.12
電気機器・部品	3.79	2.99	2.57	1.97	1.62	0.12	0.13
輸送用機械・部品	5.88	5.36	5.14	4.61	4.47	3.54	3.53
光学機器・楽器	4.38	2.06	1.64	1.17	0.94	0.01	0.01
雑製品	4.77	3.48	3.05	1.94	1.71	0.00	0.11
全体	7.79	5.87	5.32	4.61	4.05	2.68	2.24

（注）（出所）表 10-2 と同じ

日中韓 3 か国間の RCEP による関税の引き下げは、MFN 税率が最も高い韓国で最終的に 5%ポイント程度、最も低い日本で 3%ポイント前後と限定的である。各国で高い関税を課して保護している品目、農水産品や食料品・アルコール、さらに日本の皮革・毛皮・ハンドバッグ等、中国や韓国の輸送用機械・部品は RCEP の発効後もあまり税率が下がらない点が影響している。

先に発効した CPTPP では日本の関税撤廃率は 95%（品目数ベース）なのに対し、RCEP では対中国が 86%、対韓国が 81%と大きく下回る（注 3）。日本は RCEP では米や牛肉・豚肉、乳製品などのいわゆる重要 5 品目について関税削減・撤廃は行わない。日本の農水産品の関税撤廃率は CPTPP の 82%と比べて RCEP では対中国が 56%、対韓国は 49%と大幅に低い水準であり（注 4）、全体の関税撤廃率を引き下げている。

(3) 日本・中国・韓国における RCEP の関税削減効果

以上の日中韓 3 か国の RCEP の関税引き下げ状況を踏まえ、実際にそれぞれの相手国か

らの輸入額（2020 年時点）をもとに RCEP の関税削減効果（削減額・削減率）を算出した。関税削減額は MFN 税率と RCEP 税率との差に輸入額を乗じた金額、削減率は関税削減額を輸入額で割った値である。なお、日本は先に発効済の CPTPP、中国と韓国は両国間で発効中の中韓 FTA の削減効果も算出し、RCEP の削減効果との比較を行った。

① 日本

1）対中国

日本の中国からの 2020 年の輸入額（HS コード 01 類から 97 類の従価税の品目のみ）は 1,621 億ドル、電気機器（458 億ドル）や機械類（329 億ドル）が多くを占め、繊維製品・履物（240 億ドル）と窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品（111 億ドル）が続く（表 10-5）。この輸入額をもとにした RCEP 発効時点（1 年目）の関税削減額は 2.5 億ドル、輸入額の 0.15%に相当する関税削減に留まる。関税引き下げの最終年である 21 年目には削減額は 1 年目の約 10 倍の 24.1 億ドル、削減率は 1.49%に増加する。

中国からの輸入が多い電気機器や機械類は日本の MFN 税率が低いため RCEP による恩恵はほぼ無い。中国からの輸入における RCEP は関税削減効果の繊維製品・履物が多くを占める。繊維製品・履物の RCEP 発効 1 年目の関税削減額は 1.2 億ドルに過ぎないが、21 年目には 15 億ドル以上に増加する。そのほか、繊維製品・履物は関税削減率も 6.34%と他の品目と比べて高い。

表 10-5：RCEP による関税削減効果（対中国）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		21年目	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	3,768	9	0.23	65	1.73
食料品・アルコール	4,553	11	0.25	95	2.08
鉱物性燃料	872	1	0.09	1	0.12
化学工業品	8,737	50	0.58	184	2.10
プラスチック・ゴム製品	5,842	19	0.32	191	3.27
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	2,108	8	0.37	154	7.31
木材・パルプ	2,804	13	0.47	13	0.47
繊維製品・履物	24,023	120	0.50	1,523	6.34
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	11,075	12	0.11	101	0.91
機械類・部品	32,867	0	0.00	0	0.00
電気機器・部品	45,767	0	0.00	4	0.01
輸送用機械・部品	3,953	0	0.00	0	0.00
光学機器・楽器	5,417	1	0.02	14	0.27
雑製品	10,329	6	0.06	63	0.61
全体	162,114	250	0.15	2,409	1.49

（注）HS コード 01 類から 97 類の従価税の品目のみを対象に計算。MFN 税率は 2021 年時点、輸入額は 2020 年時点のデータを適用。関税削減額＝（MFN 税率-FTA 税率）×輸入額、関税削減率＝関税削減額÷輸入額で計算

（出所）関税率表・RCEP 譲許表および貿易統計をもとに算出

なお、CPTPP との比較では、CPTPP 参加 11 か国（2022 年 2 月時点で未発効の国も含む）からの輸入額の合計は 939 億ドルと中国からの輸入額を下回る（表 10-6）。CPTPP 参加国からの輸入の約 4 割は鉱物性燃料（406 億ドル）が占めるほか、農水産品の輸入額も 110 億ドルと多い。CPTPP 発効 1 年目の関税削減額は約 10 億ドル、削減率 1.06%と RCEP による対中輸入の削減効果の 4 倍に上る。

CPTPP では繊維製品・履物の削減額が 3.4 億ドル、削減率 6.79%と高いほか、農水産品および食料品・アルコールの削減率もそれぞれ 3.17%、4.72%と CPTPP の関税引き下げの恩恵を享受している。発効から 21 年目の関税削減額は 17.4 億ドルと対中輸入における RCEP 発効 21 年目の削減額より少ないが、削減率は 1.86%と RCEP を上回り、CPTPP の関税撤廃率の高さが反映されている。

表 10-6：CPTPP による関税削減効果（単位：100 万ドル、%）

		CPTPP(1年目)		CPTPP(21年目)	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	11,015	350	3.17	766	6.95
食料品・アルコール	2,388	113	4.72	238	9.97
鉱物性燃料	40,564	3	0.01	3	0.01
化学工業品	4,730	46	0.96	50	1.07
プラスチック・ゴム製品	2,016	61	3.00	61	3.00
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	589	6	0.94	49	8.37
木材・パルプ	4,436	44	0.99	78	1.76
繊維製品・履物	5,019	341	6.79	447	8.90
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	3,787	16	0.43	28	0.73
機械類・部品	3,682	0	0.00	0	0.00
電気機器・部品	9,719	2	0.02	2	0.02
輸送用機械・部品	1,646	0	0.00	0	0.00
光学機器・楽器	2,745	1	0.03	1	0.03
雑製品	1,611	18	1.12	23	1.40
全体	93,947	999	1.06	1,744	1.86

（注）従価税の品目のみを対象に計算。MFN 税率は 2017 年、輸入額（日本を除く CPTPP 参加 10 か国の合計）は 2016 年時点のデータを用いた。関税削減額＝（MFN 税率-FTA 税率）×輸入額、関税削減率＝関税削減額÷輸入額で計算

（出所）関税率表・TPP 譲許表および貿易統計をもとに算出

2）対韓国

日本の韓国からの輸入額（2020 年時点）は全体で 231 億ドル、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品（54 億ドル）が最も多く、電気機器（38 億ドル）や化学工業品（32 億ドル）、機械類（32 億ドル）が続く。RCEP による関税削減額は 1 年目が全体で 0.5 億ドル、21 年目が 1.7 億ドルと非常に規模が小さい。21 年目の時点での関税削減率も 0.75%と 1%を下回る。韓国と輸入額が近いベトナム（日本の対ベトナム輸入額は 2018 年時点で約 208 億ドル）の場合、日ベトナム EPA での関税削減率は発効 11 年目（2019 年時点）で 3.20%、対韓輸入における RCEP の効果は日ベトナム EPA と比べて大きく劣る。

韓国からの輸入で RCEP の効果が高い品目のひとつは繊維製品・履物で、発効から 21 年目の削減率は 4.75%に達する。このほか、プラスチック・ゴム製品や化学工業品などの削減額・削減率が比較的高く、RCEP による恩恵を享受できる。

表 10-7：RCEP による関税削減効果（対韓国）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		21年目	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	712	0	0.07	3	0.44
食料品・アルコール	1,766	15	0.88	23	1.29
鉱物性燃料	1,279	0	0.02	1	0.08
化学工業品	3,243	15	0.48	54	1.65
プラスチック・ゴム製品	1,512	4	0.29	45	3.00
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	24	0	0.00	0	0.02
木材・パルプ	213	0	0.04	0	0.04
繊維製品・履物	494	13	2.68	23	4.75
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	5,389	3	0.05	16	0.30
機械類・部品	3,151	0	0.00	0	0.00
電気機器・部品	3,834	0	0.01	3	0.07
輸送用機械・部品	635	0	0.00	0	0.00
光学機器・楽器	679	0	0.02	2	0.23
雑製品	212	1	0.29	3	1.22
全体	23,142	53	0.23	173	0.75

（注）（出所）ともに表 10-5 と同じ

② 中国

1）対日本

中国の対日輸入における RCEP の関税削減額は発効時点で 3.6 億ドルと表 10-5 の日本の対中輸入のケースと比べて 1.4 倍近く多い。日本からの輸入額の多い電気機器（476 億ド

ル）および機械類（367 億ドル）のほか、化学工業品（204 億ドル）、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品（179 億ドル）、プラスチック・ゴム製品（115 億ドル）において RCEP の関税削減額が多い。RCEP 発効時点(1 年目)の関税削減率は全体で 0.21%、全ての品目分野で 1%を下回る。しかし、発効 21 年目には関税削減率は 2%を上回り、削減額も 36.7 億ドルに増加する。

表 10-8：RCEP による関税削減効果（対日本）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		21年目	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	414	0	0.06	21	5.08
食料品・アルコール	842	2	0.25	52	6.18
鉱物性燃料	1,404	5	0.33	41	2.91
化学工業品	20,423	74	0.36	522	2.56
プラスチック・ゴム製品	11,450	61	0.53	604	5.28
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	38	0	0.15	2	6.46
木材・パルプ	1,332	0	0.00	0	0.01
繊維製品・履物	2,269	8	0.34	142	6.24
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	17,917	98	0.54	614	3.42
機械類・部品	36,688	54	0.15	804	2.19
電気機器・部品	47,558	46	0.10	413	0.87
輸送用機械・部品	16,965	4	0.02	81	0.48
光学機器・楽器	16,684	11	0.07	342	2.05
雑製品	1,643	0	0.00	28	1.72
全体	175,629	361	0.21	3,667	2.09

（注）関税削減額＝（MFN 税率-FTA 税率）×輸入額、関税削減率＝関税削減額÷輸入額で計算。MFN 税率は 2021 年時点、輸入額は 2020 年時点のデータを適用。
（出所）関税率表・RCEP 譲許表および貿易統計をもとに算出

2）対韓国

中国の韓国からの輸入額（2020 年時点）は対日輸入と同水準の 1,733 億ドル、輸入の半分近くを電気機器・部品（847 億ドル）が占める。RCEP 発効時点（1 年目）の関税削減額は 5.8 億ドルと対日輸入の削減効果を上回る。関税削減額が多い品目分野は化学工業品、窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品、機械類である。ただし、関税引き下げ最終時点（発効 36 年目）の関税削減額は全体で 26.3 億ドルと対日輸入の削減額より少ない。鉱物性燃料やプラスチック・ゴム製品などは引き下げ最終時点の関税削減率が約 4～5%程度にまで増加し、RCEP の利用で一定の関税削減効果を得ることが出来る。

なお、中国と韓国の間には 2015 年に中韓 FTA が発効している。中韓 FTA 発効 7 年目の

2021 年時点における対韓輸入の関税削減額は 13.0 億ドル、削減率は 0.75%であった。RCEP 発効時点（2022 年）と比べ、先に発効した中韓 FTA は関税の引き下げが進んでおり、ほとんどの場合は関税面で RCEP を利用するメリットは少ない。なお、電気機器・部品は RCEP 発効 1 年目の削減率（0.09%）がわずかに中韓 FTA（0.08%）を上回る。中韓 FTA で関税が引き下げられていない一部の電子部品（集積回路）について、RCEP では発効後即時関税が撤廃されるためである。しかし、情報技術協定（ITA）により、これらの品目の MFN 税率は 2021 年 7 月 1 日に撤廃された。したがって、2022 年時点ではこれらの品目についても実際には RCEP を利用するメリットは生じない。

表 10-9：RCEP および中韓 FTA による関税削減効果（対韓国）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		36年目		中韓FTA(7年目)	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	243	1	0.30	13	5.29	6	2.55
食料品・アルコール	949	1	0.12	10	1.03	8	0.83
鉱物性燃料	8,570	53	0.62	419	4.89	203	2.37
化学工業品	17,364	147	0.85	328	1.89	237	1.36
プラスチック・ゴム製品	12,131	75	0.62	516	4.25	269	2.22
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	240	1	0.30	12	5.00	6	2.66
木材・パルプ	528	0	0.01	0	0.01	0	0.01
繊維製品・履物	1,667	18	1.07	90	5.39	42	2.50
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	12,296	103	0.84	419	3.41	249	2.03
機械類・部品	21,490	100	0.47	270	1.25	195	0.91
電気機器・部品	84,683	77	0.09	220	0.26	66	0.08
輸送用機械・部品	1,453	1	0.05	26	1.76	10	0.70
光学機器・楽器	11,513	3	0.03	303	2.63	11	0.10
雑製品	172	0	0.00	5	2.97	2	1.16
全体	173,298	580	0.33	2,630	1.52	1,304	0.75

（注）（出所）ともに表 10-8 と同じ

③ 韓国

1）対日本

韓国の対日輸入における RCEP の関税削減額は発効時点で 1.7 億ドル、削減率は 0.37%であった。日本からの輸入額（2020 年時点）は 460 億ドルと少ないため削減額は小規模である。日本からの輸入は化学工業品（79 億ドル）や窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品（80 億ドル）、機械類（98 億ドル）、電気機器（81 億ドル）などが多いが、RCEP の関税削減額の多くは化学工業品が占める。

RCEP の関税引き下げの最終年となる発効 20 年目の削減額は 10.6 億ドルに増加し、削減率も 2.3%に上昇する。化学工業品の削減額は 3.1 億ドルに増加するほか、皮革・毛皮・ハンドバッグや繊維製品・履物など RCEP による税率の引き下げ幅の大きい品目は削減率が比較的高い。

表 10-10：RCEP による関税削減効果（対日本）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		20年目	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	162	0	0.25	2	1.29
食料品・アルコール	200	3	1.32	10	5.20
鉱物性燃料	1,152	10	0.90	34	2.94
化学工業品	7,892	80	1.02	310	3.93
プラスチック・ゴム製品	3,640	13	0.36	169	4.64
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	24	0	0.77	2	7.18
木材・パルプ	407	0	0.02	1	0.19
繊維製品・履物	368	4	1.19	21	5.65
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	8,005	25	0.31	154	1.92
機械類・部品	9,755	6	0.07	111	1.14
電気機器・部品	8,051	15	0.19	137	1.70
輸送用機械・部品	1,976	1	0.06	15	0.75
光学機器・楽器	3,747	7	0.19	55	1.48
雑製品	644	4	0.59	36	5.62
全体	46,023	170	0.37	1,057	2.30

（注）（出所）ともに表 10-8 と同じ

2）対中国

韓国の対中輸入（2020 年）は全体で 1,089 億ドル、特に電気機器（411 億ドル）が最も多い。そのほかの品目では、機械類（153 億ドル）や窯業・貴金属・鉄鋼・アルミニウム製品（130 億ドル）、化学工業品（105 億ドル）が輸入の中心である。関税削減額もこれらの品目分野で多く、RCEP 発効時点で全体の削減額は 10 億ドルを超える。関税削減率も 0.93%と日本や中国に比べて RCEP の削減効果は高い。

一方、中韓 FTA による関税削減効果は発効 7 年目の 2021 年時点で関税削減額は 27.7 億ドル、削減率は 2.55%である。韓国での RCEP の発効時点（2022 年 2 月）で中韓 FTA の関税削減効果は RCEP を大きく上回っており、関税面ではあえて RCEP を利用する必要性は少ない。

RCEP による対中輸入の関税引き下げは発効 35 年目まで続く。35 年目時点での関税削減額は 31.8 億ドル、削減率は 2.92%と日中韓の 3 か国間では最も高い。ただし、先行して発効した中韓 FTA は最長 20 年をかけて関税の引き下げが進んでおり、多くの品目で RCEP の税率を下回る。ただし、中韓 FTA では全品目のうち 8%は高度センシティブ品目として引き下げから除外、または部分的な関税引き下げに留まる。例えば合成繊維製のジャージ（HS6110.30.10）は中韓 FTA では関税の引き下げから除外されている。RCEP では発効時に 6.5%に引き下げられるため、RCEP を利用して輸入することで関税削減のメリットが得

られる。

表 10-11：RCEP および中韓 FTA による関税削減効果（対中国）（単位：100 万ドル、%）

		1年目		35年目		中韓FTA(7年目)	
	輸入額	削減額	削減率	削減額	削減率	削減額	削減率
農水産品	2,403	10	0.40	90	3.76	40	1.67
食料品・アルコール	1,669	8	0.48	38	2.30	40	2.38
鉱物性燃料	686	5	0.69	15	2.16	11	1.68
化学工業品	10,523	244	2.32	515	4.90	465	4.41
プラスチック・ゴム製品	3,673	37	1.02	203	5.52	181	4.93
皮革・毛皮・ハンドバッグ等	812	8	1.04	68	8.36	47	5.75
木材・パルプ	1,095	4	0.38	27	2.42	10	0.90
繊維製品・履物	7,251	108	1.48	503	6.94	335	4.62
窯業・貴金属・鉄鋼・ｱﾙﾐ製品	12,995	119	0.92	333	2.56	362	2.78
機械類・部品	15,290	212	1.39	370	2.42	435	2.85
電気機器・部品	41,073	175	0.43	630	1.53	556	1.35
輸送用機械・部品	3,701	25	0.69	85	2.30	80	2.17
光学機器・楽器	3,236	20	0.63	94	2.89	69	2.12
雑製品	4,478	41	0.92	211	4.70	144	3.21
全体	108,885	1,017	0.93	3,182	2.92	2,774	2.55

（注）（出所）ともに表 10-8 と同じ

(4) 日本の対中貿易品目における RCEP の削減効果の例

RCEP には日中韓など 15 か国が参加しているが、ほとんどの国では中韓 FTA をはじめ既存の FTA が発効済みで関税の引き下げが実施されている。RCEP によって新規に FTA が発効するのは日本と韓国、日本と中国の間だけだが、日中貿易の規模は日韓を大きく上回る。

日本と中国間の貿易に注目すると、日本の対中輸入において RCEP の関税削減の影響が大きい品目として、例えば「バッグ（外面がプラスチックシートまたは紡織用繊維製のもの、HS4202.92）」が挙げられる。この品目の MFN 税率は 8%、2020 年の輸入額の 6 割超を中国が占める（表 10-12）。中国に次いで輸入額が多いのはベトナム、イタリアの順だが、ベトナムからの輸入では AJCEP（日アセアン EPA）で関税が撤廃済み、イタリアからの輸入では日 EU EPA によって関税の引き下げ（2021 年時点で 5.1%）が進んでいる。

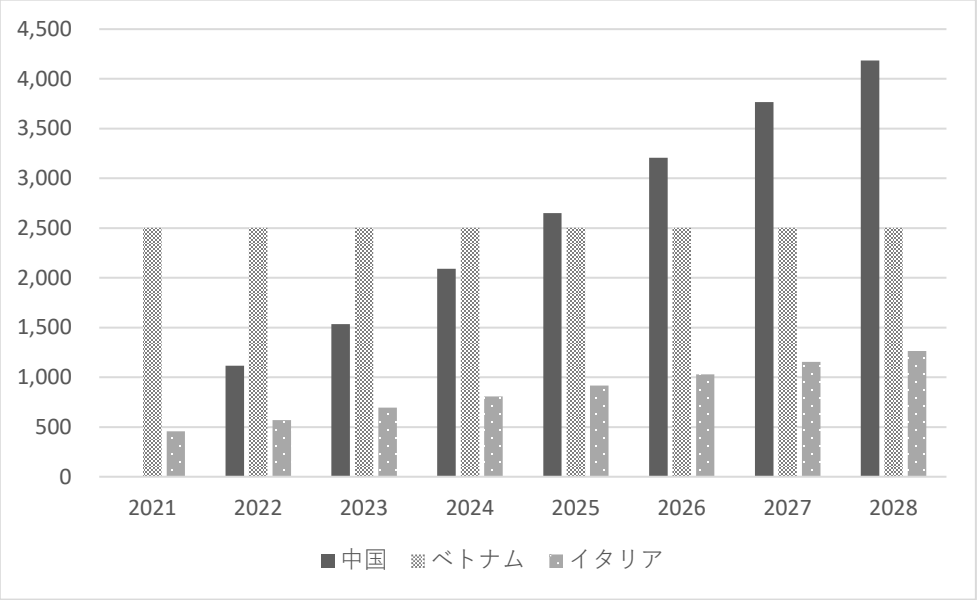
2022 年 1 月の RCEP 発効に伴い、中国からの輸入は順次関税の引き下げが行われる。毎年 0.4%程度の引き下げのため、最終的な関税撤廃は 2041 年とかなり先となる。ただし、2020 年時点の輸入額をもとにした関税削減額では 2025 年の段階で中国がベトナムを上回る（図 10-5）。今後 MFN 税率が引き下げられる可能性はあるものの、RCEP によって最大 8%の関税が引き下げられる効果は大きく、対中輸入における 2041 年時点での関税削減額は約 112 億ドル、2028 年時点の 2.7 倍に拡大する。

表 10-12：日本の「バッグ（外面がプラスチックシートまたは紡織用繊維製、HS4202.92）」の輸入額および関税率（単位：100 万ドル、%）

	輸入額	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
中国（RCEP）*	1,395	8.0	7.2	6.9	6.5	6.1	5.7	5.3	5.0
ベトナム（AJCEP）	313	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
イタリア（日EU EPA）	158	5.1	4.4	3.6	2.9	2.2	1.5	0.7	0.0
世界計	2,238								

（注）輸入額は 2020 年の金額。各年の税率は 4 月 1 日時点。中国の 2021 年の税率は MFN 税率を記載、RCEP 税率は 2022 年 1 月の発効時に 7.6%に引き下げられた。
（出所）日本の関税率表および各 FTA 譲許表をもとに作成

図 10-5：日本のバッグの輸入における中国・イタリア・ベトナムの関税削減額（単位：100 万ドル）



（注）関税削減額＝（MFN 税率-FTA 税率）×輸入額で計算
（出所）関税率表および各 FTA 譲許表、貿易統計をもとに算出

一方、中国の対日輸入では、食品用の容器などに使われる「PET（ポリエチレンテレフタレート）シート（HS3920.62）」において日本のシェアが最も多く、全体の約 4 割を占める（表 10-13）。2021 年まで日本からの輸入に適用されてきた MFN 税率は 6.5%、2022 年の RCEP 発効後は長期にわたり関税の引き下げが行われ、2037 年に関税が撤廃される。第 2 位の韓国からの輸入では RCEP に先んじて中韓 FTA による関税の引き下げが進んでおり、2022 年時点の中韓 FTA の税率は 3%、2029 年に関税は撤廃される。台湾からの輸入については ECFA（海峡両岸経済協力枠組協定）によって関税が撤廃されたほか、米国からの輸入については米中貿易摩擦による追加関税措置の対象として MFN 税率にさらに 25%の税

率が加算されている。

表 10-13：中国の「PET（ポリエチレンテレフタレート）シート（HS3920.62)」輸入額および関税率（単位：100 万ドル、%）

相手国	輸入額	2021	2022	2031
日本（RCEP）	926,789	6.5	6.1	2.4
韓国（中韓FTA）	579,436	3.4	3	0
台湾（ECFA）	309,534	0	0	0
米国（追加関税措置）	230,172	31.5	31.5	31.5？
ベルギー	106,093	6.5	6.5	6.5
世界	2,320,701			

（注）輸入額は 2020 年の金額。日本の 2021 年の税率は MFN 税率を記載。米国の 2031 年の税率は追加関税措置が継続した場合の値（6.5%+25%）。

（出所）中国の関税率表および各 FTA 譲許表をもとに作成

まとめ

RCEP は交渉終盤の 2019 年にインドが離脱するなど、発効まで紆余曲折を経た FTA である。関税自由化の水準も低く、既に別の FTA が発効済みの場合、関税面ではあえて RCEP を利用するメリットは少ない。そのため、RCEP は主に初の FTA となる日本と中国、日本と韓国間の貿易での活用が中心になると考えられる。

先に発効したメガ FTA である CPTPP は 2021 年 9 月に中国と台湾が正式に参加を表明、韓国も参加への方針を明らかにするなど、拡大に向けた機運が高まっている。RCEP と異なり「例外なき自由化」を原則として掲げる CPTPP に中国・韓国が参加すれば、物品貿易では自由化率の低い RCEP より CPTPP の利用が増加すると想定され、CPTPP への求心力が拡大する。TPP（CPTPP）の交渉・妥結の動きは RCEP 交渉のモメンタムを維持するのに役立ったと考えられており（注 5)、今後さらに CPTPP の拡大が RCEP の深化・拡大の動きに繋がる可能性も考えられる。

注

1. 世界銀行統計の基準で「高所得国」に 3 年連続で該当すると特恵対象から除外となる。
2. 「RCEP 協定解説書」日本貿易振興機構
3. 注 2 と同じ
4. 「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定」外務省、財務省、農林水産省、経済産業省、令和 3 年 6 月
5. 鈴木早苗「ASEAN にとっての RCEP」アジ研ポリシー･ブリーフ No.152、2021 年 11 月）

参考文献

・「RCEP 協定解説書」日本貿易振興機構
・「地域的な包括的経済連携（RCEP）協定」外務省、財務省、農林水産省、経済産業省、令和 3 年 6 月
・鈴木早苗（2021）「ASEAN にとっての RCEP」アジ研ポリシー･ブリーフ No.152、日本貿易振興機構アジア経済研究所、2021 年 11 月
・早川和伸（2021）「RCEP は本当に質が低いのか？――関税率の観点から」アジ研ポリシー･ブリーフ No.140、日本貿易振興機構アジア経済研究所、2021 年 2 月

図表目次

表 1-1：令和 3 年度関税削減効果調査事業の調査工程表 6
表 2-1：本助成事業の成果に基づくセミナーによる普及啓蒙活動事例 7
表 2-2：2018 年度ジェトロ/ITI 共催セミナー 9
表 2-3：2019 年度ジェトロ/ITI 共催セミナー 10
表 2-4：2020 年度成果普及セミナー 10
表 2-5：2021 年度成果普及セミナー 11
表 3-1：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(総額 輸出) 20
表 3-2：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(総額 輸入) 21
表 3-3：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(素材 輸出) 22
表 3-4：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(素材 輸入) 22
表 3-5：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(中間財 輸出) 23
表 3-6：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(中間財 輸入) 23
表 3-7：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(最終財 輸出) 24
表 3-8：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(最終財 輸入) 24
表 3-9：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(資本財 輸出) 25
表 3-10：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(資本財 輸入) 25
表 3-11：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(乗用車 輸出) 26
表 3-12：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(乗用車 輸入) 26
表 3-13：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(輸送機器用部品 輸出) 27
表 3-14：2020 年の RCEP 貿易マトリクス(輸送機器用部品 輸入) 27
表 3-15：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額) 28
表 3-16：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材) 29
表 3-17：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財) 29
表 3-18：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財) 30
表 3-19：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財) 30
表 3-20：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車) 31
表 3-21：日本の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品) 31
表 3-22：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額) 32
表 3-23：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材) 33
表 3-24：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財) 33
表 3-25：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財) 34
表 3-26：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財) 34
表 3-27：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車) 35
表 3-28：中国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品) 35
表 3-29：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額) 36

表 3-30：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)..... 37
表 3-31：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)..... 37
表 3-32：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)..... 38
表 3-33：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)..... 38
表 3-34：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)..... 39
表 3-35：韓国の RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)..... 39
表 3-36：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(総額)..... 40
表 3-37：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(素材)..... 41
表 3-38：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(中間財)..... 41
表 3-39：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(最終財)..... 42
表 3-40：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(資本財)..... 42
表 3-41：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(乗用車)..... 43
表 3-42：インドの RCEP 加盟国などとの輸出入額(輸送機器用部品)..... 43
表 3-43：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の業種別の関税削減効果比較(輸入)..... 44
表 3-44：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の業種別の関税削減効果比較(輸出)..... 44
表 3-45：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の代表品目別の関税削減効果比較(輸入)... 45
表 3-46：日本が RCEP と日インド EPA を利用した場合の代表品目別の関税削減効果比較(輸出)... 46
表 4-1：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)..... 49
表 4-2：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 50
表 4-3：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）..... 53
表 4-4：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）.. 53
表 4-5：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)..... 55
表 4-6：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ・：発効から 5 年目、加重平均)..... 56
表 4-7：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)..... 57
表 4-8：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)..... 57
表 4-9：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)..... 59

表 4-10：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均)..... 62
表 4-11：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)..... 63
表 4-12：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)..... 64
表 4-13：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率差（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）..... 65
表 4-14：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率差（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均）..... 66
表 4-15：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別平均関税率差（インド・ベトナム、・米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均)..... 67
表 4-16：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別平均関税率差（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）..... 67
表 4-17：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率差（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均）..... 69
表 4-18：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率差（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均）71
表 4-19：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別平均関税率差（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）..... 72
表 4-20：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別平均関税率差（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、単純平均）..... 73
表 4-21-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率の業種別効果比較(加重平均)..... 74
表 4-21-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日米貿易協定、日インド EPA における平均関税率の業種別効果比較(加重平均) 75
表 4-22-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率差の業種別効果比較(加重平均)..... 77
表 4-22-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率差の業種別効果比較(加重平均)..... 77
表 4-23-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における平均関税率の代表品目別効果比較(加重平均) 79
表 4-23-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA 、CPTPP における平均関税率の代表品目別効果比較(加重平均)..... 81
表 4-24-1：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における関税率差の代表品目別効果比較(加重平均)..... 83

表 4-24-2：日本の輸出における RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日米貿易協定、日インド EPA、CPTPP における関税率差の代表品目別効果比較(加重平均) 85
表 5-1：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の関税削減額および関税削減率（インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 89
表 5-2：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の関税削減額および関税削減率（インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均)..... 91
表 5-3：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)..... 93
表 5-4：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(インド・ベトナム 2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均)..... 94
表 5-5：日本の RCEP、インド、米国、ベトナム、EU からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(インド・米国・ベトナム：2020 年、中国・韓国・EU：発効から 5 年目、加重平均)... 97
表 5-6：RCEP、インド、米国、ベトナム、EU の日本からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(インド・ベトナム：2019 年、米国：2020 年、中国・韓国・ドイツ：発効から 5 年目、加重平均） 98
表 5-7：日本の輸入での、RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均) 100
表 5-8：日本の輸出での、RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日インド EPA における関税削減額および関税削減率の業種別効果比較（加重平均) 100
表 5- 9：日本の輸入での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日本インド EPA における関税削減額および関税削減率の代表品目別効果比較(加重平均)..... 101
表 5- 10：日本の輸出での RCEP、日ベトナム EPA、CPTPP、日本インド EPA における関税削減額および関税削減率の代表品目別効果比較(加重平均) 103
表 6-1：中国の日本、韓国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 105
表 6-2：日本、韓国の中国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 106
表 6-3：中国の日本、韓国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均) 107
表 6-4：日本、韓国の中国からの輸入の平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均) 108
表 6-5：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 109

表 6-6：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 110
表 6-7：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 111
表 6-8：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 111
表 6-9：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 112
表 6-10：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 115
表 6-11：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 116
表 6-12：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 117
表 6-13：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 118
表 6-14：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)、韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)、韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 118
表 6-15：中国の日本、韓国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 119
表 6-16：日本、韓国の中国からの輸入の業種別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・、韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均)..... 119
表 6-18：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 121
表 6-19：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 122
表 6-20：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別平均関税率差　(韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 123
表 7-1：中国の日本、韓国からの輸入の関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 125
表 7-2：日本、韓国の中国からの輸入の関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 126
表 7-3：中国の日本、韓国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均) 128
表 7-4：日本、韓国の中国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均) 129

表 7-5：中国の日本、韓国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）..... 131
表 7-6：日本、韓国の中国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率（韓国(中韓 FTA)・韓国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・韓国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均）..... 132
表 8-1：韓国の日本、中国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/最終年目、加重平均）..... 134
表 8-2：日本、中国の韓国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均）..... 134
表 8-3：韓国の日本、中国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）..... 135
表 8-4：日本、中国の韓国からの輸入の平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、単純平均）..... 136
表 8-5：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 137
表 8- 6：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 138
表 8-7：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 139
表 8-8：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 139
表 8-9：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 140
表 8-10：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 143
表 8-11：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 144
表 8-12：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 145
表 8-13：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 146
表 8-14：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均）..... 146
表 8-15：韓国の日本、中国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 147
表 8-16：日本、中国の韓国からの輸入の業種別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均）..... 147

表 8-17：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 148
表 8-18：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、加重平均) 149
表 8-19：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 150
表 8-20：日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別平均関税率差（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目/最終年目、単純平均) 151
表 9-1：韓国の日本、中国からの輸入の関税削減額および関税削減率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均） 153
表 9-2：日本、中国の韓国からの輸入の関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 1 年目/5 年目/最終年目、加重平均) 154
表 9-3： 韓国の日本、中国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率（中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均） 155
表 9-4：日本、中国の韓国からの輸入の業種別関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均) 157
表 9-5：韓国の日本、中国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均) 159
表 9-6 日本、中国の韓国からの輸入の代表品目別関税削減額および関税削減率(中国(中韓 FTA)・中国(APTA)：2021 年、日本(RCEP)・中国(RCEP)：発効から 5 年目、加重平均) 160
図 10-1：RCEP 参加国が世界の貿易に占める割合（輸出額ベース、2019 年） 162
図 10-2：RCEP および CPTPP の参加国 162
図 10-3：日本・中国・韓国の RCEP 向け輸出額（2020 年、単位：100 万ドル） 163
図 10-4：日本・中国・韓国の RCEP からの輸入額（2020 年、単位：100 万ドル） 164
表 10-1：RCEP 協定における各国の関税譲許の方法 165
表 10-2：日本における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%） 167
表 10-3：中国における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%） 168
表 10-4：韓国における RCEP 税率の引き下げ状況（単位：%） 169
表 10-5：RCEP による関税削減効果（対中国）（単位：100 万ドル、%） 170
表 10-6：CPTPP による関税削減効果（単位：100 万ドル、%） 171
表 10-7：RCEP による関税削減効果（対韓国）（単位：100 万ドル、%） 172
表 10-8：RCEP による関税削減効果（対日本）（単位：100 万ドル、%） 173
表 10-9：RCEP および中韓 FTA による関税削減効果（対韓国）（単位：100 万ドル、%） 174
表 10-10：RCEP による関税削減効果（対日本）（単位：100 万ドル、%） 175
表 10-11：RCEP および中韓 FTA による関税削減効果（対中国）（単位：100 万ドル、%） 176

表 10-12：日本の「バッグ（外面がプラスチックシートまたは紡織用繊維製、HS4202.92)」の輸入額および関税率（単位：100 万ドル、%） 177
図 10-5：日本のバッグの輸入における中国・イタリア・ベトナムの関税削減額（単位：100 万ドル） 177
表 10-13：中国の「PET（ポリエチレンテレフタレート）シート（HS3920. 62)」輸入額および関税率（単位：100 万ドル、%） 178

〔禁無断転載〕

RCEP が日本企業のアジア太平洋での活動に与える影響調査
事業結果・報告書
令和 3 年度（一財）貿易・産業協力振興財団 助成事業
発行日　　2022 年 2 月
編集発行　一般財団法人 国際貿易投資研究所（ITI）
〒104-0045　東京都中央区築地 1 丁目 4 番 5 号　第 37 興和ビル 3 階
Tel : (03) 5148-2601　Fax : (03) 5148-2677
HP アドレス : http://www.iti.or.jp

INSTITUTE
FOR INTERNATIONAL
TRADE AND INVESTMENT

一般財団法人 国際貿易投資研究所（ITI）